



# たきざわ幸福実感アンケート報告書

～滝沢地域社会に関するアンケート調査～



馬コのために「ちやぐバス」の飾りつけ

令和6年4月10日修正版



R4  
年度

「幸福感を育む環境づくり」に向け、  
「健康づくり」と「若者定住」を進めます

# 1 令和4年度 たきざわ幸福実感アンケート調査の概要

## 1.1 目的

滝沢市では、滝沢市自治基本条例に掲げられた「市の将来像」、「市民憲章」、「めざす地域の姿」の実現をめざして、平成27年度～令和4年度までのまちづくりについて示した「第1次滝沢市総合計画」を策定しています。このうち、基本構想においては、市民の皆さんにとって幸福感につながる行動の例を「幸福実感一覧表」として、市行政が幸福感を育む環境づくりに向けて取り組むものを「暮らしやすさ一覧表」としてまとめています。

「幸福実感一覧表」では、市民を7つの世代と5つの生活の場面ごとに掛け合わせた35の区分ごとに「幸福感を育むための一人一人の行動」、「象徴指標」、「指標の基準値及び目標値」、「行動例示」を示しています。

「暮らしやすさ一覧表」では、「めざす地域の姿」の実現に向けた「8つの視点」と「視点が描く『めざすまちの姿』」に基づく「市民の日常生活に必要な利便性の確保」と「危機管理上必要な機能」を表した45項目の最適化条件を定め、74の代表指標と、4年後、8年後の「めざそう値（目標値）」を定めています。

本アンケート調査は、市民の皆さんが普段の生活でどのようなことを感じ、考えているかを測るため、平成15年度から毎年度実施しています。「幸福実感一覧表」と「暮らしやすさ一覧表」に掲げられている指標や「最適化条件」に対する市民の皆さんの満足度、重要度を継続的に定点観測し分析することにより、幸福感を育むための環境の整備の進捗状況を測るとともに、市民主体による地域づくりや市行政経営に活かしていくことを目的として実施しているものです。

## 1.2 調査項目

調査は、暮らしに関する満足度と重要度について（問1）、暮らしの現状と考え方について（問2）、地域行事への参加について（問3）、滝沢市の行政サービスについて（問4）、子育てについて（問5）、行政サービスと負担のあり方について（問6）、生活に対する幸福感について（問7）、健康づくりの習慣について（問8）、情報を得る手段について（問9）、地域づくり体系の浸透度について（問10）、滝沢市の気風について（問11）、幸せについて重要だと感じることにについて（問12）、自由記載意見（問13）、回答者の属性（性別や年代など）について（問14）から構成しています。

## 1.3 調査方法

- (1) 調査対象：滝沢市内に住所を有する満18歳以上の男女
- (2) 標本数：3,100サンプル（性別・世代・地域を考慮し、住民基本台帳を用いた無作為抽出）
- (3) 調査方法：郵送による無記名自記式の調査紙調査（インターネット回答も可）
- (4) 調査期間：令和4年8月19日～9月2日
- (5) 有効回答数：807件（回収率：26.0%）

## 1.4 設問別分析の見方

### (1) 設問ごとの分析方法

問1は、「そう感じる」から「そう感じない」、「重要」から「重要でない」まで各5段階の回答を5～1点に点数化し、全回答の平均をそれぞれ「満足度」、「重要度」として分析しています。問2は、「はい」、「いいえ」それぞれの回答の全回答に占める割合で分析しています。問3は、「回数」の平均で分析しています。問4は、「そう感じる」から「そう感じない」まで5段階の回答の全回答に占める割合で分析しています。問5は、「はい」、「いいえ」それぞれの回答の全回答に占める割合のほか、「回数」、「時間」の平均で分析しています。問6は、1～4の回答の全回答に占める割合で分析しています。問7（1）は、「幸せ」から「幸せではない」まで5段階の回答の全回答に占める割合、（2）は点数の平均、（3）は全回答者に対する選択率で分析しています。問8は、「はい」、「いいえ」それぞれの回答の全回答に占める割合で分析しています。問9と問10は、全回答者に対する選択率で分析しています。問11及び問12は、「そう感じる」から「そう感じない」まで5段階の回答の全回答に占める割合で分析しています。

(2) 第1次滝沢市総合計画策定にあたり、各種指標の基準値を測定するために、平成26年10月に実施した「幸福と暮らしに関する市民アンケート」において収集した数値を、平成26年度値として経年比較の対象としています。

(3) 比率はすべて百分比で表示し小数点第2位または第3位を四捨五入して算出しています。従って、百分比の合計が100%とならない場合があります。

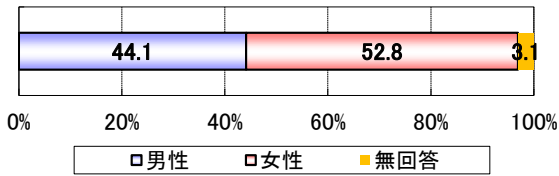
(4) 指標項目の順位付けは、表示桁数以下の実数値により行っています。

## 1.5 回答者の属性

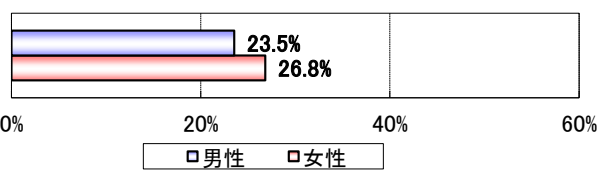
図表 属性・選択肢別の回答の割合と回答率

### 性別

(回答の割合)

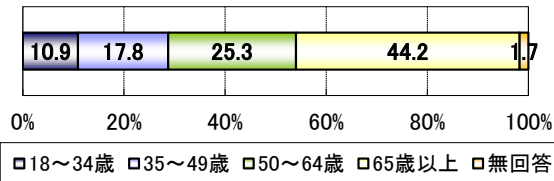


(回答率)

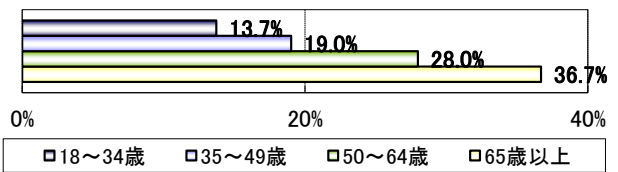


### 世代

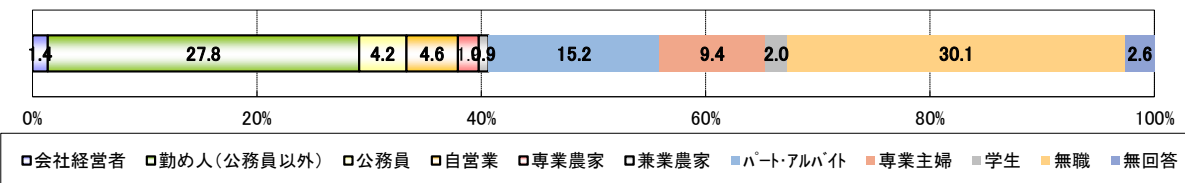
(回答の割合)



(回答率)

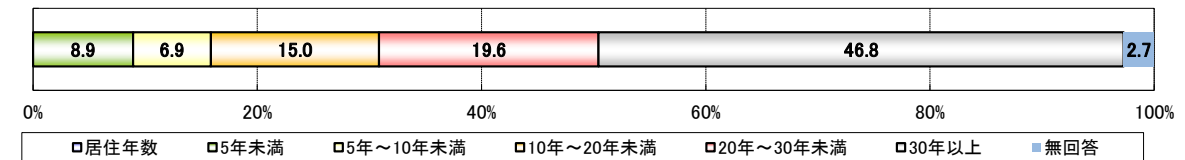


### 仕事



※仕事(職業)ごとの送付数が補足できないため、回答率は未算定

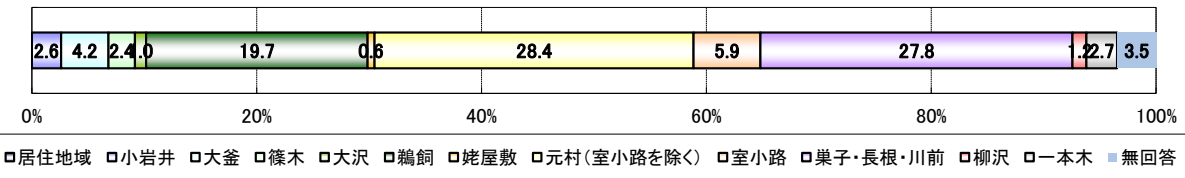
### 居住年数



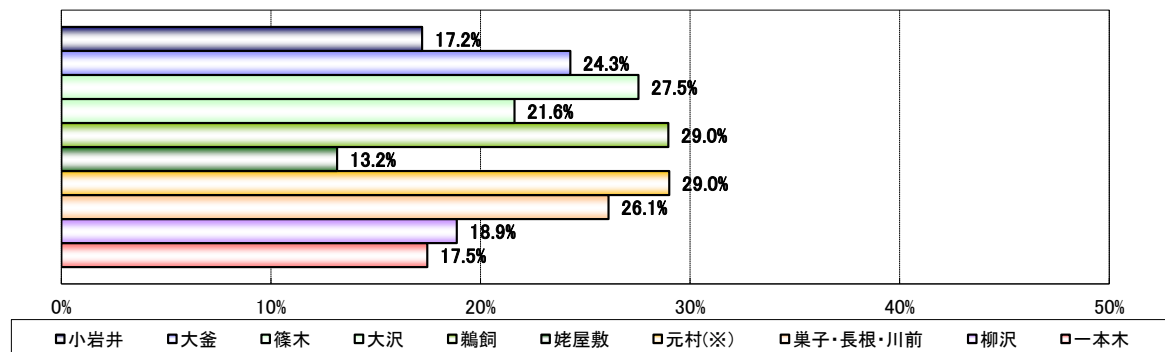
※居住年数ごとの送付数が補足できないため、回答率は未算定

### 居住地域

(回答の割合)



(回答率)



※元村地域に室小路地域も含む。

## 1.6 標本誤差

本アンケート調査は、標本調査によるものであり、一定の範囲で誤差が見込まれます。また、その誤差は、標本数が少なくなる各属性ごとのクロス集計結果ではより大きくなり、あらかじめどの程度の誤差が想定されるかを把握した上で分析する必要があります。

標本数全体での調査結果及びクロス集計を行っている各属性（性別・世代別・地域別など）ごとの、母集団、標本数、標本誤差及び標本誤差率（信頼度95%とする）は、以下のとおりです。

（標本誤差算出式）

$$\varepsilon = t \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

$\varepsilon$  = 標本誤差

$N$  = 母集団

$p$  = 標本確率 (0.5※)

$n$  = 標本数

$t$  = 信頼度 (95%⇒1.96)

《区分》	《母集団》	《標本数》	《標本誤差》	《標本誤差率》
<b>全体</b>				
18歳以上市民	46,146	807	0.034	±3.3%
<b>性別</b>				
男性	22,586	356	0.052	±4.9%
女性	23,560	426	0.047	±4.5%
<b>世代別</b>				
18歳～34歳	9,110	88	0.104	±11.9%
35歳～49歳	11,570	144	0.081	±9.5%
50歳～64歳	10,840	204	0.068	±7.1%
65歳以上	14,626	357	0.051	±5.1%
<b>地域別</b>				
小岩井地域	1,899	21	0.213	±20.3%
大釜地域	2,163	34	0.167	±16.4%
篠木地域	1,102	19	0.223	±22.3%
大沢地域	487	8	0.344	±29.2%
鶴飼地域	8,054	159	0.077	±7.4%
姥屋敷地域	516	5	0.437	±43.7%
元村地域※	16,441	277	0.058	±5.5%
菓子・長根・川前地域	12,852	224	0.065	±6.2%
柳沢地域	1,874	10	0.309	±29.5%
一本木地域	758	22	0.206	±19.7%

※母集団、標本数データは、標本抽出時（令和4年6月末）滝沢市人口データに基づく。

※区分ごとの標本数が全体回答数に満たないのは、無回答者分による。

※母集団の数を算定できないため、標本誤差算出においては、元村地域に室小路地域も含む。

※職業・居住年数ごとの集計については、母集団の数が特定できないため、算定していない。

※標本誤差の算定に係る標本確率は、誤差が最大となる値（ $p=0.5$ ）で算定している。

〈アンケート結果の見方の例〉

問2 (1) 「あなたは、地域の子どもが大切に育てられていると感じますか」という質問に「はい」と答えた方は、81.3%です。その場合、真に正しい回答率は95%の確率で、標本誤差率±3.3%以内の78.0%～84.6%の範囲にあると推定されます。

## 2 暮らしに関する満足度および重要度の分析（問1）

### 2.1 満足度の合い

満足度の上位は、「(7) 家族がお互いに支えあっている」が4.17（前年度比▲0.07）で最も平均点が高くなっています。下位は、「(33) みんなが自分のやりたい仕事ができる」が2.25（同▲0.08）と最も低い満足度となっており、前年度と同様となりました。令和3年度と比較すると、上位の項目の満足度が下がる一方で、下位の項目の満足度は底上げされている傾向にあります。

図表 満足度（平均点数順、5点満点）

順位		番号	項目	満足度		
R04	R03			令和04年度	令和03年度	増減
1	1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.17	4.24	△ 0.07
2	2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.09	4.17	△ 0.08
3	4	17	かかりつけの病院があること	3.91	3.92	△ 0.01
4	3	2	自然とふれあえる環境があること	3.91	3.97	△ 0.06
5	6	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.84	3.65	0.19
6	7	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.71	3.64	0.07
7	5	11	心身ともに元気で暮らせること	3.70	3.72	△ 0.02
8	11	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.53	3.45	0.08
9	9	10	市に犯罪がないこと	3.49	3.52	△ 0.03
10	8	26	子ども達が生き生きとしていること	3.47	3.55	△ 0.08
11	10	18	放課後の子どもの居場所があること	3.45	3.46	△ 0.01
12	12	24	市役所の仕事は信頼できること	3.43	3.41	0.02
13	13	20	交通安全が保たれていること	3.34	3.35	△ 0.01
14	14	19	安心して子育てができること	3.30	3.33	△ 0.03
15	15	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.29	3.27	0.02
16	16	5	隣近所とのつきあいがあること	3.24	3.25	△ 0.01
17	19	36	地場産品が広く販売されていること	3.22	3.16	0.06
18	21	16	健康や介護などを学べる「場」があること	3.15	3.13	0.02
19	17	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.14	3.23	△ 0.09
20	18	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	3.11	3.22	△ 0.11
21	22	1	自然環境に配慮する取り組みが行われていること	3.11	3.11	0.00
22	20	13	子ども達が不安なく暮らせること	3.10	3.16	△ 0.06
23	24	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.08	2.97	0.11
24	23	21	急病の時に病院に行きやすいこと	3.03	3.03	0.00
25	26	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	2.98	2.93	0.05
26	29	30	スポーツに親しむ機会があること	2.93	2.88	0.05
27	27	9	地域の中に支え合う仕組みがあること	2.92	2.91	0.01
28	28	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	2.91	2.88	0.03
29	25	29	地域と学校との間で交流があること	2.91	2.94	△ 0.03
30	31	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.88	2.83	0.05
31	32	40	必要な情報がわかりやすく伝わること	2.85	2.82	0.03
32	37	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	2.83	2.78	0.05
33	35	28	子ども達の体力・学力が向上していること	2.83	2.78	0.05
34	34	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.83	2.79	0.04
35	36	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.82	2.78	0.04
36	30	35	市の特色を活かした産業があること	2.81	2.83	△ 0.02
37	39	31	働く場があること	2.79	2.76	0.03
38	33	14	一人一人の個性が尊重されていること	2.79	2.81	△ 0.02
39	38	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.74	2.77	△ 0.03
40	40	12	老後が不安なく暮らせること	2.69	2.65	0.04
41	41	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.62	2.53	0.09
42	43	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.58	2.47	0.11
43	42	42	地域間での交流があること	2.57	2.51	0.06
44	44	32	農業の担い手がいること	2.37	2.46	△ 0.09
45	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.25	2.33	△ 0.08



## 2.2 重要の度合い

重要度の上位は、「(21) 急病の時に病院に行きやすい」が4.69（前年度比+0.02）、「(13) 子ども達が不安なく暮らせる」が4.62（同▲0.01）でした。下位は、「(42) 地域間での交流がある」が3.54（同+0.04）、「(41) 同じ目的を持った人との交流がある」が3.62（同+0.02）となりました。全体的にみると、令和3年度に比べて上がっている項目が多いことがわかります。

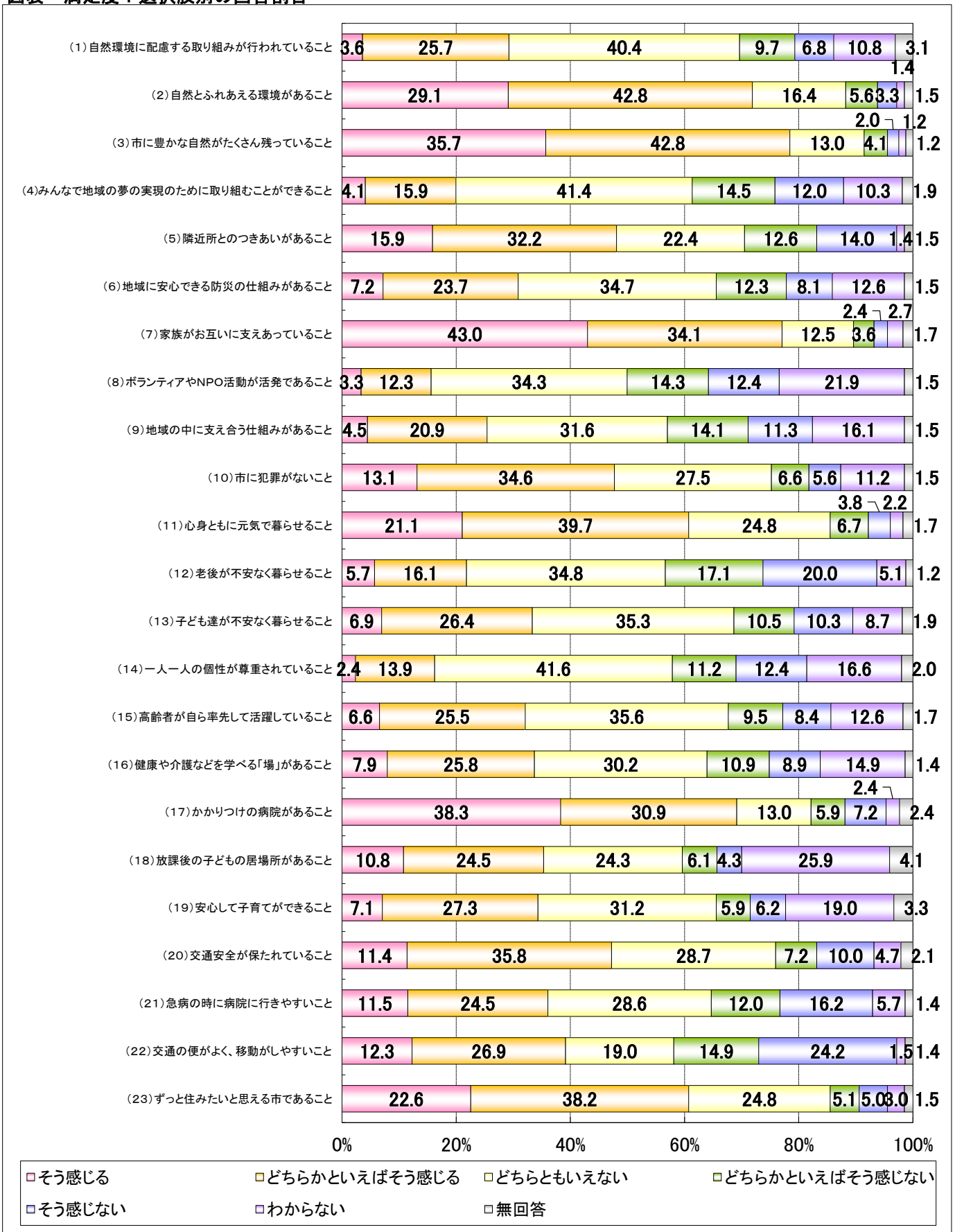
図表 重要度（平均点数順、5点満点）

順位			項目	重要度		
R04	R03	番号		令和04年度	令和03年度	増減
1	1	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.69	4.67	0.02
2	4	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.62	4.63	△ 0.01
3	37	12	老後が不安なく暮らせること	4.62	3.71	0.91
4	3	20	交通安全が保たれていること	4.60	4.64	△ 0.04
5	2	10	市に犯罪がないこと	4.59	4.66	△ 0.07
6	40	11	心身ともに元気で暮らせること	4.59	3.70	0.89
7	7	17	かかりつけの病院があること	4.57	4.51	0.06
8	5	7	家族がお互いに支えあっていること	4.56	4.61	△ 0.05
9	8	19	安心して子育てができること	4.52	4.50	0.02
10	6	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.52	4.51	0.01
11	9	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	4.43	4.46	△ 0.03
12	10	24	市役所の仕事は信頼できること	4.41	4.42	△ 0.01
13	13	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	4.38	4.34	0.04
14	12	18	放課後の子どもの居場所があること	4.37	4.36	0.01
15	15	31	働く場があること	4.37	4.32	0.05
16	11	26	子ども達が生き生きとしていること	4.36	4.38	△ 0.02
17	16	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.32	4.29	0.03
18	17	23	ずっと住みたいと思える市であること	4.27	4.24	0.03
19	14	2	自然とふれあえる環境があること	4.26	4.32	△ 0.06
20	18	40	必要な情報がわかりやすく伝わること	4.22	4.24	△ 0.02
21	21	32	農業の担い手がいること	4.21	4.11	0.10
22	23	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	4.20	4.05	0.15
23	19	1	自然環境に配慮する取り組みが行われていること	4.20	4.19	0.01
24	20	28	子ども達の体力・学力が向上していること	4.14	4.16	△ 0.02
25	27	36	地場産品が広く販売されていること	4.07	3.98	0.09
26	24	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	4.06	4.05	0.01
27	22	43	必要なときに欲しい情報が得られること	4.06	4.07	△ 0.01
28	26	35	市の特色を活かした産業があること	4.04	3.99	0.05
29	25	37	伝統・文化が受け継がれていること	4.02	4.03	△ 0.01
30	28	9	地域の中に支え合う仕組みがあること	3.97	3.97	0.00
31	29	16	健康や介護などを学べる「場」があること	3.96	3.92	0.04
32	32	5	隣近所とのつきあいがあること	3.92	3.84	0.08
33	30	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.83	3.89	△ 0.06
34	33	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.83	3.82	0.01
35	39	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.80	3.70	0.10
36	31	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.80	3.84	△ 0.04
37	35	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.79	3.77	0.02
38	34	29	地域と学校との間で交流があること	3.78	3.78	0.00
39	41	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.74	3.69	0.05
40	36	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.74	3.72	0.02
41	38	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.72	3.71	0.01
42	42	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.69	3.69	0.00
43	43	30	スポーツに親しむ機会があること	3.66	3.64	0.02
44	44	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.62	3.60	0.02
45	45	42	地域間での交流があること	3.54	3.50	0.04

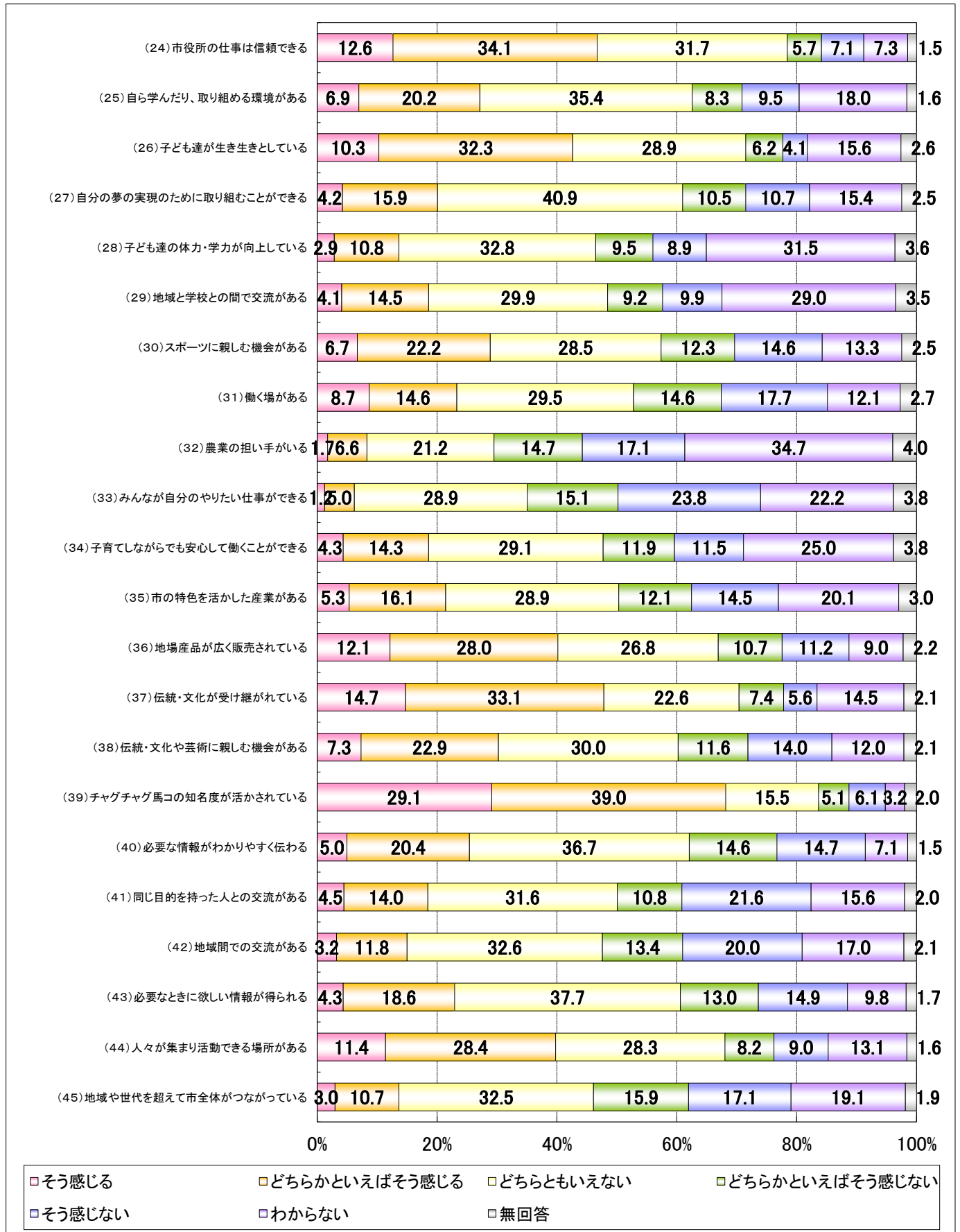
### 2.3 満足度における選択肢別の回答割合

「そう感じる（満足）」と「どちらかといえばそう感じる（まあ満足）」を合わせた満足度が高い項目としては、「(7) 家族がお互いに支えあっている」、「(3) 市に豊かな自然がたくさん残っている」及び「(2) 自然とふれあえる環境がある」等が挙げられます。

図表 満足度：選択肢別の回答割合



「そう感じない（不満）」と「どちらかといえばそう感じない（やや不満）」を合わせた満足度が低い項目としては、「(32) 農業の担い手がいる」、「(33) みんなが自分のやりたい仕事ができる」及び「(28) 子どもたちの体力・学力が向上している」等が挙げられます。

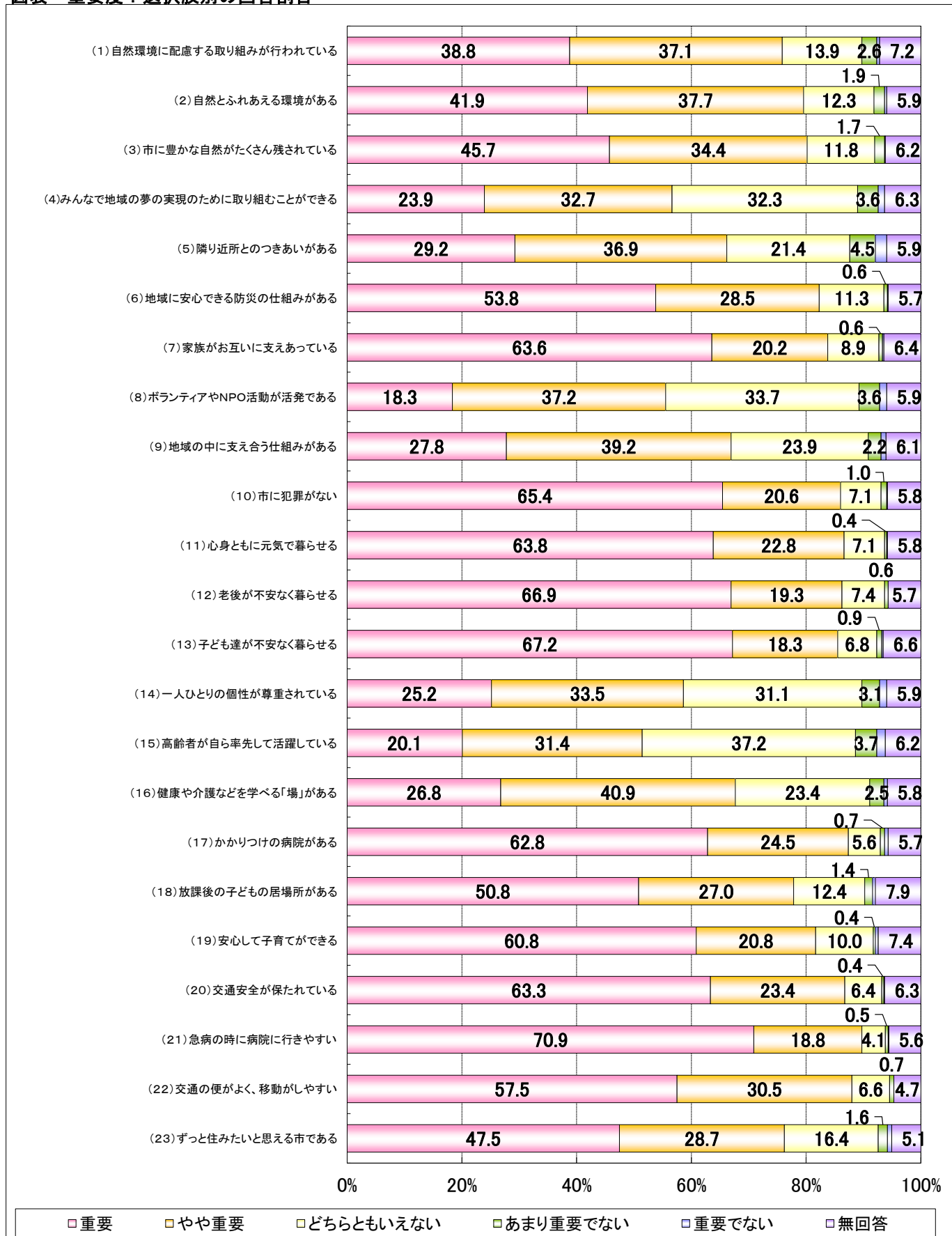




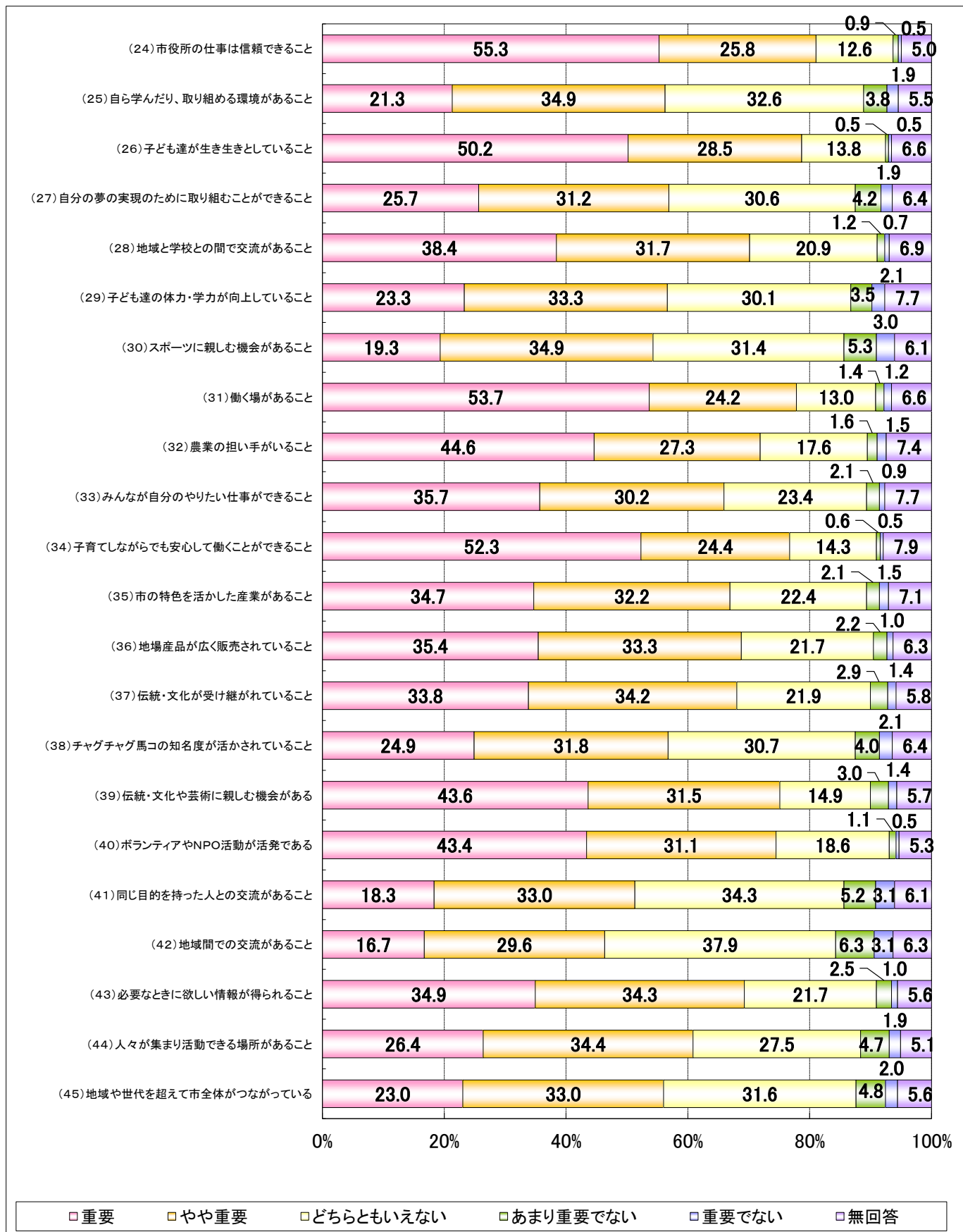
## 2.4 重要度における選択肢別の回答割合

「重要」と「やや重要」を合わせた重要度の高い項目としては、「(21) 急病の時に病院に行きやすい」、「(22) 交通の便がよく、移動がしやすい」及び「(17) かかりつけの病院がある」などが挙げられます。

図表 重要度：選択肢別の回答割合



「重要でない」と「あまり重要でない」を合わせた重要度の低い項目としては、「(42) 地域間での交流がある」、「(30) スポーツに親しむ機会がある」及び「(41) 同じ目的を持った人との交流がある」などが挙げられます。



## 2.5 満足度および重要度の項目別比較

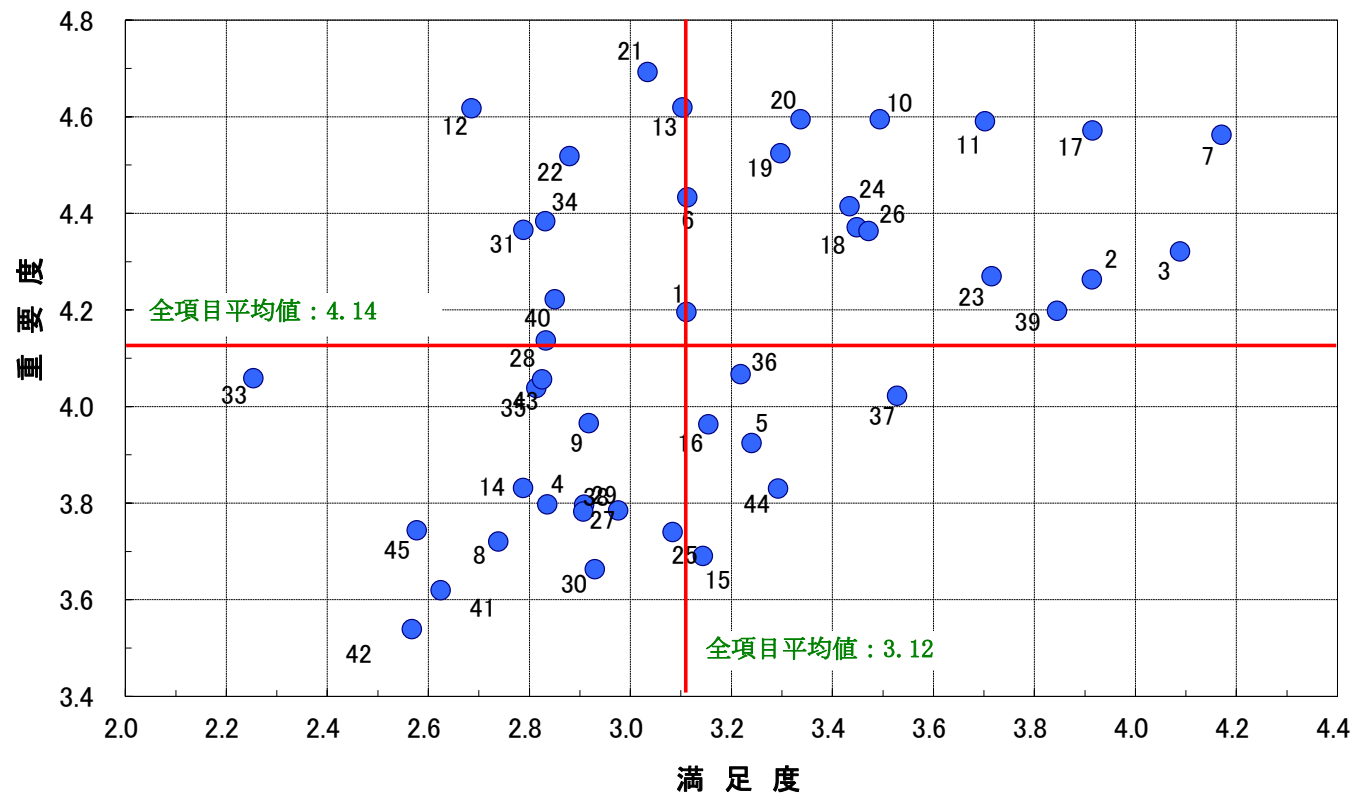
図表 満足度・重要度の項目別比較（平均点）	満足度	重要度
(1) 自然環境に配慮する取り組みが行われている	3.1	4.2
(2) 自然とふれあえる環境がある	3.9	4.3
(3) 市に豊かな自然がたくさん残されている	4.1	4.3
(4) みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができる	2.8	3.8
(5) 隣り近所とのつきあいがある	3.2	3.9
(6) 地域に安心できる防災の仕組みがある	3.1	4.4
(7) 家族がお互いに支えあっている	4.2	4.6
(8) ボランティアやNPO活動が活発である	2.7	3.7
(9) 地域の中に支え合う仕組みがある	2.9	4.0
(10) 市に犯罪がない	3.5	4.6
(11) 心身ともに元気で暮らせる	3.7	4.6
(12) 老後が不安なく暮らせる	2.7	4.6
(13) 子ども達が不安なく暮らせる	3.1	4.6
(14) 一人ひとりの個性が尊重されている	2.8	3.8
(15) 高齢者が自ら率先して活躍している	3.1	3.7
(16) 健康や介護などを学べる「場」がある	3.2	4.0
(17) かかりつけの病院がある	3.9	4.6
(18) 放課後の子どもの居場所がある	3.4	4.4
(19) 安心して子育てができる	3.3	4.5
(20) 交通安全が保たれている	3.3	4.6
(21) 急病の時に病院に行きやすい	3.0	4.7
(22) 交通の便がよく、移動がしやすい	2.9	4.5
(23) ずっと住みたいと思える市である	3.7	4.3
(24) 市役所の仕事は信頼できる	3.4	4.4
(25) 自ら学んだり、取り組める環境がある	3.1	3.7
(26) 子ども達が生き生きとしている	3.5	4.4
(27) 自分の夢の実現のために取り組むことができる	2.9	3.8
(28) 子ども達の体力・学力が向上している	2.8	4.1
(29) 地域と学校との間で交流がある	2.9	3.8
(30) スポーツに親しむ機会がある	2.9	3.7
(31) 働く場がある	2.8	4.4

図表 満足度・重要度の項目別比較（平均点）	満足度	重要度
(32) 農業の担い手がいる	2.4	4.2
(33) みんなが自分のやりたい仕事ができる	2.3	4.1
(34) 子育てしながらでも安心して働くことができる	2.8	4.4
(35) 市の特色を活かした産業がある	2.8	4.0
(36) 地場産品が広く販売されている	3.2	4.1
(37) 伝統・文化が受け継がれている	3.5	4.0
(38) 伝統・文化や芸術に親しむ機会がある	3.0	3.8
(39) チャグチャグ馬コの知名度が活かされている	3.8	4.2
(40) 必要な情報がわかりやすく伝わる	2.8	4.2
(41) 同じ目的を持った人との交流がある	2.6	3.6
(42) 地域間での交流がある	2.6	3.5
(43) 必要なときに欲しい情報が得られる	2.8	4.1
(44) 人々が集まり活動できる場所がある	3.3	3.8
(45) 地域や世代を超えて市全体がつながっている	2.6	3.7

## 2.6 散布図

散布図は、問1の満足度を横軸に、重要度を縦軸として45項目の位置を描いたものです。図の左下に位置するほど満足度も低く重要度も低い項目となり、逆に、図の右上に位置するものほど満足度が高く重要度も高い項目であることを意味しています。

図表 満足度・重要度の項目別比較



## 2.7 満足度および重要度の属性別比較

図表 性別による満足度・重要度①（平均点）

■男性 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.11	36	29	地域と学校との間で交流があること	2.88				
2	7	家族がお互いに支えあっていること	4.04	37	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.86				
3	2	自然とふれあえる環境があること	3.91	38	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.82				
4	17	かかりつけの病院があること	3.80	39	42	地域間での交流があること	2.78				
5	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.70	40	31	働く場があること	2.72				
6	26	子ども達が生き生きとしていること	3.64	41	35	市の特色を活かした産業があること	2.69				
7	11	心身ともに元気で暮らせること	3.61	42	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.68				
8	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.60	43	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.67				
9	24	市役所の仕事は信頼できること	3.57	44	32	農業の担い手がいること	2.52				
10	10	市に犯罪がないこと	3.56	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.47				

■男性 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	17	かかりつけの病院があること	4.55	36	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.72				
2	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.54	37	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.72				
3	7	家族がお互いに支えあっていること	4.52	38	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.70				
4	11	心身ともに元気で暮らせること	4.44	39	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.66				
5	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.44	40	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.65				
6	19	安心して子育てができること	4.43	41	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.65				
7	12	老後が不安なく暮らせること	4.40	42	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.59				
8	10	市に犯罪がないこと	4.36	43	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.55				
9	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.34	44	30	スポーツに親しむ機会があること	3.55				
10	20	交通安全が保たれていること	4.32	45	42	地域間での交流があること	3.47				



図表 性別による満足度・重要度②（平均点）

■女性 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.09	36	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.90				
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.05	37	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.89				
3	17	かかりつけの病院があること	3.94	38	31	働く場があること	2.87				
4	2	自然とふれあえる環境があること	3.93	39	12	老後が不安なく暮らせること	2.86				
5	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.92	40	42	地域間での交流があること	2.86				
6	11	心身ともに元気で暮らせること	3.70	41	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.78				
7	26	子ども達が生き生きとしていること	3.64	42	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.75				
8	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.62	43	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.65				
9	18	放課後の子どもの居場所があること	3.58	44	32	農業の担い手がいること	2.64				
10	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.57	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.33				

■女性 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.69	36	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.78				
2	17	かかりつけの病院があること	4.64	37	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.77				
3	11	心身ともに元気で暮らせること	4.61	38	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.77				
4	7	家族がお互いに支えあっていること	4.61	39	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.77				
5	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.57	40	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.76				
6	12	老後が不安なく暮らせること	4.55	41	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.75				
7	19	安心して子育てができること	4.51	42	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.73				
8	10	市に犯罪がないこと	4.51	43	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.70				
9	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.46	44	30	スポーツに親しむ機会があること	3.62				
10	20	交通安全が保たれていること	4.44	45	42	地域間での交流があること	3.55				

図表 世代別による満足度・重要度①（平均点）

■18～34歳 【満足度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	2	自然とふれあえる環境があること	4.12	36	42	地域間での交流があること	3.11
2	26	子ども達が生き生きとしていること	4.06	37	16	健康や介護などを学べる「場」があること	3.11
3	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.03	38	32	農業の担い手がいること	3.08
4	7	家族がお互いに支えあっていること	3.94	39	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.03
5	36	地場産品が広く販売されていること	3.93	40	12	老後が不安なく暮らせること	3.01
6	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.90	41	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.96
7	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.87	42	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.88
8	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.76	43	9	地域の中に支え合う仕組みがあること	2.84
9	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.73	44	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.84
10	24	市役所の仕事は信頼できること	3.73	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.53

■18～34歳 【重要度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.70	36	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.82
2	11	心身ともに元気で暮らせること	4.70	37	16	健康や介護などを学べる「場」があること	3.82
3	12	老後が不安なく暮らせること	4.61	38	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.82
4	17	かかりつけの病院があること	4.56	39	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.79
5	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.56	40	30	スポーツに親しむ機会があること	3.76
6	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.55	41	5	隣近所とのつきあいがあること	3.73
7	19	安心して子育てができること	4.55	42	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.72
8	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	4.52	43	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.61
9	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.49	44	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.55
10	10	市に犯罪がないこと	4.47	45	42	地域間での交流があること	3.54

図表 世代別による満足度・重要度②（平均点）

■35～49歳 【満足度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.24	36	29	地域と学校との間で交流があること	3.01
2	2	自然とふれあえる環境があること	4.06	37	9	地域の中に支え合う仕組みがあること	3.00
3	26	子ども達が生き生きとしていること	3.91	38	12	老後が不安なく暮らせること	2.99
4	7	家族がお互いに支えあっていること	3.88	39	21	急病の時に病院に行きやすいこと	2.96
5	36	地場産品が広く販売されていること	3.77	40	31	働く場があること	2.93
6	18	放課後の子どもの居場所があること	3.66	41	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.92
7	5	隣近所とのつきあいがあること	3.65	42	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.83
8	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.63	43	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	2.81
9	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.61	44	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.66
10	24	市役所の仕事は信頼できること	3.59	45	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.51

■35～49歳 【重要度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.55	36	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.60
2	19	安心して子育てができること	4.50	37	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.55
3	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.48	38	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.54
4	17	かかりつけの病院があること	4.48	39	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.53
5	11	心身ともに元気で暮らせること	4.45	40	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.47
6	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.41	41	16	健康や介護などを学べる「場」があること	3.45
7	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.36	42	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.37
8	12	老後が不安なく暮らせること	4.35	43	30	スポーツに親しむ機会があること	3.37
9	31	働く場があること	4.35	44	42	地域間での交流があること	3.35
10	23	ずっと住みたいと思える市であること	4.34	45	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.30

図表 世代別による満足度・重要度③（平均点）

■50～64歳 【満足度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.15	36	30	スポーツに親しむ機会があること	2.81
2	2	自然とふれあえる環境があること	3.96	37	28	子ども達の体力・学力が向上していること	2.80
3	7	家族がお互いに支えあっていること	3.92	38	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.77
4	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.73	39	31	働く場があること	2.66
5	17	かかりつけの病院があること	3.63	40	42	地域間での交流があること	2.63
6	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.57	41	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.62
7	11	心身ともに元気で暮らせること	3.55	42	12	老後が不安なく暮らせること	2.61
8	24	市役所の仕事は信頼できること	3.51	43	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.52
9	26	子ども達が生き生きとしていること	3.49	44	32	農業の担い手がいること	2.40
10	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.48	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.21

■50～64歳 【重要度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.68	36	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.78
2	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.60	37	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.76
3	17	かかりつけの病院があること	4.59	38	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.76
4	11	心身ともに元気で暮らせること	4.57	39	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.73
5	10	市に犯罪がないこと	4.51	40	4	みんなが地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.73
6	12	老後が不安なく暮らせること	4.50	41	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.73
7	19	安心して子育てができること	4.47	42	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.69
8	7	家族がお互いに支えあっていること	4.46	43	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.67
9	20	交通安全が保たれていること	4.46	44	30	スポーツに親しむ機会があること	3.59
10	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.41	45	42	地域間での交流があること	3.52

図表 世代別による満足度・重要度④（平均点）

■65歳以上 【満足度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.25	36	14	一人一人の個性が尊重されていること	2.81
2	17	かかりつけの病院があること	4.24	37	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.77
3	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	3.96	38	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.73
4	39	チャグチャグ馬コの名知名度が活かされていること	3.93	39	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.69
5	11	心身ともに元気で暮らせること	3.78	40	31	働く場があること	2.69
6	2	自然とふれあえる環境があること	3.78	41	42	地域間での交流があること	2.62
7	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.75	42	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.61
8	10	市に犯罪がないこと	3.54	43	35	市の特色を活かした産業があること	2.58
9	24	市役所の仕事は信頼できること	3.53	44	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.34
10	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.51	45	32	農業の担い手がいること	2.29

■65歳以上 【重要度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.67	36	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.82
2	17	かかりつけの病院があること	4.67	37	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.79
3	7	家族がお互いに支えあっていること	4.61	38	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.78
4	12	老後が不安なく暮らせること	4.51	39	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.76
5	11	心身ともに元気で暮らせること	4.50	40	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.75
6	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.50	41	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.73
7	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.48	42	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.68
8	20	交通安全が保たれていること	4.47	43	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.64
9	10	市に犯罪がないこと	4.46	44	30	スポーツに親しむ機会があること	3.63
10	19	安心して子育てができること	4.45	45	42	地域間での交流があること	3.58



図表 地域別による満足度・重要度①（平均点）

■小岩井地域 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	2	自然とふれあえる環境があること	4.32	36	29	地域と学校との間で交流があること	2.60				
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.30	37	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.59				
3	7	家族がお互いに支えあっていること	4.21	38	40	必要な情報がわかりやすく伝わること	2.53				
4	11	心身ともに元気で暮らせること	3.75	39	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.50				
5	17	かかりつけの病院があること	3.63	40	32	農業の担い手がいること	2.47				
6	26	子ども達が生き生きとしていること	3.60	41	21	急病の時に病院に行きやすいこと	2.42				
7	19	安心して子育てができること	3.57	42	12	老後が不安なく暮らせること	2.40				
8	20	交通安全が保たれていること	3.50	43	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.28				
9	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.45	44	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.15				
10	5	隣近所とのつきあいがあること	3.35	45	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.00				

■小岩井地域 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.72	36	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.90				
2	32	農業の担い手がいること	4.72	37	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.90				
3	12	老後が不安なく暮らせること	4.68	38	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.90				
4	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.68	39	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	3.85				
5	7	家族がお互いに支えあっていること	4.63	40	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.84				
6	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.62	41	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.79				
7	19	安心して子育てができること	4.61	42	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.75				
8	17	かかりつけの病院があること	4.55	43	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.68				
9	20	交通安全が保たれていること	4.44	44	42	地域間での交流があること	3.50				
10	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.42	45	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.47				

図表 地域別による満足度・重要度②（平均点）

■大釜地域 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.31	36	28	子ども達の体力・学力が向上していること	2.91				
2	7	家族がお互いに支えあっていること	4.28	37	31	働く場があること	2.90				
3	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	4.22	38	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.90				
4	2	自然とふれあえる環境があること	4.13	39	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	2.88				
5	23	ずっと住みたいと思える市であること	4.06	40	34	子育てしながらでも安心して働くことができること	2.88				
6	11	心身ともに元気で暮らせること	4.03	41	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.79				
7	17	かかりつけの病院があること	4.03	42	29	地域と学校との間で交流があること	2.76				
8	26	子ども達が生き生きとしていること	3.82	43	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.62				
9	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.74	44	32	農業の担い手がいること	2.61				
10	24	市役所の仕事は信頼できること	3.70	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.44				

■大釜地域 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.84	36	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.86				
2	17	かかりつけの病院があること	4.74	37	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.84				
3	10	市に犯罪がないこと	4.68	38	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.83				
4	11	心身ともに元気で暮らせること	4.61	39	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.83				
5	20	交通安全が保たれていること	4.61	40	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.68				
6	7	家族がお互いに支えあっていること	4.60	41	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.61				
7	19	安心して子育てができること	4.59	42	29	地域と学校との間で交流があること	3.57				
8	12	老後が不安なく暮らせること	4.58	43	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.57				
9	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.58	44	30	スポーツに親しむ機会があること	3.52				
10	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.57	45	42	地域間での交流があること	3.48				

図表 地域別による満足度・重要度③（平均点）

■篠木地域 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.33	36	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	3.06				
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.22	37	12	老後が不安なく暮らせること	3.06				
3	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	4.18	38	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.06				
4	11	心身ともに元気で暮らせること	4.11	39	1	自然環境に配慮する取り組みが行われていること	3.00				
5	2	自然とふれあえる環境があること	4.06	40	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.00				
6	17	かかりつけの病院があること	4.00	41	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.00				
7	18	放課後の子どもの居場所があること	3.94	42	42	地域間での交流があること	2.93				
8	10	市に犯罪がないこと	3.85	43	14	一人一人の個性が尊重されていること	2.87				
9	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.82	44	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.69				
10	26	子ども達が生き生きとしていること	3.82	45	32	農業の担い手がいること	2.36				

■篠木地域 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.78	36	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.89				
2	11	心身ともに元気で暮らせること	4.78	37	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.89				
3	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	4.72	38	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.89				
4	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.72	39	30	スポーツに親しむ機会があること	3.89				
5	10	市に犯罪がないこと	4.67	40	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.89				
6	12	老後が不安なく暮らせること	4.67	41	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.83				
7	20	交通安全が保たれていること	4.67	42	29	地域と学校との間で交流があること	3.83				
8	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.67	43	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.76				
9	31	働く場があること	4.61	44	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.67				
10	24	市役所の仕事は信頼できること	4.59	45	42	地域間での交流があること	3.61				

図表 地域別による満足度・重要度④（平均点）

■大沢地域 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	24	市役所の仕事は信頼できること	4.31	36	11	心身ともに元気で暮らせること	2.88				
2	2	自然とふれあえる環境があること	4.28	37	35	市の特色を活かした産業があること	2.86				
3	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.22	38	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.75				
4	16	健康や介護などを学べる「場」があること	4.13	39	23	ずっと住みたいと思える市であること	2.71				
5	26	子ども達が生き生きとしていること	4.06	40	31	働く場があること	2.50				
6	37	伝統・文化が受け継がれていること	4.03	41	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	2.43				
7	20	交通安全が保たれていること	4.03	42	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.38				
8	36	地場産品が広く販売されていること	3.82	43	32	農業の担い手がいること	2.29				
9	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.74	44	41	同じ目的を持った人との交流があること	1.86				
10	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.70	45	43	必要なときに欲しい情報が得られること	1.75				

■大沢地域 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	17	かかりつけの病院があること	5.00	36	40	必要な情報がわかりやすく伝わること	3.43				
2	29	地域と学校との間で交流があること	4.71	37	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.43				
3	35	市の特色を活かした産業があること	4.57	38	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.40				
4	1	自然環境に配慮する取り組みが行われていること	4.50	39	10	市に犯罪がないこと	3.25				
5	19	安心して子育てができること	4.50	40	20	交通安全が保たれていること	3.17				
6	23	ずっと住みたいと思える市であること	4.43	41	24	市役所の仕事は信頼できること	3.14				
7	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.33	42	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.00				
8	9	地域の中に支え合う仕組みがあること	4.33	43	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.00				
9	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.33	44	18	放課後の子どもの居場所があること	3.00				
10	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	4.29	45	16	健康や介護などを学べる「場」があること	2.83				

図表 地域別による満足度・重要度⑤（平均点）

■鶺鴒地域 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.11	36	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.87				
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.10	37	12	老後が不安なく暮らせること	2.83				
3	2	自然とふれあえる環境があること	3.97	38	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	2.83				
4	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.97	39	42	地域間での交流があること	2.82				
5	17	かかりつけの病院があること	3.91	40	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.80				
6	26	子ども達が生き生きとしていること	3.82	41	31	働く場があること	2.78				
7	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.72	42	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.74				
8	18	放課後の子どもの居場所があること	3.68	43	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.65				
9	11	心身ともに元気で暮らせること	3.68	44	32	農業の担い手がいること	2.63				
10	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.65	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.29				

■鶺鴒地域 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.61	36	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.70				
2	7	家族がお互いに支えあっていること	4.58	37	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.69				
3	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.54	38	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.67				
4	11	心身ともに元気で暮らせること	4.53	39	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.65				
5	17	かかりつけの病院があること	4.52	40	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.64				
6	12	老後が不安なく暮らせること	4.47	41	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.63				
7	10	市に犯罪がないこと	4.47	42	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.63				
8	19	安心して子育てができること	4.46	43	30	スポーツに親しむ機会があること	3.62				
9	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.44	44	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.55				
10	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.42	45	42	地域間での交流があること	3.43				



図表 地域別による満足度・重要度⑥（平均点）

■姥屋敷地域 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.40	36	14	一人一人の個性が尊重されていること	2.00				
2	17	かかりつけの病院があること	3.80	37	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.00				
3	29	地域と学校との間で交流があること	3.67	38	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	2.00				
4	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	3.60	39	30	スポーツに親しむ機会があること	2.00				
5	18	放課後の子どもの居場所があること	3.50	40	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.00				
6	2	自然とふれあえる環境があること	3.40	41	24	市役所の仕事は信頼できること	1.80				
7	31	働く場があること	3.40	42	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	1.80				
8	10	市に犯罪がないこと	3.25	43	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	1.75				
9	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.25	44	16	健康や介護などを学べる「場」があること	1.50				
10	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.25	45	21	急病の時に病院に行きやすいこと	1.40				

■姥屋敷地域 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.75	36	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.75				
2	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.75	37	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.75				
3	7	家族がお互いに支えあっていること	4.50	38	16	健康や介護などを学べる「場」があること	3.75				
4	10	市に犯罪がないこと	4.50	39	24	市役所の仕事は信頼できること	3.75				
5	35	市の特色を活かした産業があること	4.50	40	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	3.75				
6	36	地場産品が広く販売されていること	4.50	41	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.75				
7	37	伝統・文化が受け継がれていること	4.50	42	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.50				
8	1	自然環境に配慮する取り組みが行われていること	4.25	43	42	地域間での交流があること	3.50				
9	2	自然とふれあえる環境があること	4.25	44	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.25				
10	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.25	45	9	地域の中に支え合う仕組みがあること	3.25				

図表 地域別による満足度・重要度⑦（平均点）

■元村地域（室小路を除く）【満足度】				■元村地域（室小路を除く）【重要度】			
（上位）				（下位）			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.04	36	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.94
2	7	家族がお互いに支えあっていること	4.02	37	31	働く場があること	2.93
3	17	かかりつけの病院があること	3.89	38	42	地域間での交流があること	2.88
4	2	自然とふれあえる環境があること	3.88	39	35	市の特色を活かした産業があること	2.86
5	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.82	40	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.84
6	24	市役所の仕事は信頼できること	3.71	41	12	老後が不安なく暮らせること	2.84
7	11	心身ともに元気で暮らせること	3.69	42	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.79
8	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.66	43	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.71
9	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.63	44	32	農業の担い手がいること	2.63
10	26	子ども達が生き生きとしていること	3.59	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.55

■元村地域（室小路を除く）【重要度】				■元村地域（室小路を除く）【満足度】			
（上位）				（下位）			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.63	36	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.76
2	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.61	37	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.74
3	17	かかりつけの病院があること	4.60	38	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.73
4	11	心身ともに元気で暮らせること	4.58	39	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.71
5	19	安心して子育てができること	4.51	40	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.70
6	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.51	41	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.68
7	12	老後が不安なく暮らせること	4.48	42	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.68
8	10	市に犯罪がないこと	4.45	43	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.64
9	20	交通安全が保たれていること	4.41	44	30	スポーツに親しむ機会があること	3.57
10	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.35	45	42	地域間での交流があること	3.54

図表 地域別による満足度・重要度⑧（平均点）

■室小路地域 【満足度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度				
1	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.15	36	29	地域と学校との間で交流があること	2.91				
2	2	自然とふれあえる環境があること	4.02	37	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.90				
3	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.96	38	32	農業の担い手がいること	2.90				
4	7	家族がお互いに支えあっていること	3.96	39	42	地域間での交流があること	2.88				
5	17	かかりつけの病院があること	3.91	40	5	隣近所とのつきあいがあること	2.88				
6	26	子ども達が生き生きとしていること	3.88	41	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.79				
7	24	市役所の仕事は信頼できること	3.67	42	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.76				
8	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.64	43	27	自分の夢の実現のために取り組むことができること	2.62				
9	18	放課後の子どもの居場所があること	3.62	44	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.61				
10	20	交通安全が保たれていること	3.59	45	9	地域の中に支え合う仕組みがあること	2.44				

■室小路地域 【重要度】				(上位)				(下位)			
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度				
1	11	心身ともに元気で暮らせること	4.79	36	36	地場産品が広く販売されていること	3.96				
2	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.75	37	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.93				
3	7	家族がお互いに支えあっていること	4.69	38	16	健康や介護などを学べる「場」があること	3.85				
4	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.69	39	30	スポーツに親しむ機会があること	3.85				
5	17	かかりつけの病院があること	4.67	40	42	地域間での交流があること	3.83				
6	19	安心して子育てができること	4.67	41	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.81				
7	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.55	42	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.81				
8	10	市に犯罪がないこと	4.53	43	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.80				
9	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	4.52	44	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.70				
10	12	老後が不安なく暮らせること	4.52	45	5	隣近所とのつきあいがあること	3.69				

図表9 地域別による満足度・重要度⑨（平均点）

■巢子・長根・川前地域 【満足度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.05	36	30	スポーツに親しむ機会があること	2.85
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.00	37	9	地域の中に支え合う仕組みがあること	2.83
3	2	自然とふれあえる環境があること	3.85	38	35	市の特色を活かした産業があること	2.68
4	17	かかりつけの病院があること	3.81	39	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.68
5	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.71	40	42	地域間での交流があること	2.65
6	11	心身ともに元気で暮らせること	3.65	41	31	働く場があること	2.62
7	23	ずっと住みたいと思える市であること	3.62	42	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.57
8	26	子ども達が生き生きとしていること	3.47	43	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.56
9	24	市役所の仕事は信頼できること	3.44	44	32	農業の担い手がいること	2.47
10	10	市に犯罪がないこと	3.43	45	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.26

■巢子・長根・川前地域 【重要度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.61	36	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.72
2	17	かかりつけの病院があること	4.61	37	29	地域と学校との間で交流があること	3.72
3	7	家族がお互いに支えあっていること	4.49	38	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.71
4	12	老後が不安なく暮らせること	4.49	39	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.70
5	13	子ども達が不安なく暮らせること	4.47	40	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.68
6	11	心身ともに元気で暮らせること	4.47	41	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.68
7	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.43	42	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.61
8	19	安心して子育てができること	4.40	43	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.59
9	10	市に犯罪がないこと	4.38	44	30	スポーツに親しむ機会があること	3.48
10	20	交通安全が保たれていること	4.33	45	42	地域間での交流があること	3.46

図表 地域別による満足度・重要度⑩（平均点）

■柳沢地域 【満足度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	4.56	36	13	子ども達が不安なく暮らせること	2.57
2	7	家族がお互いに支えあっていること	4.38	37	14	一人一人の個性が尊重されていること	2.43
3	2	自然とふれあえる環境があること	4.33	38	28	子ども達の体力・学力が向上していること	2.40
4	44	人々が集まり活動できる場所があること	4.33	39	43	必要なときに欲しい情報が得られること	2.38
5	17	かかりつけの病院があること	4.11	40	21	急病の時に病院に行きやすいこと	2.33
6	5	隣近所とのつきあいがあること	4.00	41	32	農業の担い手がいること	2.33
7	23	ずっと住みたいと思える市であること	4.00	42	12	老後が不安なく暮らせること	2.25
8	37	伝統・文化が受け継がれていること	4.00	43	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.14
9	18	放課後の子どもの居場所があること	3.83	44	30	スポーツに親しむ機会があること	2.13
10	24	市役所の仕事は信頼できること	3.63	45	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.11

■柳沢地域 【重要度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	7	家族がお互いに支えあっていること	4.89	36	14	一人一人の個性が尊重されていること	3.89
2	17	かかりつけの病院があること	4.89	37	16	健康や介護などを学べる「場」があること	3.89
3	11	心身ともに元気で暮らせること	4.78	38	39	チャグチャグ馬コの知名度が活かされていること	3.89
4	19	安心して子育てができること	4.78	39	42	地域間での交流があること	3.89
5	18	放課後の子どもの居場所があること	4.75	40	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.89
6	1	自然環境に配慮する取り組みが行われていること	4.67	41	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.88
7	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	4.67	42	25	自ら学んだり、取り組める環境があること	3.88
8	12	老後が不安なく暮らせること	4.67	43	41	同じ目的を持った人との交流があること	3.78
9	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.67	44	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.50
10	23	ずっと住みたいと思える市であること	4.67	45	30	スポーツに親しむ機会があること	3.13



図表 地域別による満足度・重要度⑩（平均点）

■一本木地域 【満足度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	満足度	順位	項目	内 容	満足度
1	17	かかりつけの病院があること	4.00	36	29	地域と学校との間で交流があること	2.75
2	3	市に豊かな自然がたくさん残っていること	3.95	37	41	同じ目的を持った人との交流があること	2.74
3	7	家族がお互いに支えあっていること	3.95	38	32	農業の担い手がいること	2.67
4	20	交通安全が保たれていること	3.76	39	12	老後が不安なく暮らせること	2.64
5	2	自然とふれあえる環境があること	3.73	40	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	2.63
6	10	市に犯罪がないこと	3.71	41	33	みんなが自分のやりたい仕事ができること	2.56
7	26	子ども達が生き生きとしていること	3.65	42	31	働く場があること	2.53
8	18	放課後の子どもの居場所があること	3.60	43	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	2.48
9	11	心身ともに元気で暮らせること	3.59	44	30	スポーツに親しむ機会があること	2.33
10	5	隣近所とのつきあいがあること	3.55	45	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	2.18

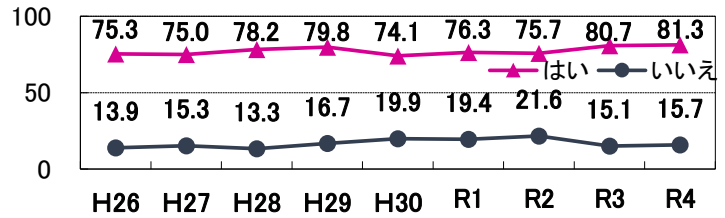
■一本木地域 【重要度】				(上位)		(下位)	
順位	項目	内 容	重要度	順位	項目	内 容	重要度
1	17	かかりつけの病院があること	4.59	36	37	伝統・文化が受け継がれていること	3.71
2	21	急病の時に病院に行きやすいこと	4.50	37	44	人々が集まり活動できる場所があること	3.67
3	22	交通の便がよく、移動がしやすいこと	4.50	38	4	みんなで地域の夢の実現のために取り組むことができること	3.59
4	11	心身ともに元気で暮らせること	4.41	39	15	高齢者が自ら率先して活躍していること	3.59
5	31	働く場があること	4.41	40	29	地域と学校との間で交流があること	3.57
6	7	家族がお互いに支えあっていること	4.36	41	38	伝統・文化や芸術に親しむ機会があること	3.55
7	12	老後が不安なく暮らせること	4.35	42	42	地域間での交流があること	3.52
8	19	安心して子育てができること	4.32	43	45	地域や世代を超えて市全体がつながっていること	3.52
9	23	ずっと住みたいと思える市であること	4.32	44	30	スポーツに親しむ機会があること	3.48
10	6	地域に安心できる防災の仕組みがあること	4.30	45	8	ボランティアやNPO活動が活発であること	3.33

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

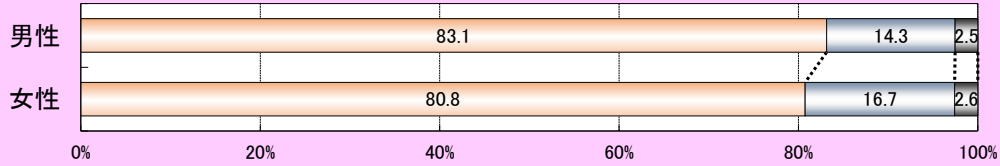
■問2 (1) あなたは、地域の子どもの大切に育てられていると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で81.3% (前年度比+0.6) でした。経年比較では、上昇傾向にあります。  
性別では、男性の方が高く、世代別では、18～34歳の世代で高くなっています。

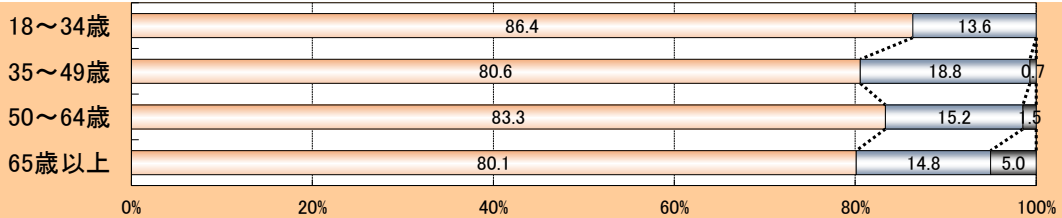
(全回答者: 経年比較: %)



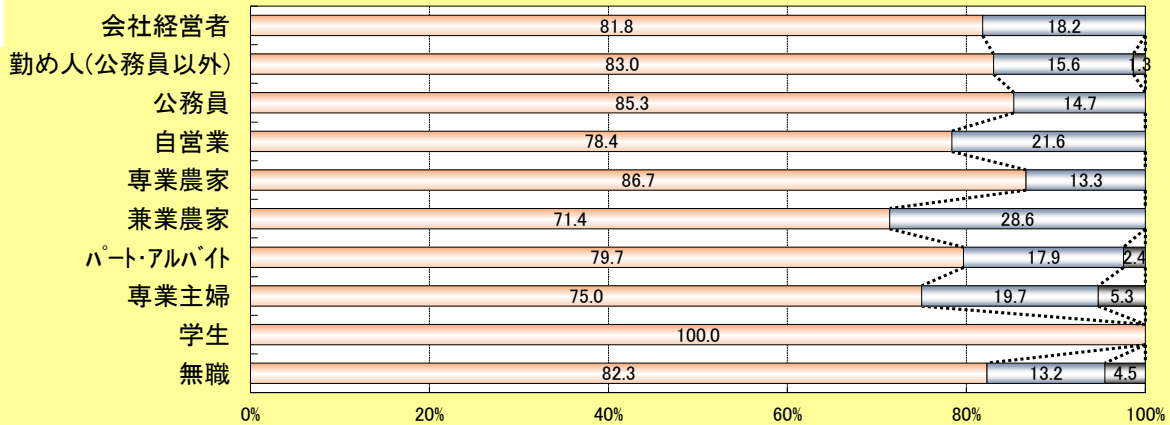
#### 性別



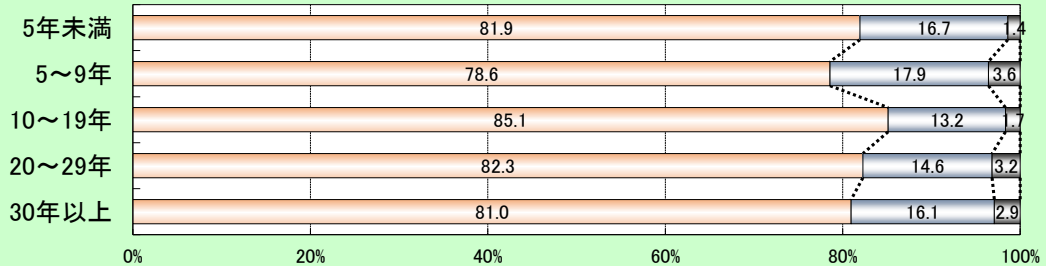
#### 世代



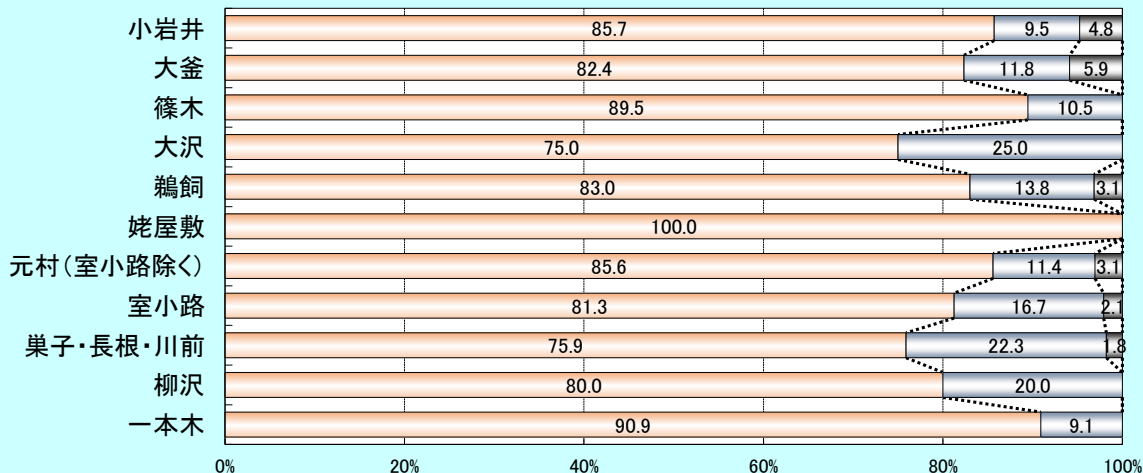
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



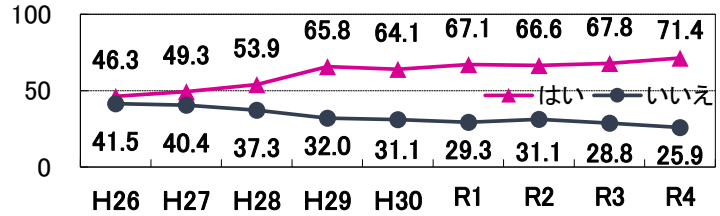
はい (orange)    いいえ (blue)    無回答 (grey)

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

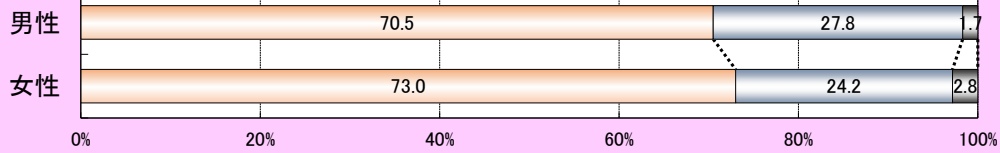
■問2 (2) あなたは、地域の子どもが安全に通学できていると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で71.4%(前年度比+3.6)でした。経年比較では、上昇傾向にあります。職業別では専業農家が最も低く、学生が最も高くなっています。

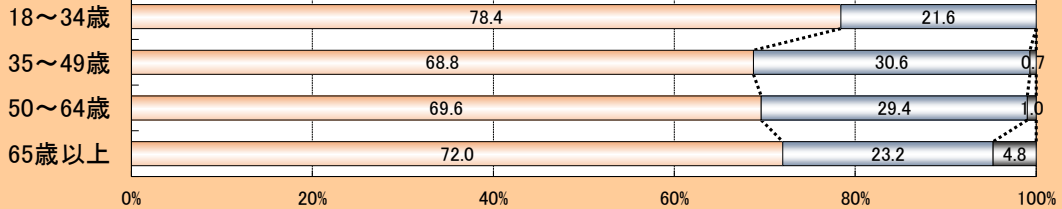
(全回答者:経年比較:%)



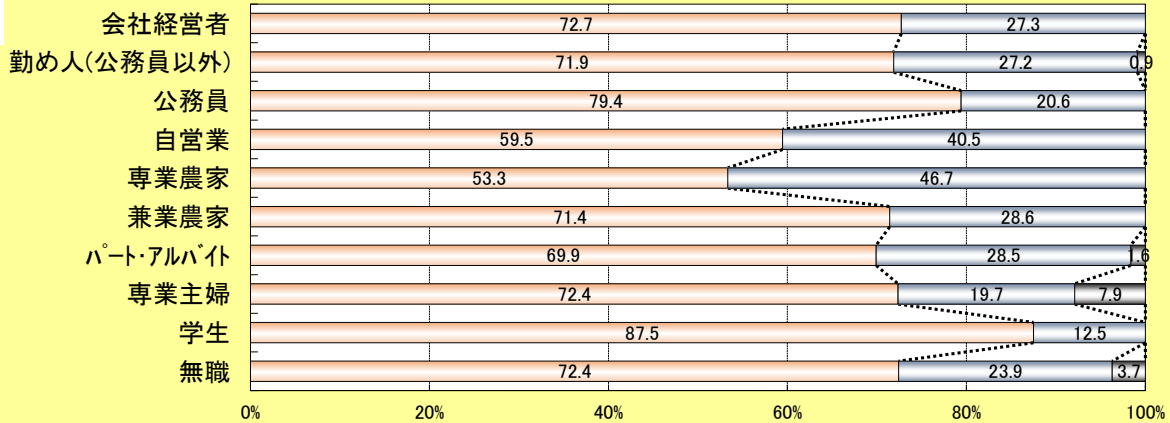
#### 性別



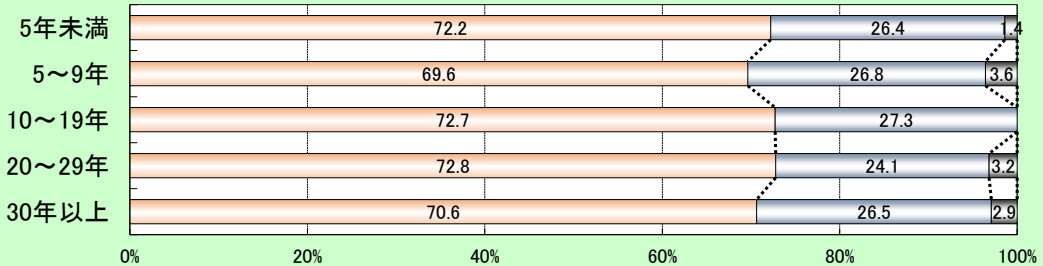
#### 世代



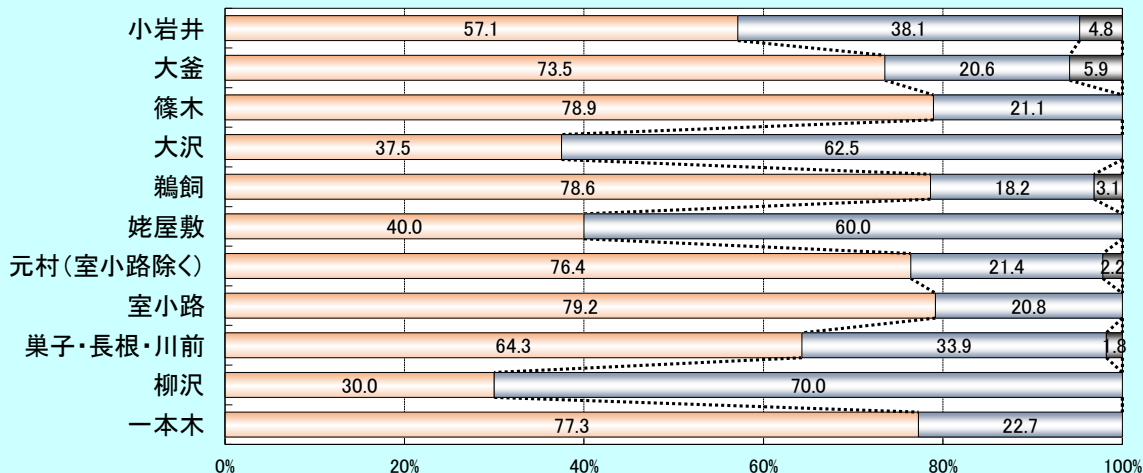
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



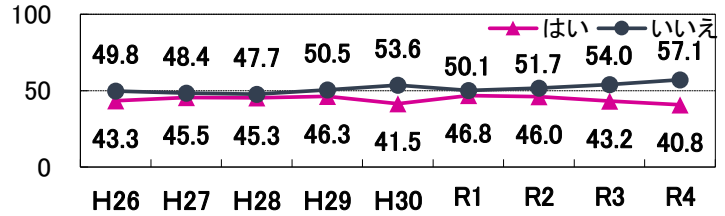
はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

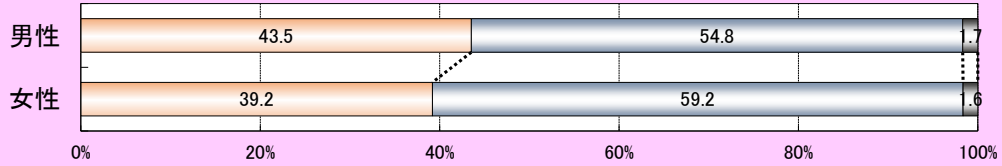
■問2 (3) あなたは、多くのふれあいの機会があり、人間関係が良好だと感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で40.8% (前年度比▲2.4) でした。経年比較では、減少傾向にあり、「いいえ」と答えた人の割合を下回っています。  
世代別では、50～64歳の世代が最も低くなっています。

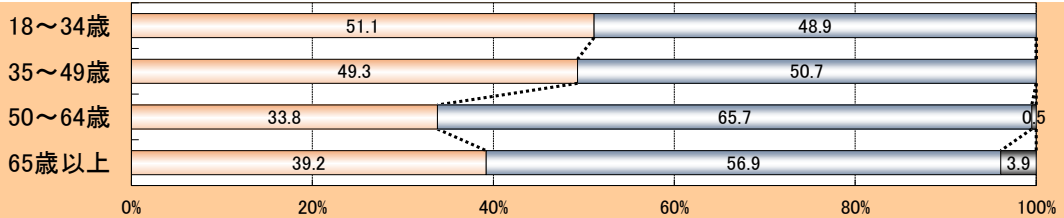
(全回答者: 経年比較: %)



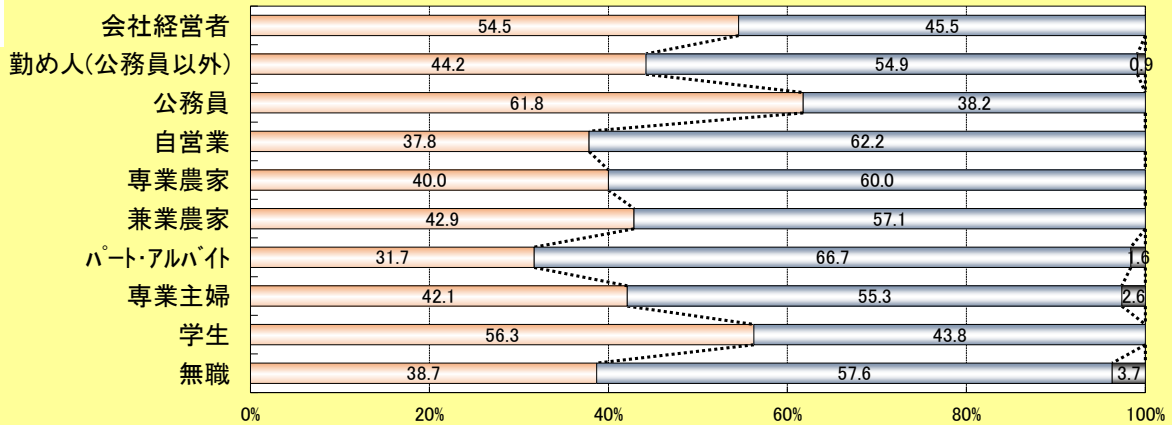
#### 性別



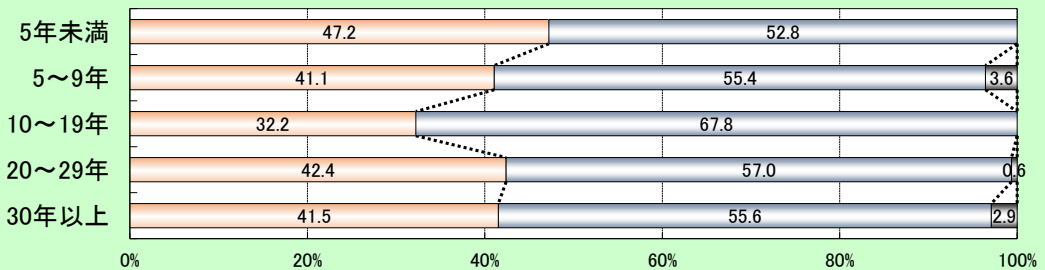
#### 世代



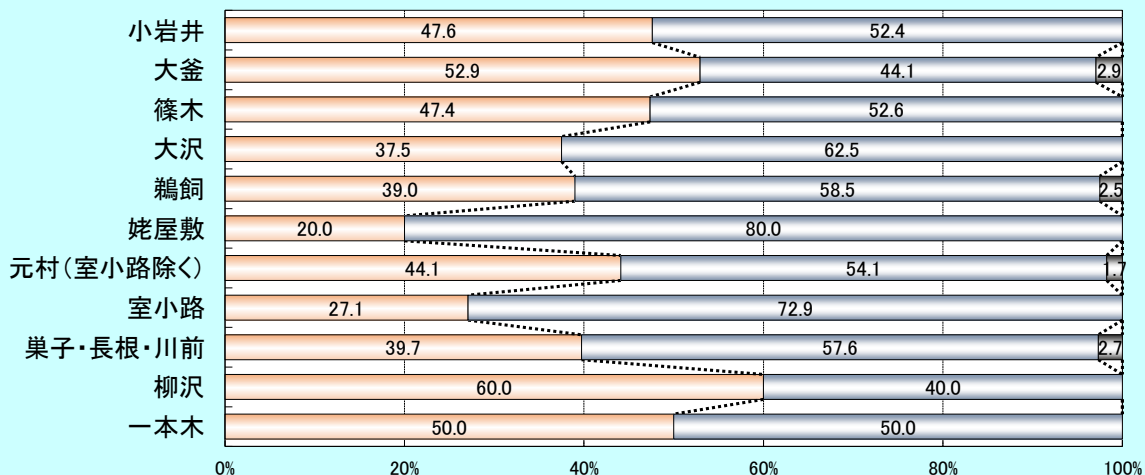
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地

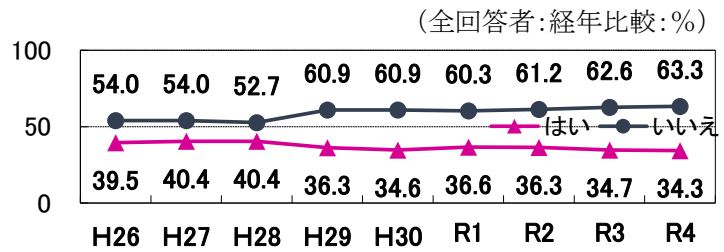


はい (orange)    いいえ (grey)    無回答 (black)

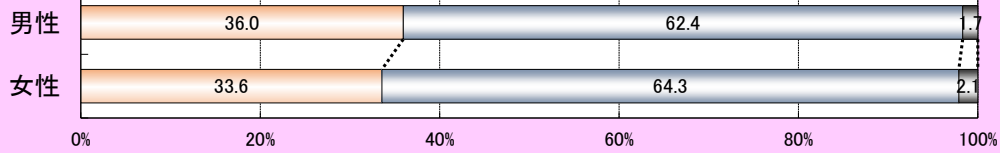
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (4) あなたは、身に付けた知識や技術を仕事や趣味の場で活かせる機会があると感じていますか

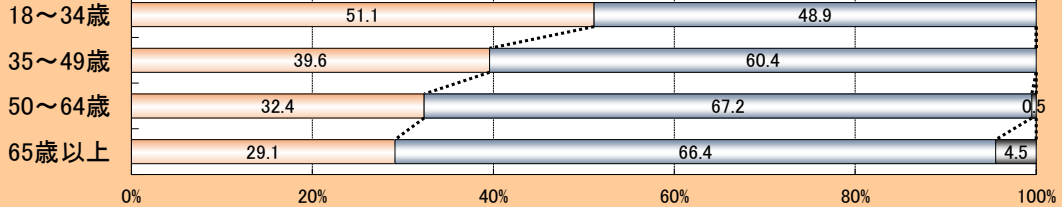
「はい」と答えた人の割合は、全体で34.3% (前年度比▲0.4) でした。  
性別では、男女にあまり差はなく、世代があがるにつれて低くなっていく傾向が見受けられます。



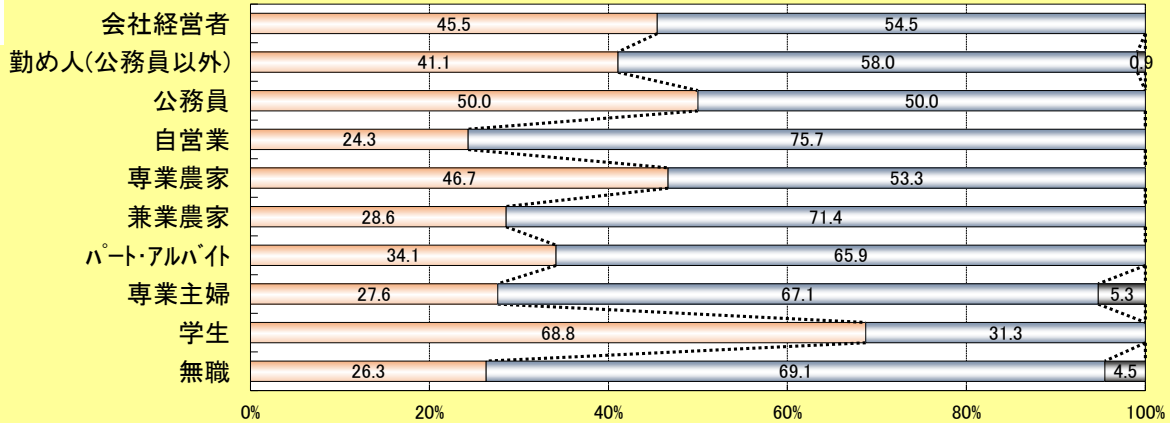
#### 性別



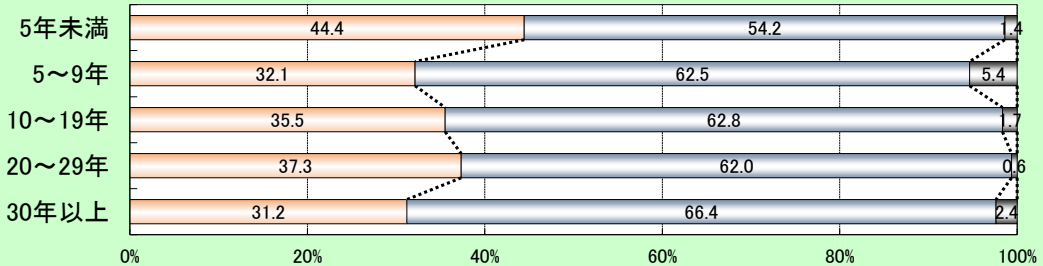
#### 世代



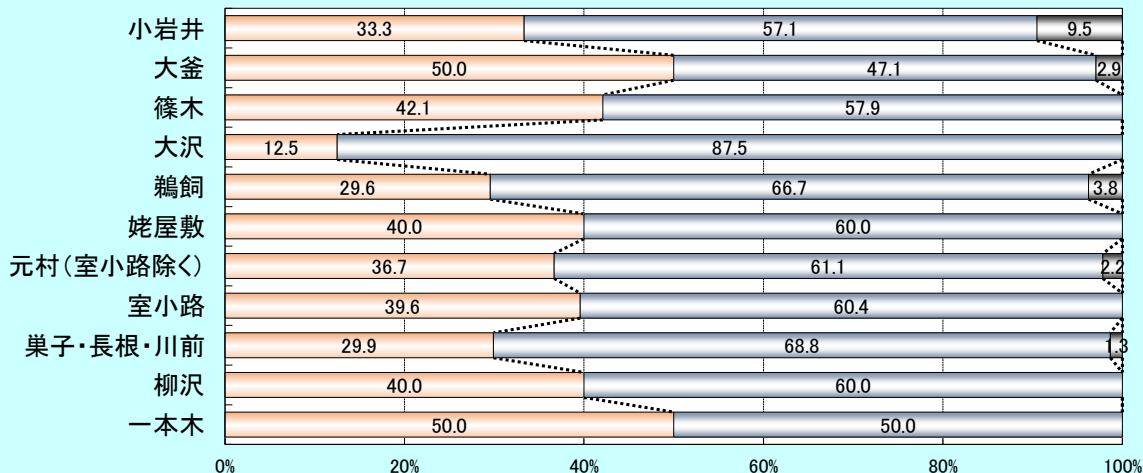
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地

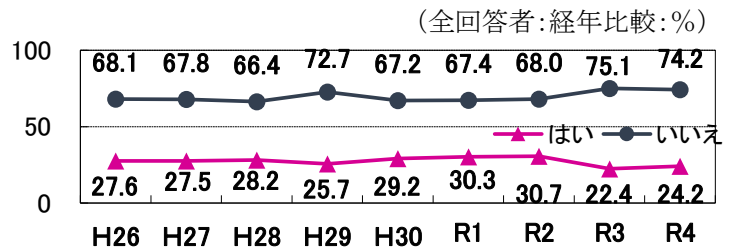


はい いいえ 無回答

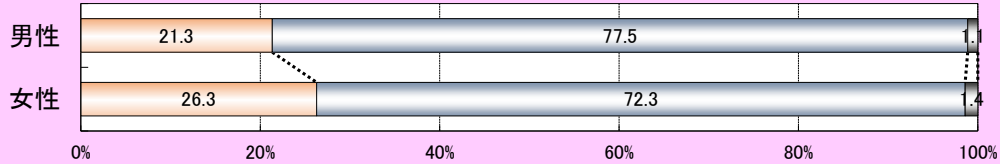
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (5) あなたは、趣味の教室や講座に参加するなど、自ら学ぶ機会を持っていますか

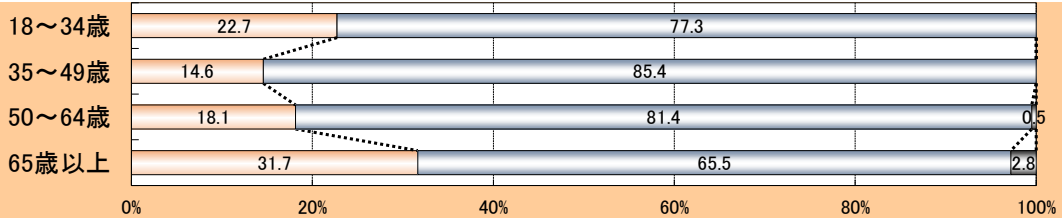
「はい」と答えた人の割合は、全体で24.2% (前年度比+1.8) でした。  
 世代別に見ると、65歳以上で突出して高くなっています。職業別では、会社経営者、兼業農家及び学生で高くなっています。



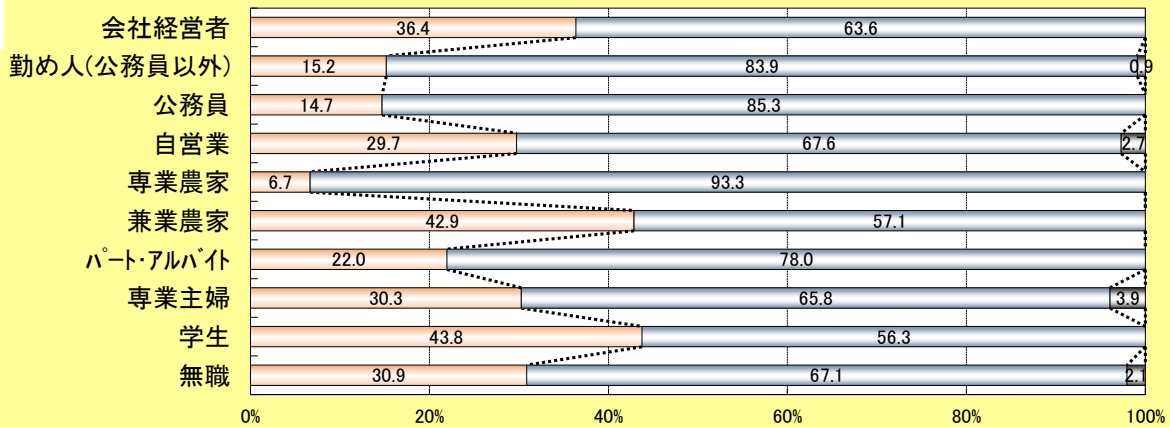
#### 性別



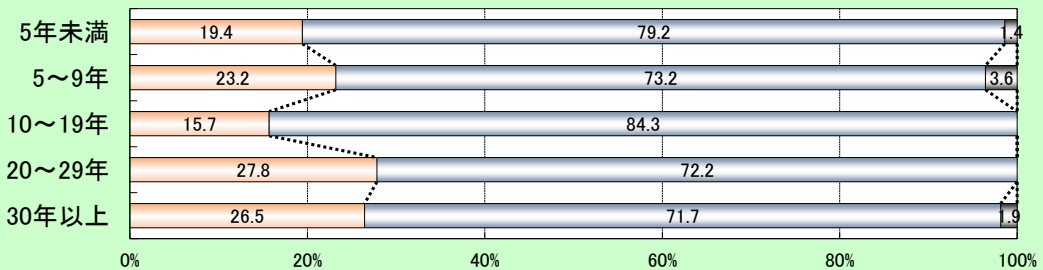
#### 世代



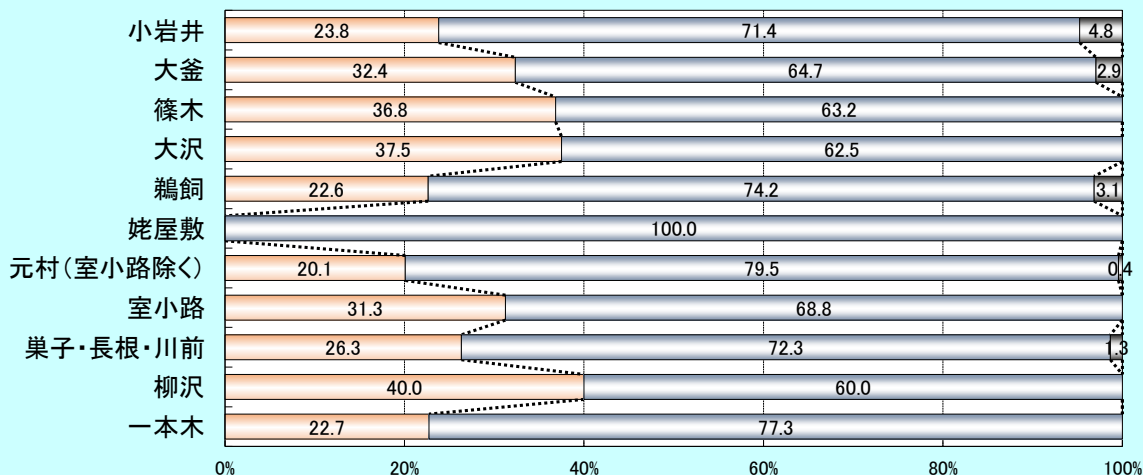
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



はい (orange)    いいえ (grey)    無回答 (black)

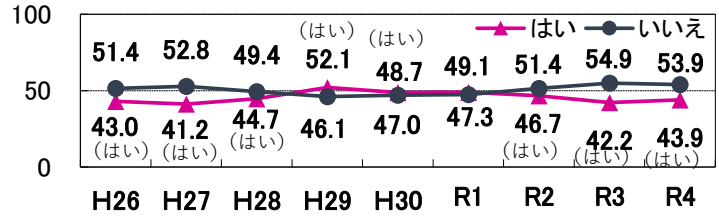


### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

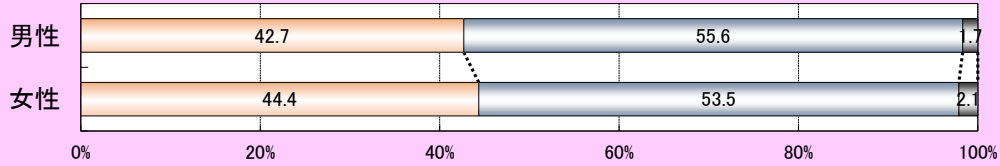
■問2 (6) あなたは、人々が集まり活動できる「場」があると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で43.9% (前年度比+1.7) でした。経年比較では、横ばいとなっています。  
 世代別では18～34歳と65歳以上で高く、地域別では柳沢が最も高くなっています。

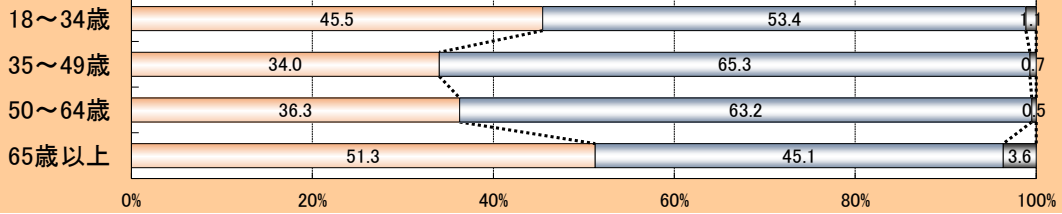
(全回答者: 経年比較: %)



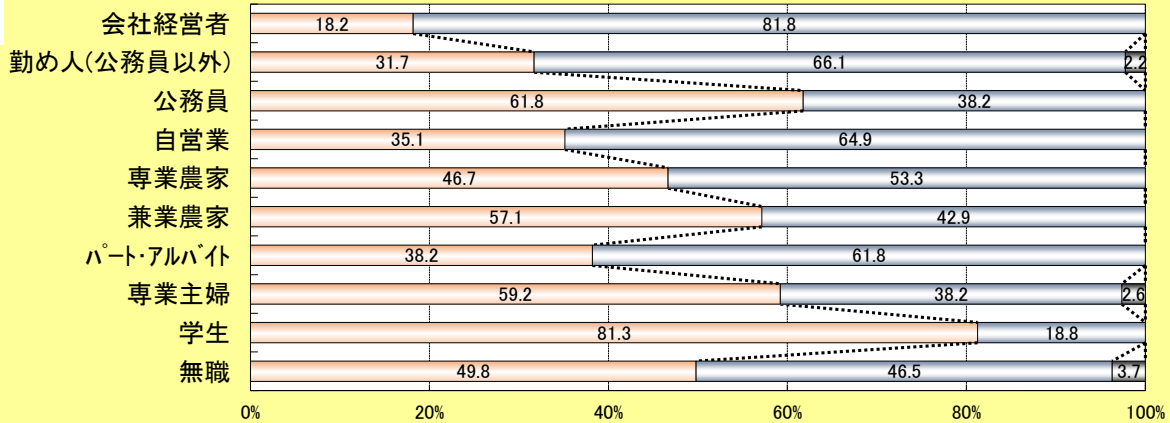
#### 性別



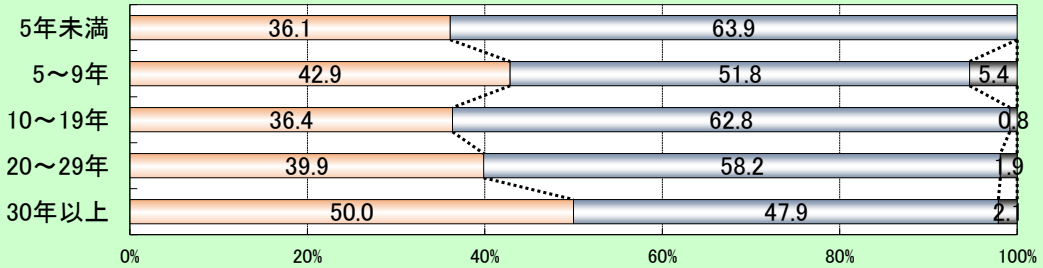
#### 世代



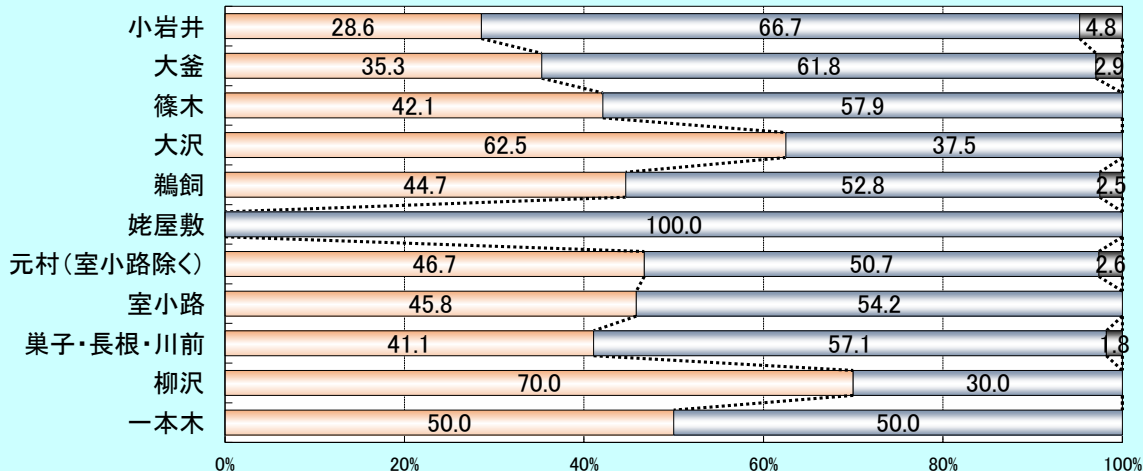
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



はい (orange)    いいえ (blue)    無回答 (grey)

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

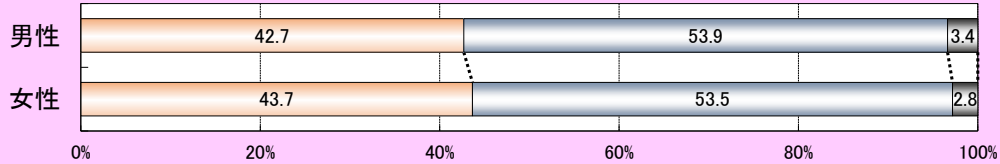
■問2 (7) あなたは、滝沢市は、みんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で43.6% (前年度比+0.6) でした。経年比較では、横ばいの状態です。  
 職業別では、公務員と学生で高く、会社経営者が最も低くなっています。  
 地域別では、姥屋敷地域が最も低くなっています。

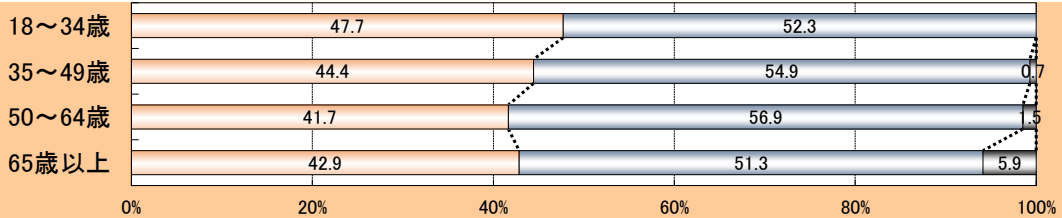
(全回答者: 経年比較: %)



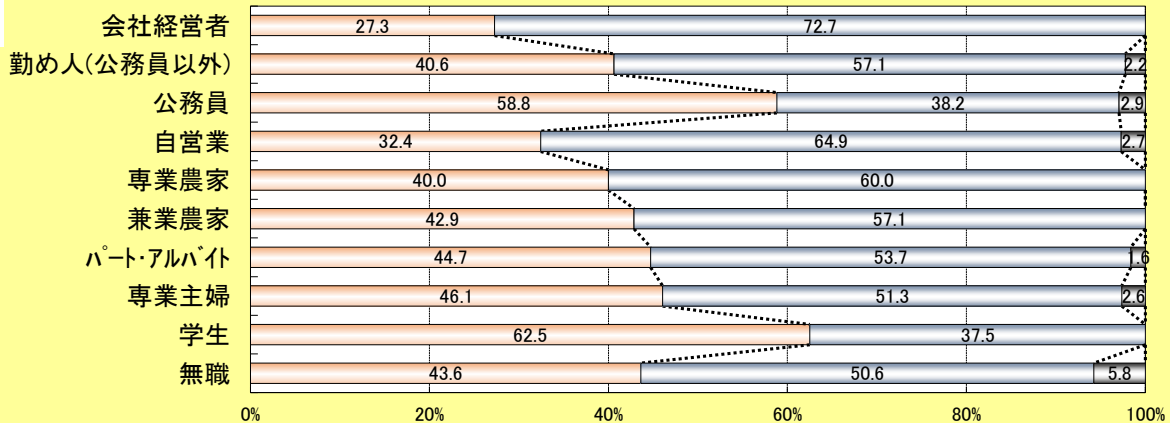
#### 性別



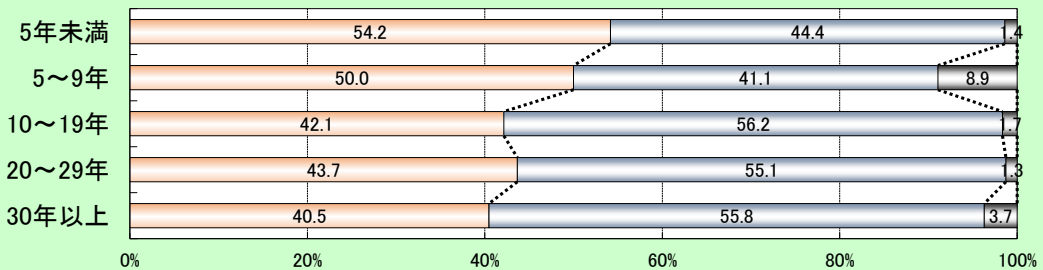
#### 世代



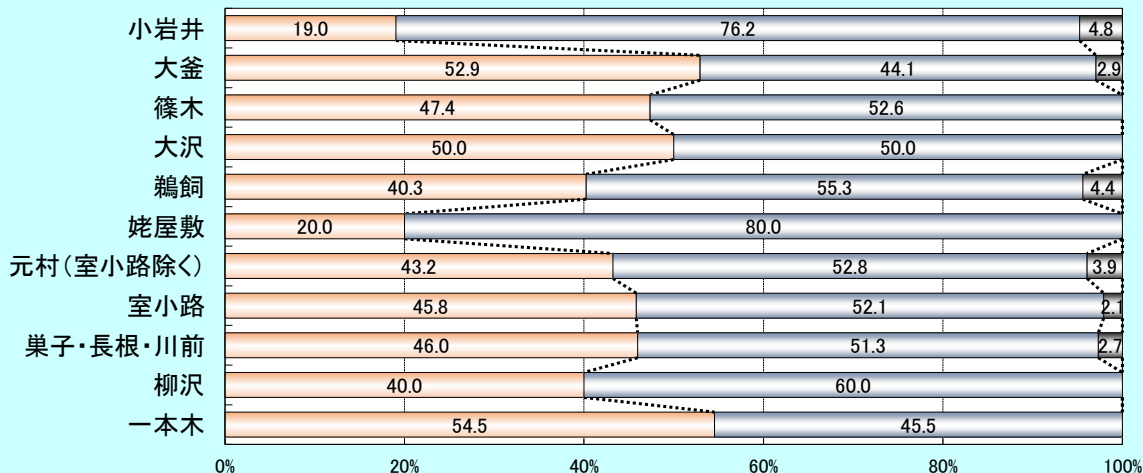
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地

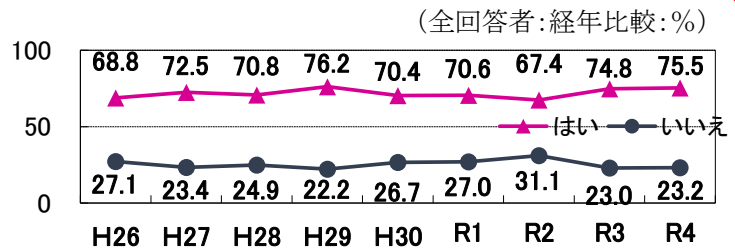


はい (orange)    いいえ (blue)    無回答 (grey)

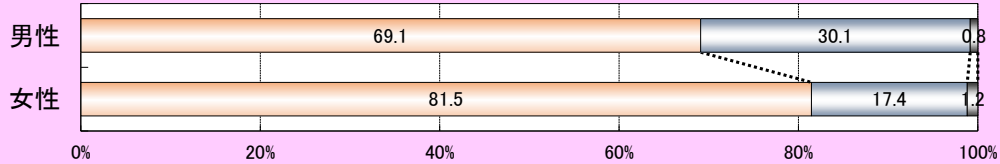
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (8) あなたは、いざという時に、頼れる相手がありますか

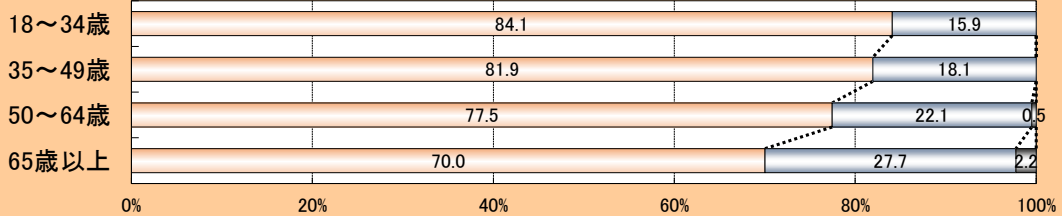
「はい」と答えた人の割合は、全体で75.5% (前年度比+0.7) でした。  
性別では、女性が10ポイント以上高く、世代別では、世代の上昇にあわせて、割合が低くなっています。



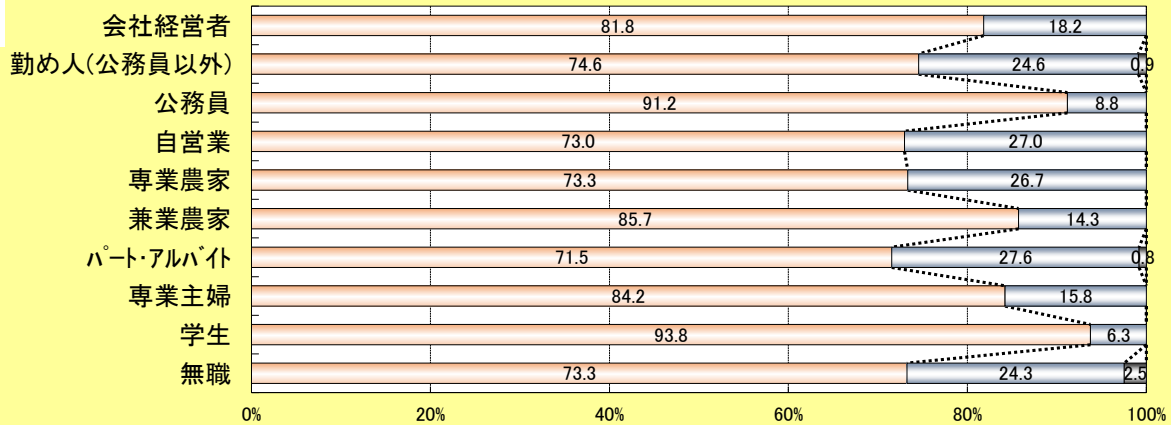
#### 性別



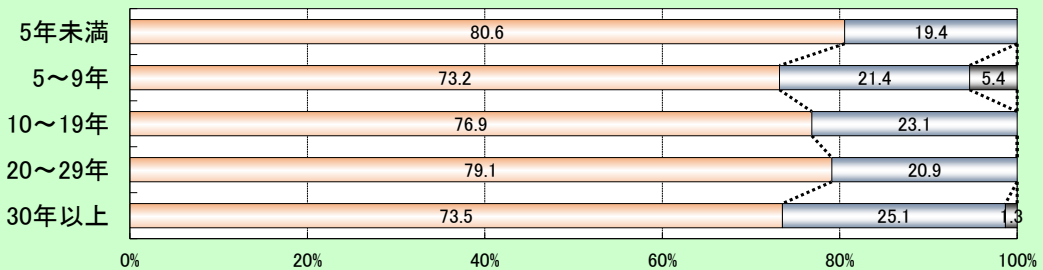
#### 世代



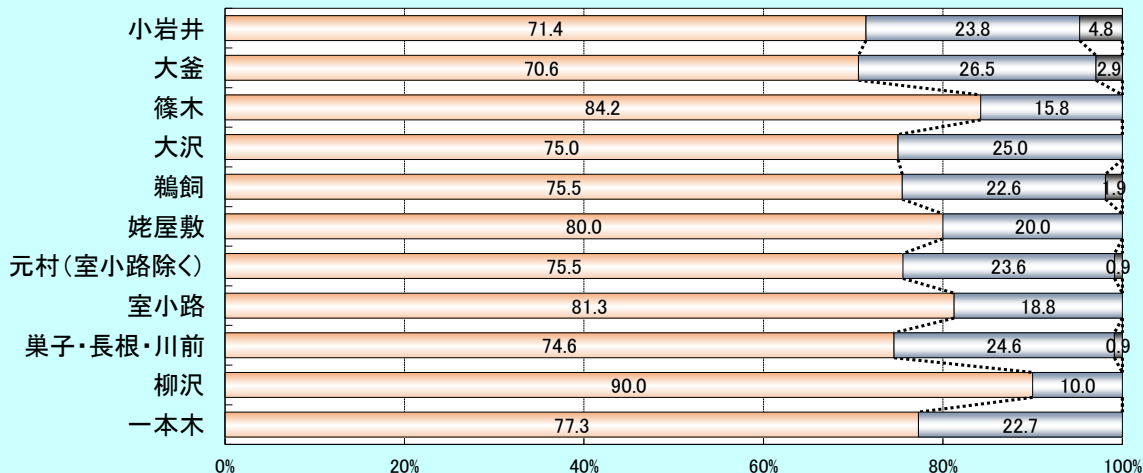
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



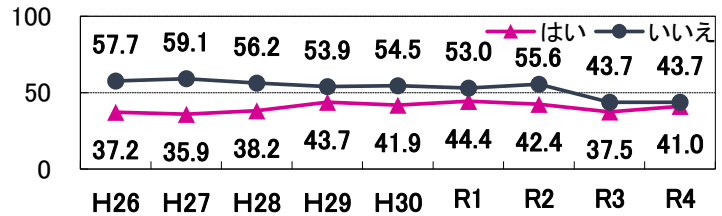
はい    いいえ    無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

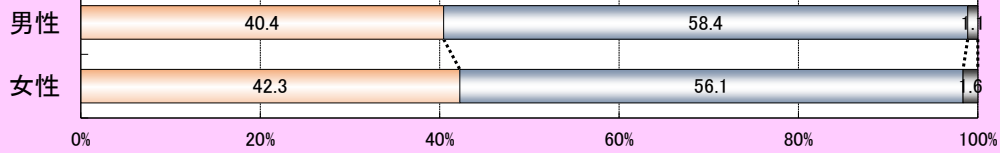
■問2 (9) あなたは、地域とつながっていると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で41.0%(前年度比+3.5)でした。経年比較では、横ばいとなっています。  
 世代別では、65歳以上が最も高く、職業別では、専業農家が最も高くなっています。

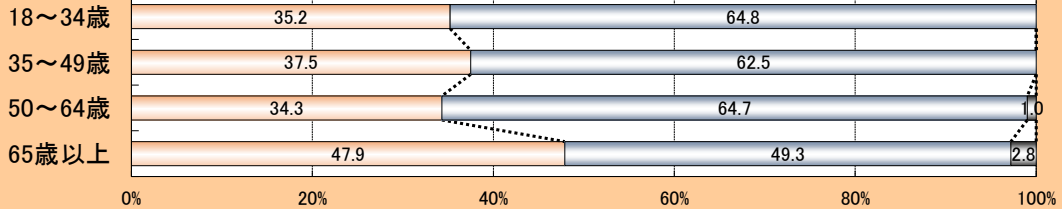
(全回答者:経年比較:%)



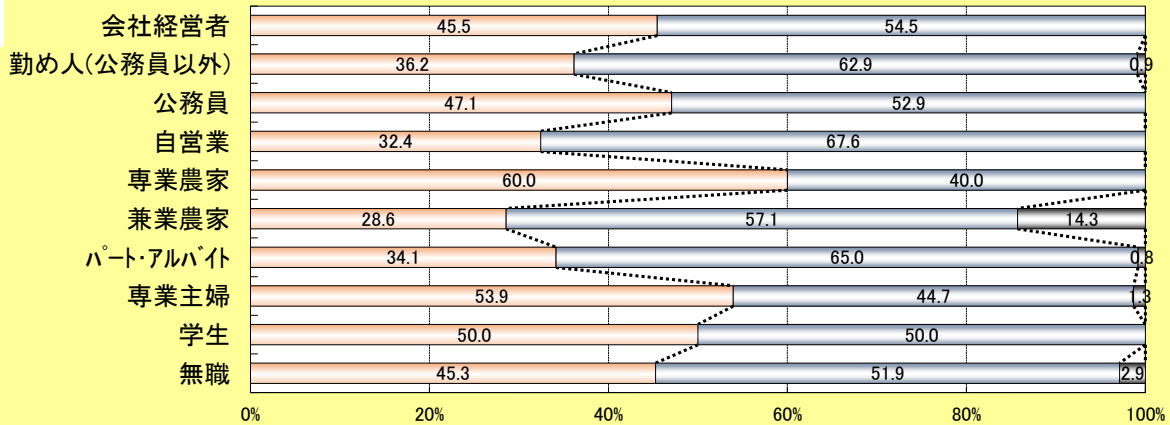
#### 性別



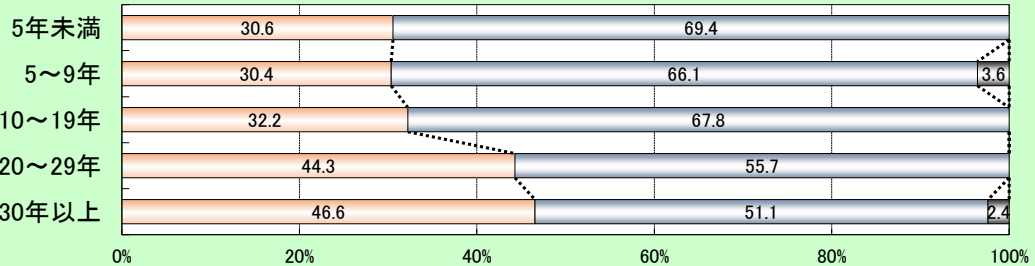
#### 世代



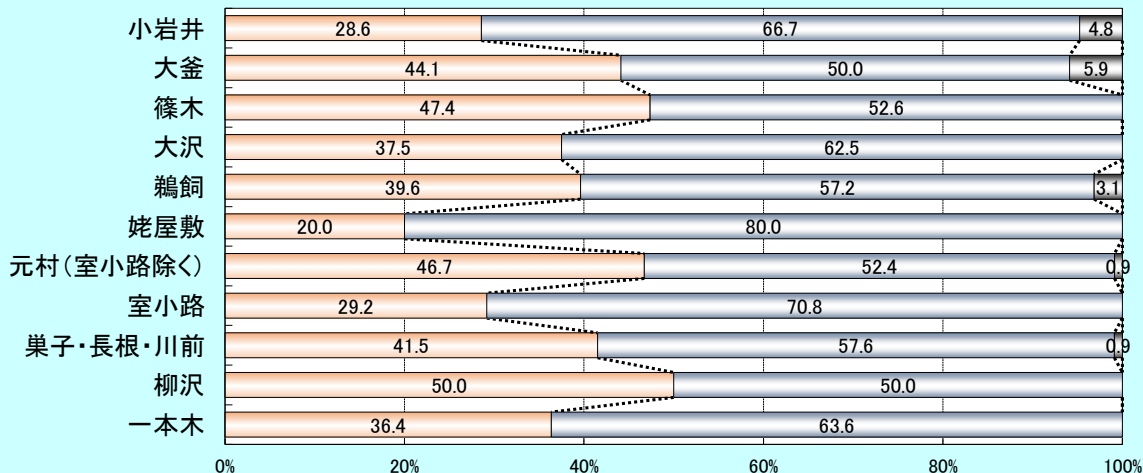
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地

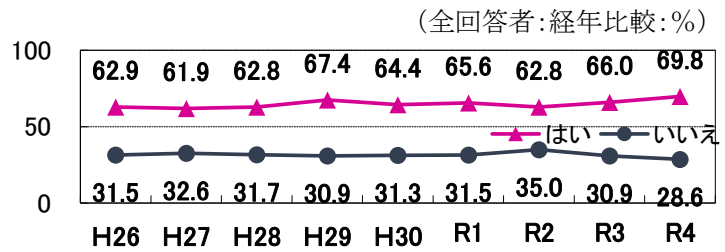


はい いいえ 無回答

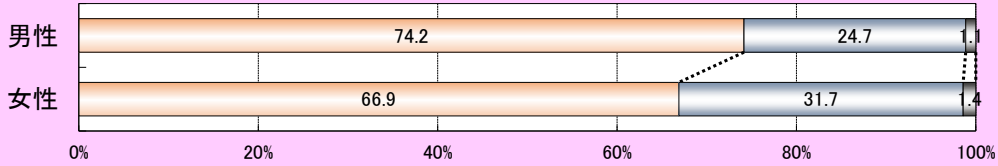
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (10) あなたは、地域での居心地が良いと感じていますか

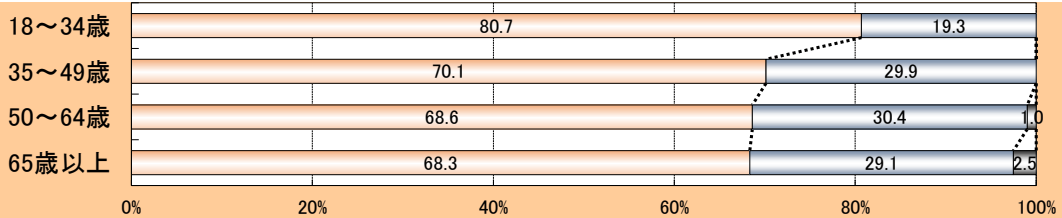
「はい」と答えた人の割合は、全体で69.8% (前年度比+3.8) でした。経年比較では、上昇傾向にあります。  
性別では男性の方が高く、世代があがるにつれて下がっていく傾向が見受けられます。



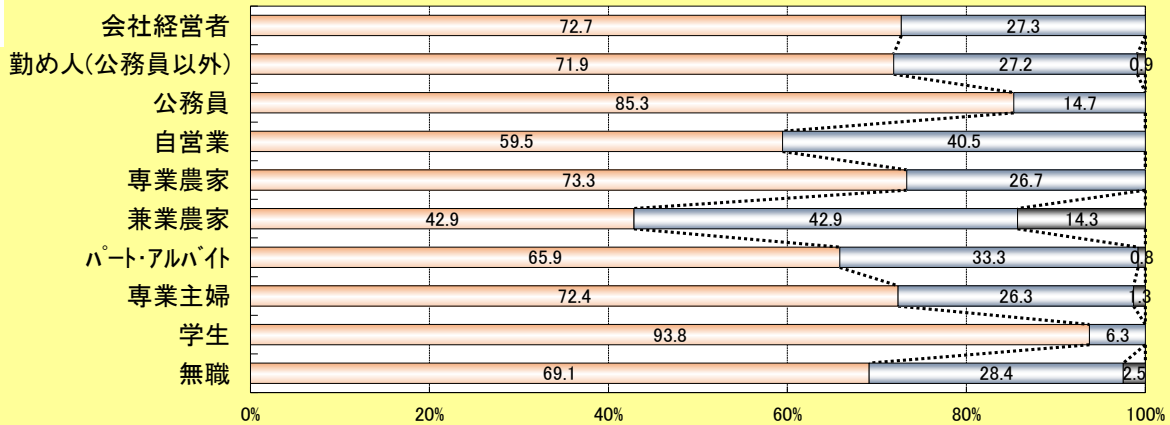
#### 性別



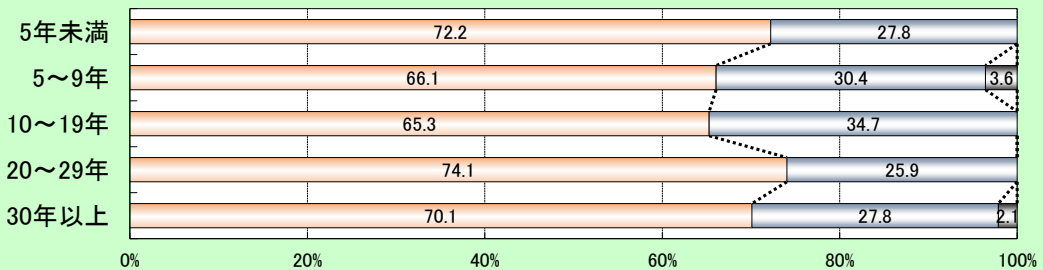
#### 世代



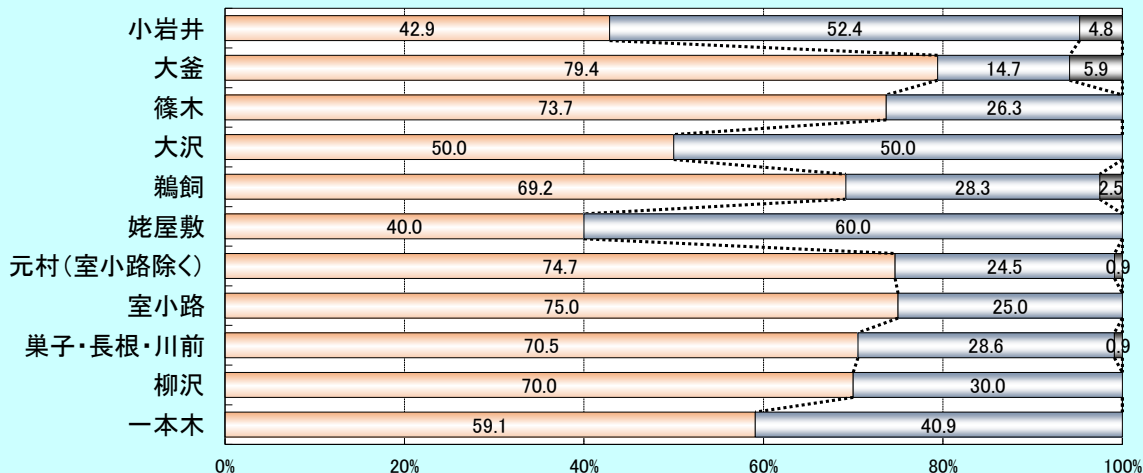
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地

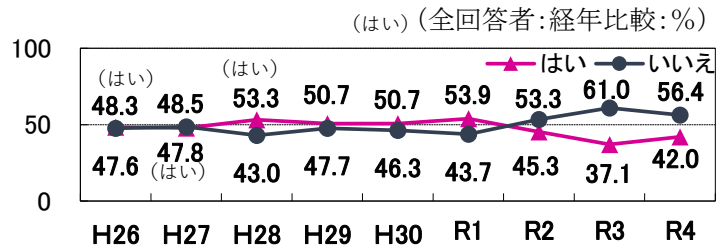


はい    いいえ    無回答

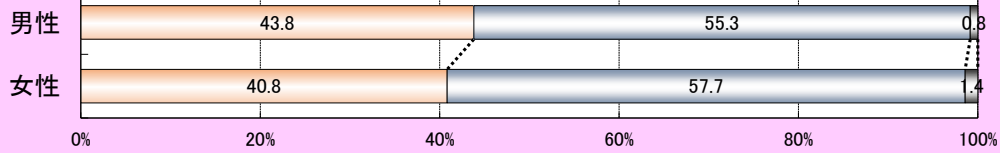
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (11) あなたは、ここ1年で地域活動に参加しましたか

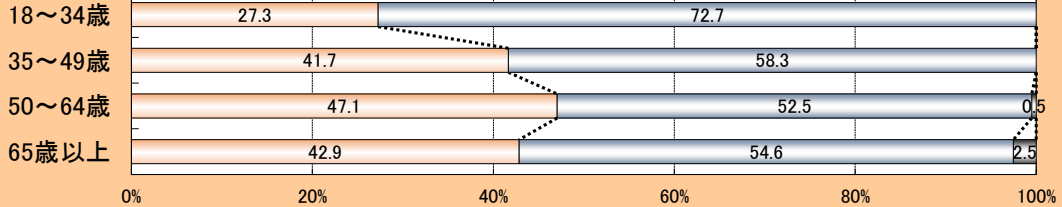
「はい」と答えた人の割合は、全体で42.0% (前年度比+4.9)でした。  
 世代別では、18～34歳の世代が最も低くなっています。また、職業別では公務員が最も高く、学生が最も低くなっています。



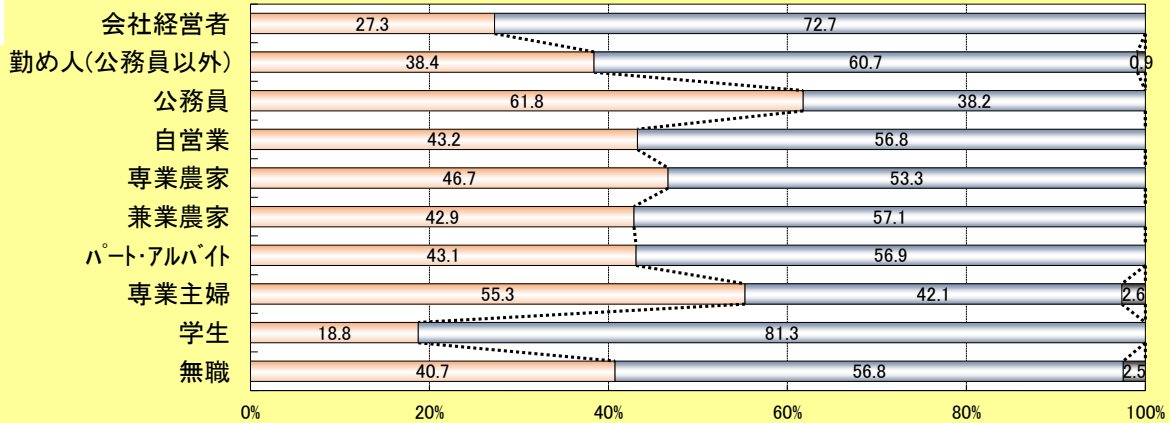
#### 性別



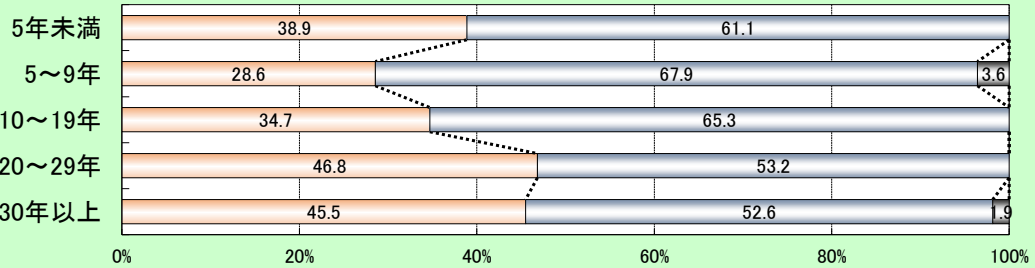
#### 世代



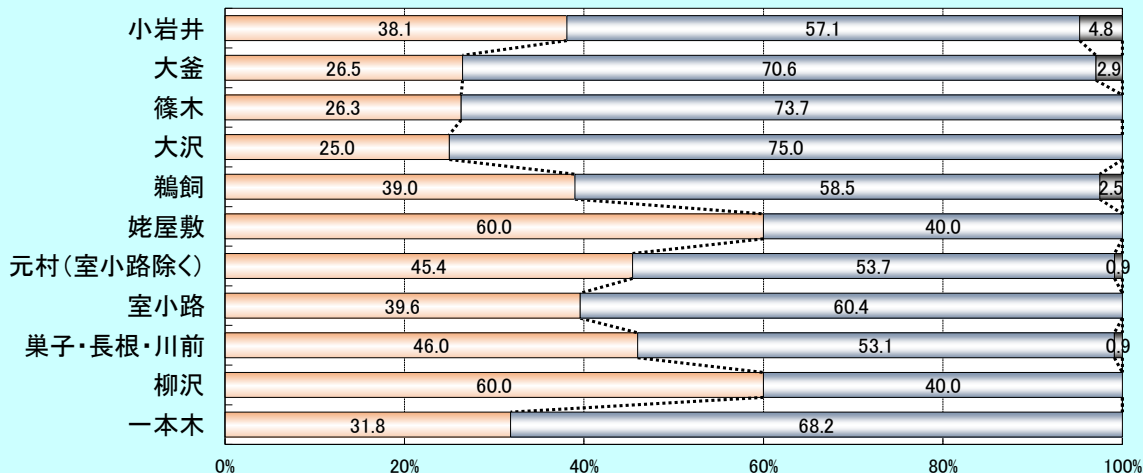
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



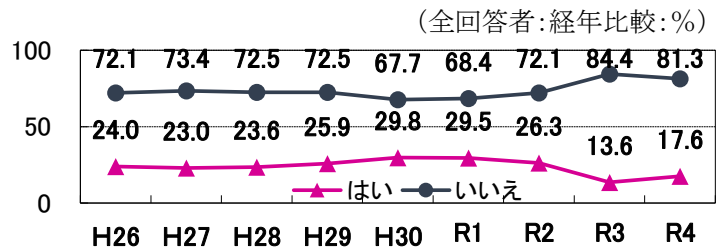
はい いいえ 無回答



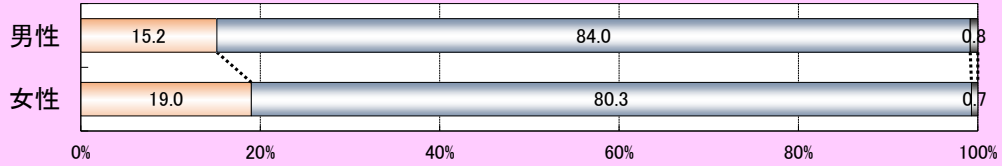
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (12) あなたは、ここ1年で滝沢市内の自分が住んでいる地域以外の行事に参加しましたか

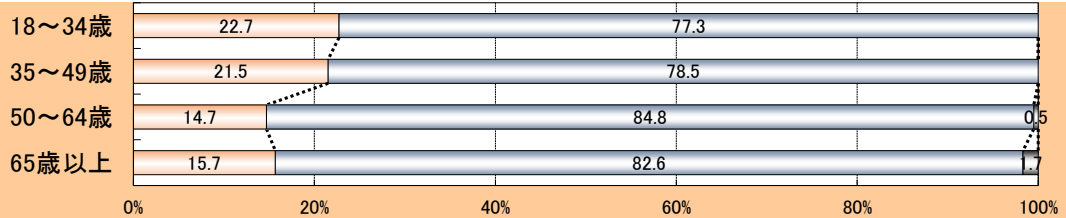
「はい」と答えた人の割合は、全体で17.6% (前年度比+4.0) でした。  
 世代別では、50～64歳が最も低くなっており、職業別では、公務員と学生が高くなっています。



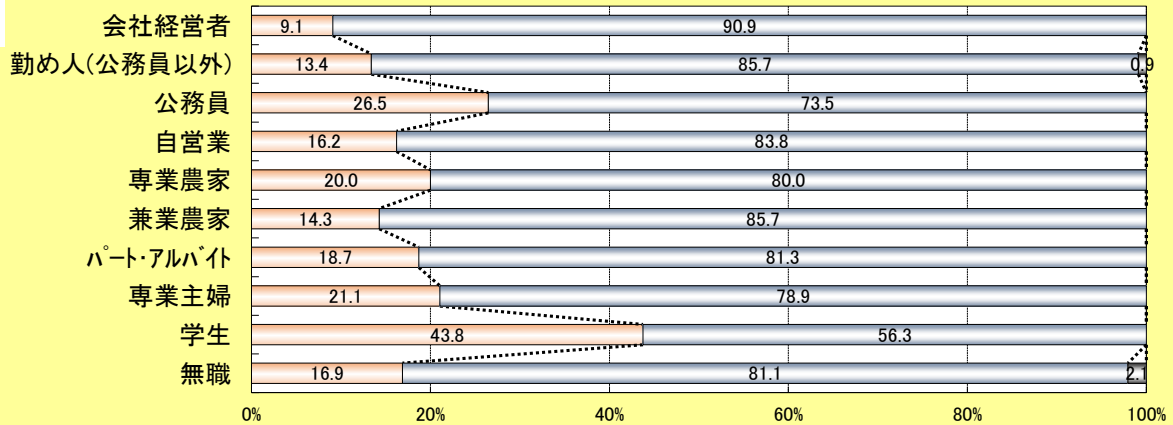
#### 性別



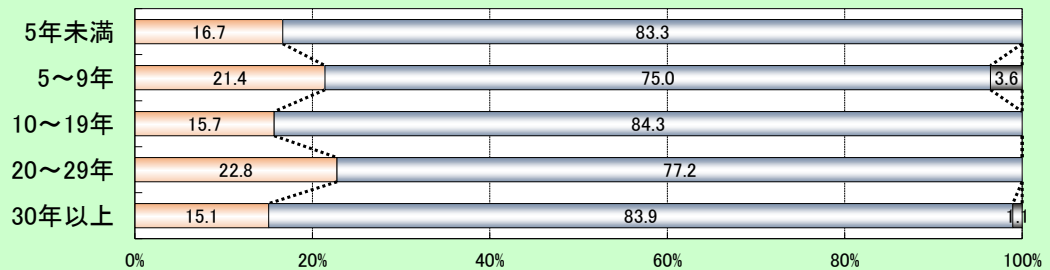
#### 世代



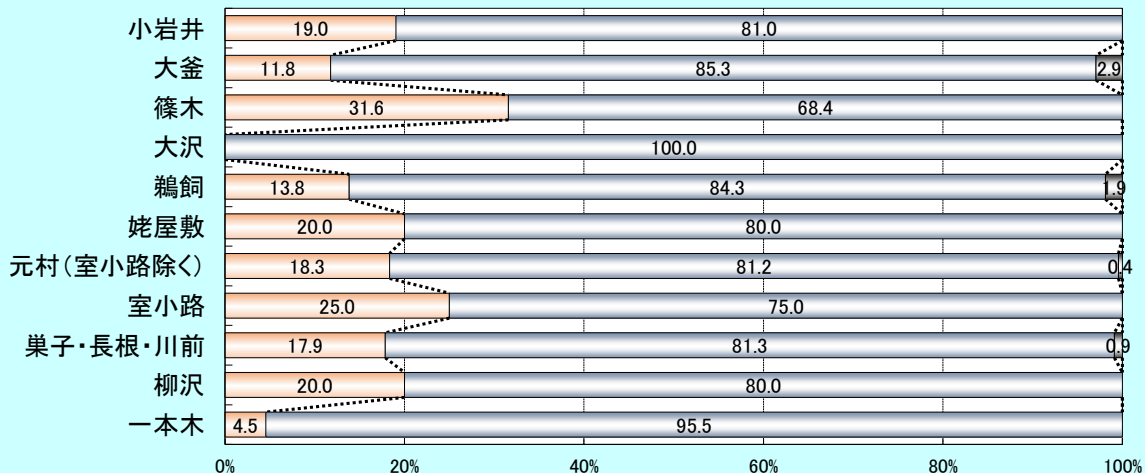
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



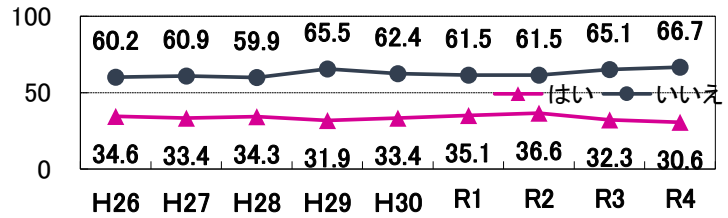
はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

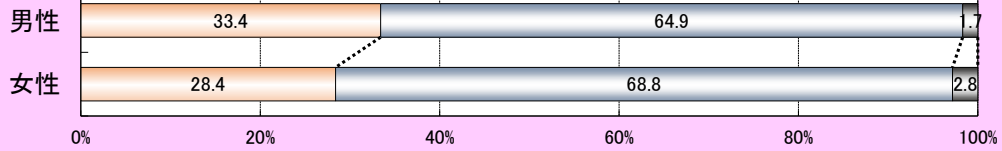
■問2 (13) あなたは、地域活動と自分の活動(仕事や趣味)を両立できていると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で30.6%(前年度比▲1.7)でした。  
性別では、男性の方が高くなっており、世代別では18~34歳、居住年数別では5年未満、職業別では兼業農家と学生で高くなっています。

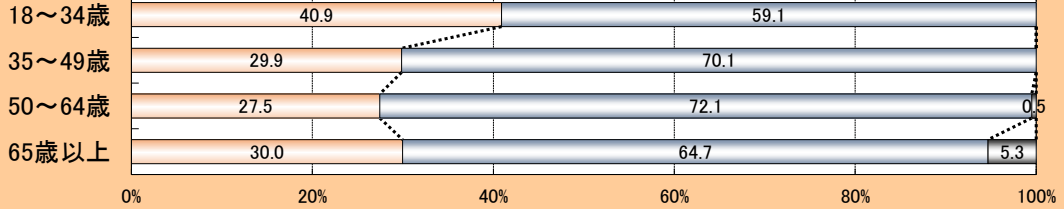
(全回答者:経年比較:%)



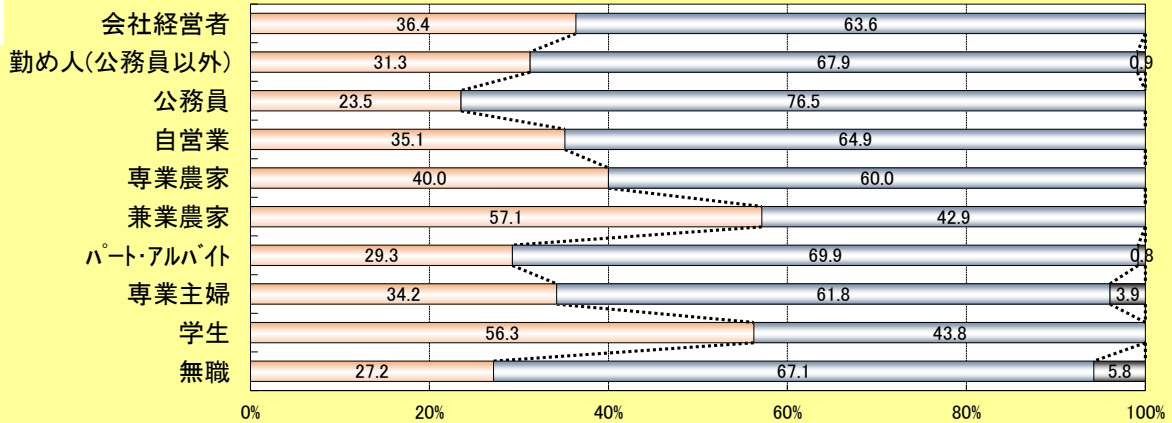
#### 性別



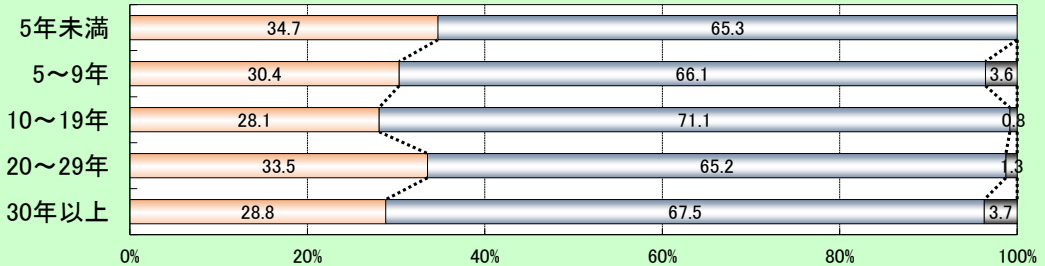
#### 世代



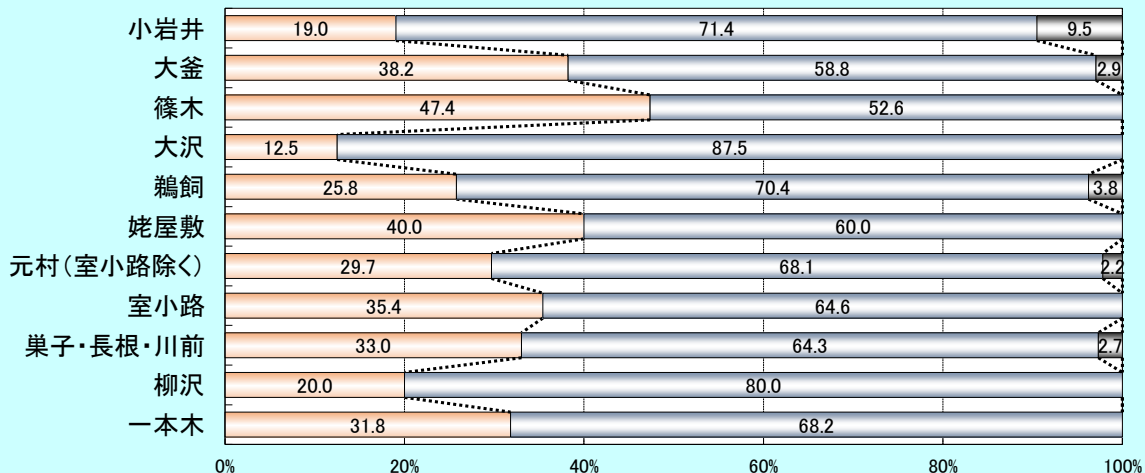
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地

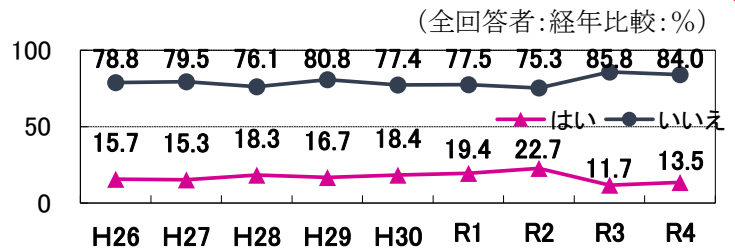


はい いいえ 無回答

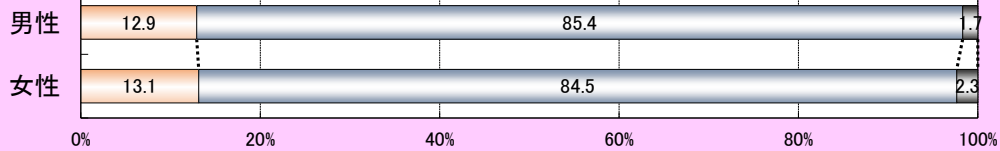
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（14）あなたは、地域で趣味や特技を披露できる機会がありますか

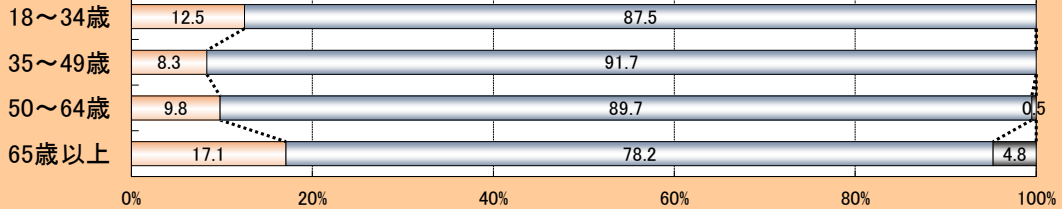
「はい」と答えた人の割合は、全体で13.5%（前年度比+1.8）でした。性別では大きな差はなく、世代別では、65歳以上が最も高くなっています。



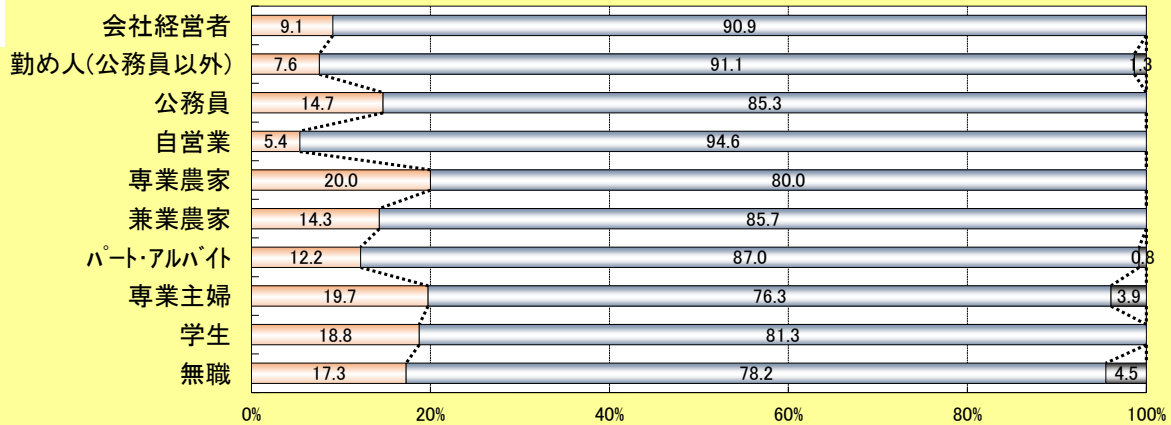
#### 性別



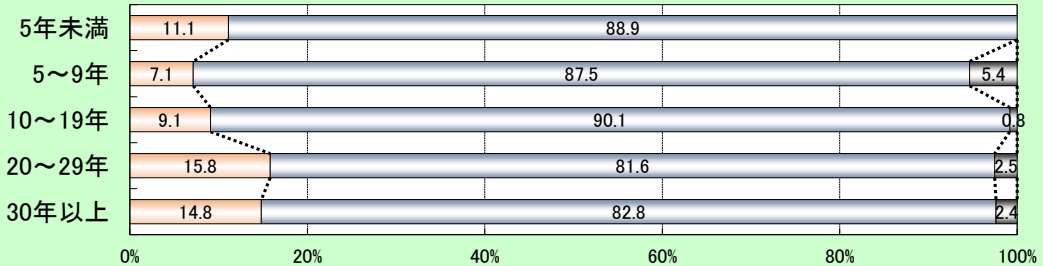
#### 世代



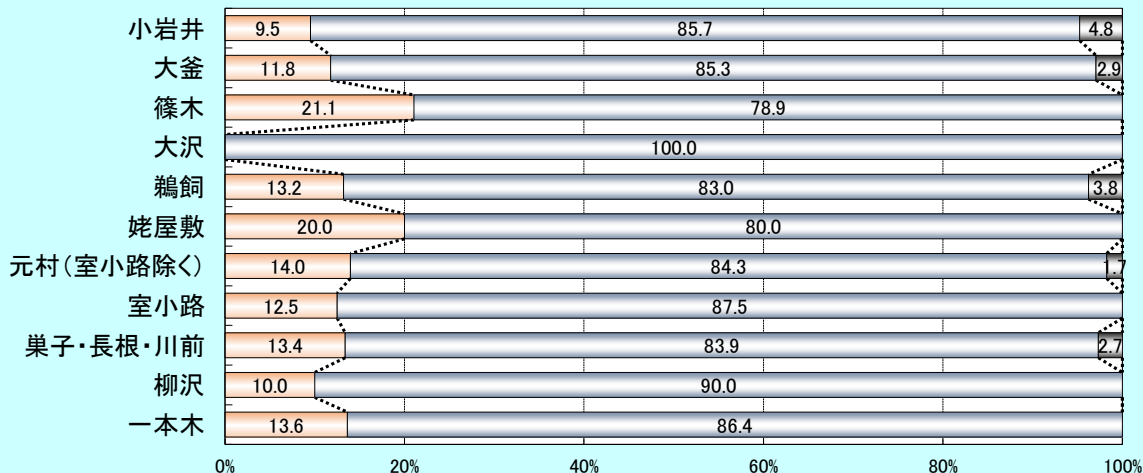
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地

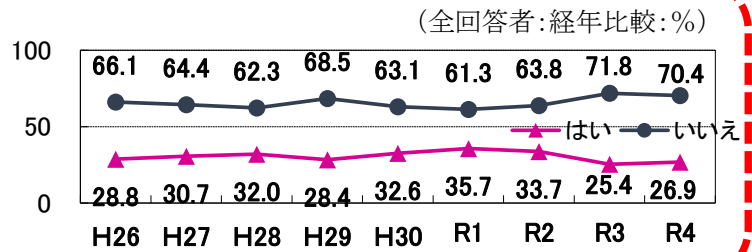


はい いいえ 無回答

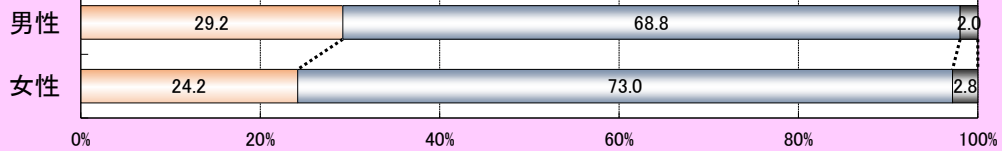
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (15) あなたは、地域の役に立つ機会があると感じていますか

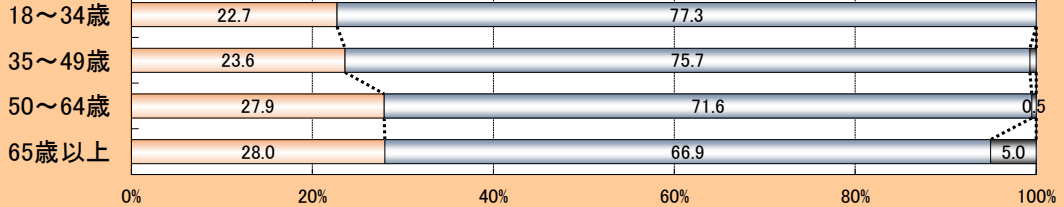
「はい」と答えた人の割合は、全体で26.9%(前年度比+1.5)でした。  
性別では男性が高く、世代別では、世代の上昇にあわせて割合が高くなる傾向となっています。一方居住年数では、5年未満が最も高くなっています。



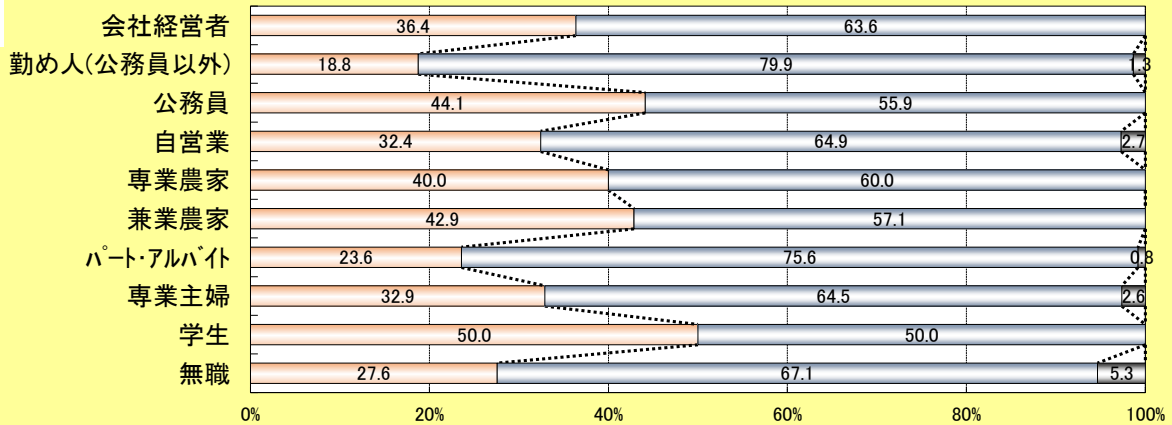
#### 性別



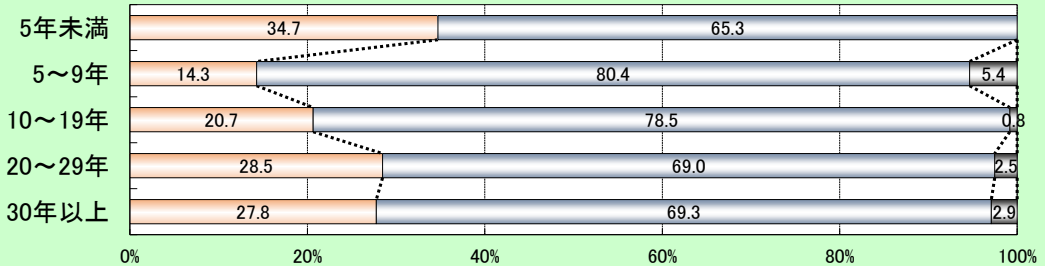
#### 世代



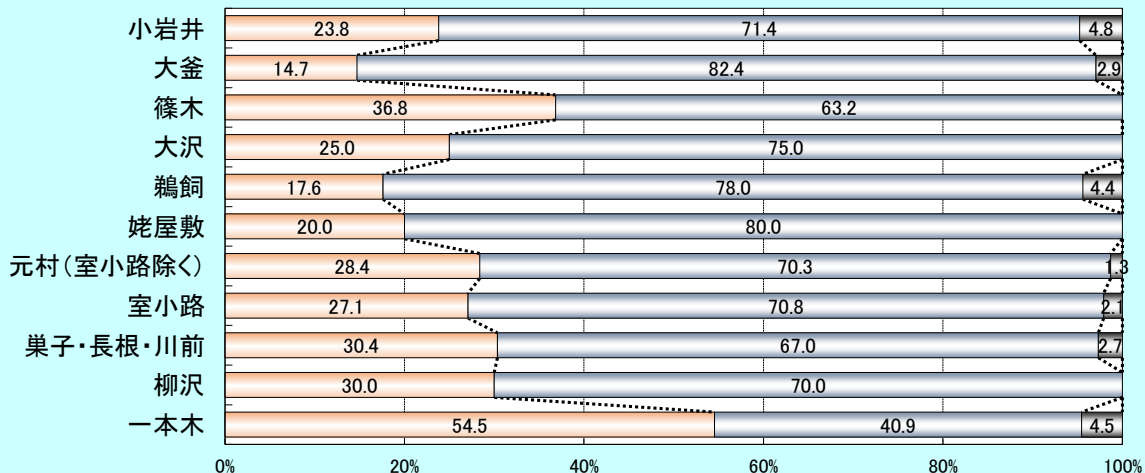
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



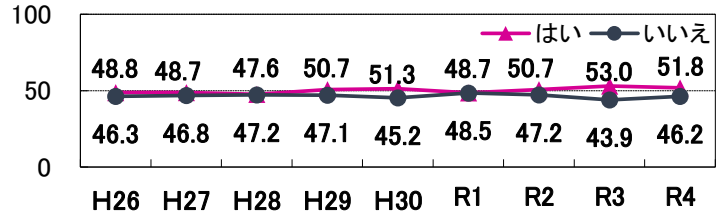
はい (orange)    いいえ (grey)    無回答 (black)

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

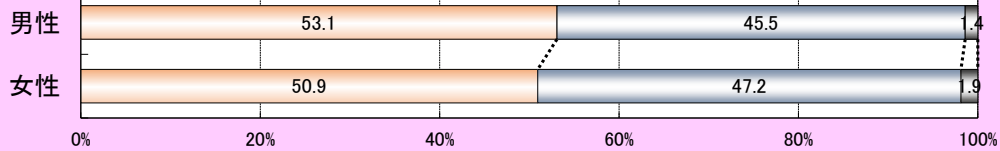
■問2 (16) あなたは、地域の医療に安心感を持っていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で51.8% (前年度比▲1.2) でした。経年比較では、横ばい傾向にあります。  
世代別では、18～34歳と65歳以上の世代が高く、地域別では、篠木地域と一本木地域が高くなっています。

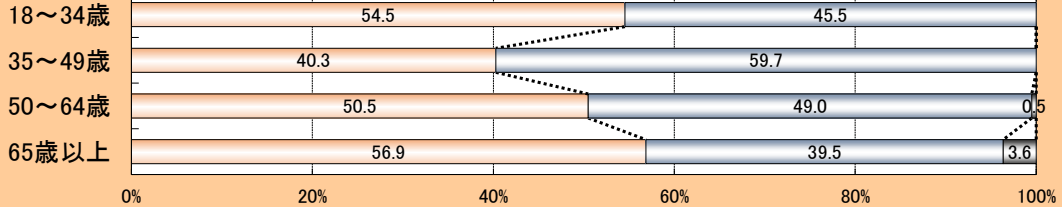
(全回答者:経年比較:%)



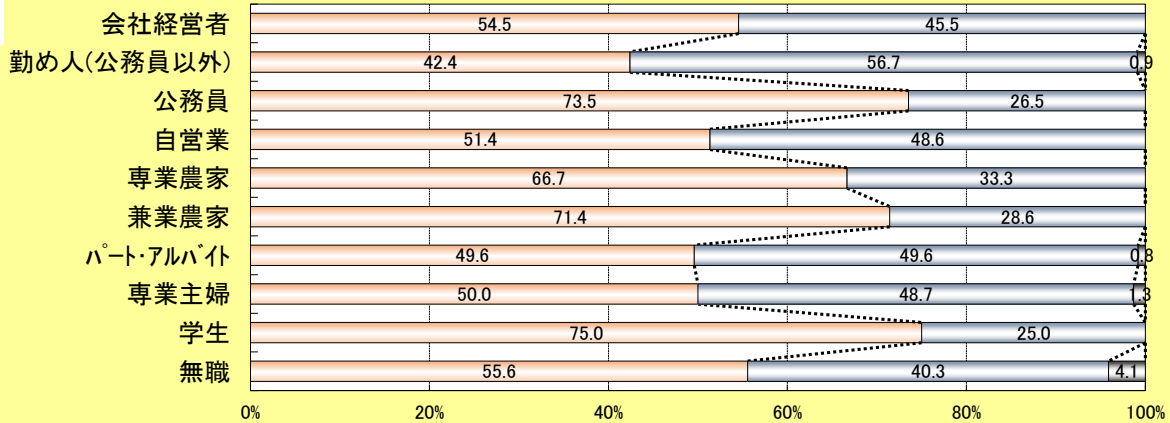
性別



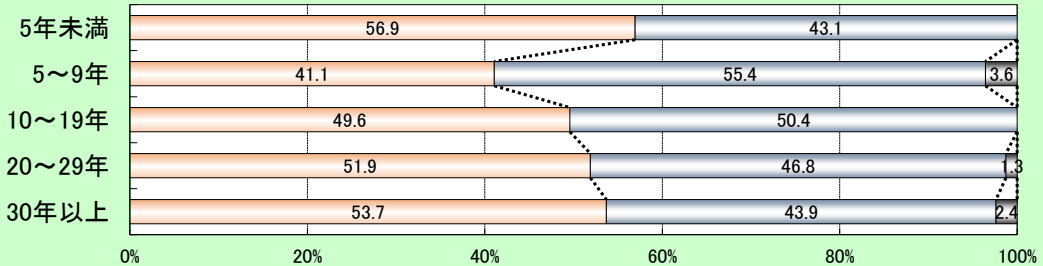
世代



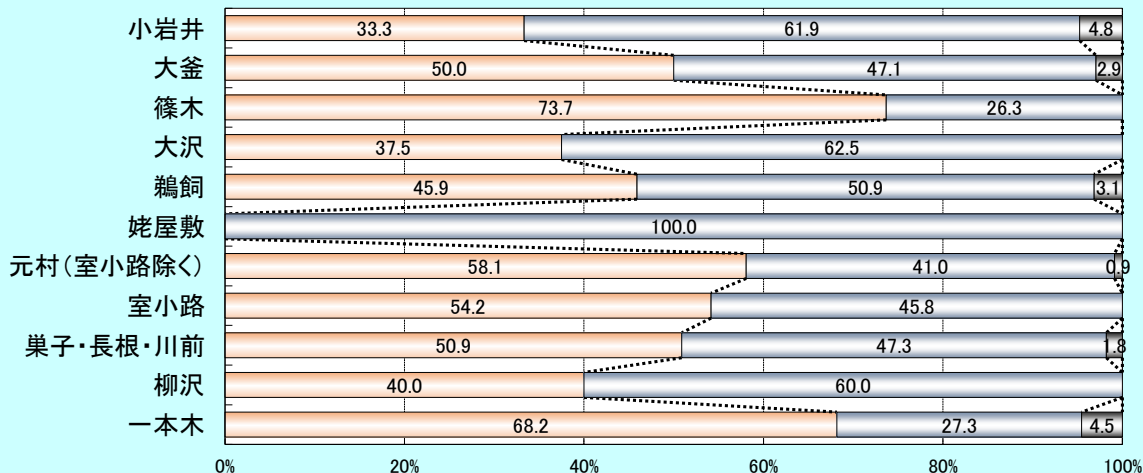
職業



居住年数



居住地

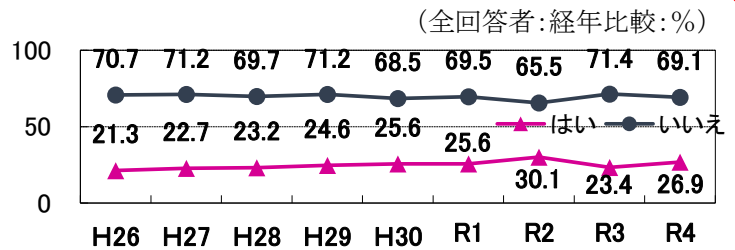


はい いいえ 無回答

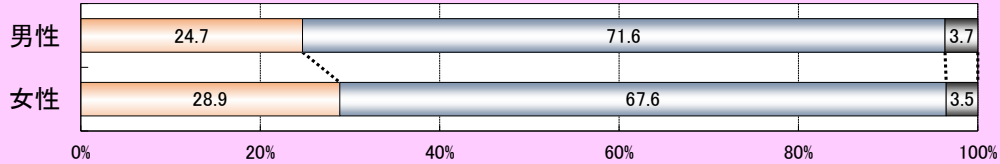
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (17) あなたは、障がいがある方の社会参加は進んでいると感じていますか

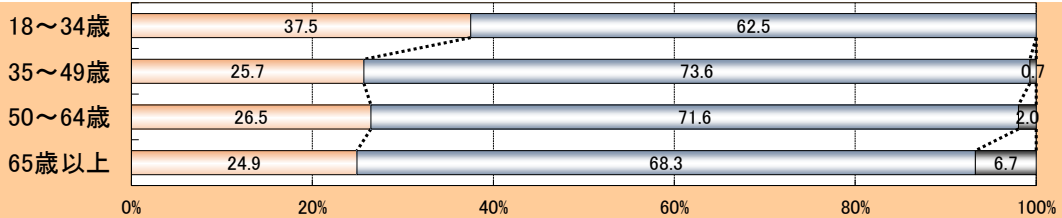
「はい」と答えた人の割合は、全体で26.9% (前年度比+3.5) でした。経年比較では、ほぼ横ばいの状況です。  
 世代別では18～34歳で最も高く、職業別では、学生が最も高く、会社経営者が最も低くなっています。



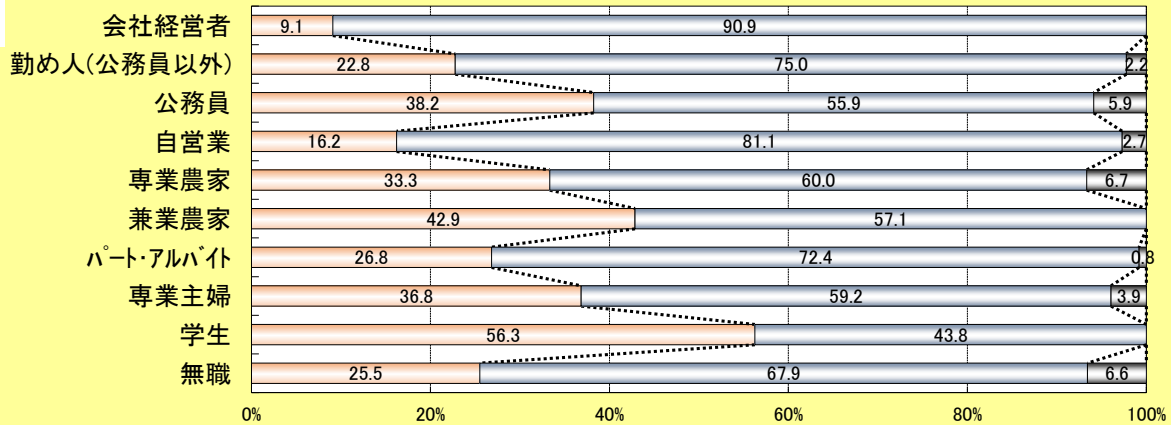
#### 性別



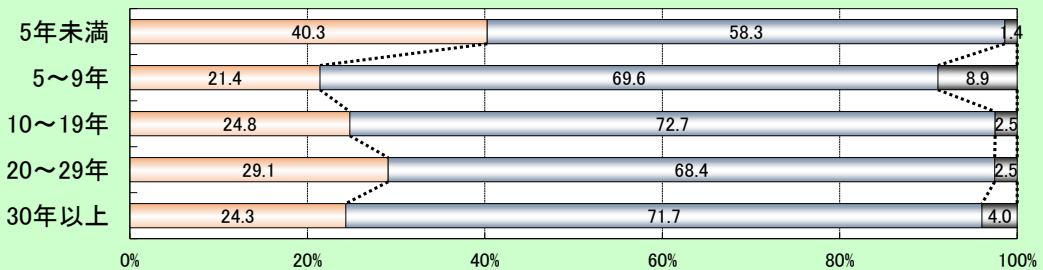
#### 世代



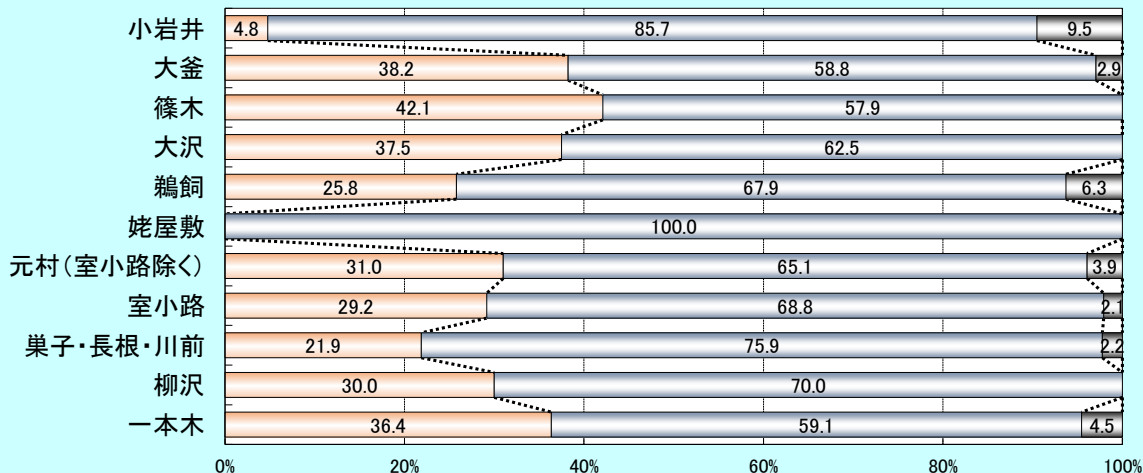
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



はい いいえ 無回答

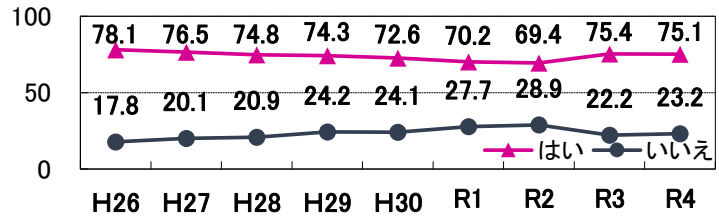


### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

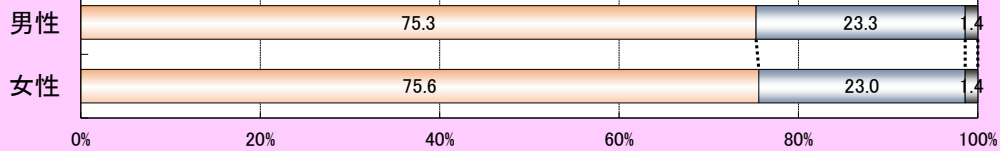
■問2 (18) あなたは、老後の生活設計に不安を感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で75.1%(前年度比▲0.3)でした。経年比較ではほぼ横ばい傾向にあります。性別ではほとんど差がなく、世代別では、65歳以上の世代が最も低くなっています。地域別では、姥屋敷地域が最も高くなっています。

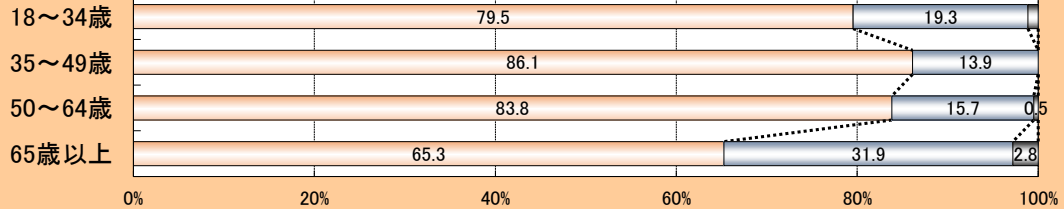
(全回答者:経年比較:%)



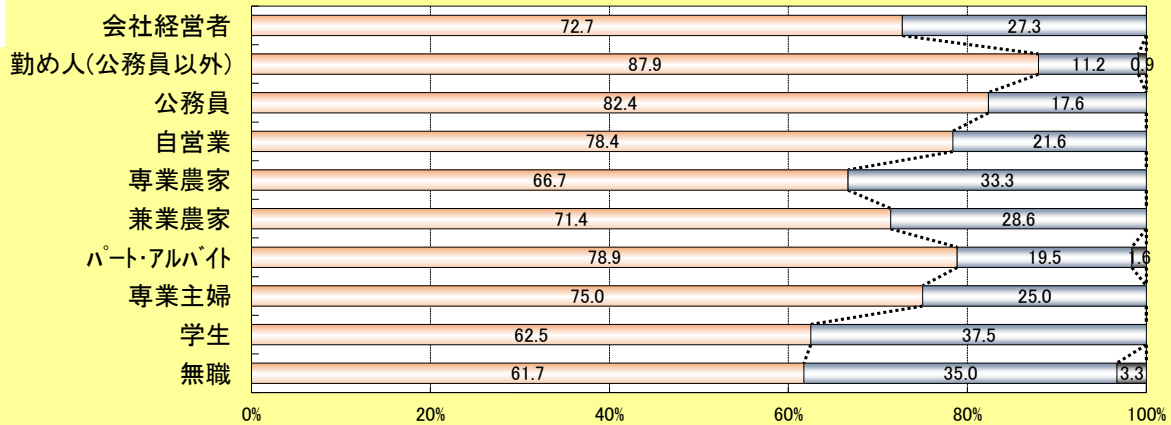
#### 性別



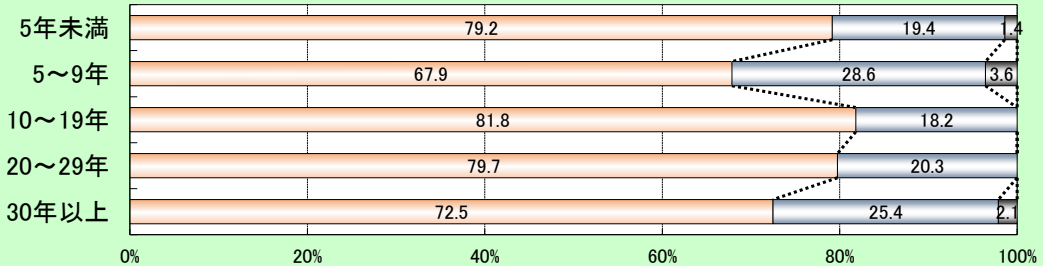
#### 世代



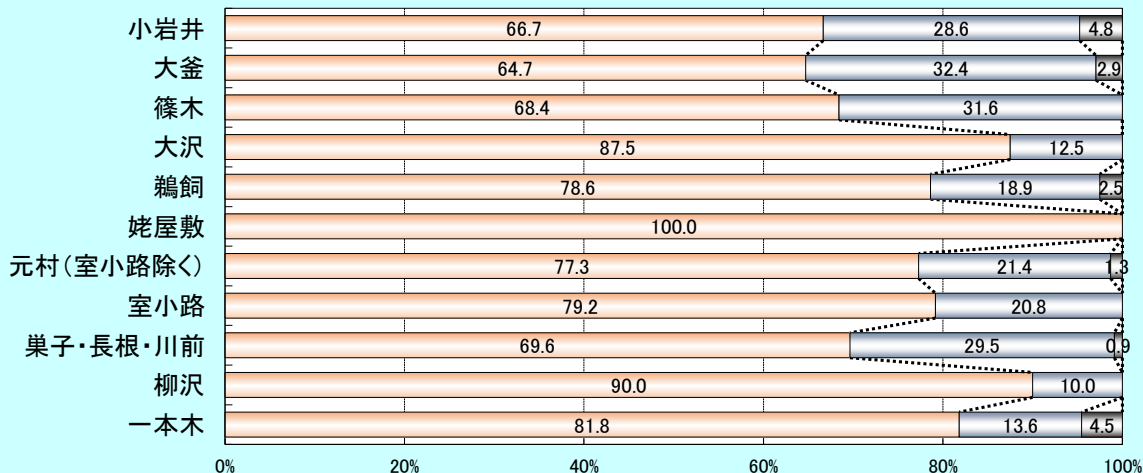
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地

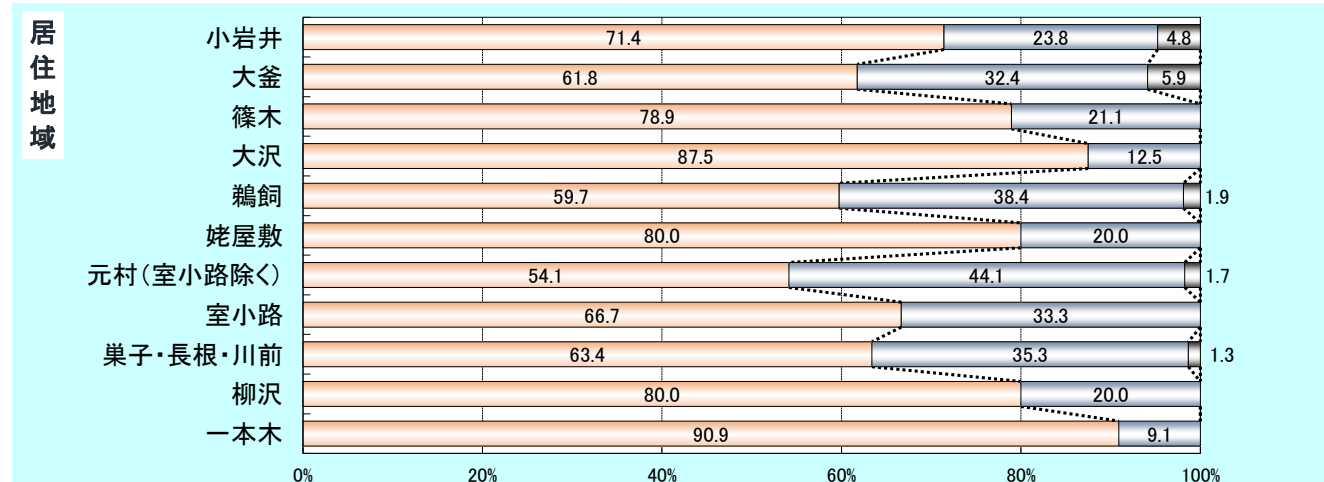
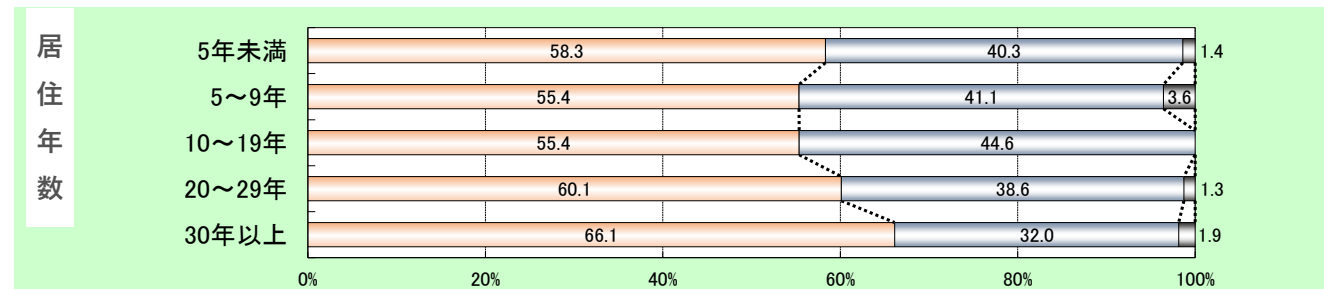
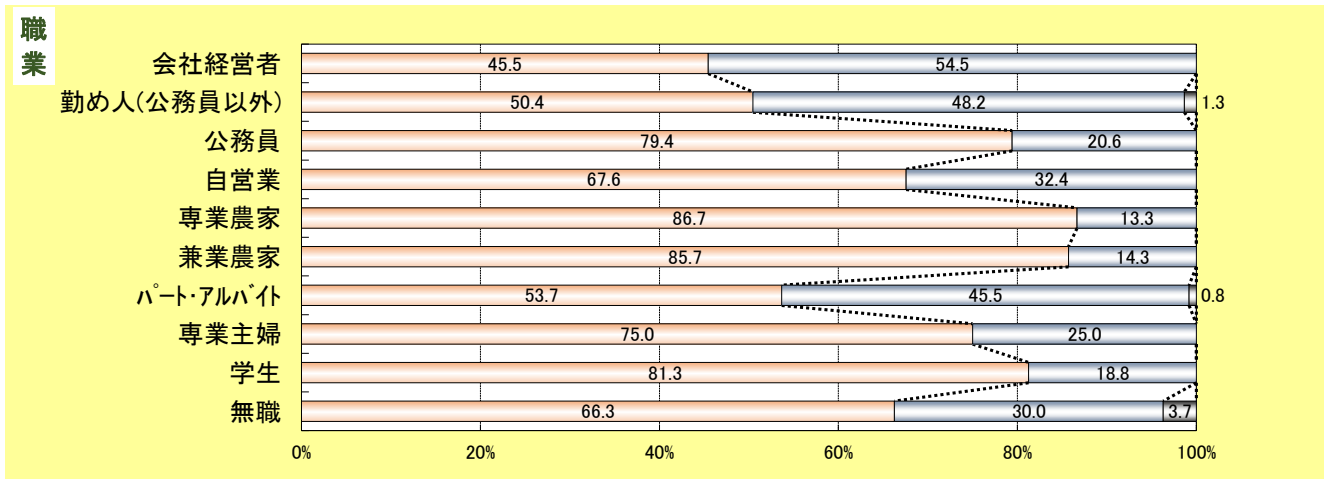
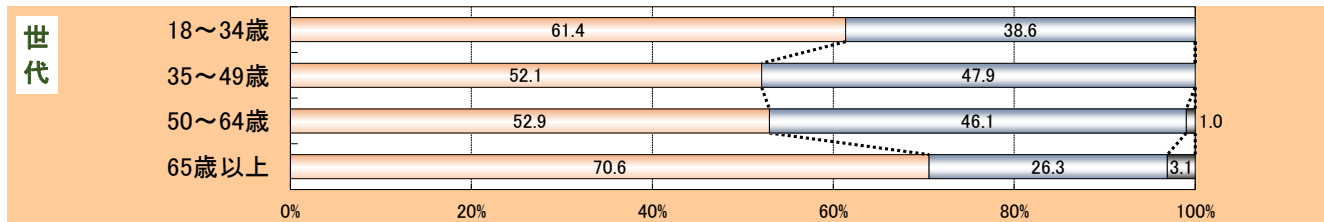
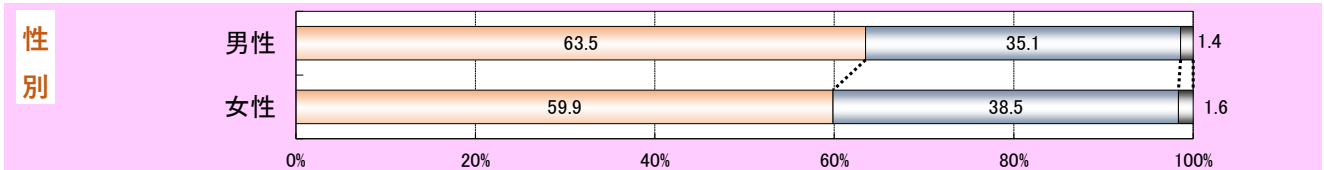
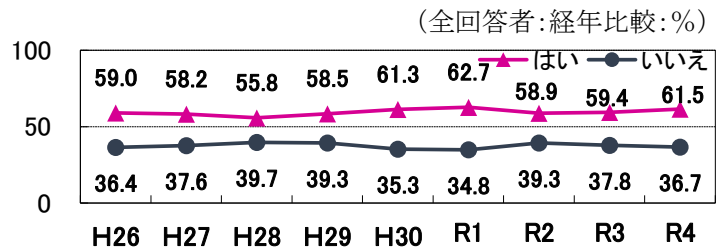


はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (19) あなたは、健康づくりに取り組んでいますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で61.5% (前年度比+2.1) でした。  
性別では、男性が少し高く、世代別では、65歳以上が最も高くなっています。  
地域別では、一本木地域が最も高くなっています。

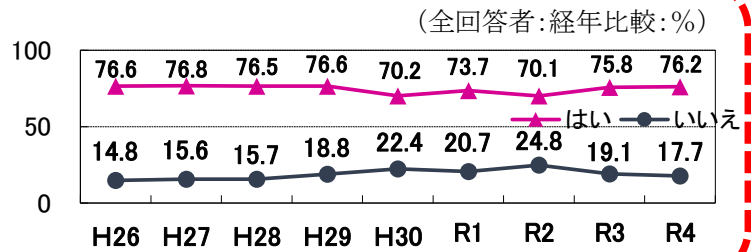


はい (orange)    いいえ (blue)    無回答 (grey)

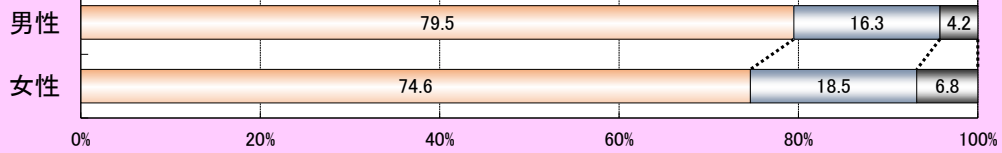
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (20) あなたは、家族の支えのおかげで仕事に専念できていると感じていますか

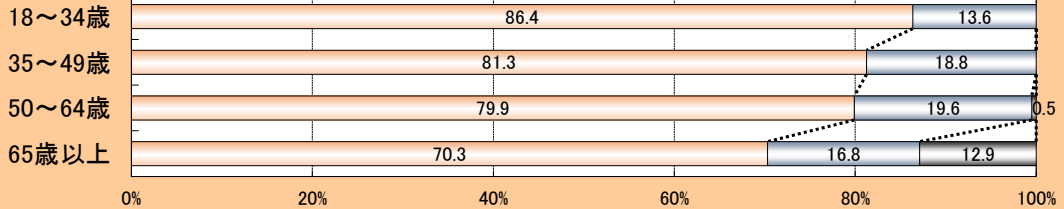
「はい」と答えた人の割合は、全体で76.2% (前年度比+0.4) でした。経年比較では、横ばい傾向にあります。世代別では、世代の上昇にあわせて、割合が低くなっています。



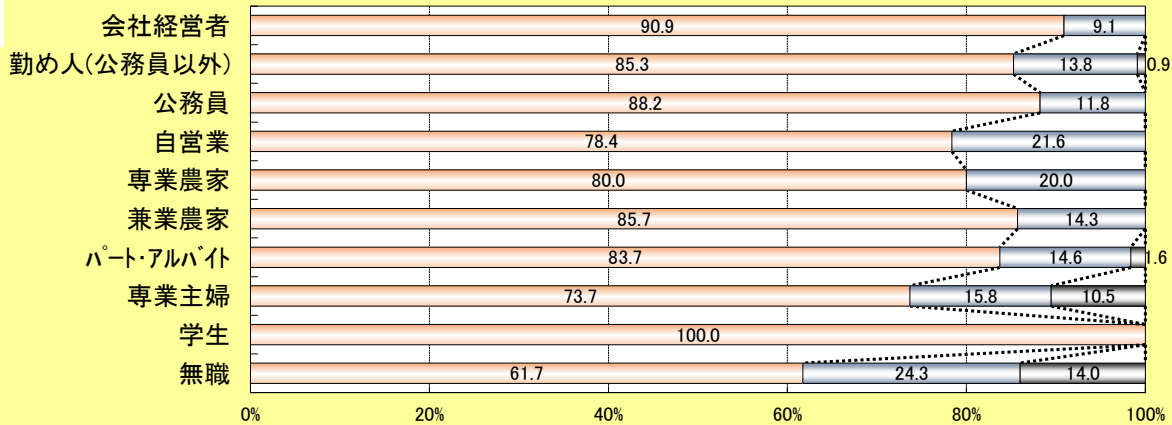
#### 性別



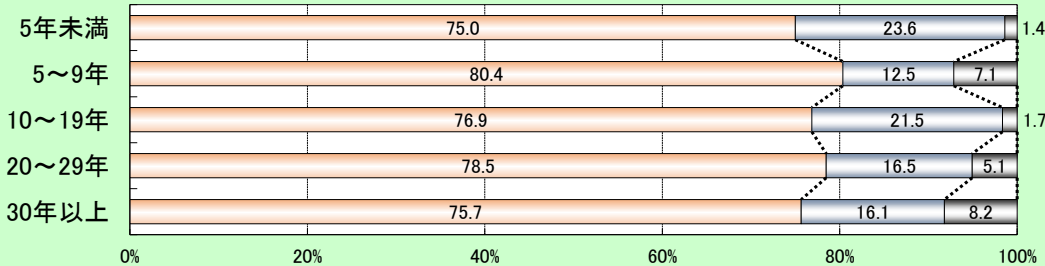
#### 世代



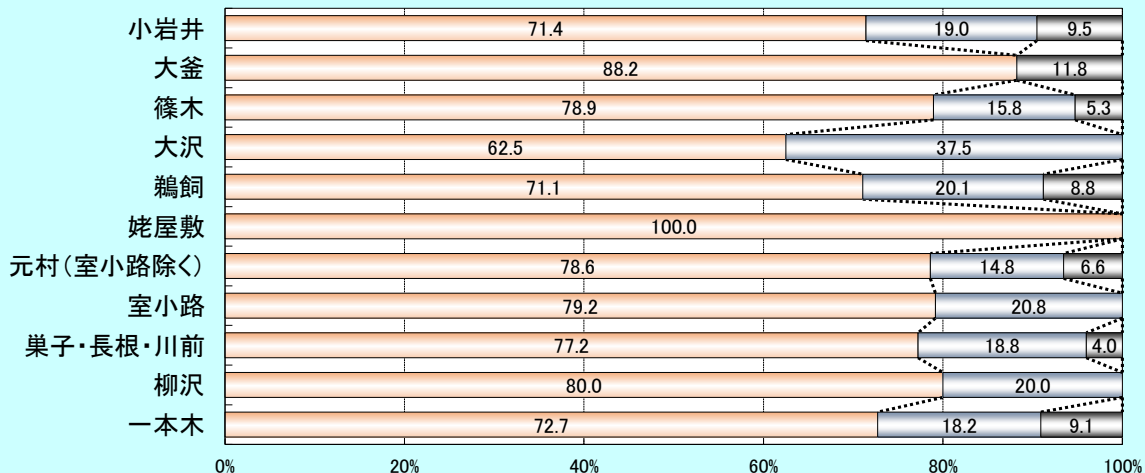
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



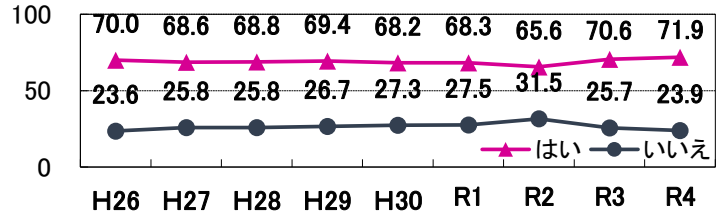
はい (orange)    いいえ (blue)    無回答 (grey)

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

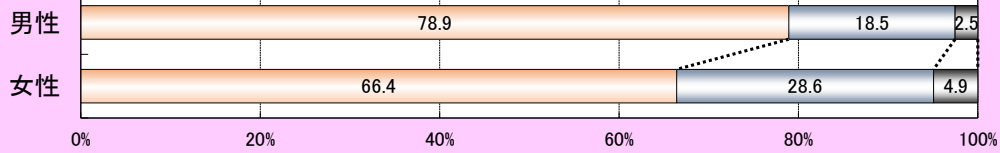
■問2 (21) あなたは、家庭内の役割分担に満足していますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で71.9% (前年度比+1.3) でした。経年比較では、横ばい傾向となっています。  
性別では、男性が10ポイント以上高く、世代別では、18～34歳の世代が最も高く、職業別では、公務員と学生が高くなっています。

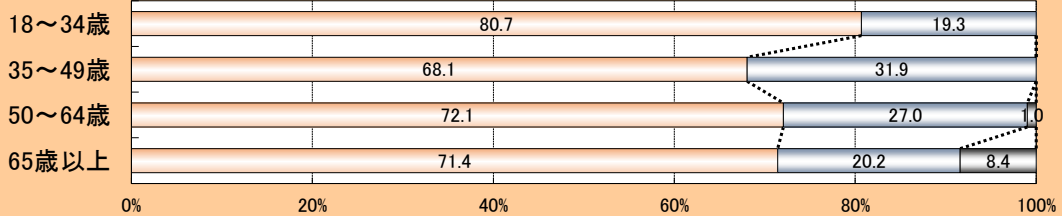
(全回答者: 経年比較: %)



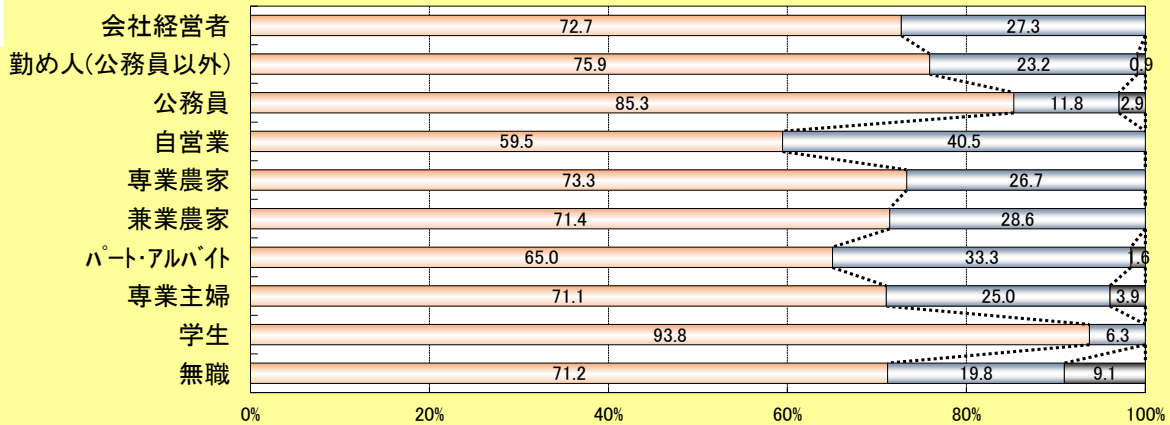
#### 性別



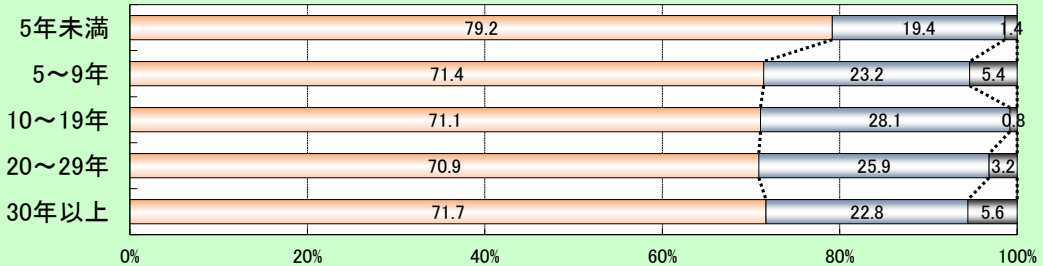
#### 世代



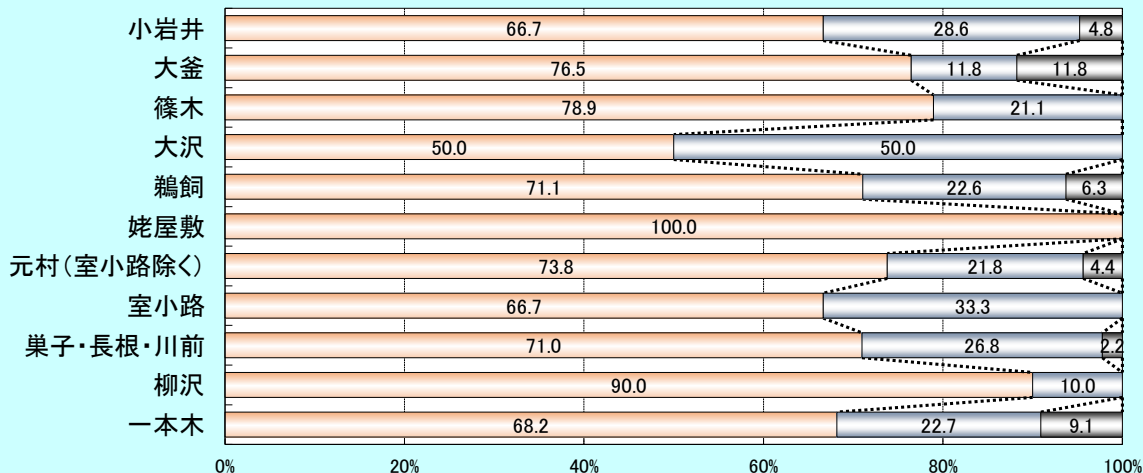
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



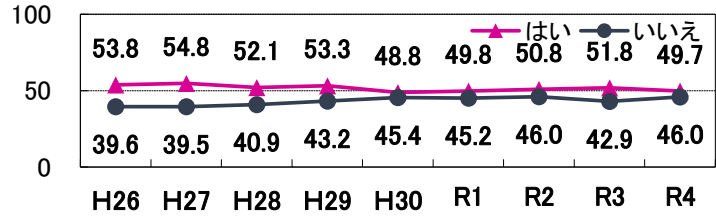
はい (orange)    いいえ (blue)    無回答 (grey)

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

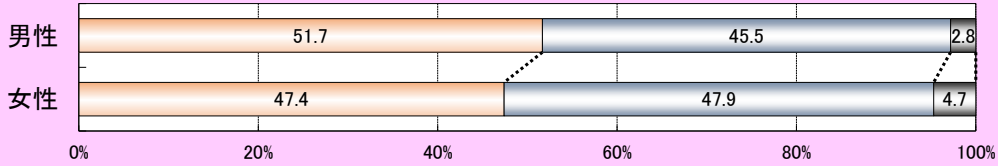
■問2 (22) あなたは、夢に向かって努力していますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で49.7%(前年度比▲2.1)でした。経年比較では、横ばい傾向にあります。  
性別では、男性が高く、職業別では、学生と兼業農家で高くなっています。また、地域別では姥屋敷が最も高くなっています。

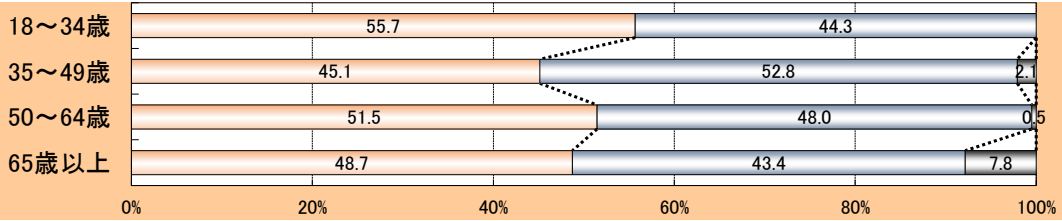
(全回答者:経年比較:%)



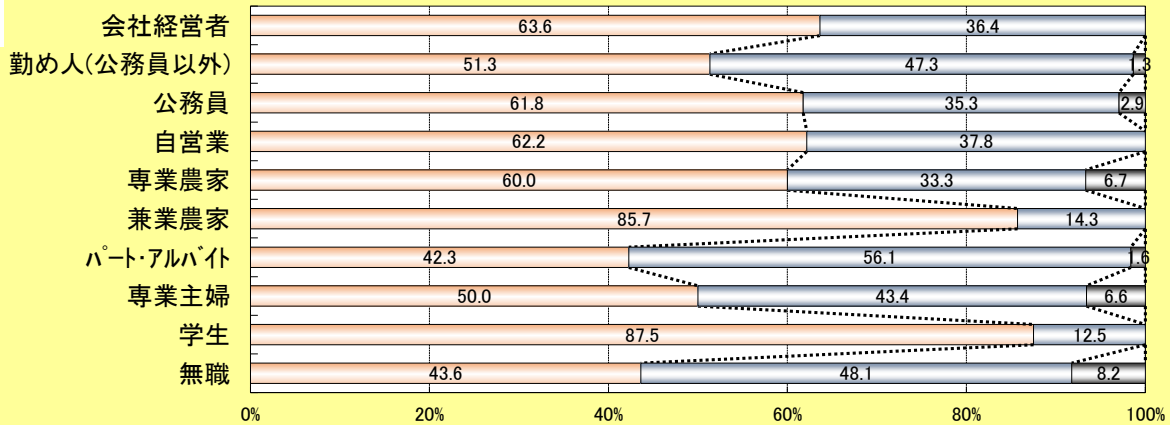
#### 性別



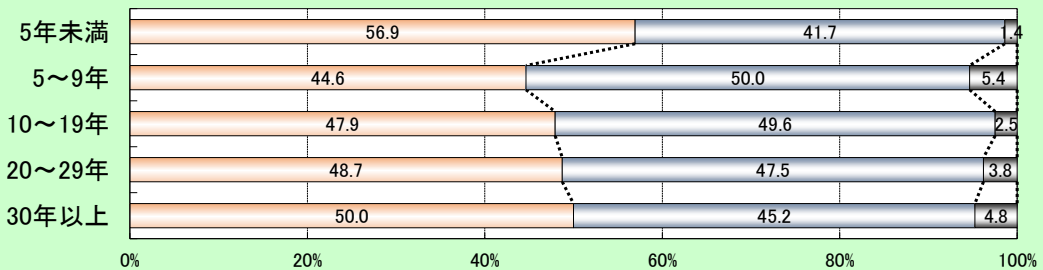
#### 世代



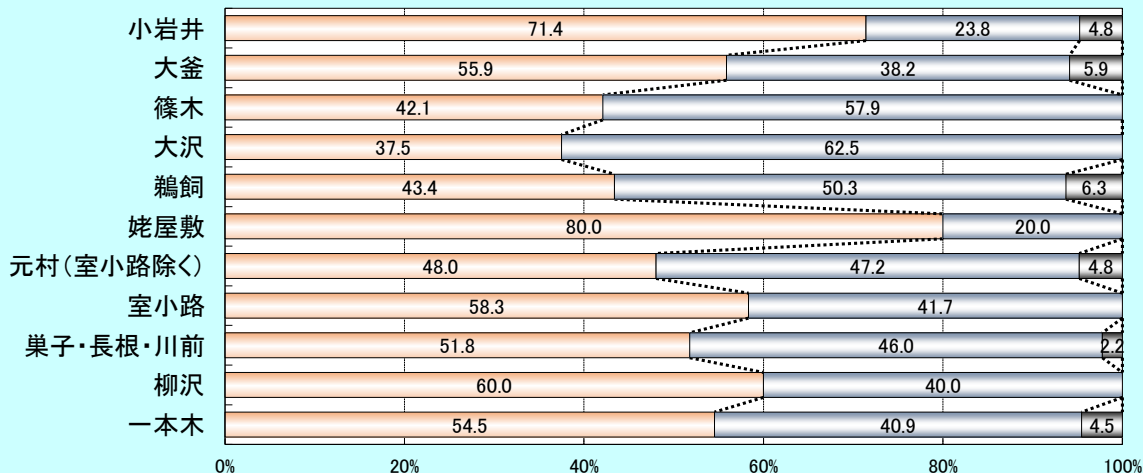
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



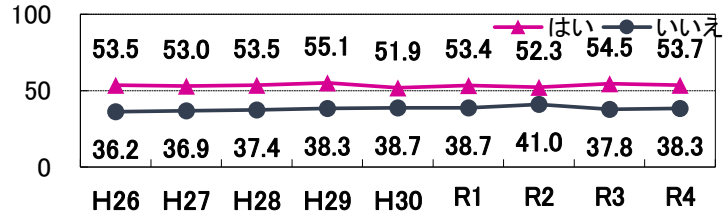
はい (orange)    いいえ (blue)    無回答 (grey)

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

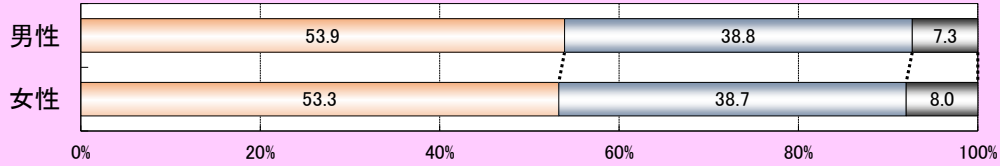
■問2 (23) あなたは、現在の仕事に満足していますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で53.7% (前年度比▲0.8) でした。経年比較では、横ばい傾向となっています。性別では、大きな差はなく、世代別では、50～64歳の世代で最も高くなっています。職業別では、専業農家が最も高くなっています。

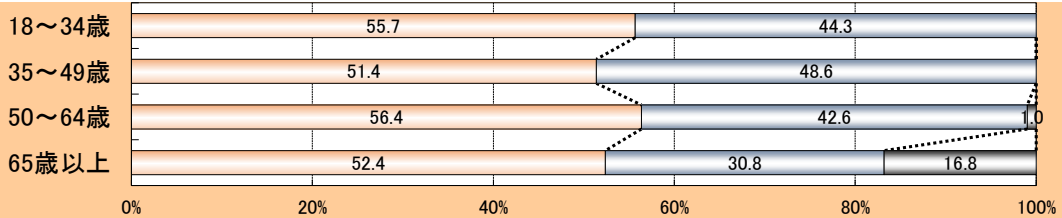
(全回答者: 経年比較: %)



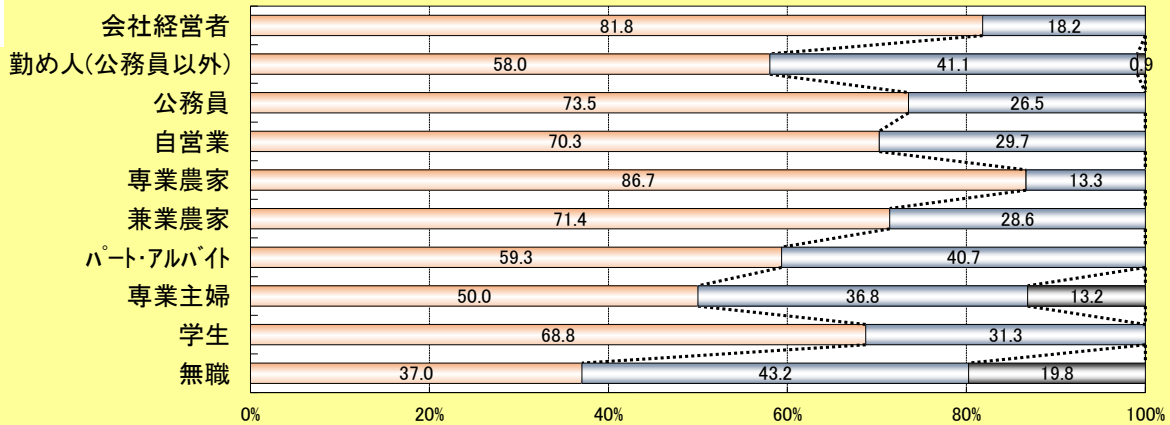
#### 性別



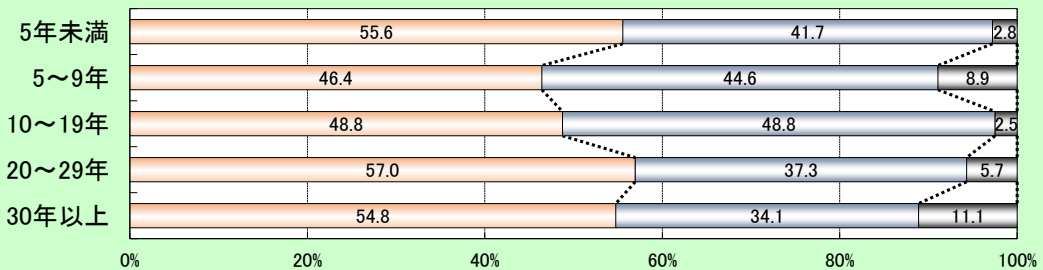
#### 世代



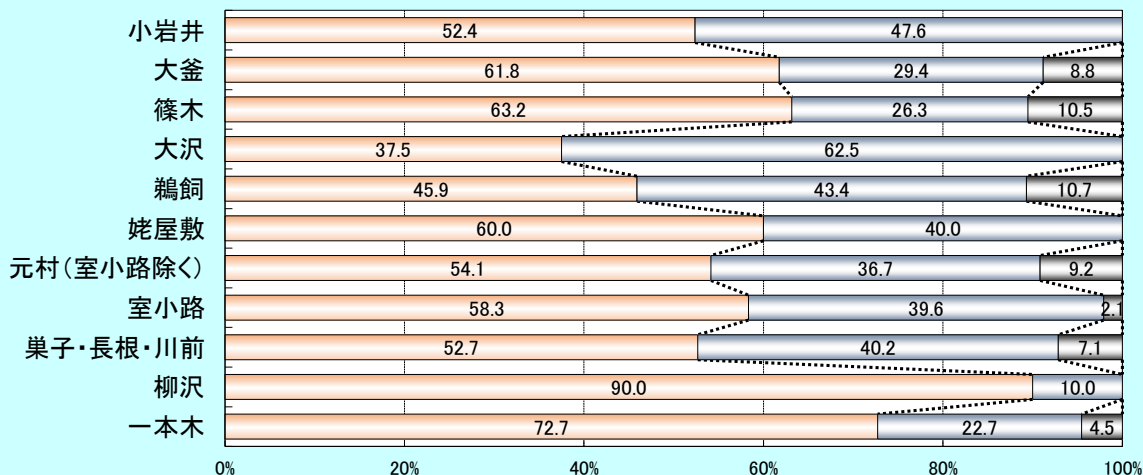
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



はい いいえ 無回答

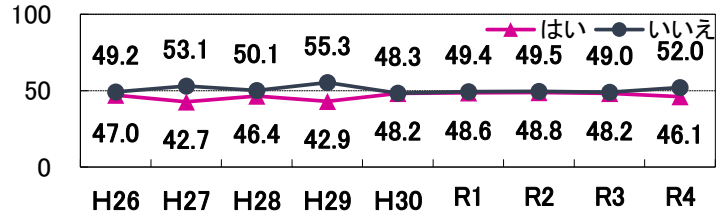


### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

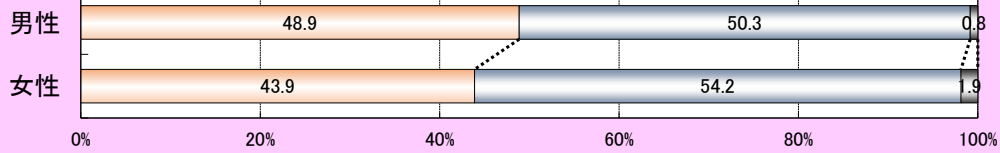
■問2 (24) あなたは、自分の散歩コースがありますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で46.1% (前年度比▲2.1) でした。  
 世代別では、65歳以上の世代が他の世代より15ポイント以上高く、職業別では兼業農家が突出しています。

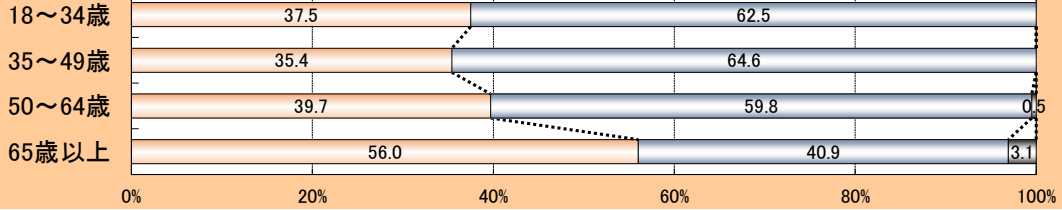
(全回答者: 経年比較: %)



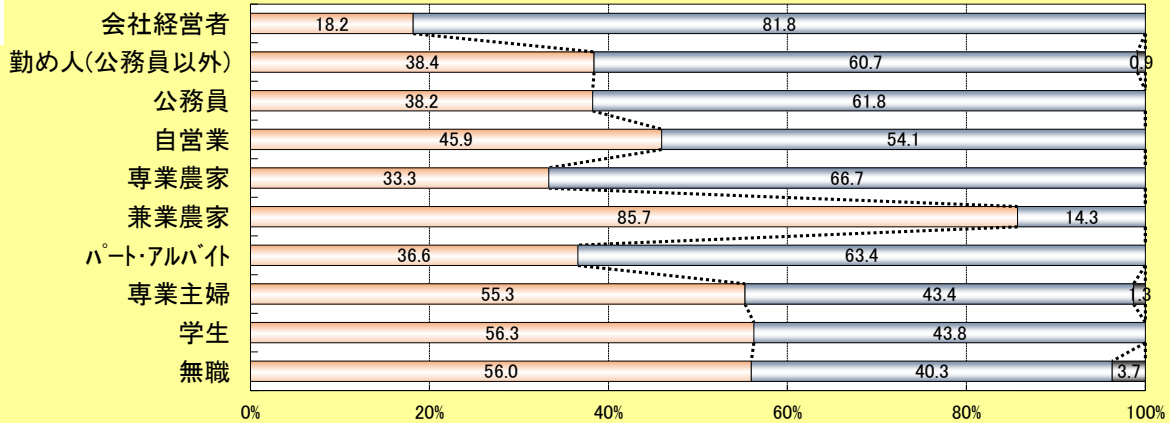
性別



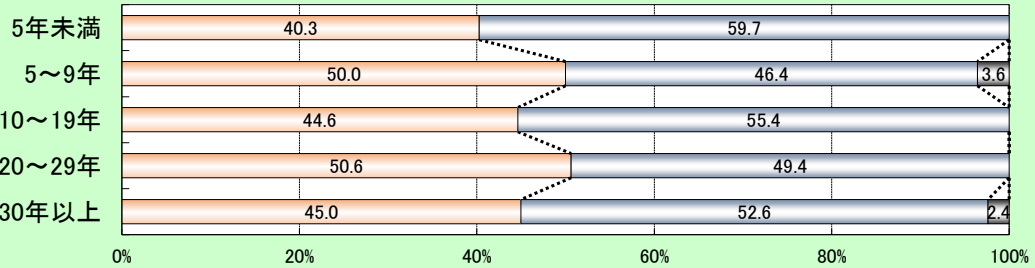
世代



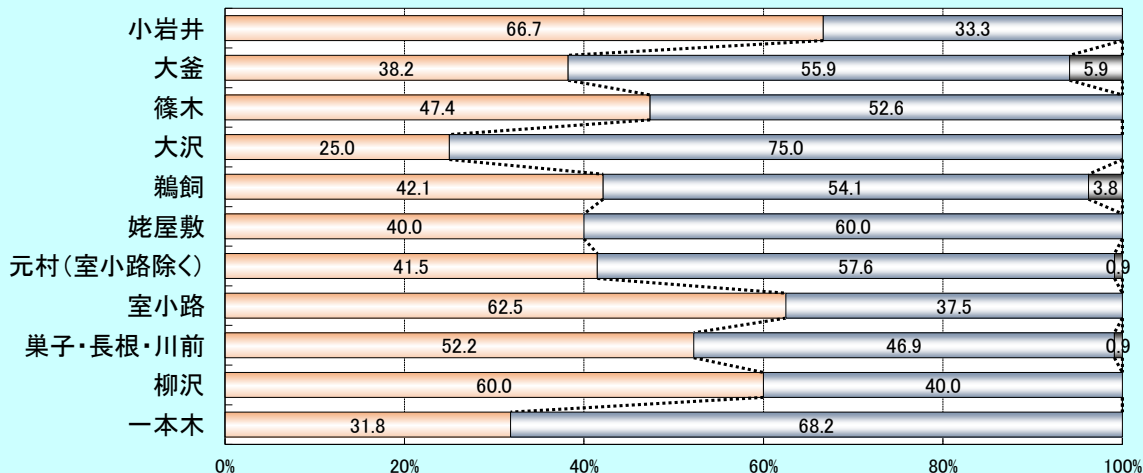
職業



居住年数



居住地



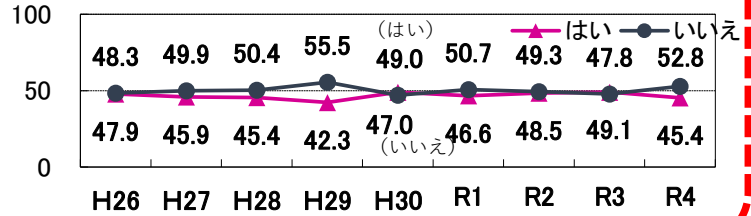
はい (orange) いいえ (blue) 無回答 (grey)

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

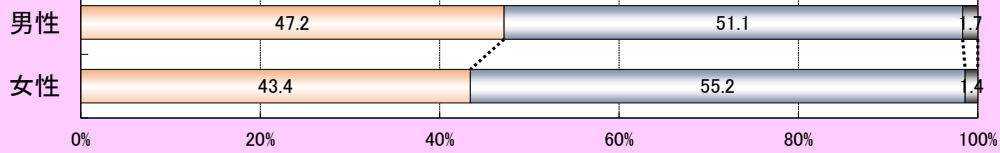
■問2 (25) あなたは、定期的に自然と親しむ機会がありますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で45.4% (前年度比▲3.7) でした。経年比較では、横ばいの状況にあります。  
性別では、男性が少し高く、職業別では、兼業農家が最も高く、専業農家が最も低くなっています。地域別では、大沢地域が高くなっています。

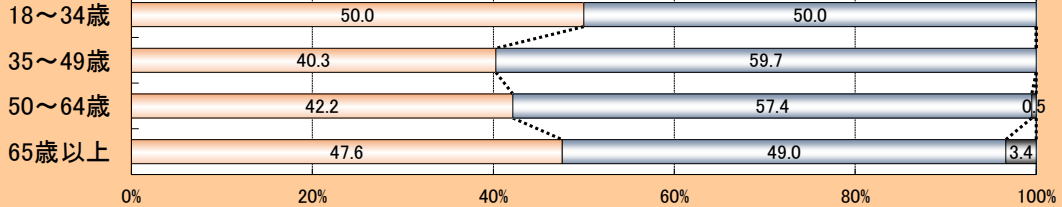
(全回答者: 経年比較: %)



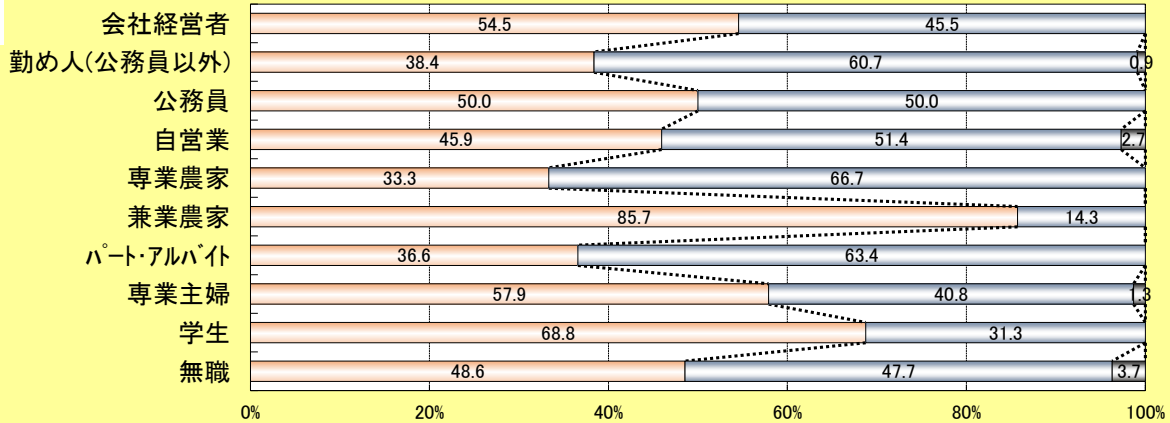
#### 性別



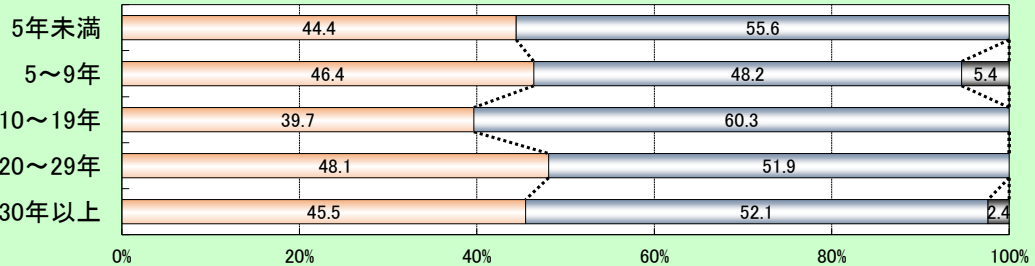
#### 世代



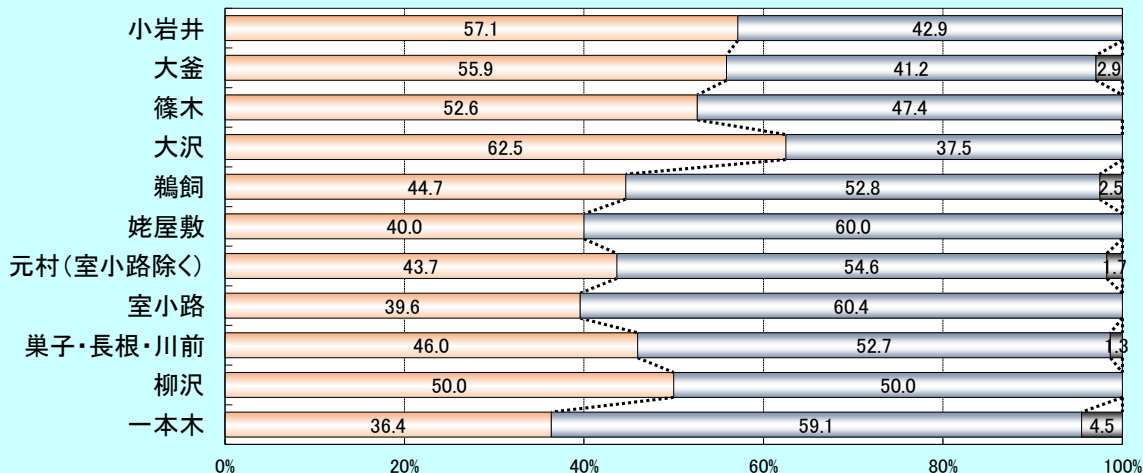
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



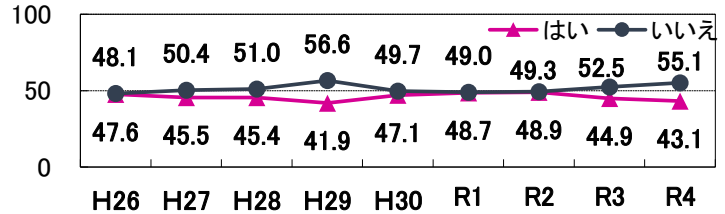
はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

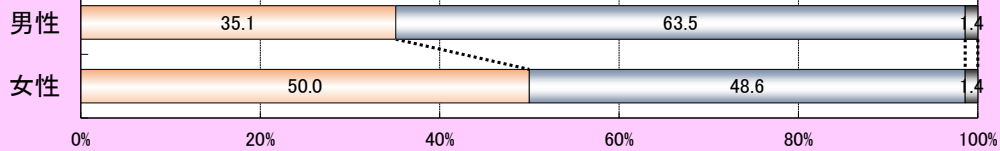
■問2 (26) あなたは、滝沢市の地場産品をよく買っていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で43.1% (前年度比▲1.8) でした。経年比較では、ほぼ横ばい傾向にあります。  
性別では女性が高く、職業別では学生が最も高くなっています。地域別では篠木地域が最も高くなっています。

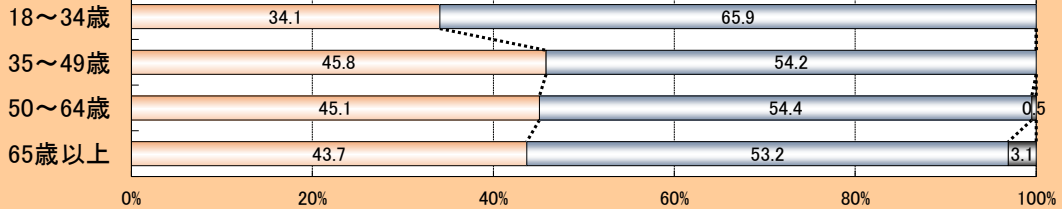
(全回答者: 経年比較: %)



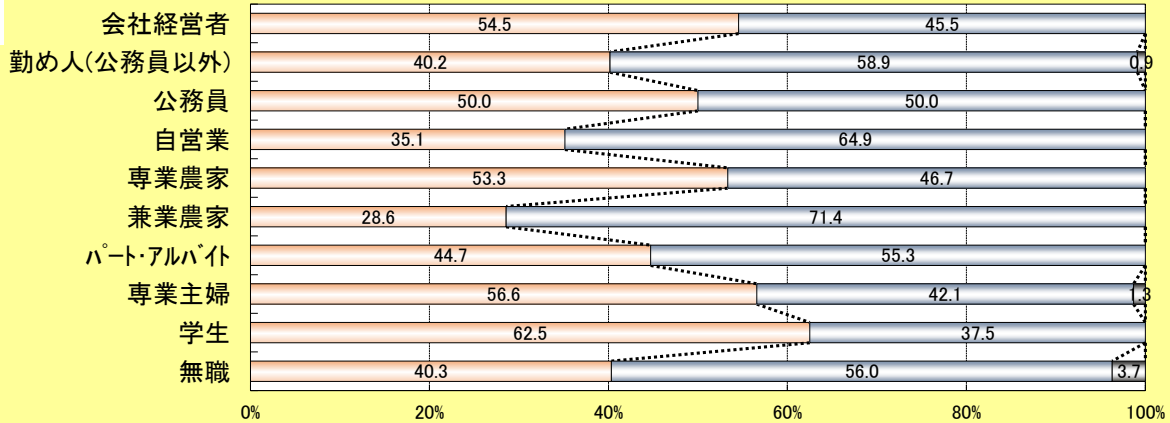
#### 性別



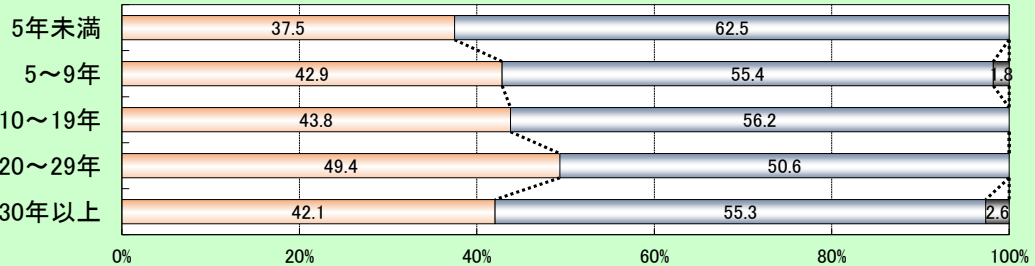
#### 世代



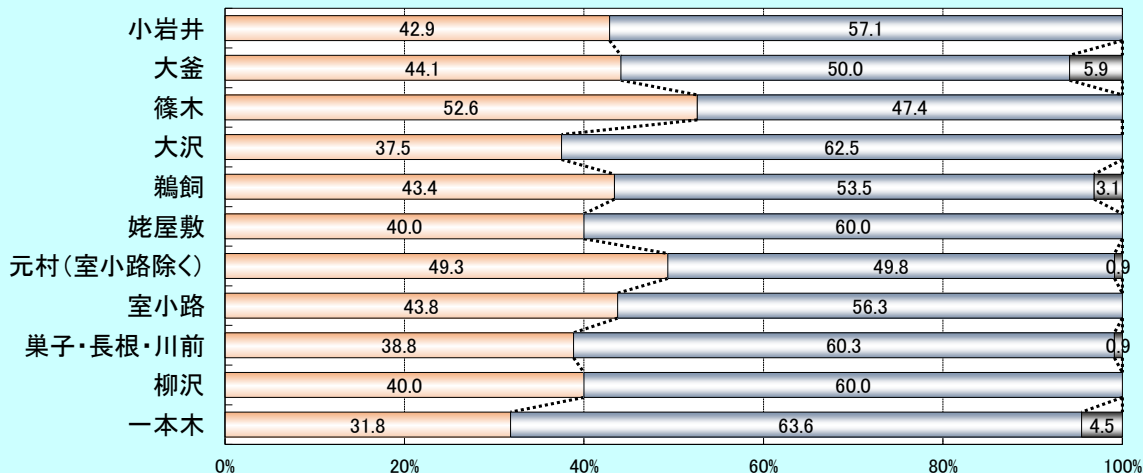
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地

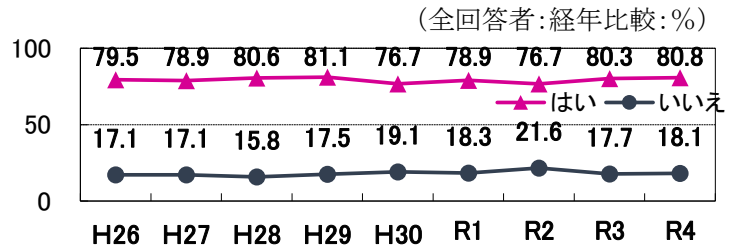


はい いいえ 無回答

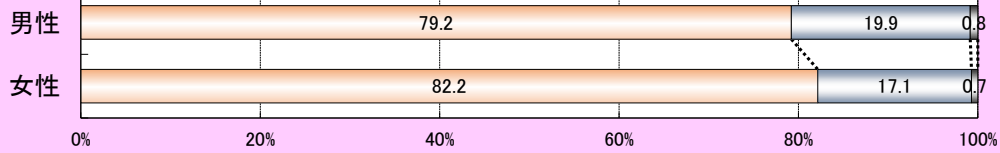
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (27) あなたは、広報たきざわを読んでいますか

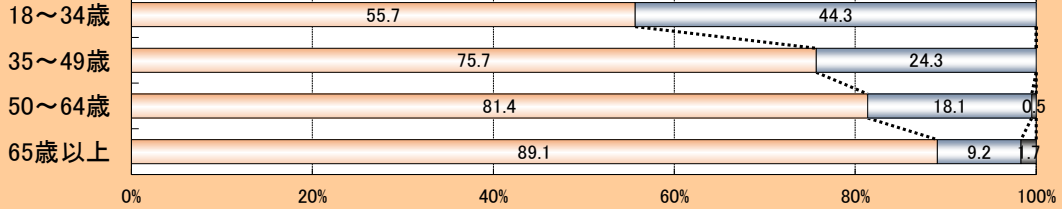
「はい」と答えた人の割合は、全体で80.8% (前年度比+0.5) でした。  
 世代別では世代の上昇にあわせて、割合が高くなっています。職業別では、学生が最も低くなっています。地域別では、篠木地域と小岩井地域が高くなっています。



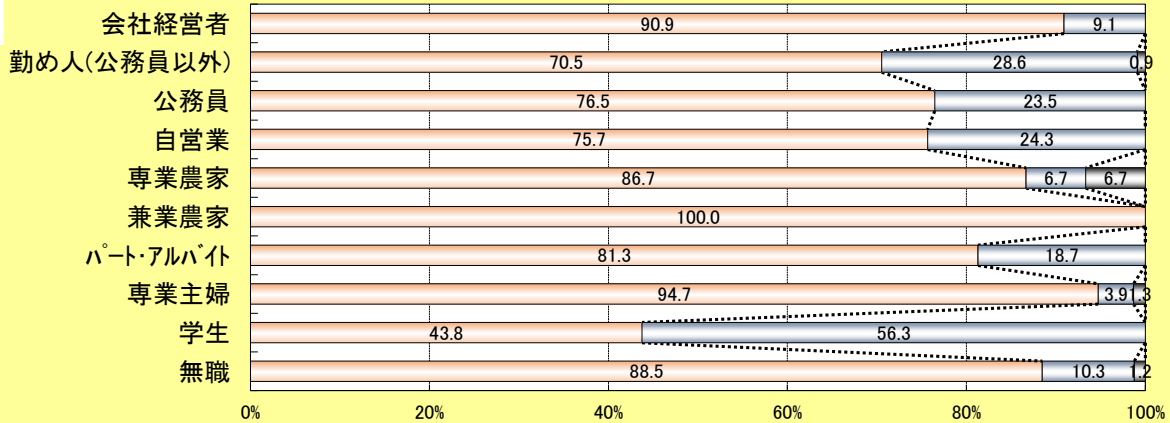
#### 性別



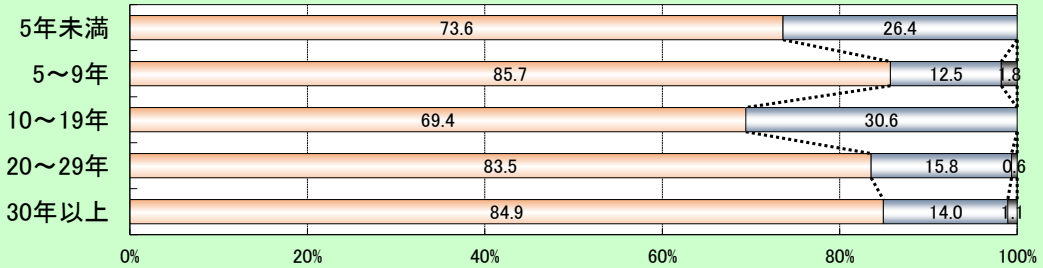
#### 世代



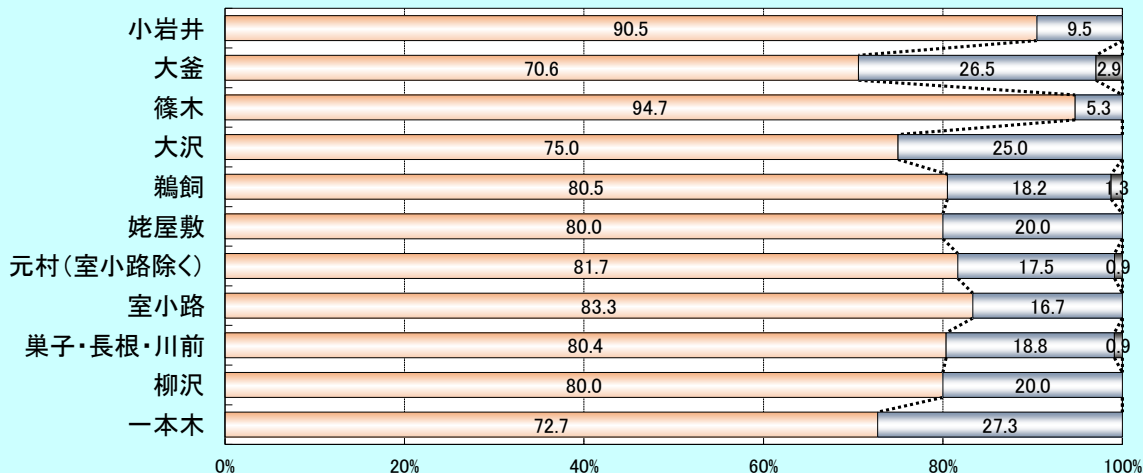
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地

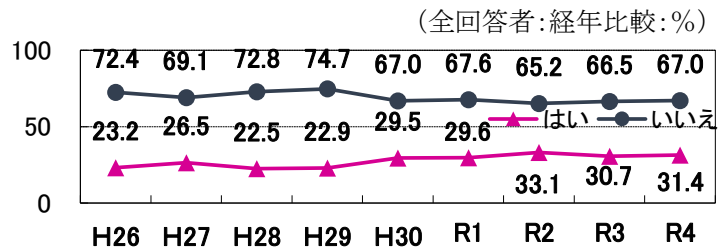


はい (orange)    いいえ (blue)    無回答 (grey)

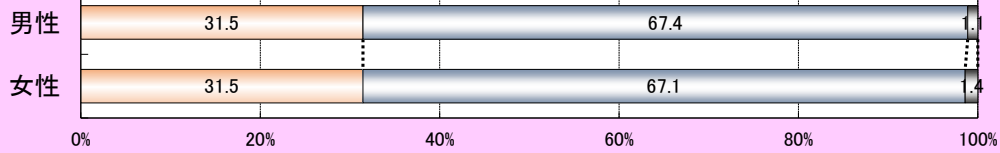
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (28) あなたは、広報やインターネットなどで、地域の情報を収集・発信していますか

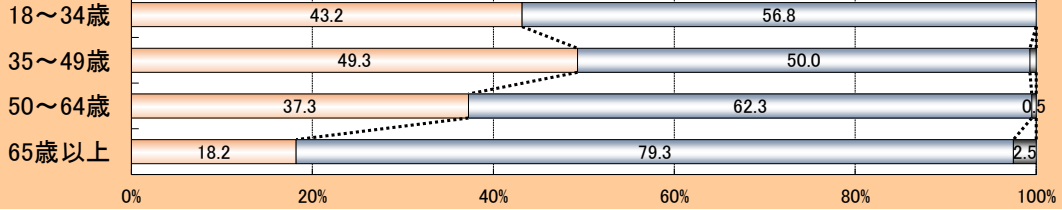
「はい」と答えた人の割合は、全体で31.4% (前年度比+0.7) でした。  
 世代別では、35～49歳の世代が最も高く、65歳以上の世代が最も低くなっています。職業別では、会社経営者が最も高く、専業農家が最も低くなっています。



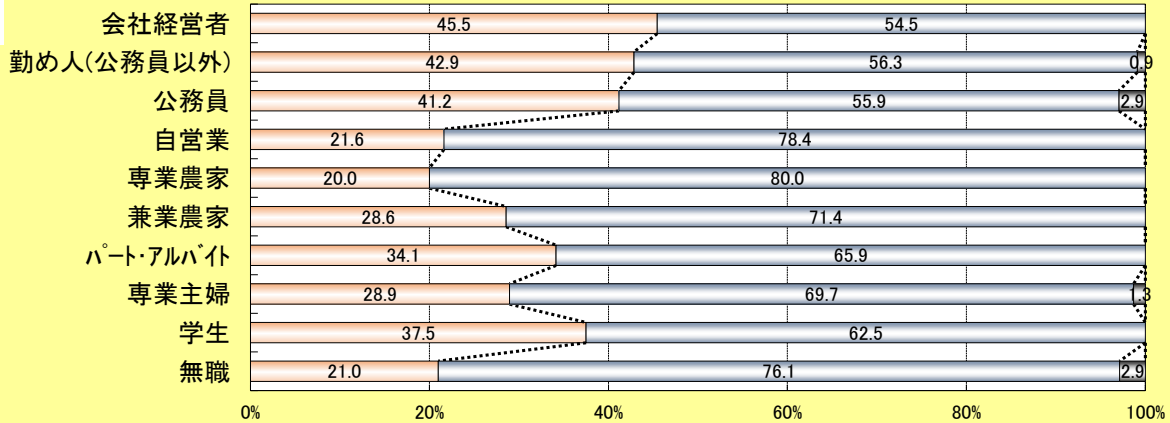
#### 性別



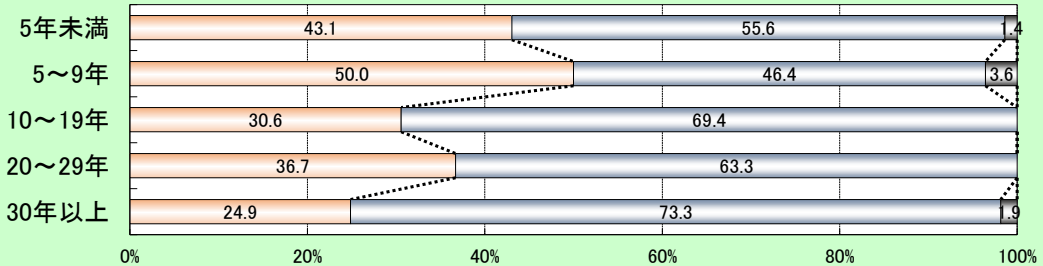
#### 世代



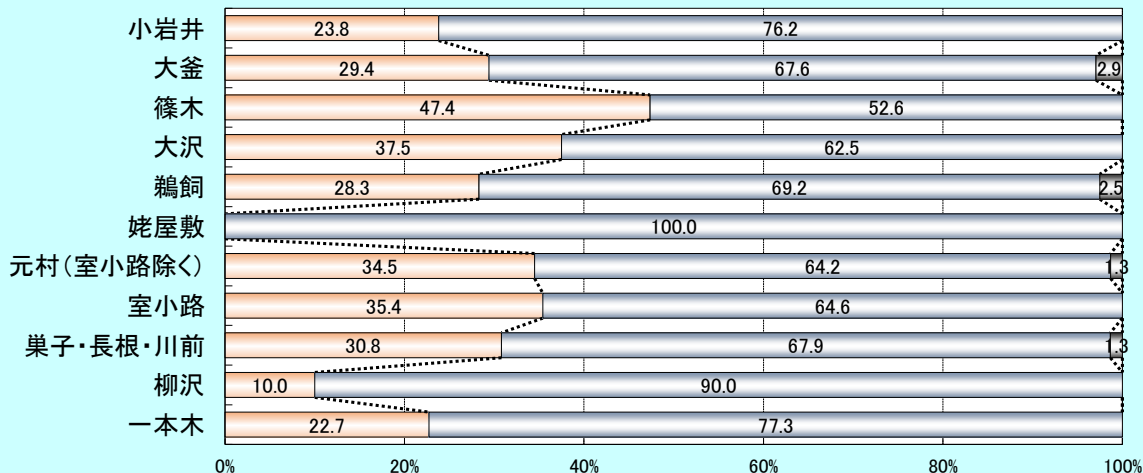
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



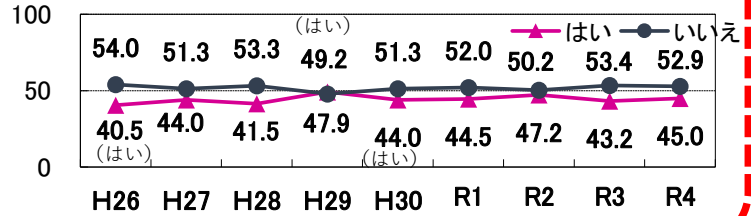
はい いいえ 無回答

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

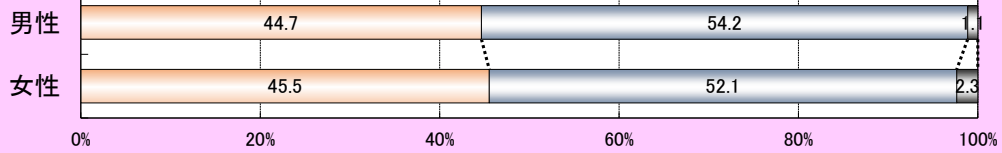
■問2 (29) あなたは、普段の生活に必要な情報が伝わっていると感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で45.0% (前年度比+1.8%) でした。経年比較では、拮抗した形での横ばいとなっています。  
 世代別では、18~35歳の世代が最も高く、職業別では、学生が最も高くなっています。

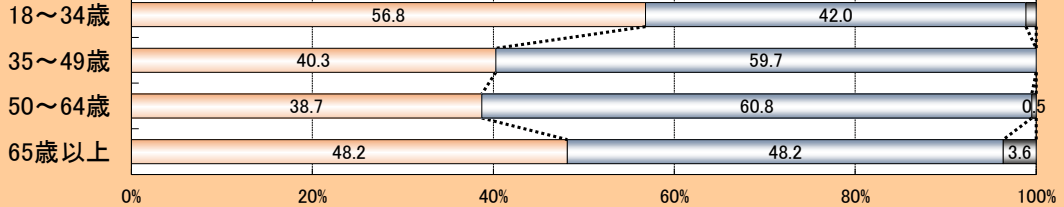
(全回答者: 経年比較: %)



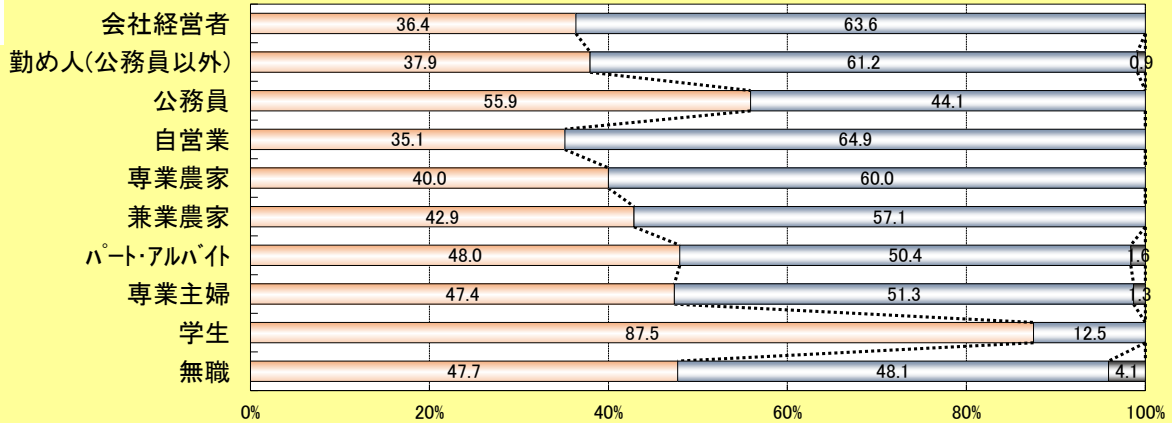
#### 性別



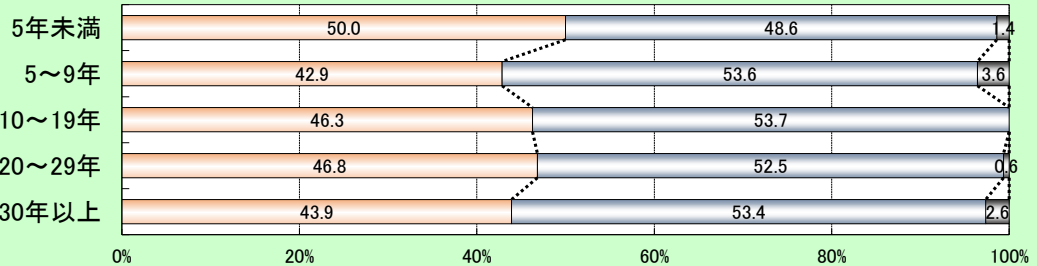
#### 世代



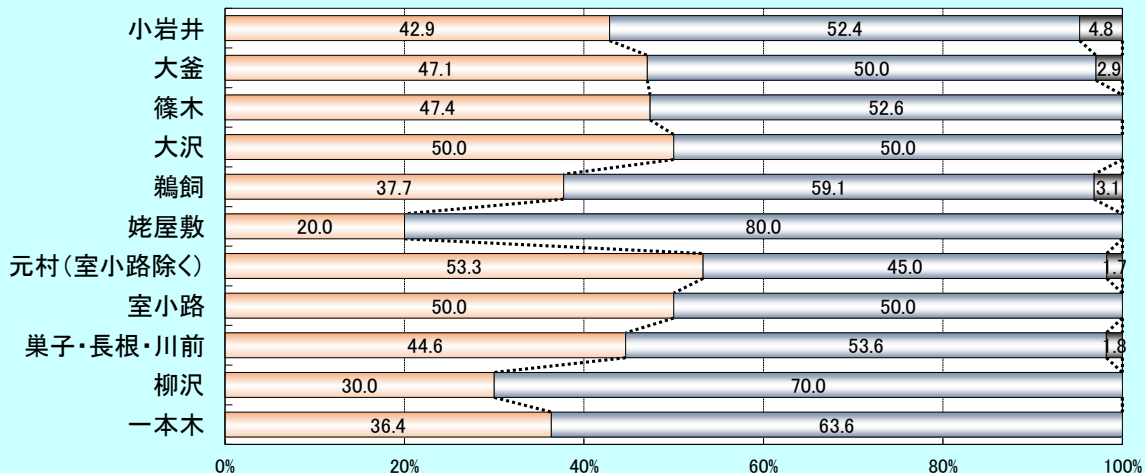
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



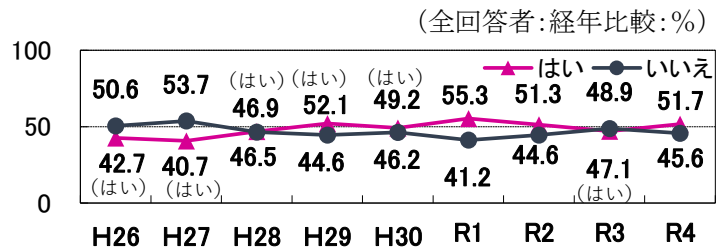
はい いいえ 無回答



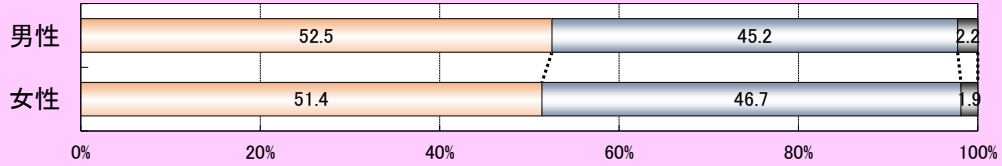
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (30) あなたは、滝沢市は災害に強いまちだと感じていますか

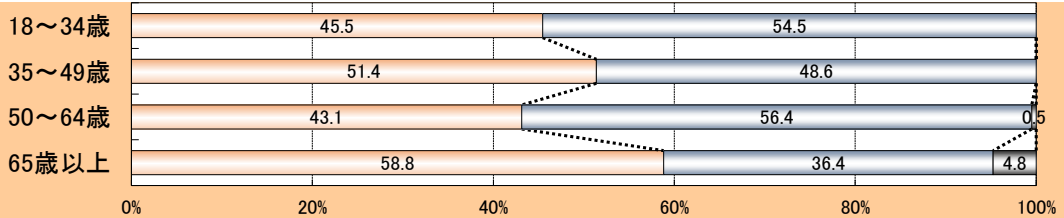
「はい」と答えた人の割合は、全体で51.7% (前年度比+4.6) でした。経年比較では、横ばい状態にあります。  
世代別では、65歳以上の世代が最も高く、地域別では、大沢地域が高くなっています。



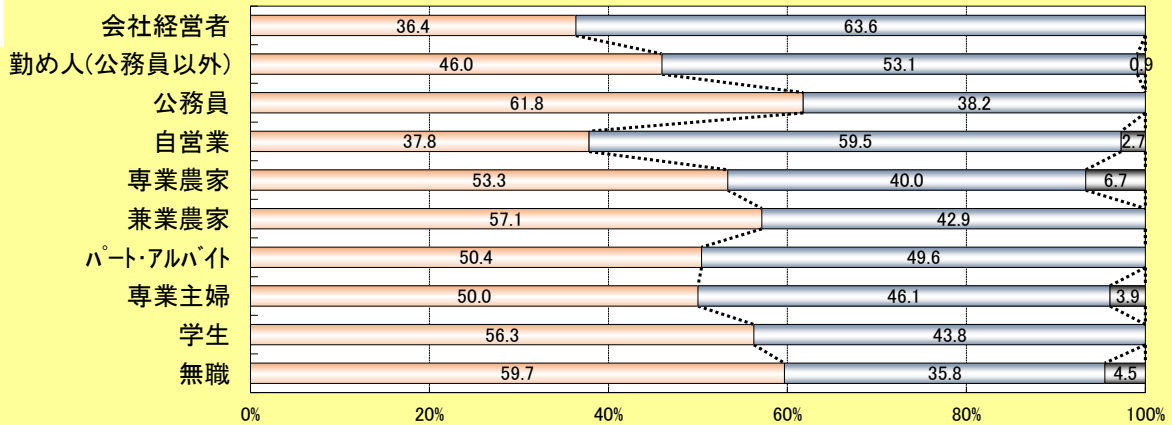
#### 性別



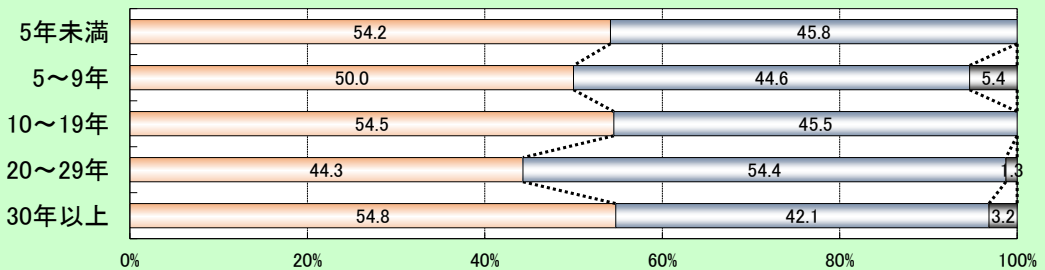
#### 世代



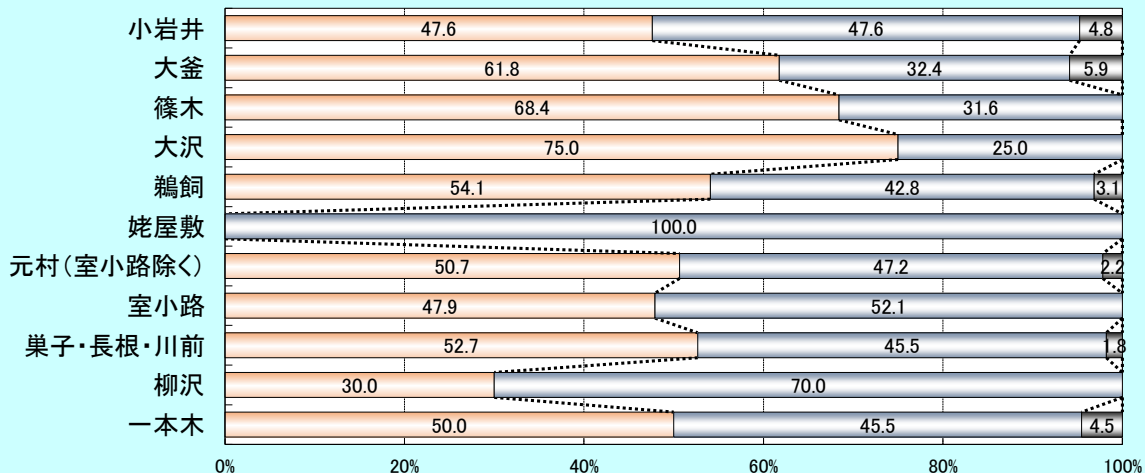
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域

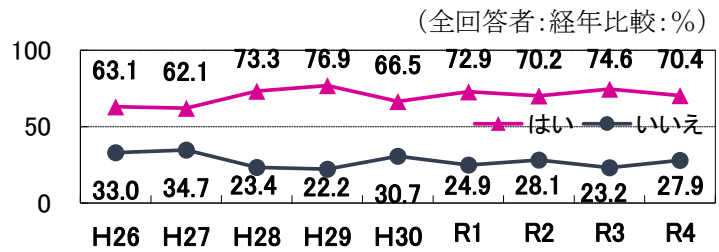


はい いいえ 無回答

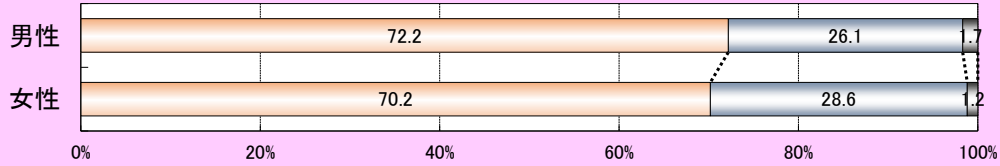
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (31) あなたは、地震や台風など災害時の緊急避難場所を知っていますか

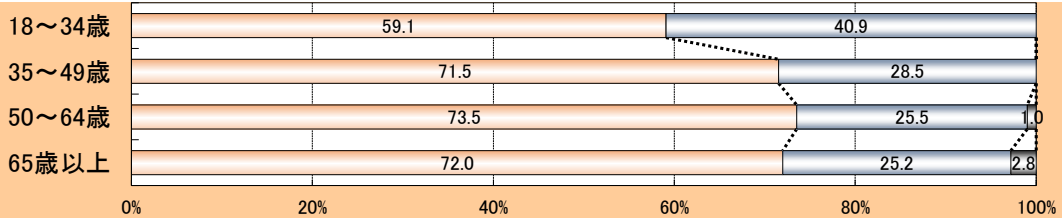
「はい」と答えた人の割合は、全体で70.3% (前年度比▲4.2) でした。経年比較では、横ばい傾向にあります。  
 世代別では、18～34歳の世代で低く、居住年数別にみると、居住年数が伸びるにつれて高くなっています。



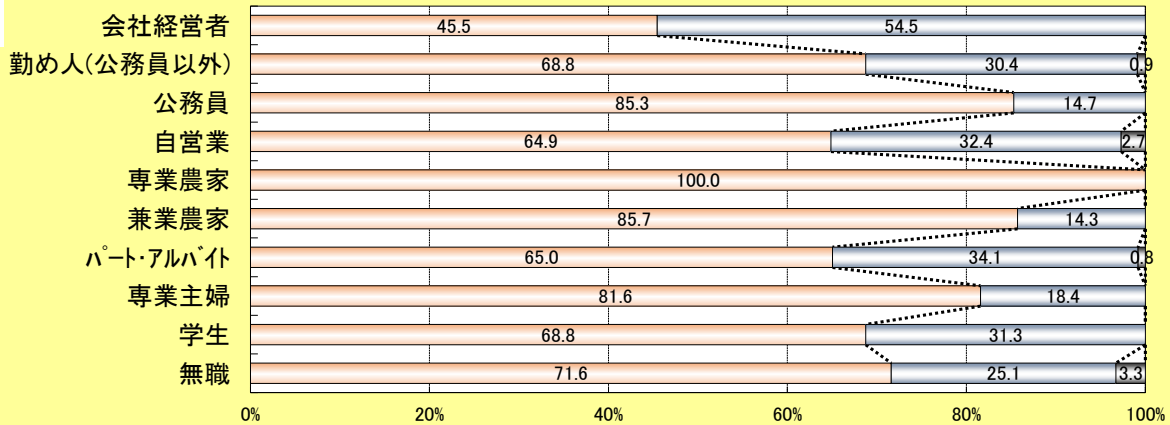
#### 性別



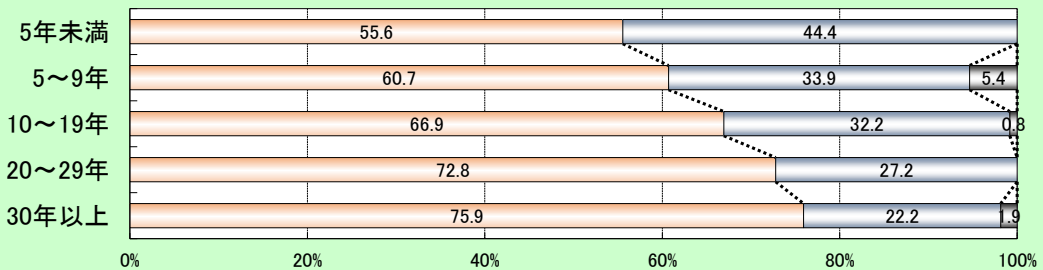
#### 世代



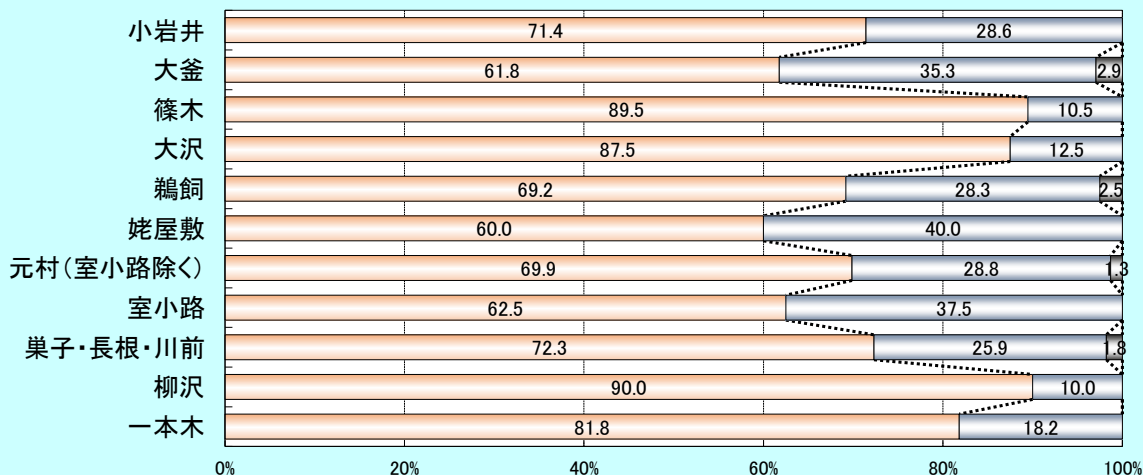
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地

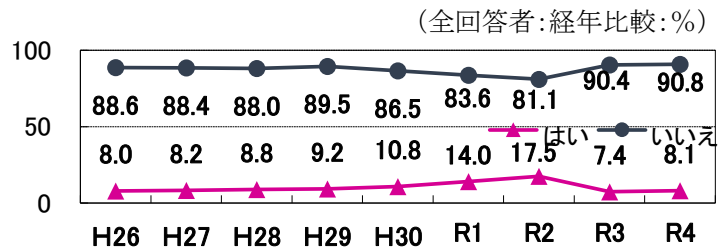


はい いいえ 無回答

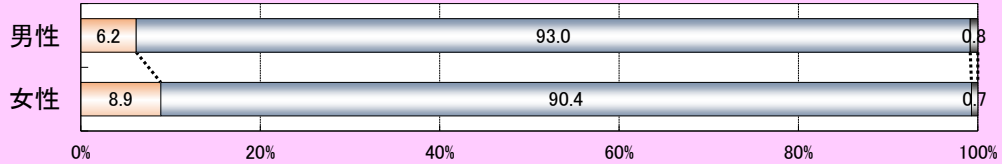
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (32) あなたは、ここ1年で犯罪にあたり、身の危険を感じたことはありますか

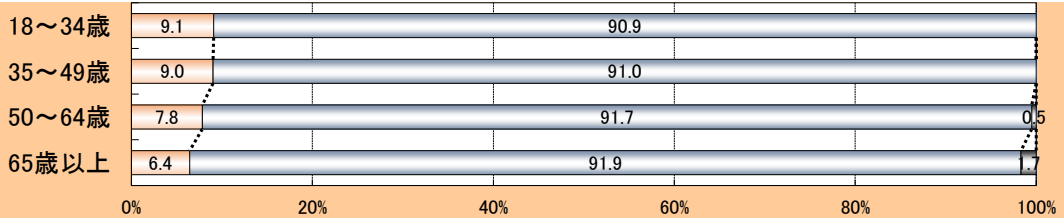
「はい」と答えた人の割合は、全体で8.1% (前年度比+0.7) でした。経年比較では、横ばい傾向にあります。  
性別では、女性の方が少し高く、職業別では、学生が最も高くなっています。



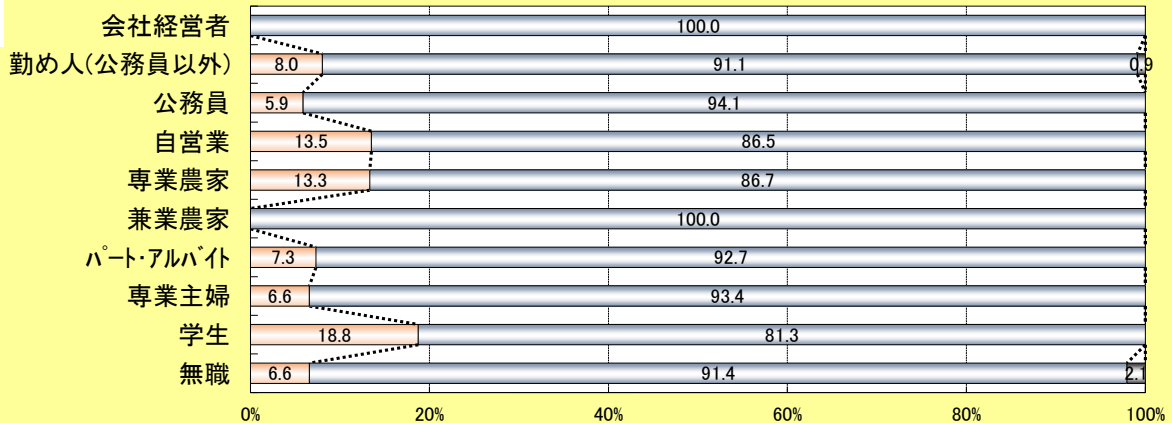
#### 性別



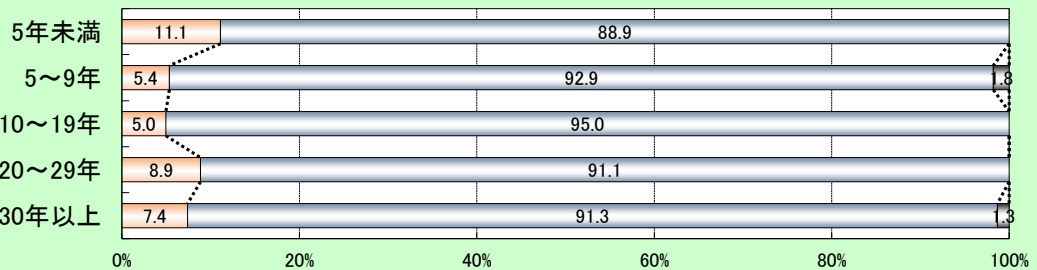
#### 世代



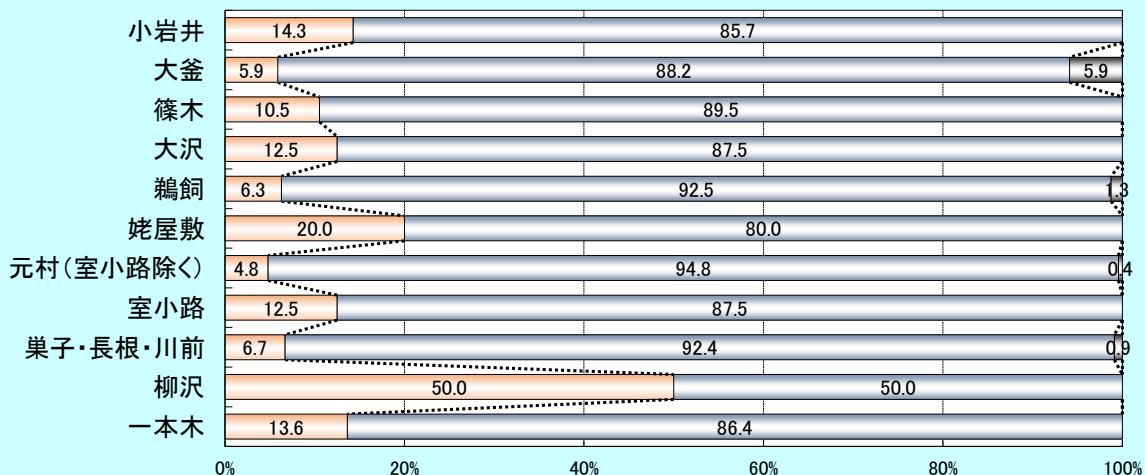
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



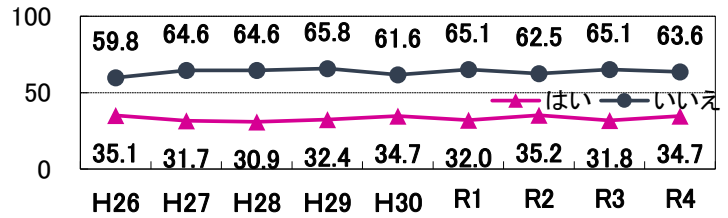
はい (red)    いいえ (blue)    無回答 (grey)

### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

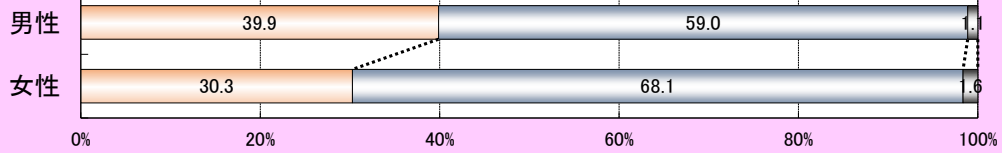
■問2 (33) あなたは、滝沢市内のバスや電車は便利で利用しやすいと感じていますか

「はい」と答えた人の割合は、全体で34.7% (前年度比+2.9) でした。  
 世代別では、65歳以上の世代が最も高くなっています。地域別では、大沢地域と姥屋敷地域が低くなっています。

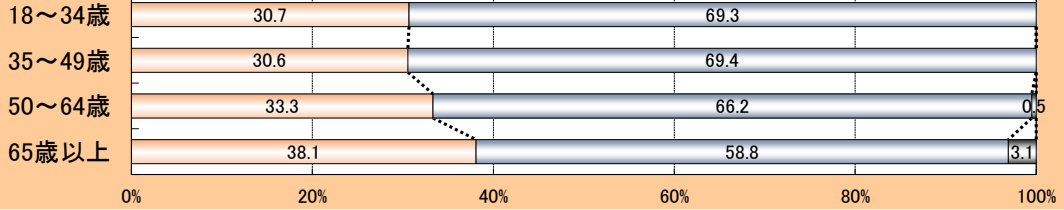
(全回答者: 経年比較: %)



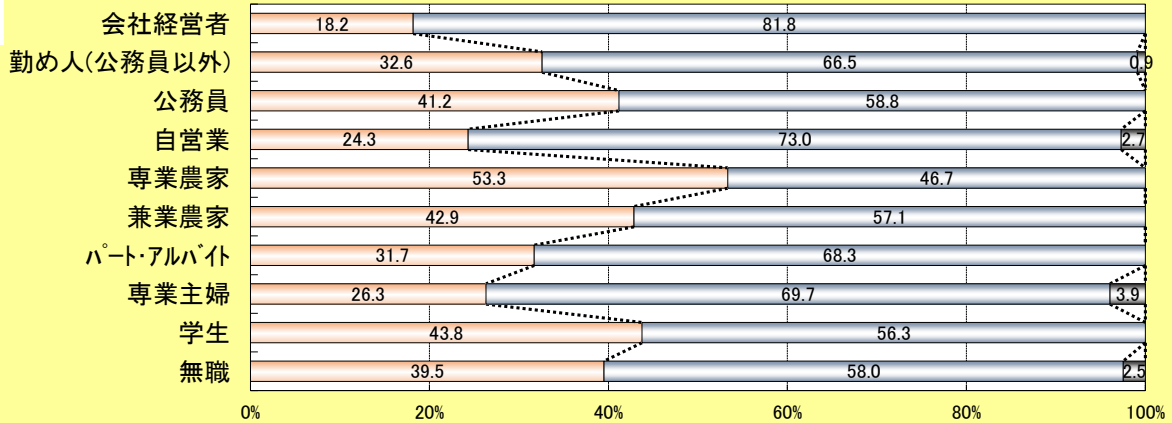
#### 性別



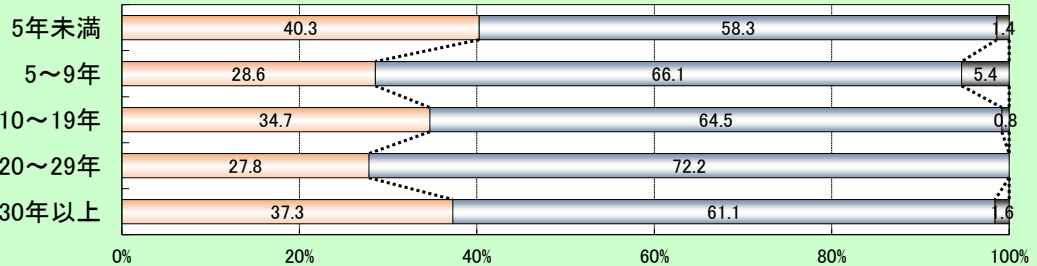
#### 世代



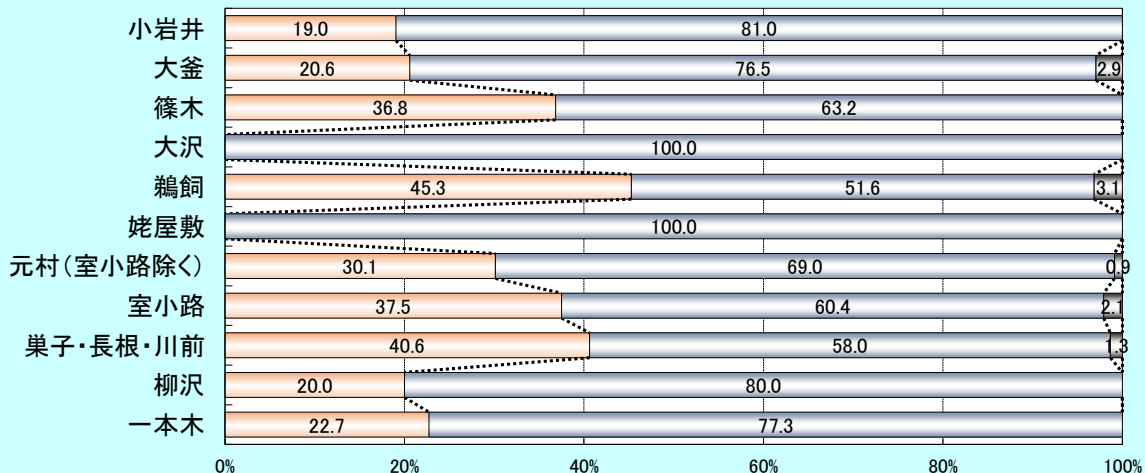
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地

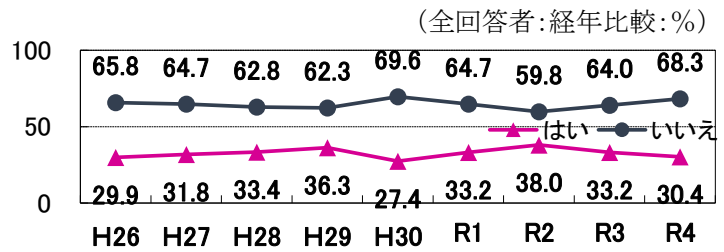


はい (orange)    いいえ (blue)    無回答 (grey)

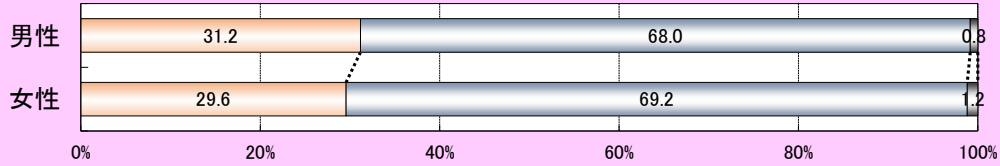
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (34) あなたは、滝沢市の道路の除雪はきちんと行われていると感じていますか

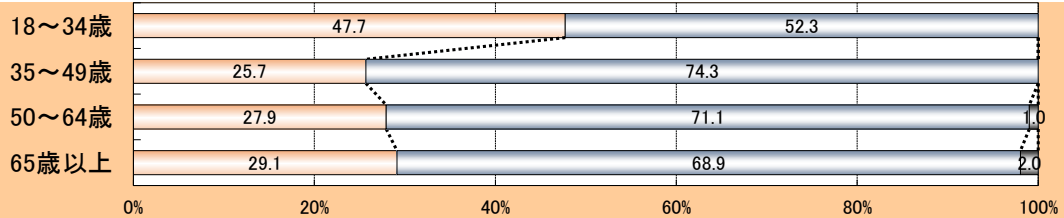
「はい」と答えた人の割合は、全体で30.4% (前年度比▲2.8)でした。経年比較では、横ばいとなっています。  
 世代別では、18～34歳の世代が高く、他の世代と10ポイント程度の差があります。地域別では、姥屋敷地域が最も高くなっています。



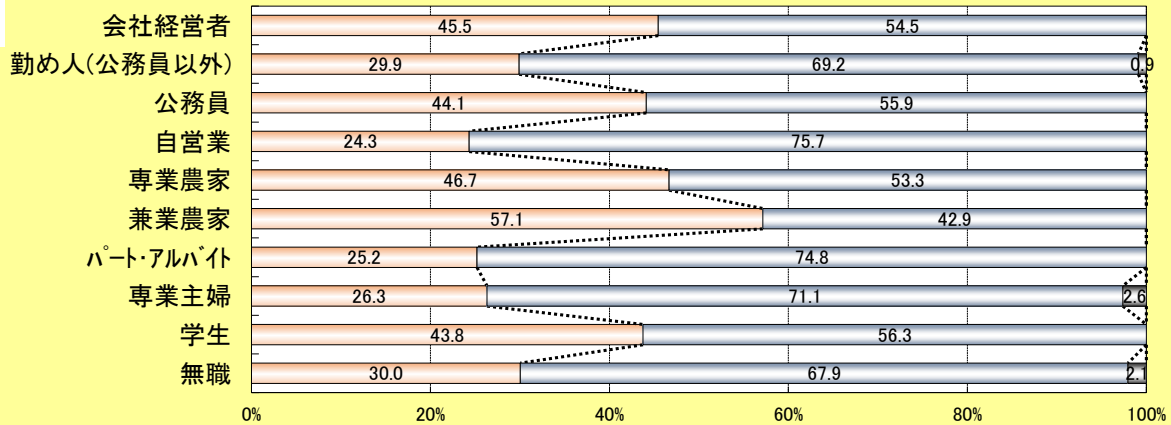
#### 性別



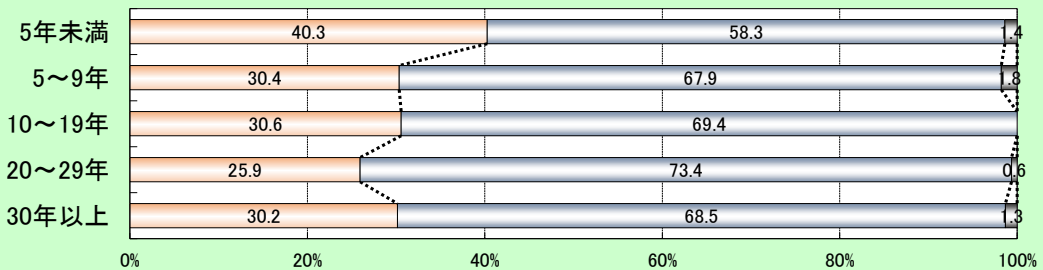
#### 世代



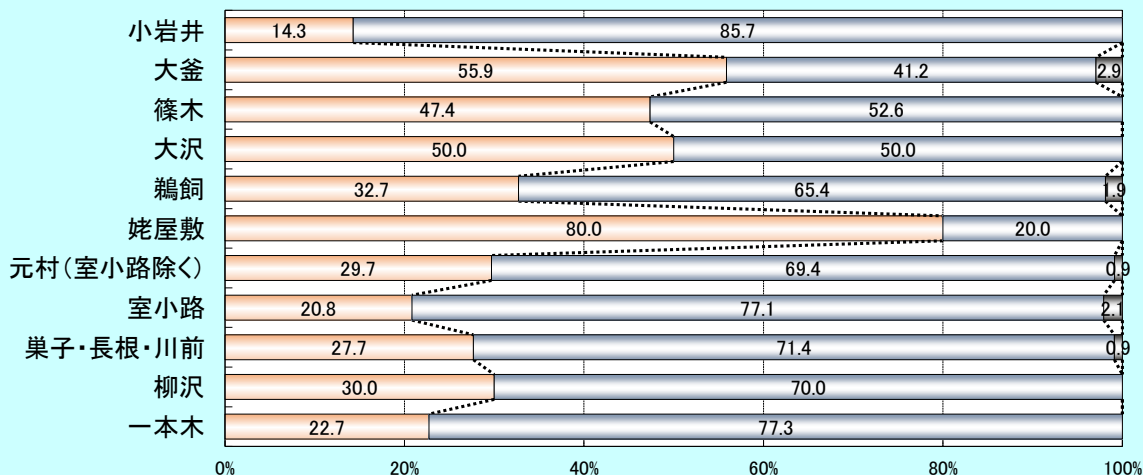
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域

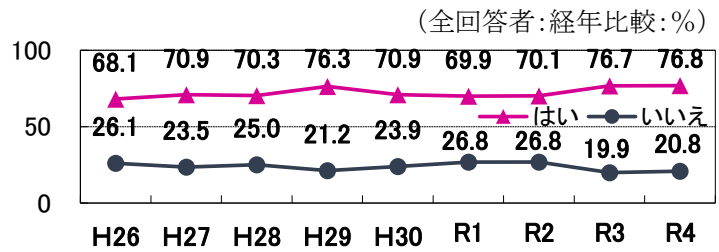


はい いいえ 無回答

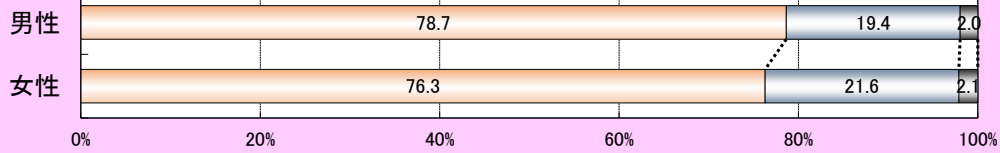
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (35) あなたは、市役所窓口での説明が分かりやすく対応が良いと感じていますか

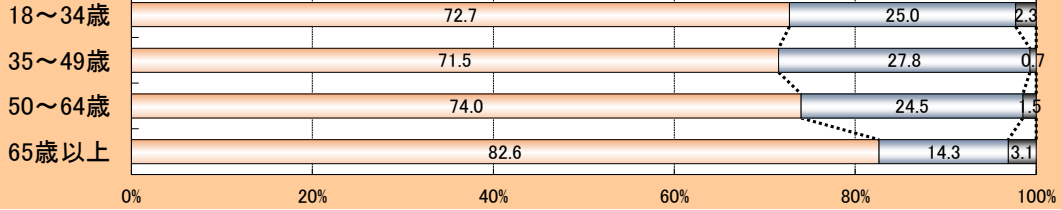
「はい」と答えた人の割合は、全体で76.8% (前年度比+0.1%) でした。経年比較では、上昇傾向にあります。世代別では、65歳以上が最も高くなっています。



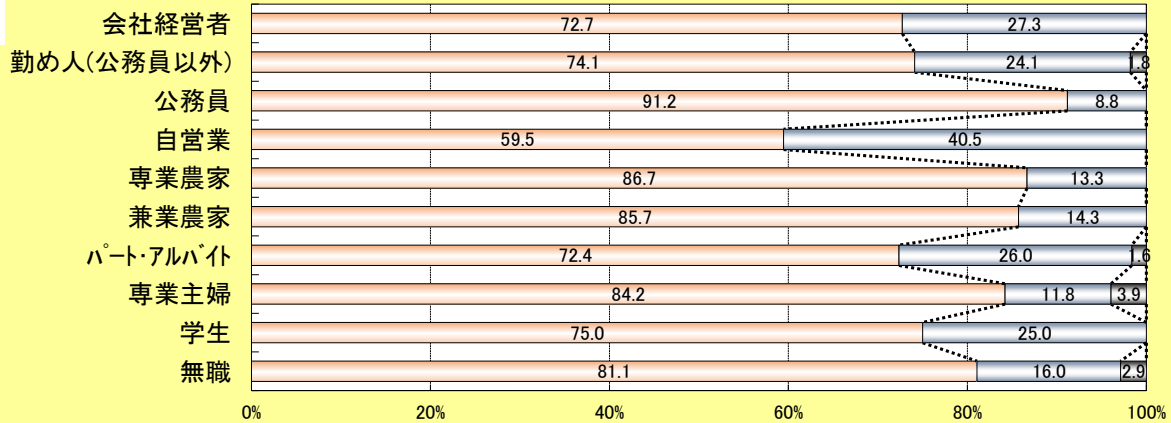
#### 性別



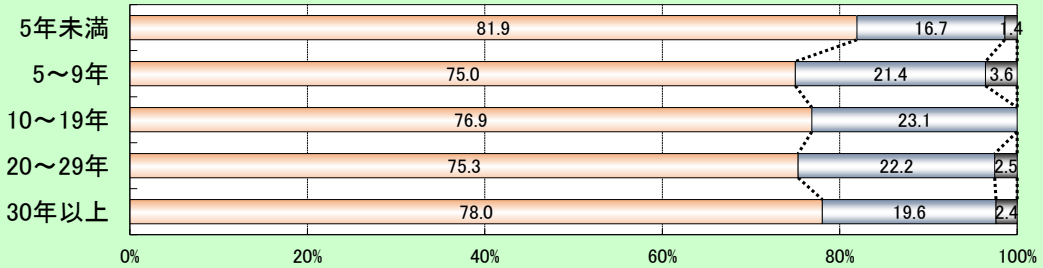
#### 世代



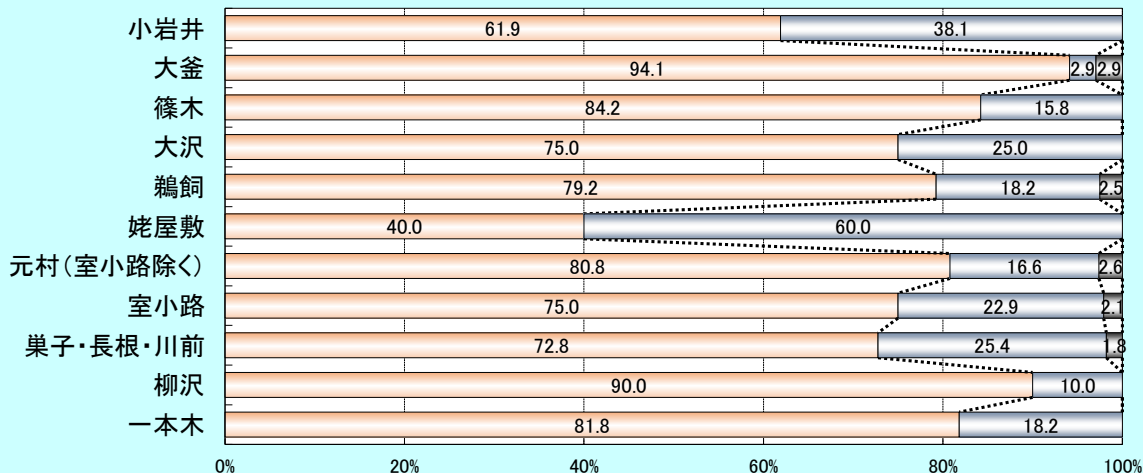
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地

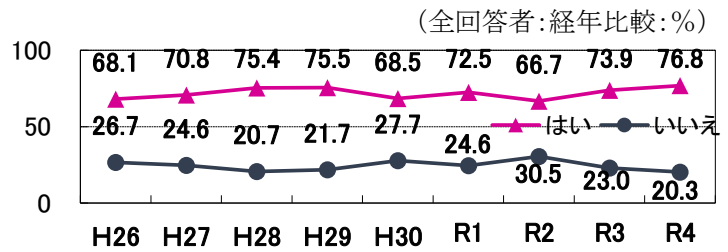


はい    いいえ    無回答

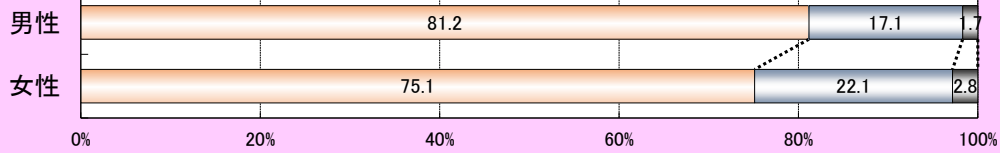
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (36) あなたは、滝沢市の水道水はおいしいと感じていますか

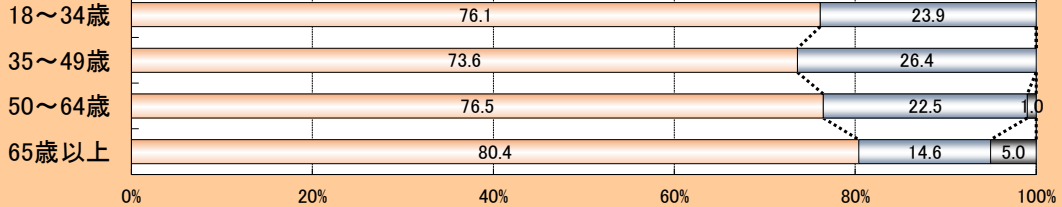
「はい」と答えた人の割合は、全体で76.8% (前年度比+2.9) でした。経年比較では、ゆるやかな上昇傾向にあります。世代別では、65歳以上の世代が最も高く、地域別では、室小路地域が最も高くなっています。



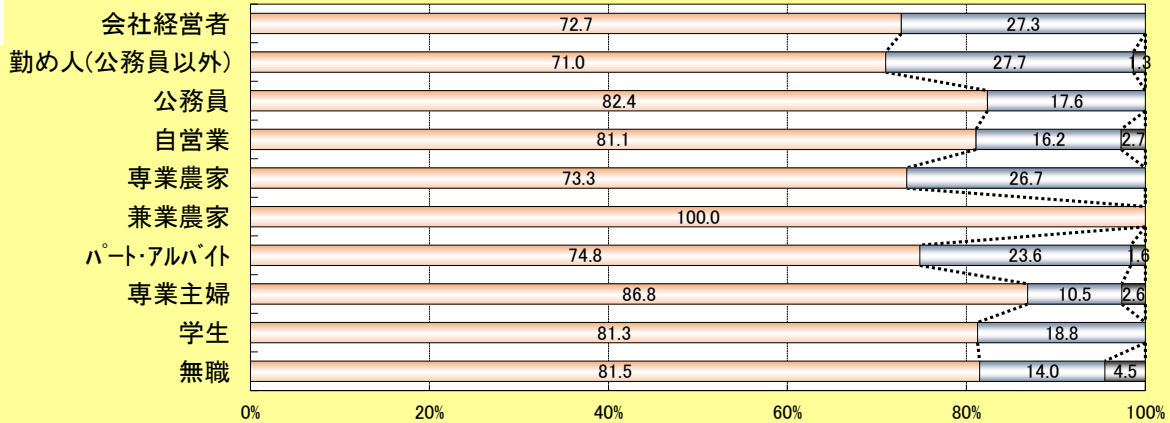
#### 性別



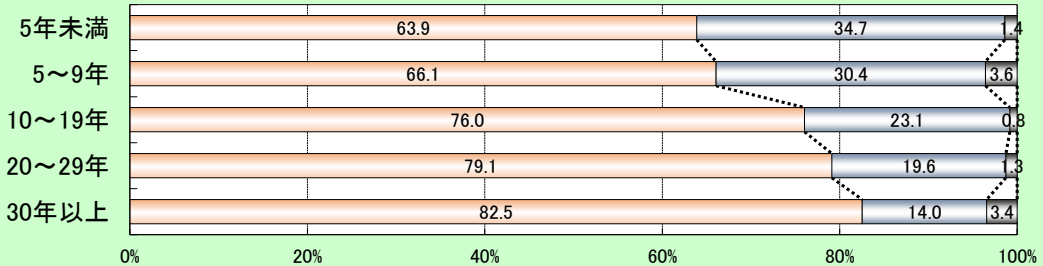
#### 世代



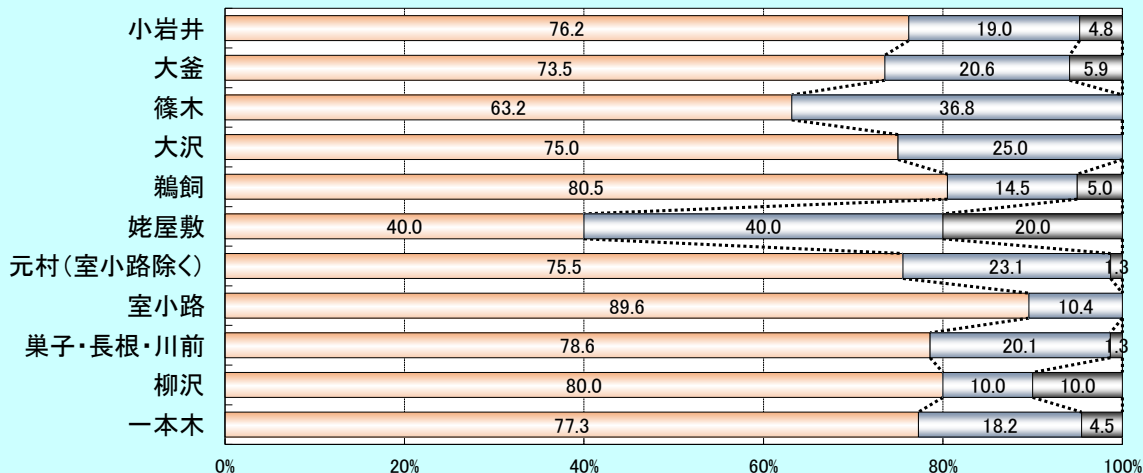
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



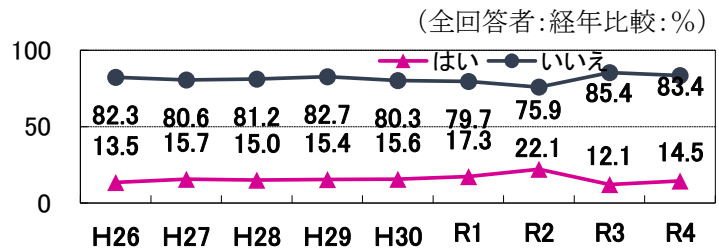
はい (orange)    いいえ (blue)    無回答 (grey)



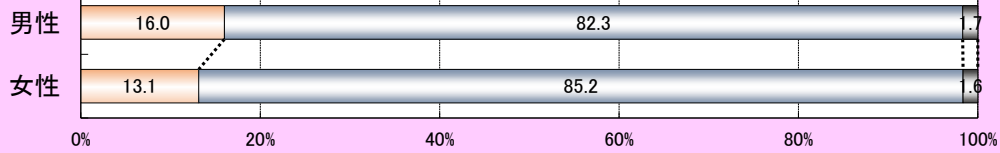
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析（問2）

■問2（37）あなたは、滝沢市の総合計画を知っていますか

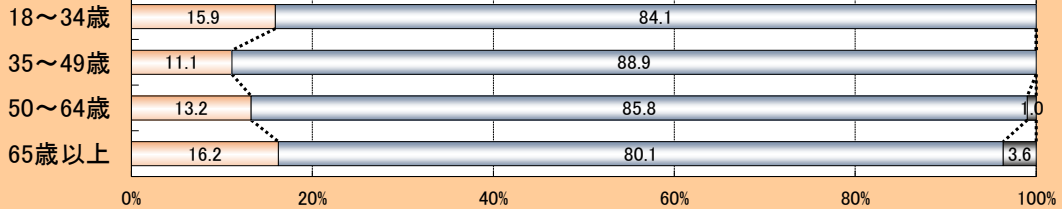
「はい」と答えた人の割合は、全体で14.5%（前年度比+2.4）でした。経年比較では、横ばい傾向となっています。性別では、男性が少し高く、世代別では、65歳以上の世代、職業別では、公務員が最も高くなっています。



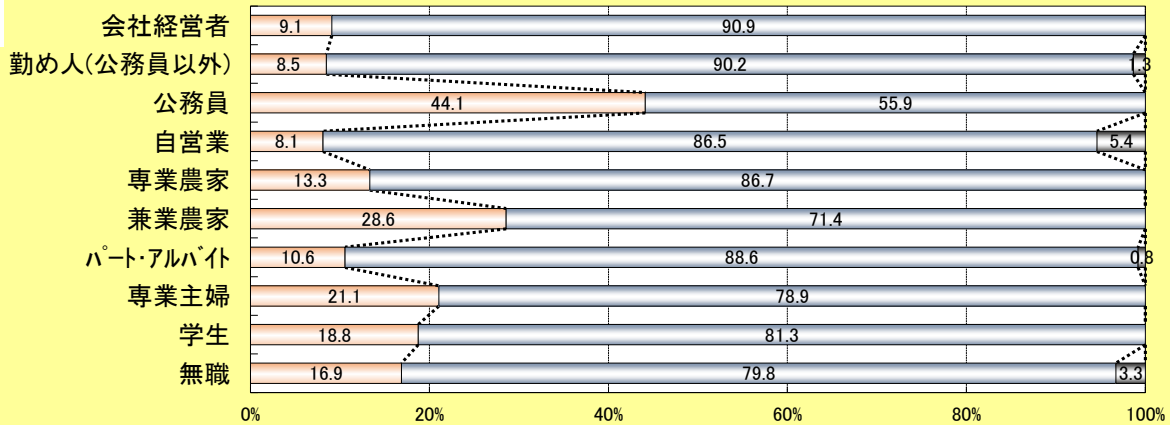
#### 性別



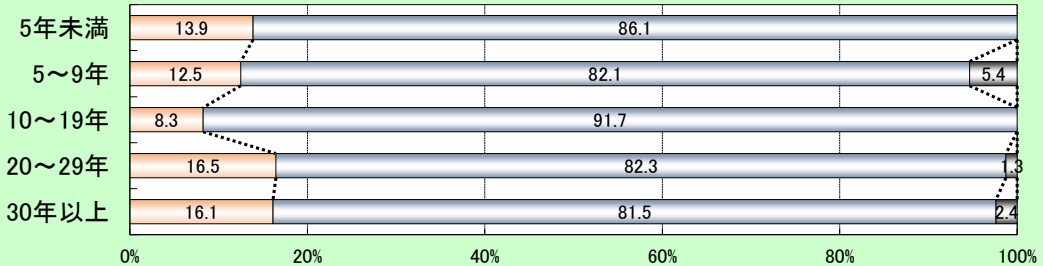
#### 世代



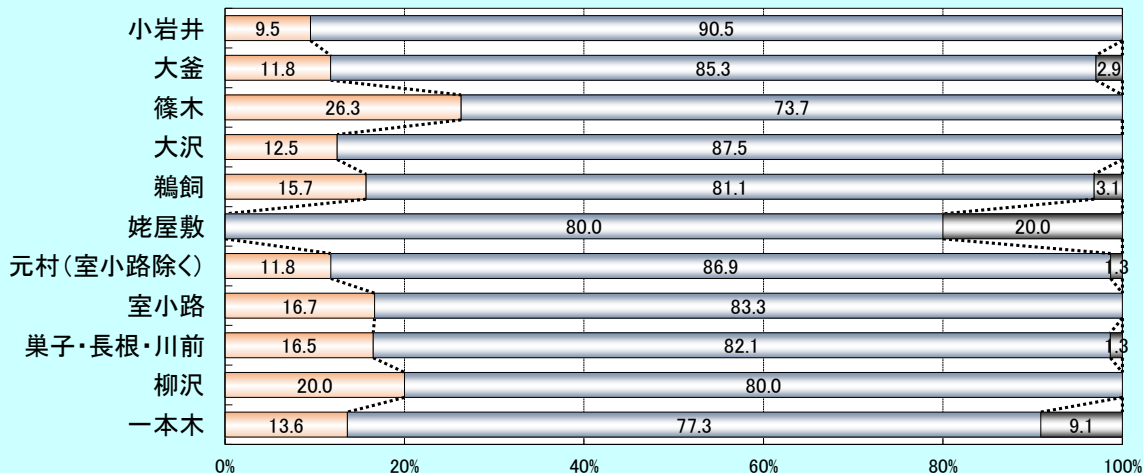
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地

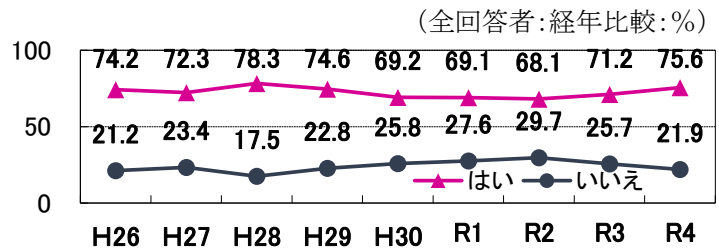


はい いいえ 無回答

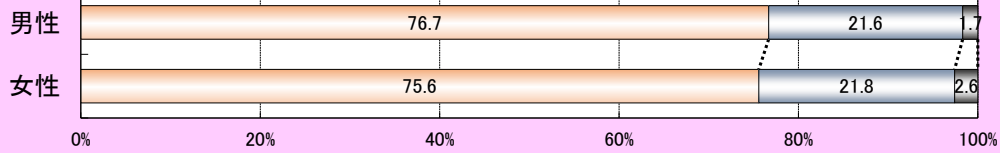
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (38) あなたは、滝沢市に愛着がありますか

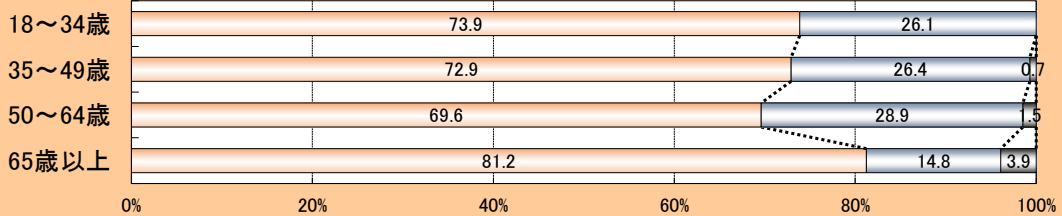
「はい」と答えた人の割合は、全体で75.6% (前年度比+4.4) でした。  
性別では、大きな差はなく、世代別では、65歳以上の世代が高くなっています。職業別では、専業農家が最も高く、地域別では、柳沢地域が最も高くなっています。



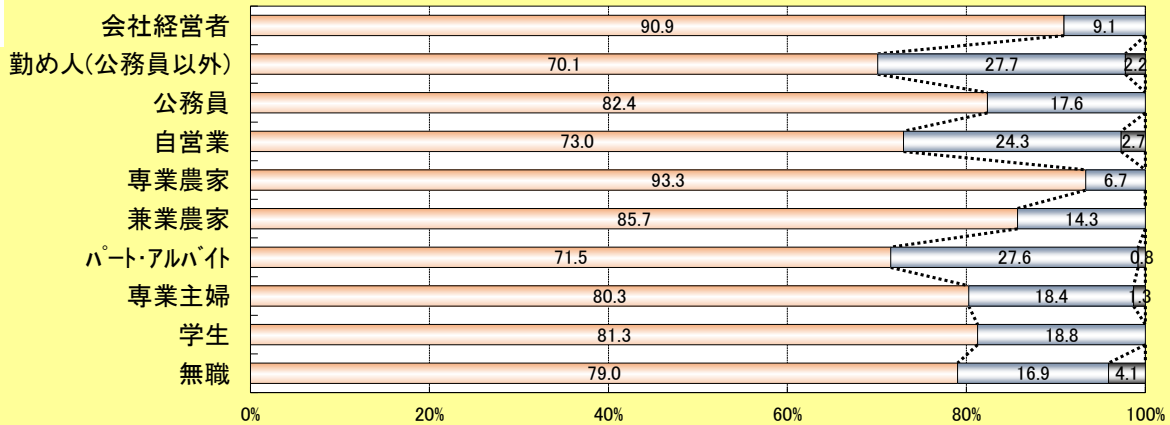
#### 性別



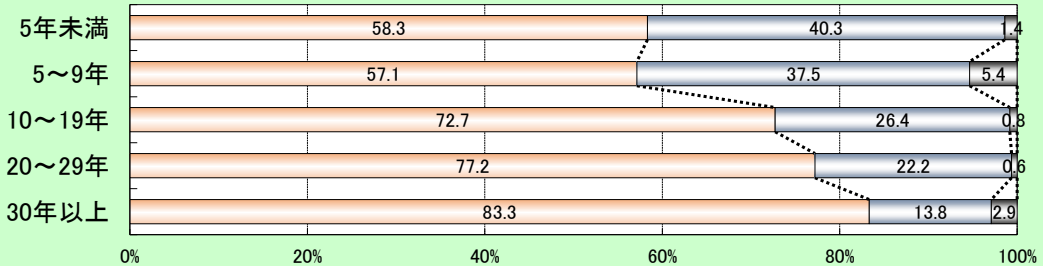
#### 世代



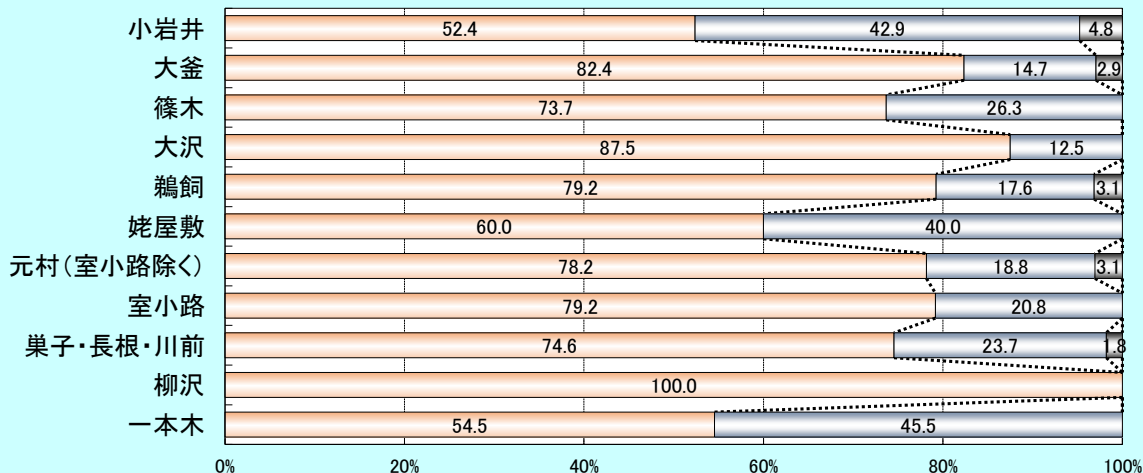
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地

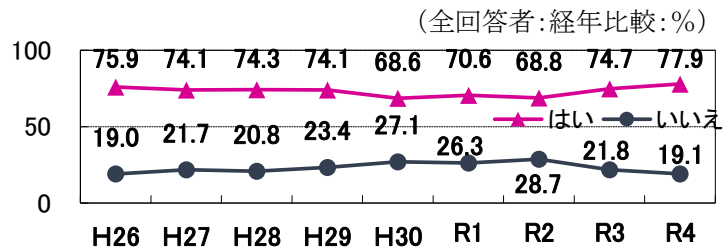


はい いいえ 無回答

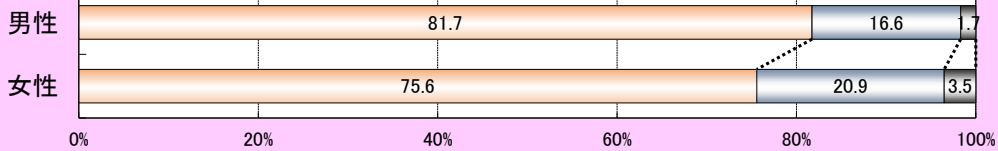
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (39) あなたは、滝沢市は住みやすい市だと感じていますか

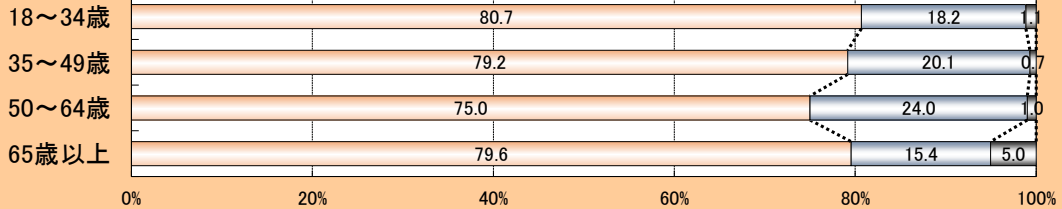
「はい」と答えた人の割合は、全体で77.9%(前年度比+3.2)でした。経年比較では、横ばい傾向となっています。性別では、男性が少し高く、職業別では兼業農家と学生が最も高くなっています。



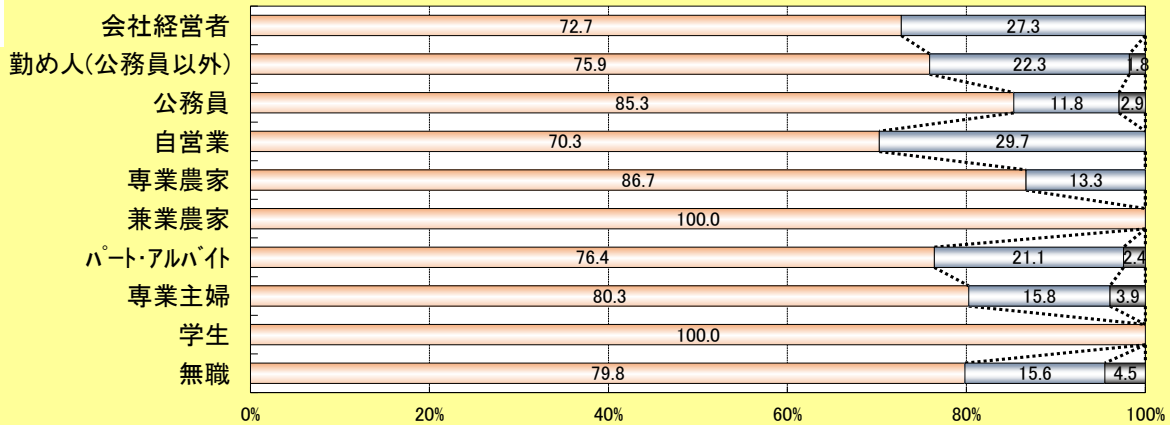
#### 性別



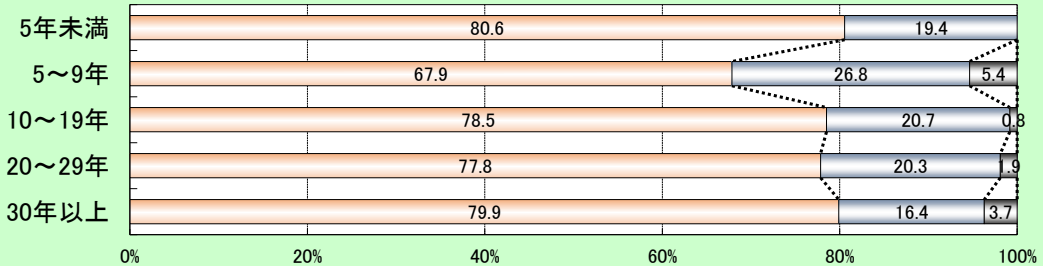
#### 世代



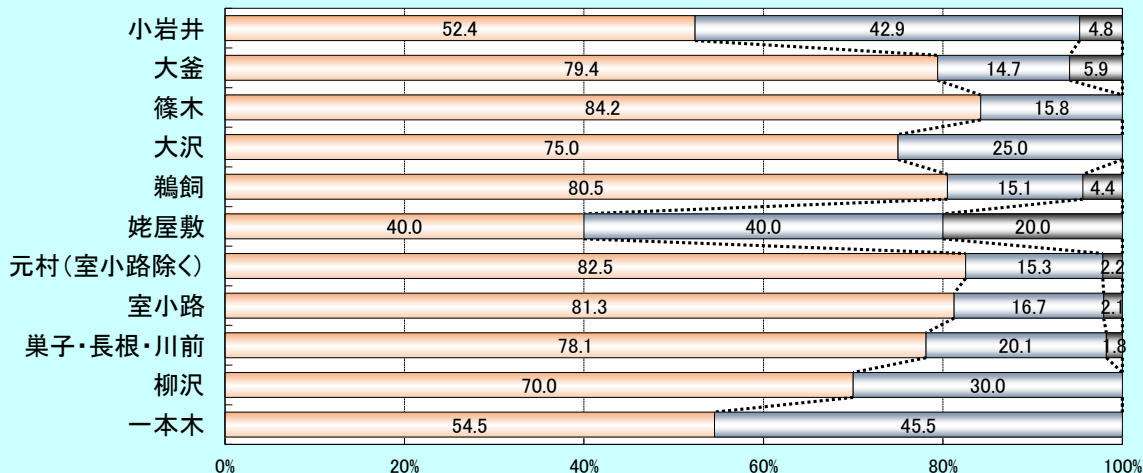
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地域

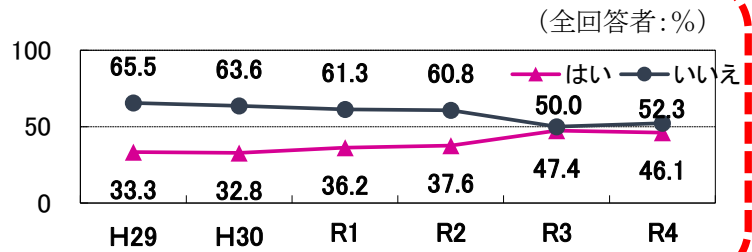


はい    いいえ    無回答

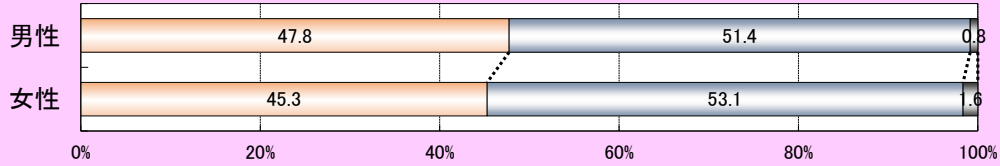
### 3 暮らしの現状と考え方に関する問の分析 (問2)

■問2 (40) あなたは、ここ1年で滝沢市のホームページを見たことがありますか

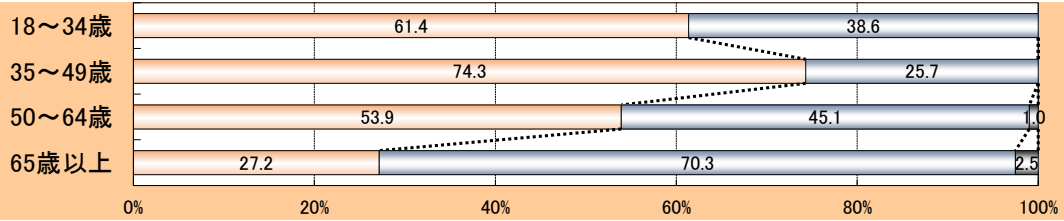
「はい」と答えた人の割合は、全体で46.1% (前年度比▲1.3) でした。  
 世代別では35～49歳で高くなっています。居住年数別では、居住年数が長くなるほど低くなる傾向にあります。職業別では、専業農家が最も低くなっています。地域別では、大沢地区が最も高くなっています。



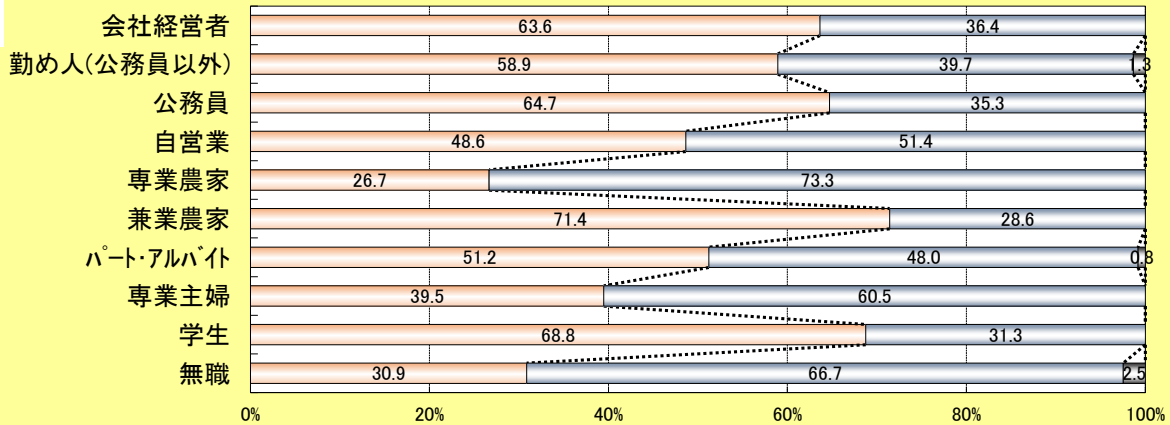
#### 性別



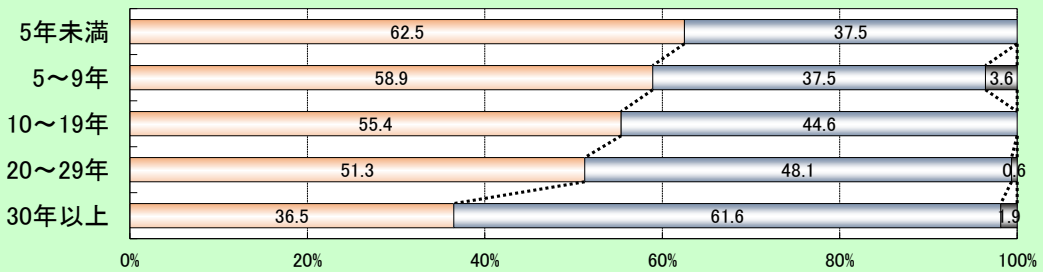
#### 世代



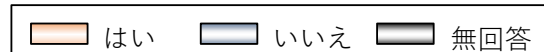
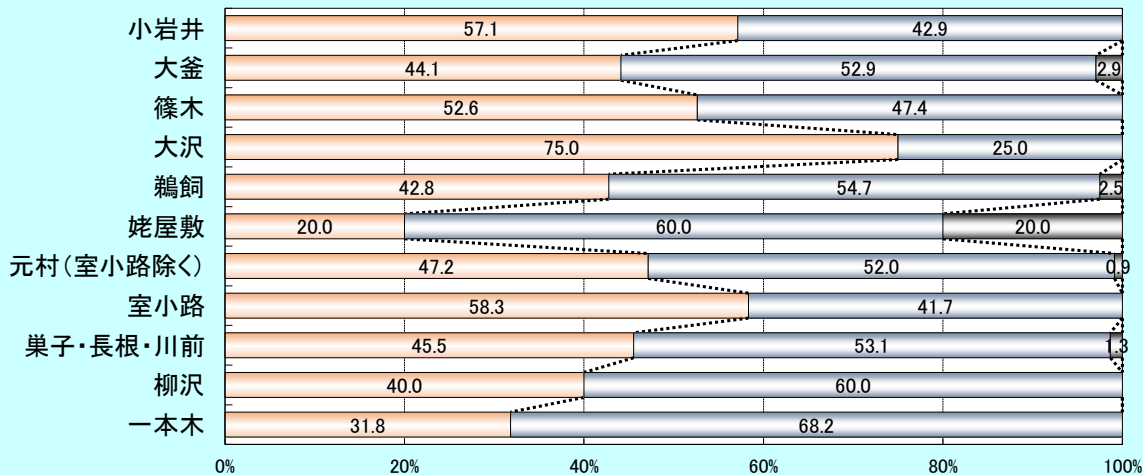
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



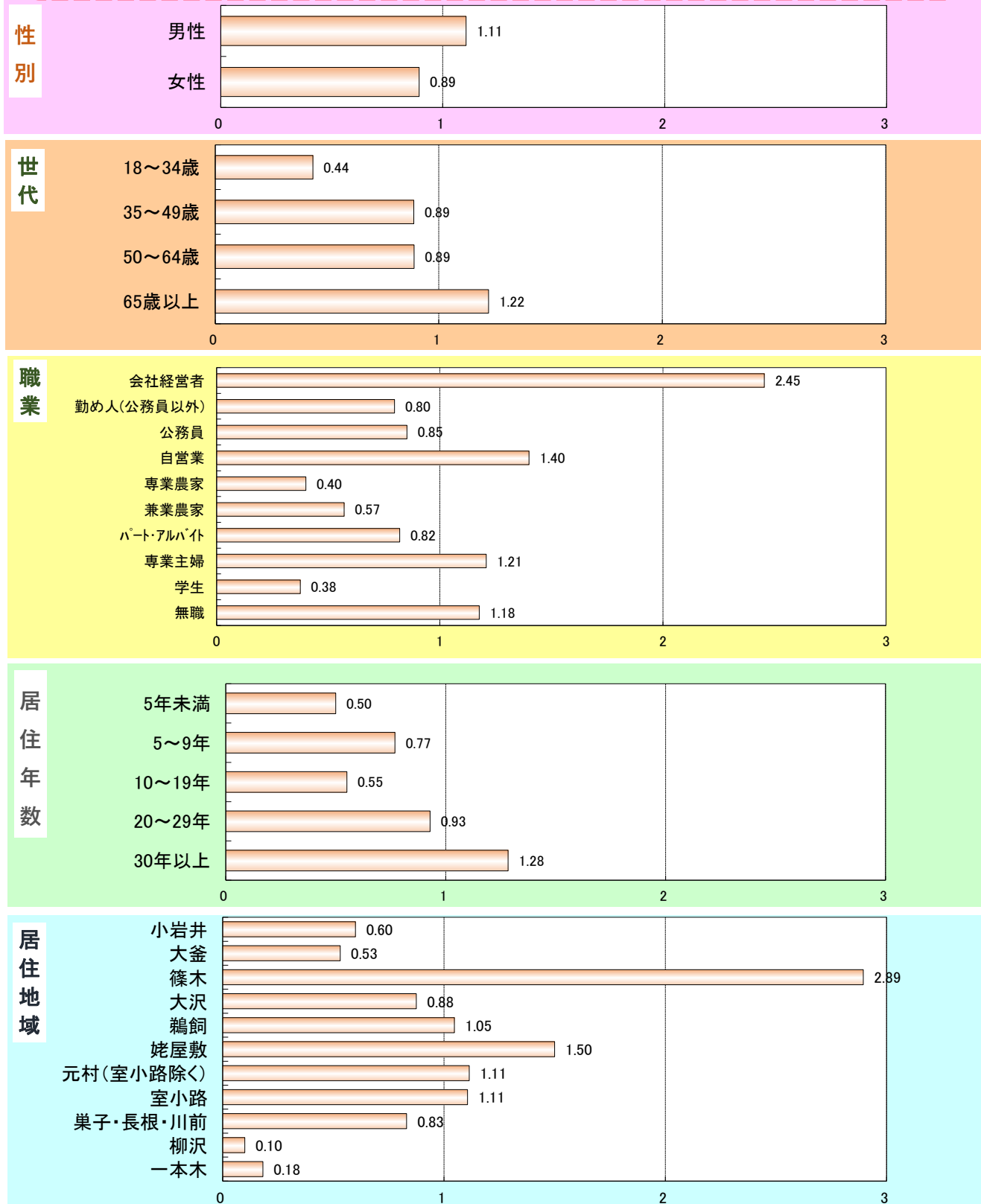
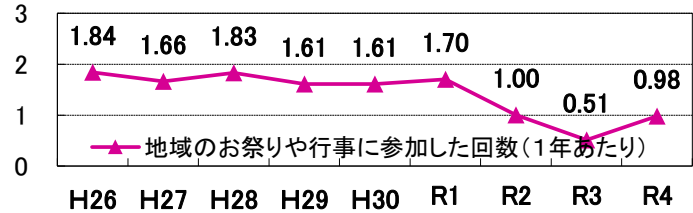
#### 4 地域行事への参加に関する問の分析（問3）

■問3（1）あなたが、ここ1年で地域のお祭りや行事に参加した回数はどのくらいですか

ここ1年で地域のお祭りや行事に参加した回数の平均は、0.98回（前年度比+4.7）でした。

世代別では、65歳以上が最も多く、世代の上昇にあわせて、回数が増加する傾向となっています。職業別では、会社経営者が最も多く、居住年数別では、5年未満が最も少なくなっています。

（全回答者：経年比較：回数）



地域のお祭りや行事に参加した回数（1年あたり）

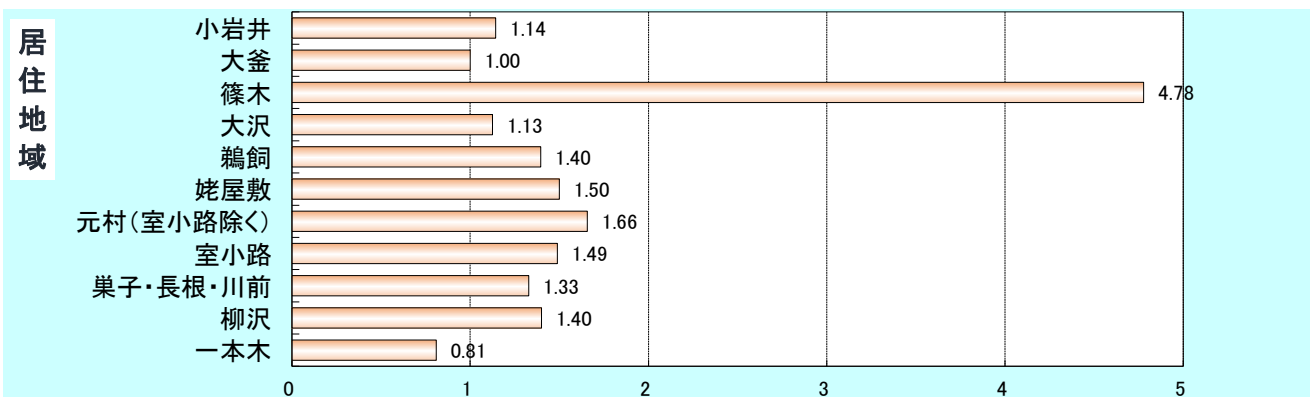
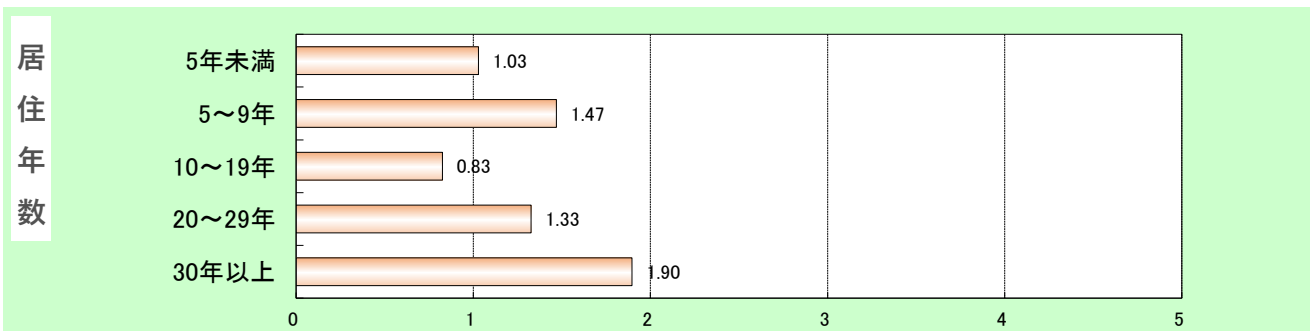
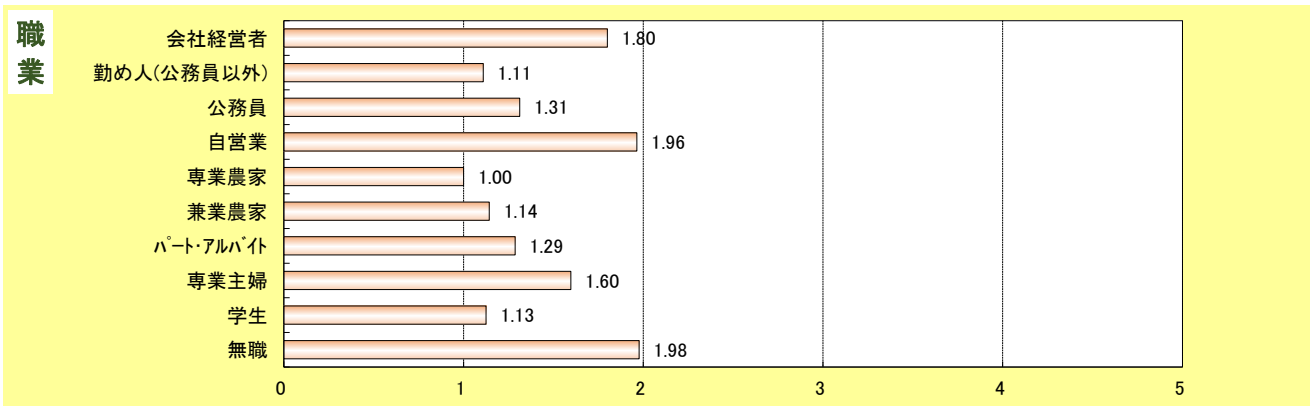
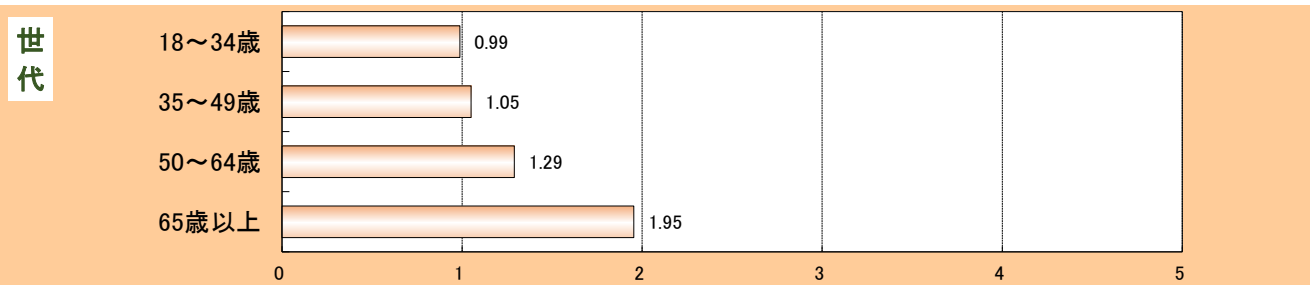
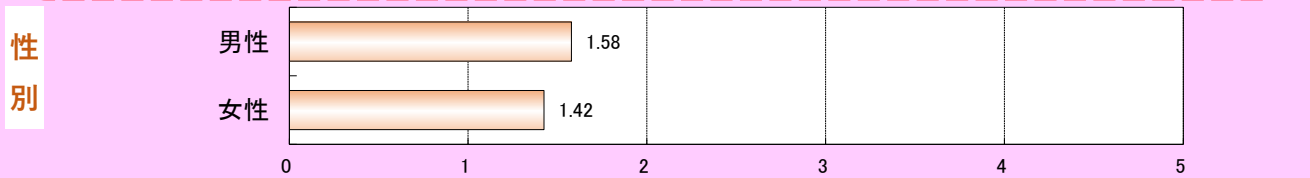
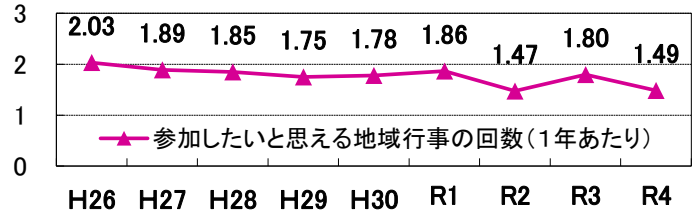
#### 4 地域行事への参加に関する問の分析（問3）

■問3（2）あなたが、参加したいと思える地域行事の回数はどのくらいですか

ここ1年で参加したいと思える地域行事の回数の平均は、1.49回（前年度比▲0.31）でした。経年比較では、減少傾向にあります。

世代別では、65歳以上が最も多く、世代の上昇にあわせて、回数が増加しています。職業別では、自営業、無職が多くなっています。

（全回答者：経年比較：回数）



参加したいと思える地域行事の回数（1年あたり）

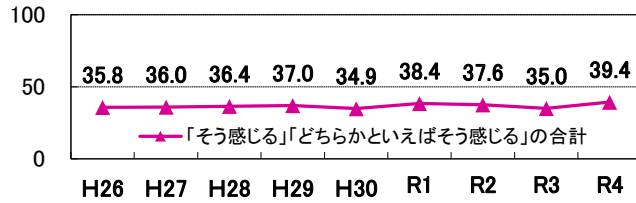
## 5 滝沢市の行政サービスに関する問の分析（問4）

### ■問4（1）滝沢市の行政サービスは、良いと感じていますか

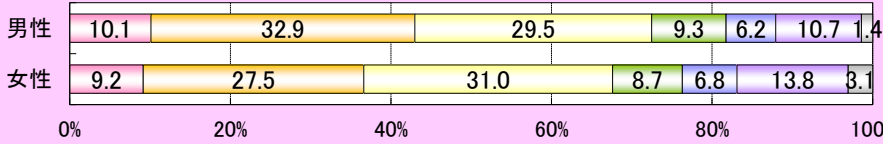
「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で39.4%（前年度比+4.4）でした。経年比較では、上昇傾向にあります。

性別では男性の方が高く、世代別では、65歳以上が、居住年数別では5年未満が最も高くなっています。

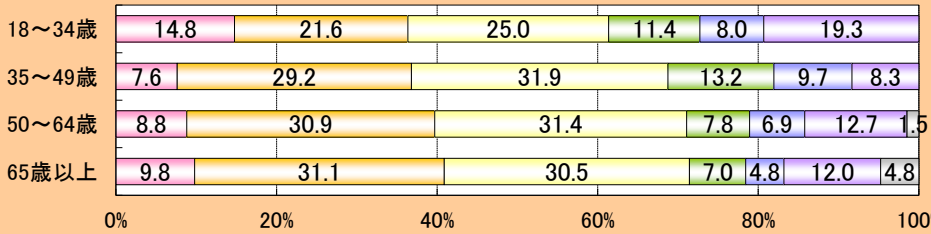
（全回答者：経年比較：%）



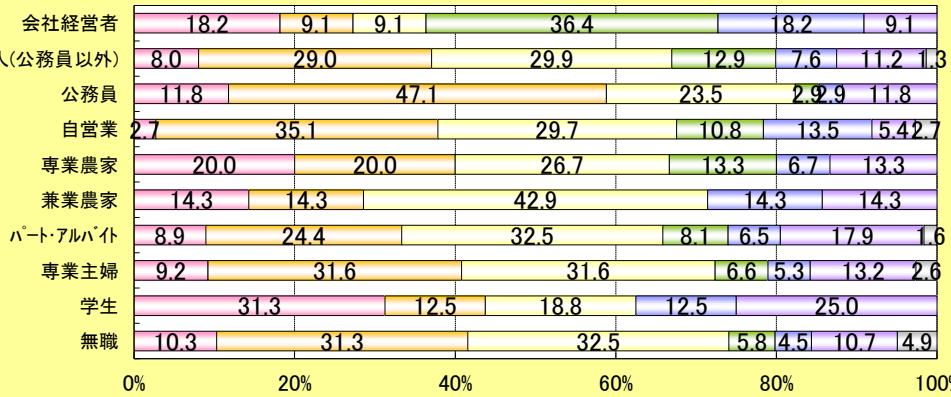
#### 性別



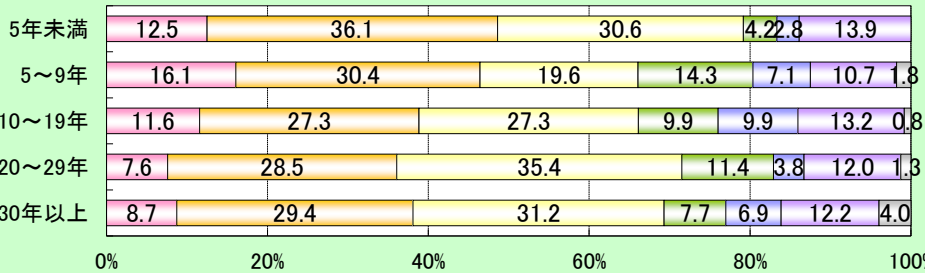
#### 世代



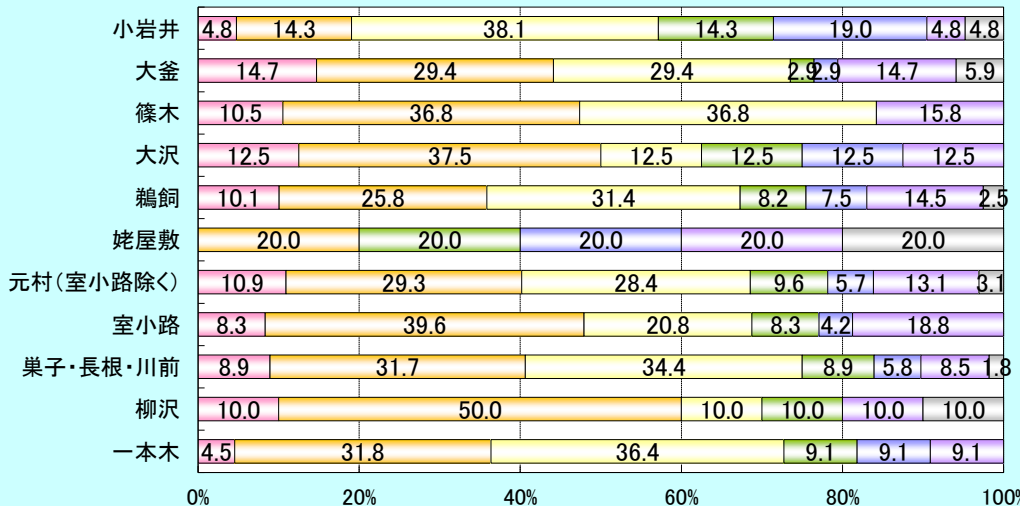
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



そう感じる
  どちらかといえばそう感じる
  どちらともいえない
  どちらかといえばそう感じない
  そう感じない
  わからない
  無回答

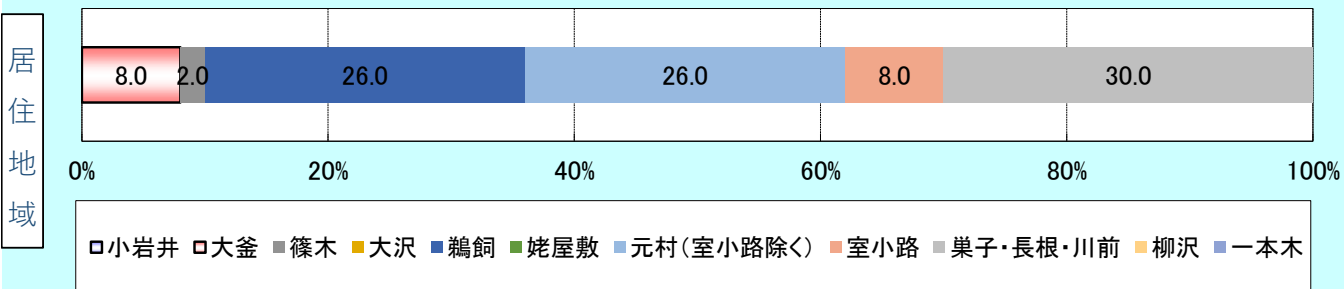
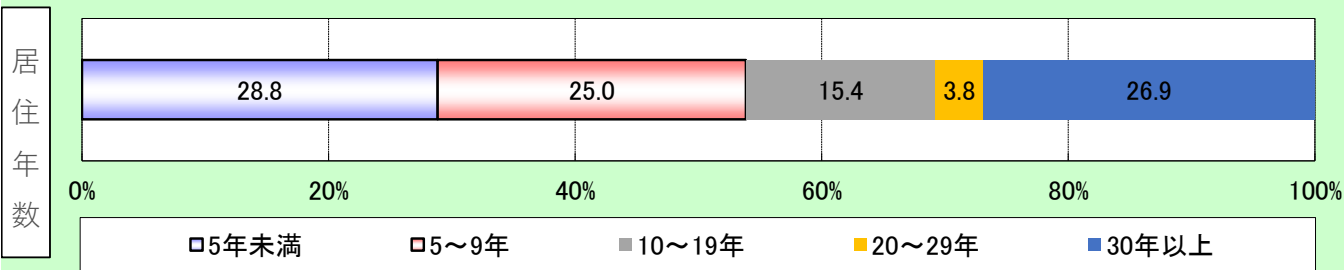
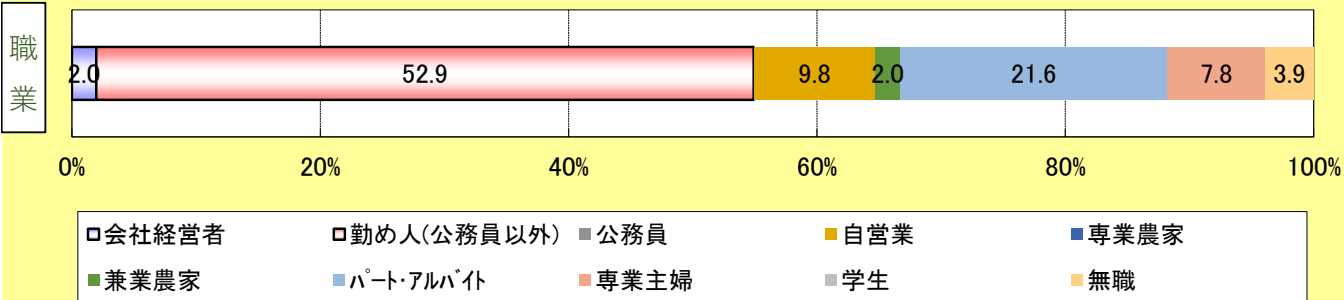
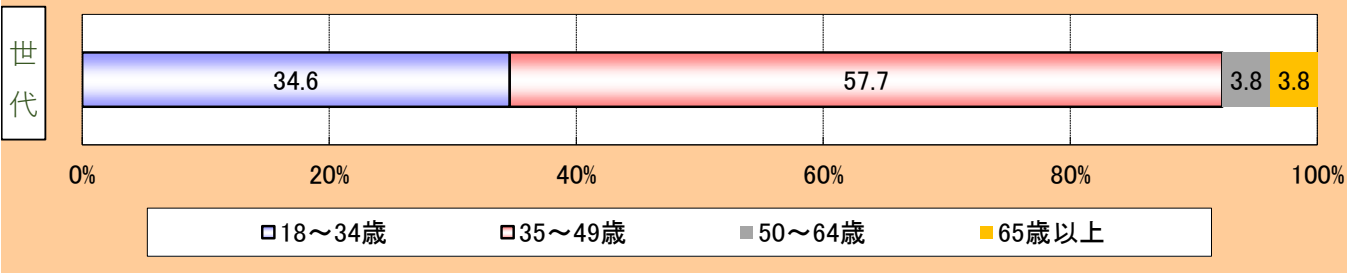
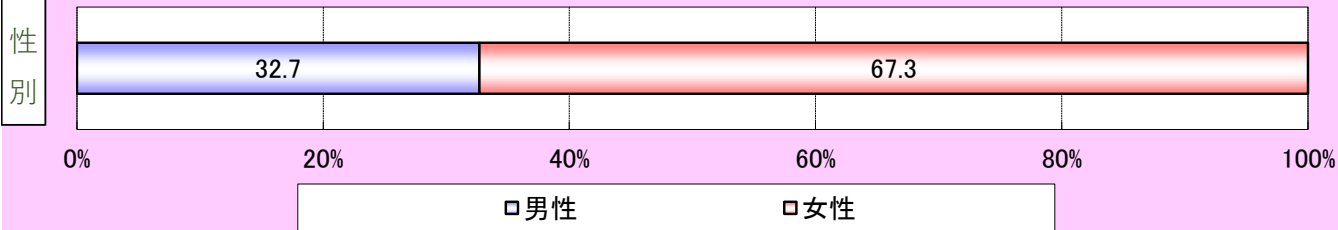
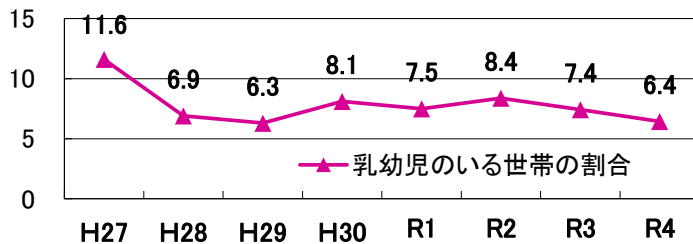


## 6 子育てに関する問の分析（問5）

### ■問5（1） 現在、子育て中のおさんはどの年代ですか【乳幼児】

乳幼児を子育てしている世帯の割合は、全体で6.4%（前年度比▲1.0）でした。世代別では、18～49歳の世代が全体の約9割となっています。居住年数別では、5年未満が最も高くなっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：%）

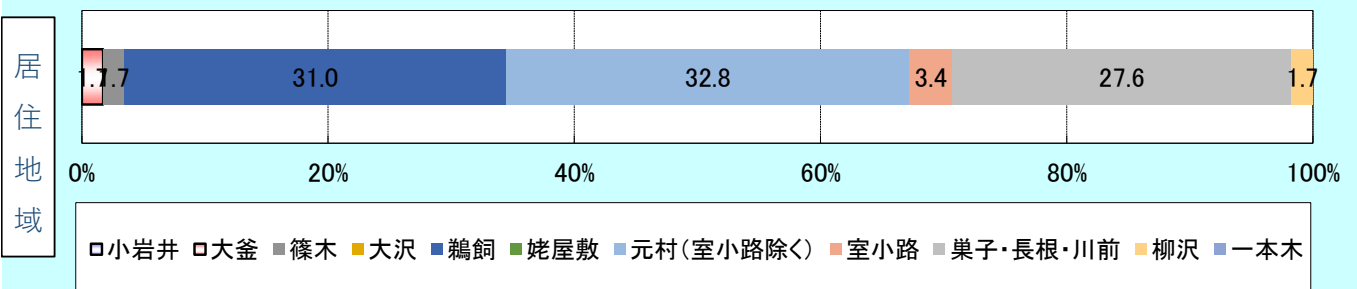
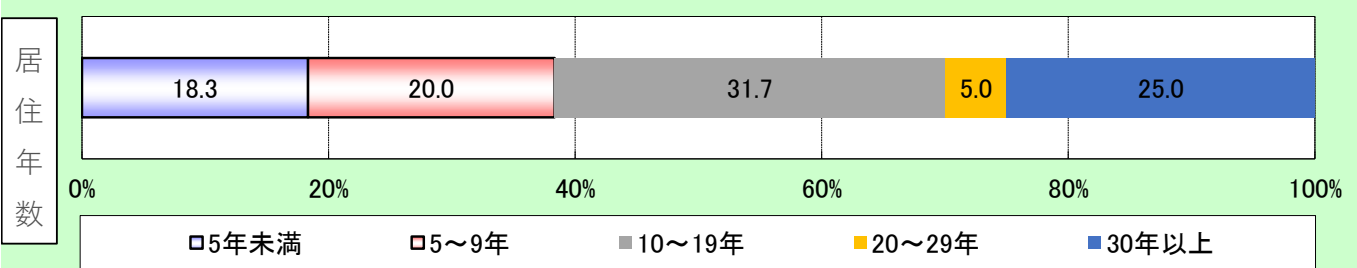
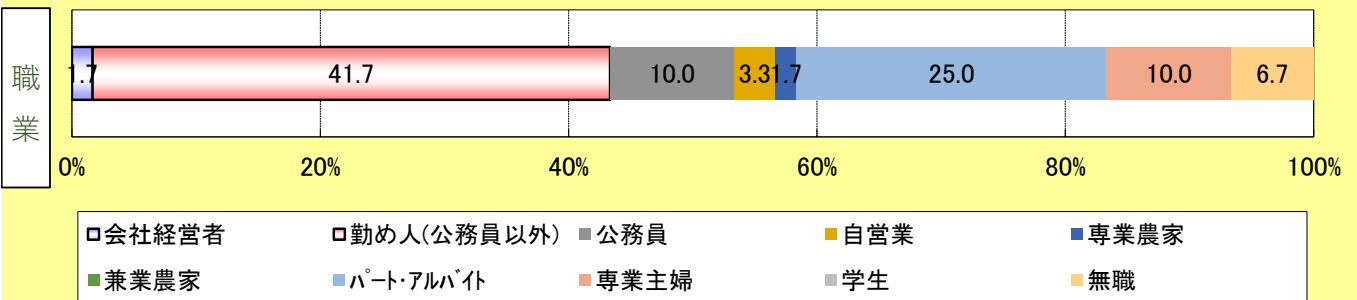
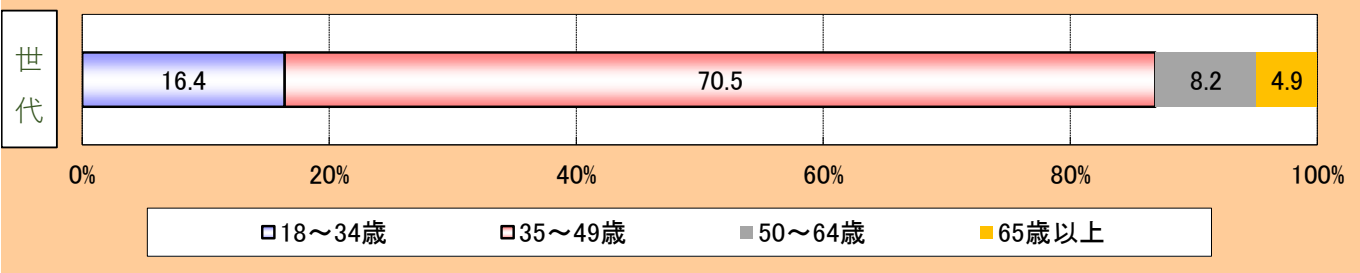
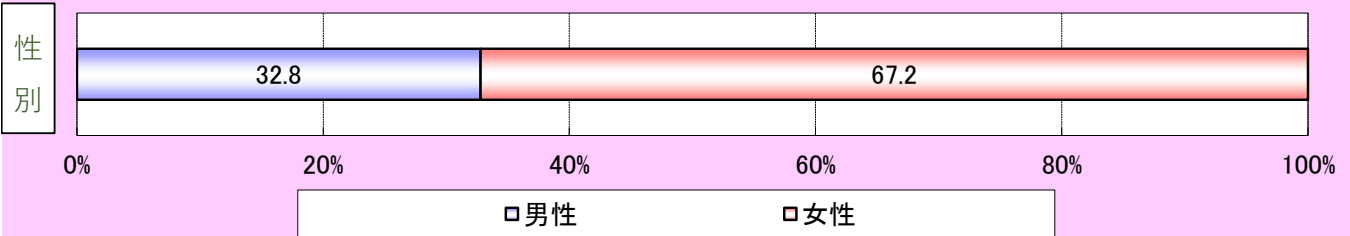
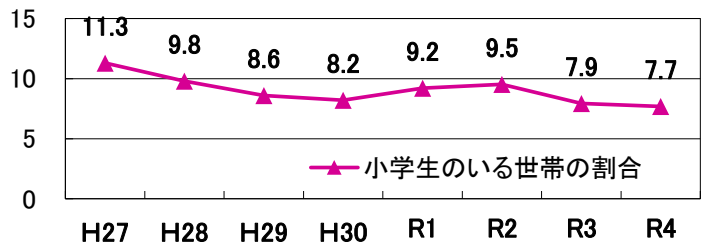


## 6 子育てに関する問の分析（問5）

### ■問5（1） 現在、子育て中のお子さんはどの年代ですか【小学生】

小学生を子育てしている世帯の割合は、全体で7.7%（前年度比▲0.2）でした。世代別では、35～49歳の世代が最も高く、18～49歳の世代が全体の8割超となっています。居住年数別では、10～19年が最も高く、全体の3割となっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：%）

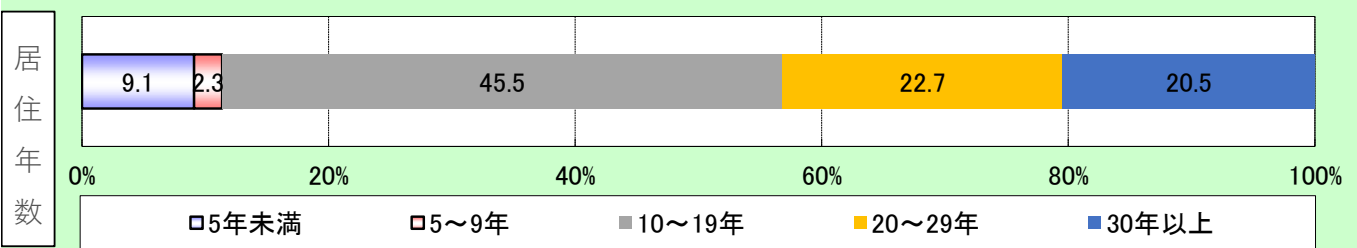
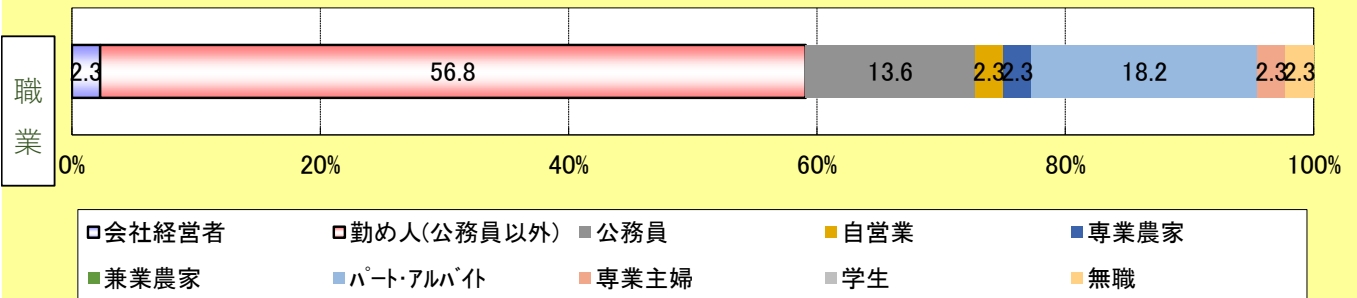
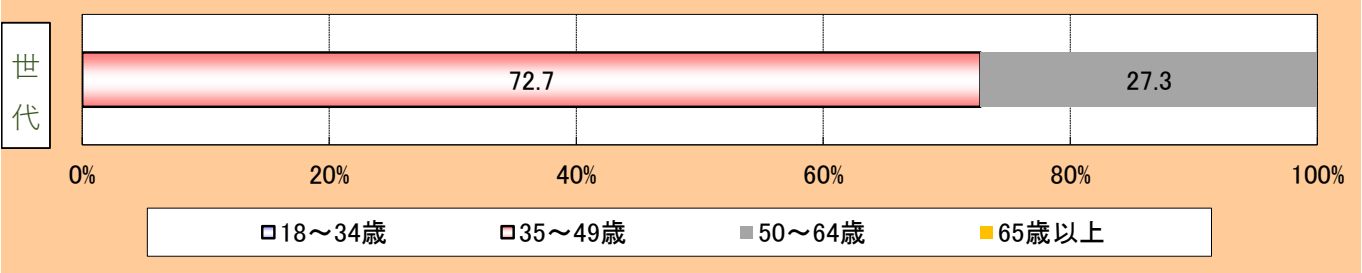
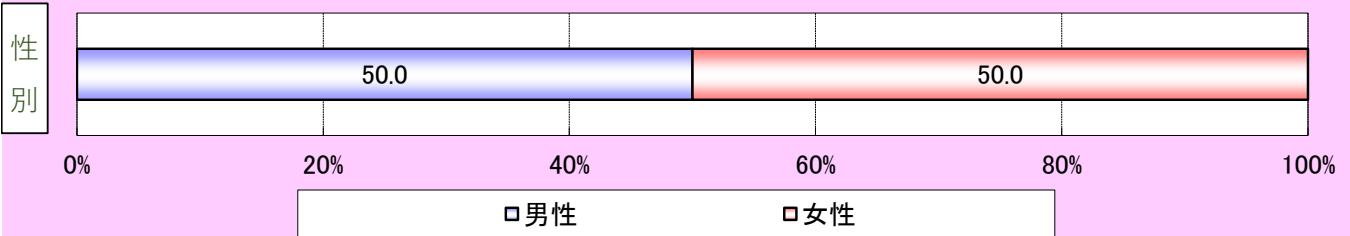
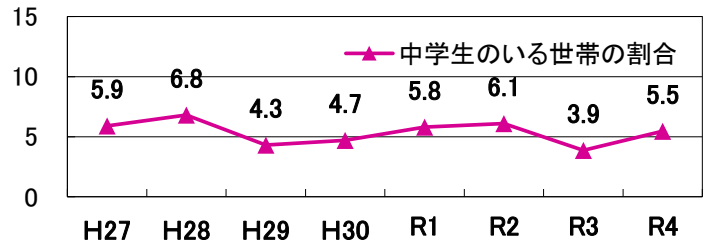


## 6 子育てに関する問の分析（問5）

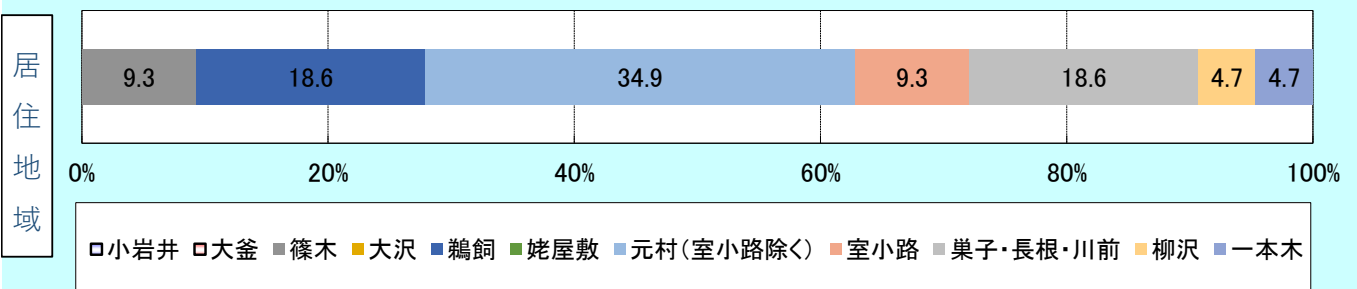
### ■問5（1） 現在、子育て中のおさんはどの年代ですか【中学生】

中学生を子育てしている世帯の割合は、全体で5.5%（前年度比+1.6）でした。世代別では、35～49歳の世代が最も高く、全体の7割超となっています。居住年数別では、10～19年が高くなっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：%）



※「5年未満」該当なし

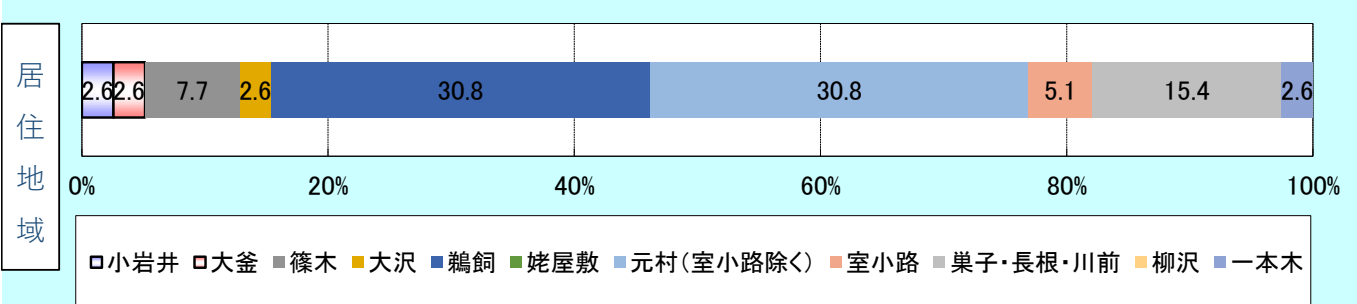
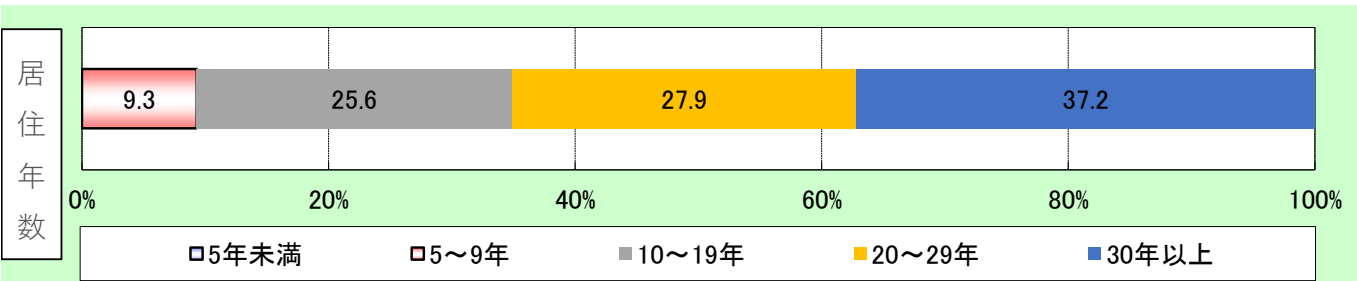
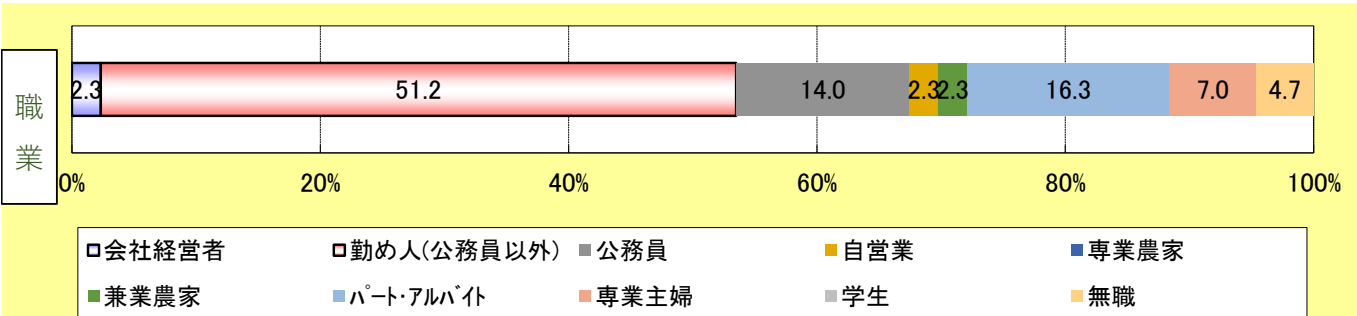
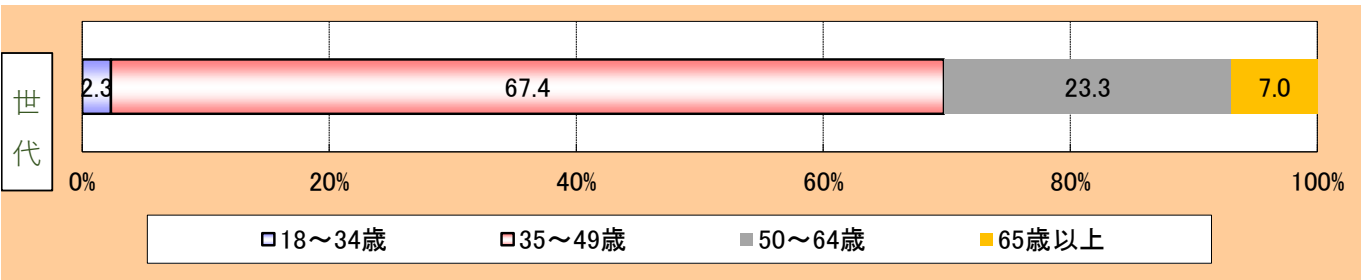
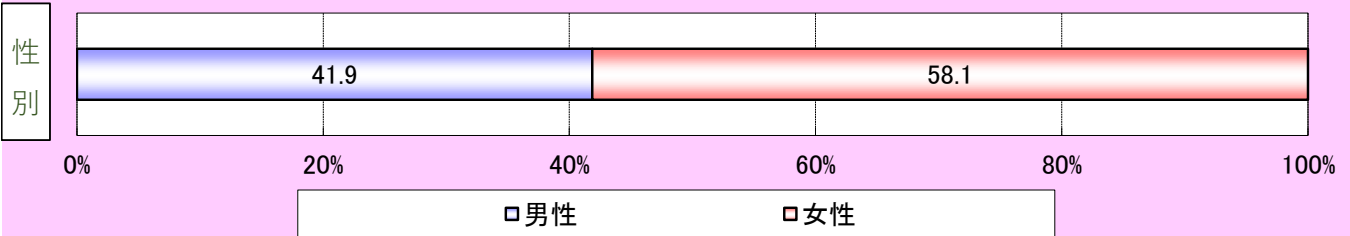
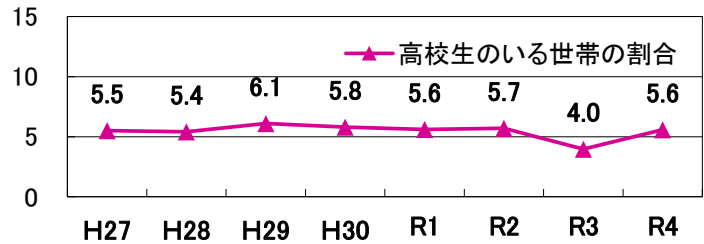


## 6 子育てに関する問の分析（問5）

### ■問5（1） 現在、子育て中のお子さんはどの年代ですか【高校生】

高校生を子育てしている世帯の割合は、全体で5.6%（前年度比+1.6）でした。世代別では、35～49歳の世代が最も高く、6割超となっています。居住年数別では、30年以上が高くなっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：%）

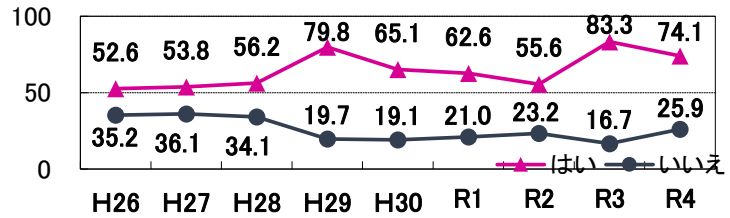


## 6 子育てに関する問の分析（問5）

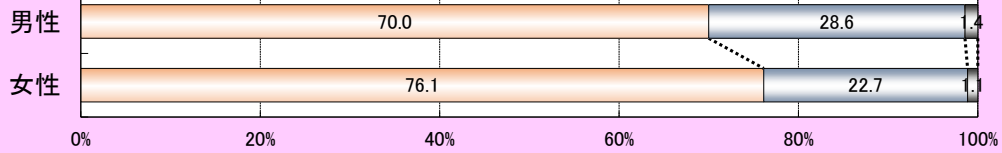
### ■問5-2（1）あなたは、子どもが悩みを相談できる相手がいると感じていますか

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、74.1%（前年度比▲9.2）でした。  
性別では、女性が6.1ポイント高く、世代別では、35～49歳が最も高くなっています。

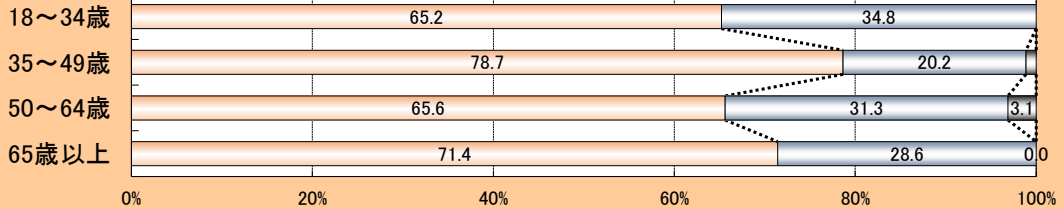
（子育てをしている回答者：経年比較：%）



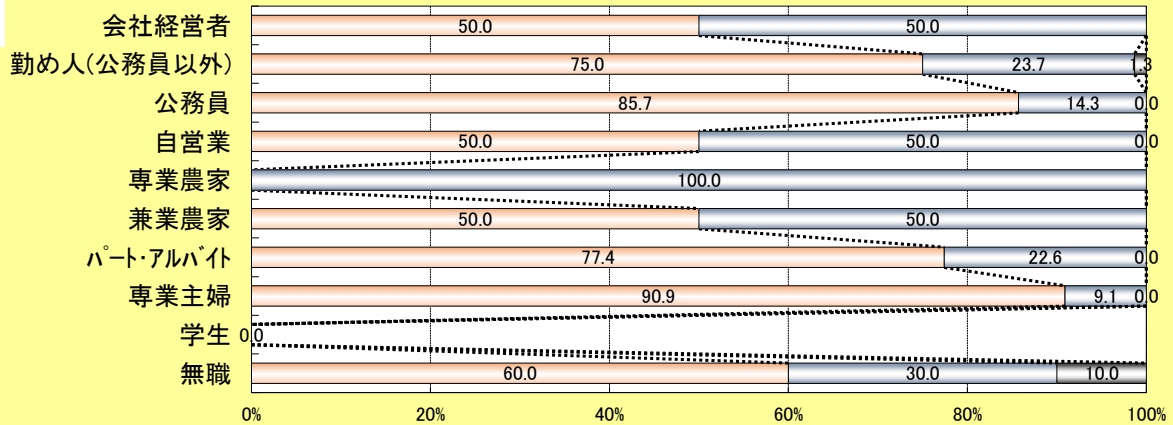
#### 性別



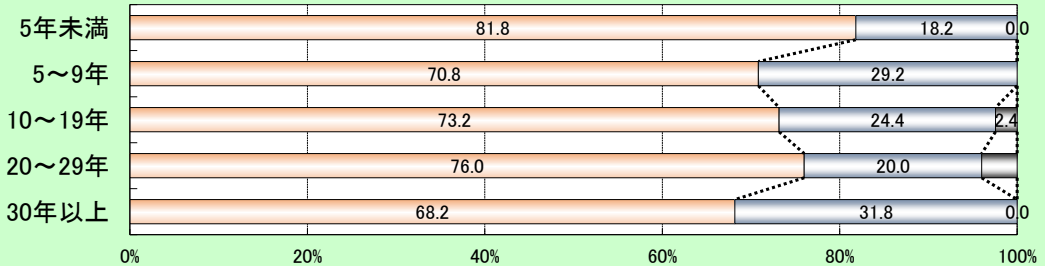
#### 世代



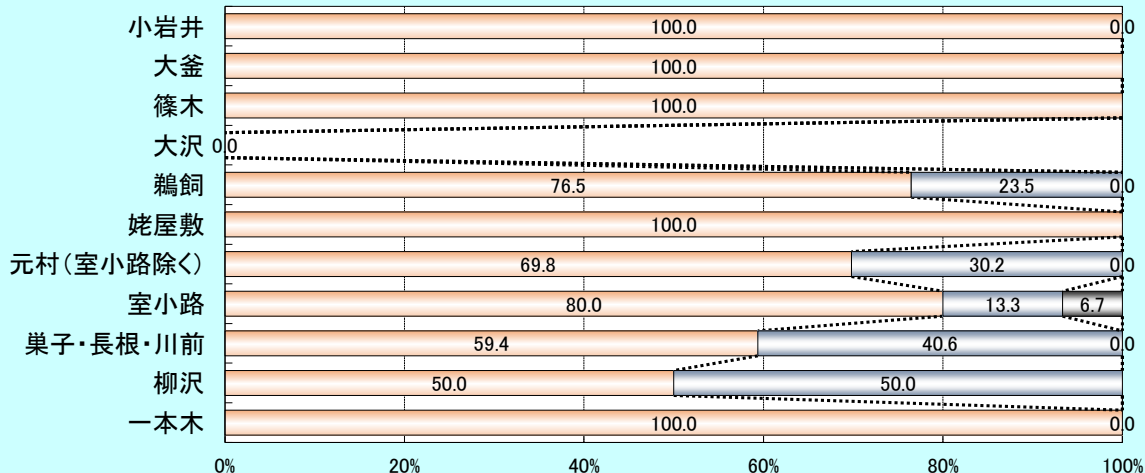
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



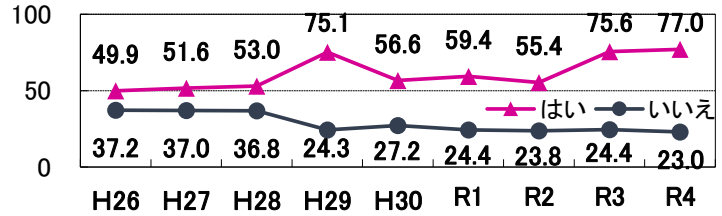
はい いいえ 無回答

## 6 子育てに関する問の分析（問5）

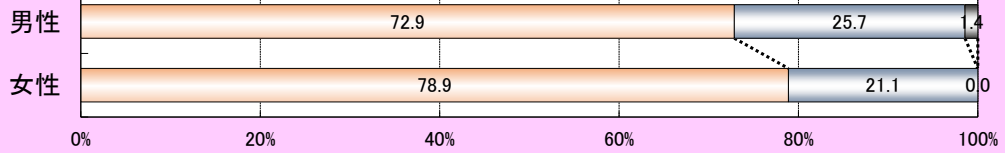
■問5-2（2）あなたは、子どもが夢中になって取り組めることがあると感じていますか

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、77.0%（前年度比+1.4）でした。  
性別では、大きな差はありませんでした。

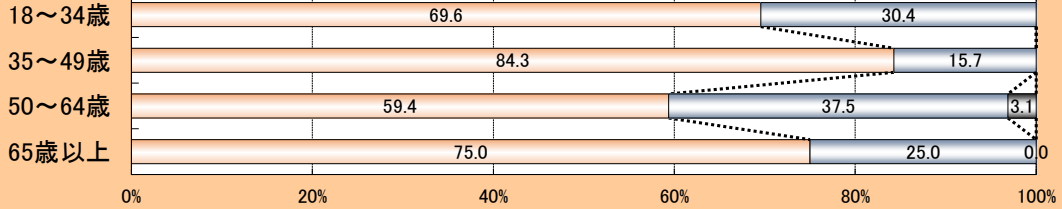
（子育てをしている回答者：経年比較：%）



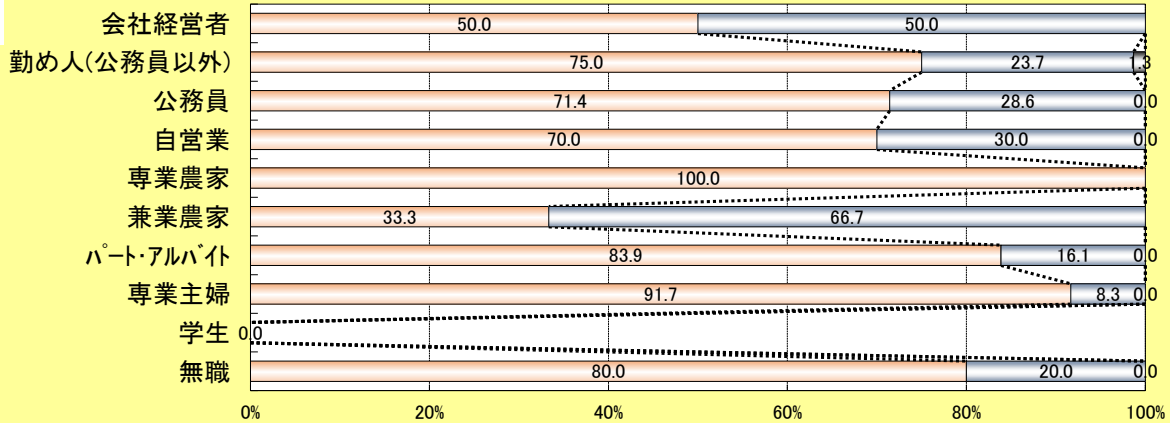
性別



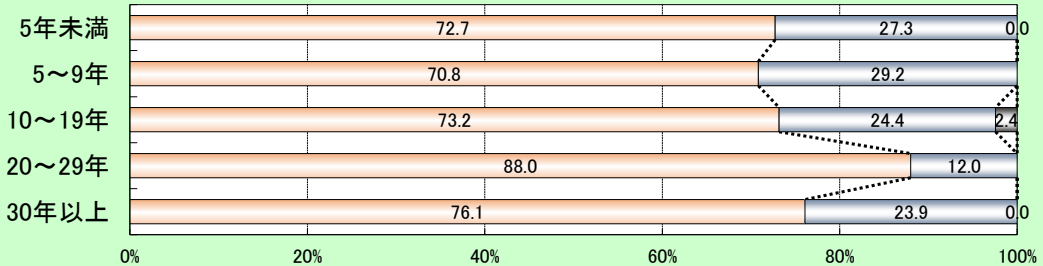
世代



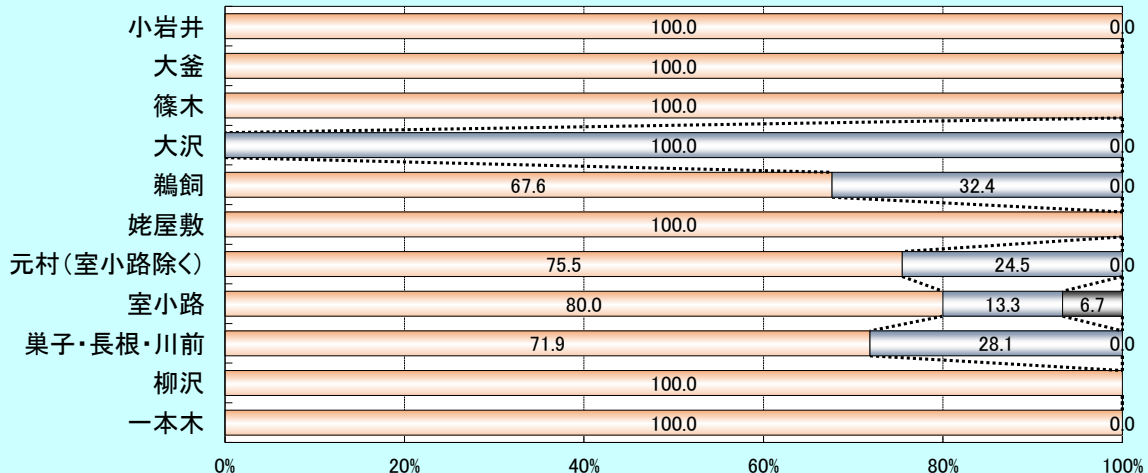
職業



居住年数



居住地



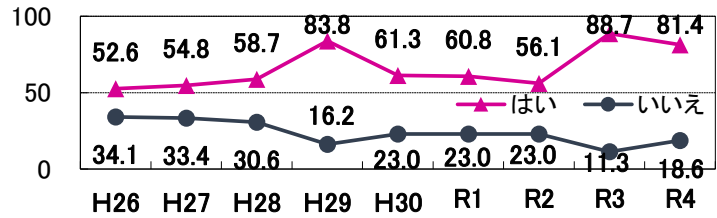
はい いいえ 無回答

## 6 子育てに関する問の分析（問5）

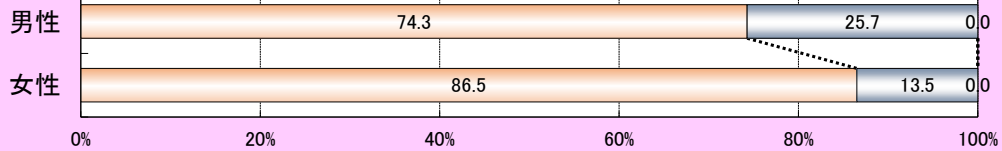
### ■問5-2（3）あなたは、子どもを安心して預けられる相手がありますか（いましたか）

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、81.4%（前年度比▲7.3）でした。  
性別では、女性の方が高く、世代別では35～49歳が高くなっています。

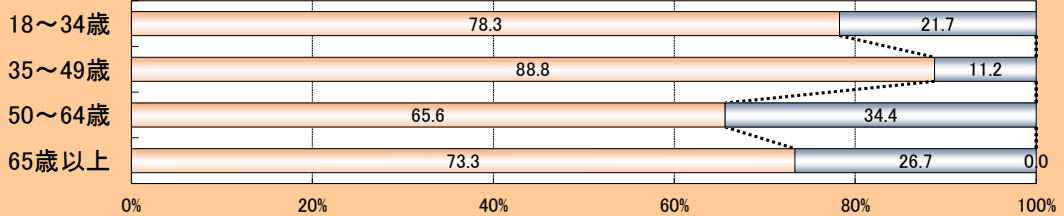
（子育てをしている回答者：経年比較：%）



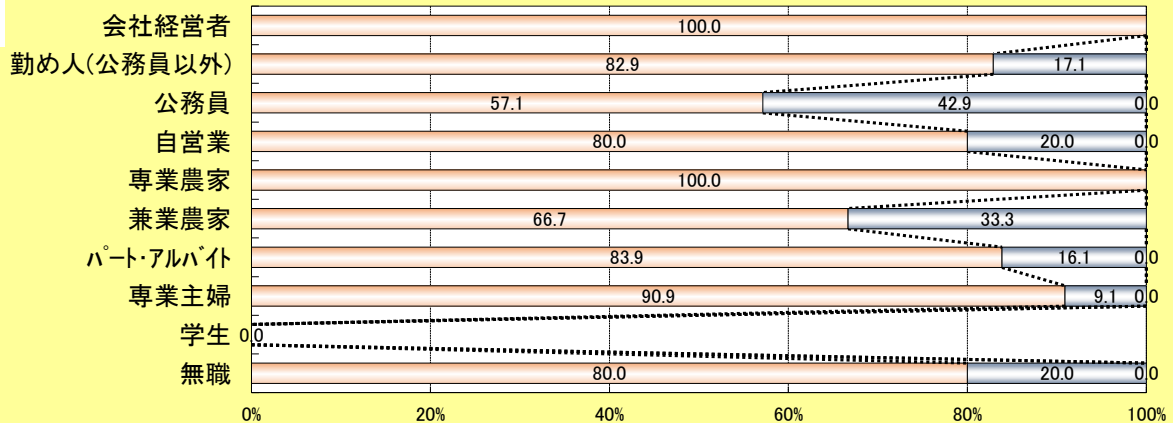
#### 性別



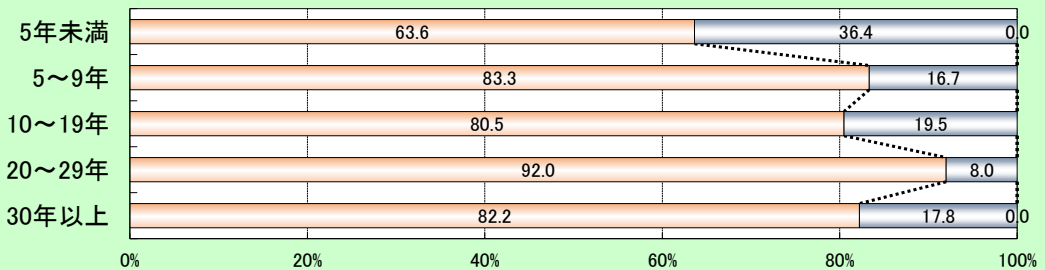
#### 世代



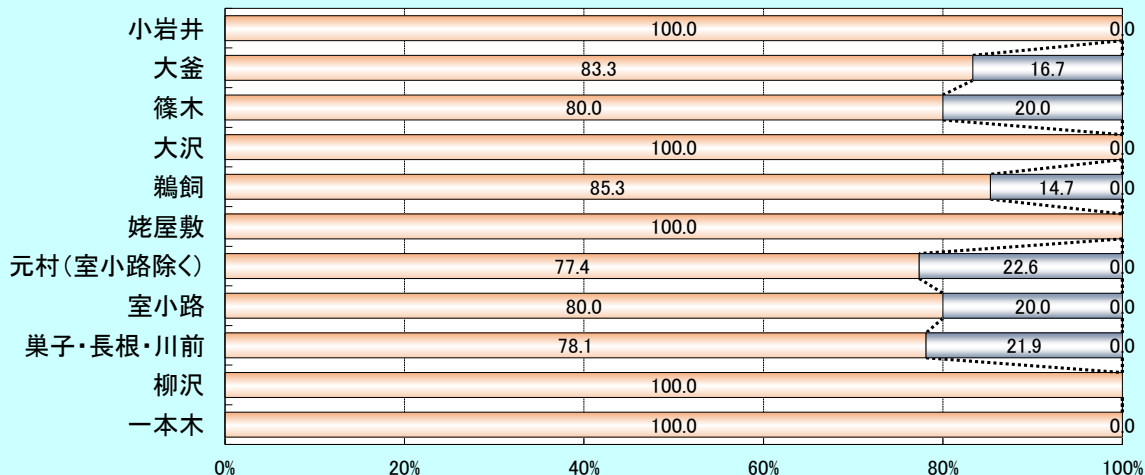
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



はい いいえ 無回答

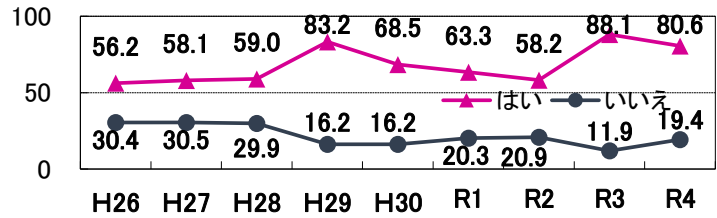


## 6 子育てに関する問の分析（問5）

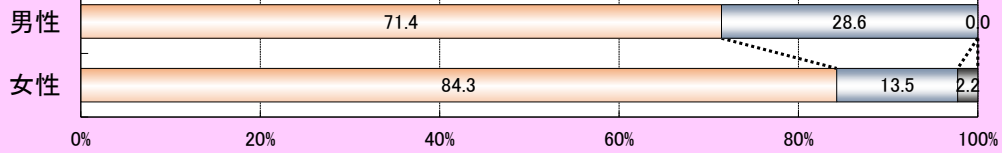
■問5-2（4）あなたは、子育ての悩みや不安を相談できる人がいますか（いましたか）

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、80.6%（前年度比▲7.5）でした。  
性別では、女性が12.9ポイント高く、世代別では、35～49歳の割合が最も多くなっています。

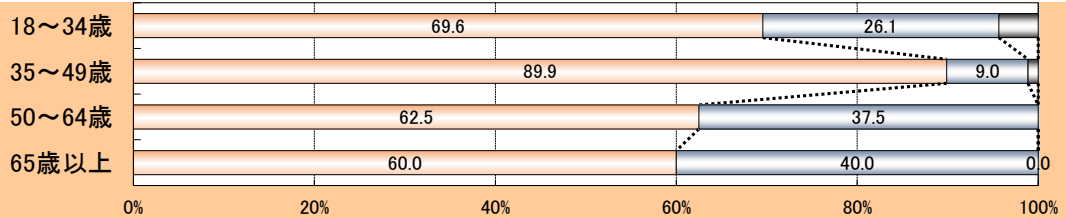
（子育てをしている回答者：経年比較：%）



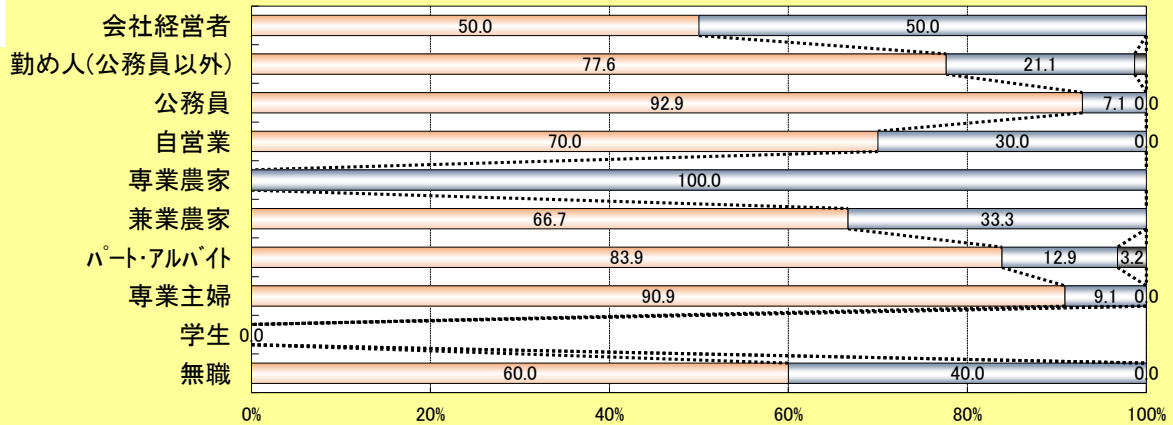
性別



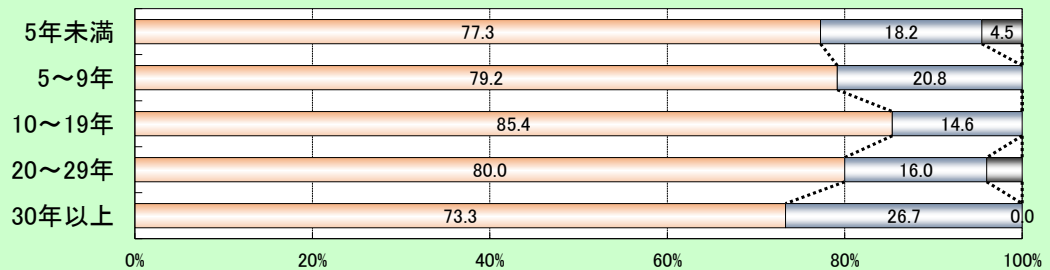
世代



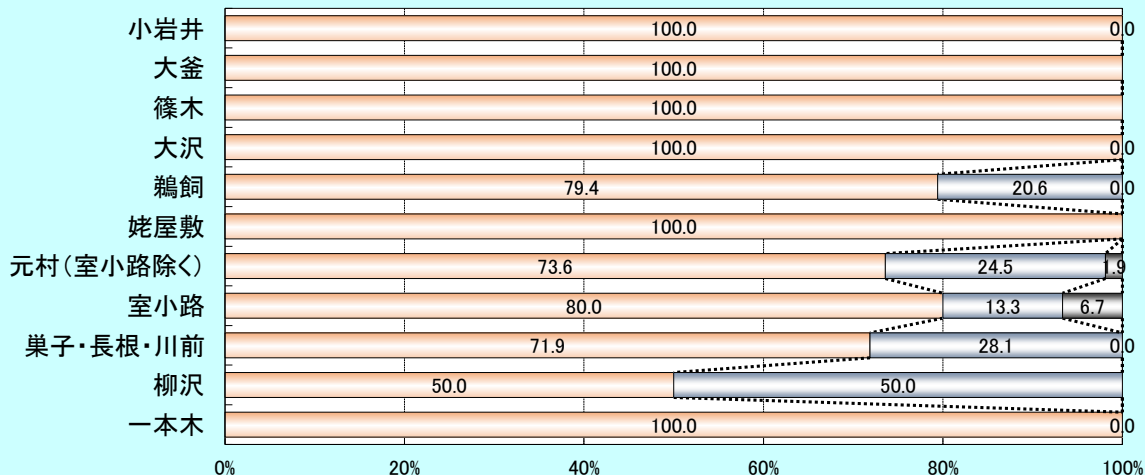
職業



居住年数



居住地



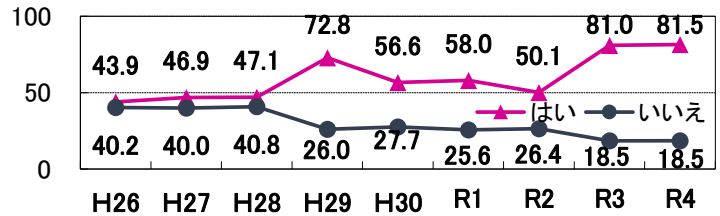
はい いいえ 無回答

## 6 子育てに関する問の分析（問5）

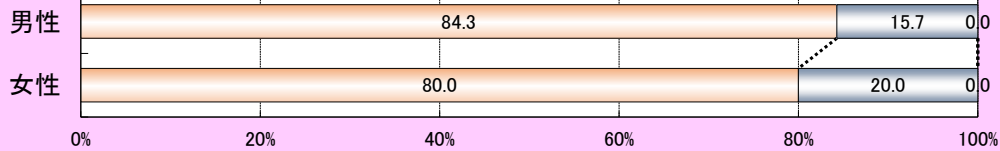
■問5-2（5）あなたは、子育てに対して、勤務先の理解があると感じていますか

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、81.5%（前年度比+0.5）でした。  
性別では、男性が4.3ポイント高く、世代別では、35～49歳の割合が高くなっています。

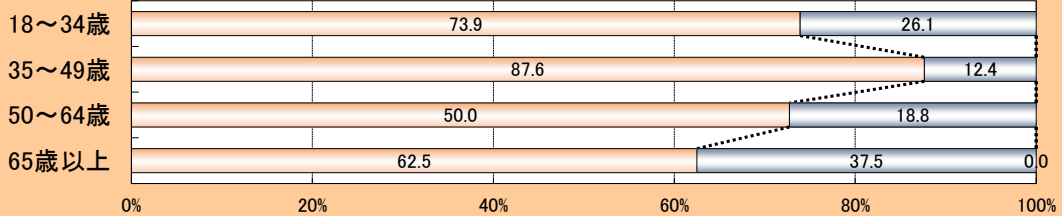
（子育てをしている回答者：経年比較：%）



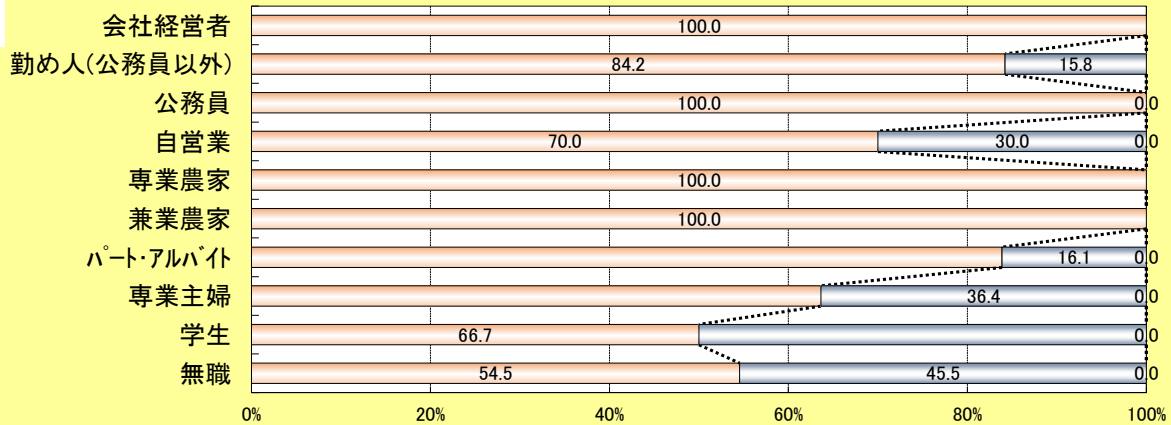
性別



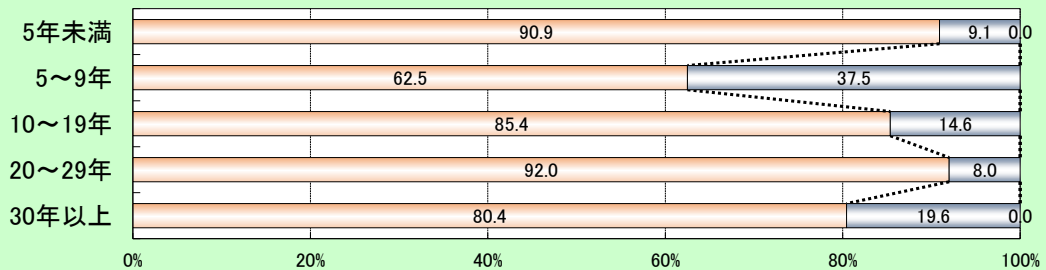
世代



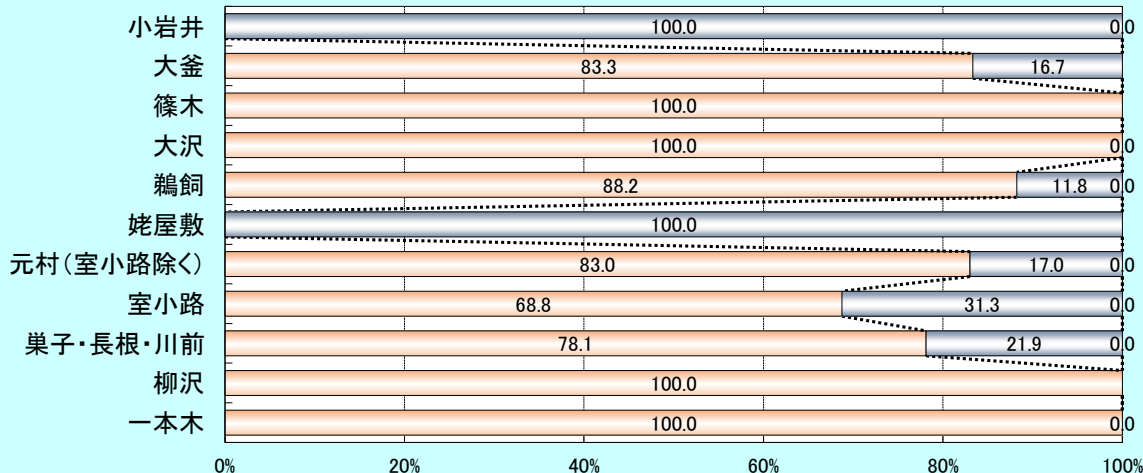
職業



居住年数



居住地



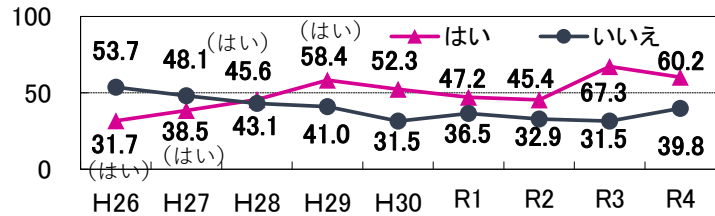
はい いいえ 無回答

## 6 子育てに関する問の分析 (問5)

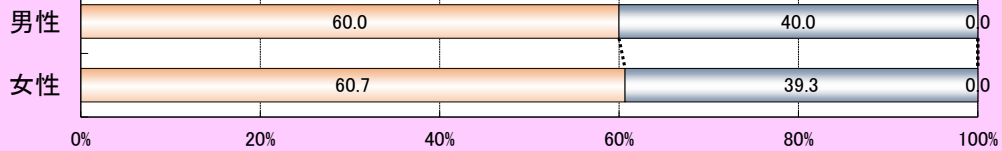
■問5-2 (6) あなたは、子どもの教育について、学校、家庭、地域の連携があると感じていますか

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、60.2% (前年度比▲7.1) でした。  
年代別では、35～49歳の年代で高くなっています。

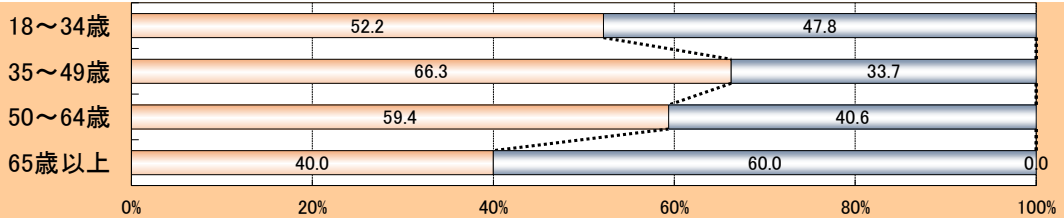
(子育てをしている回答者: 経年比較: %)



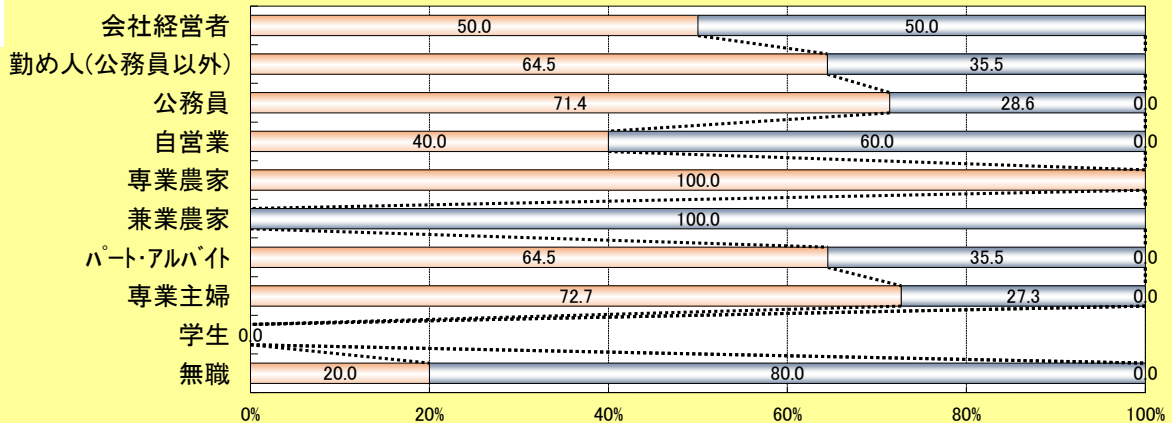
性別



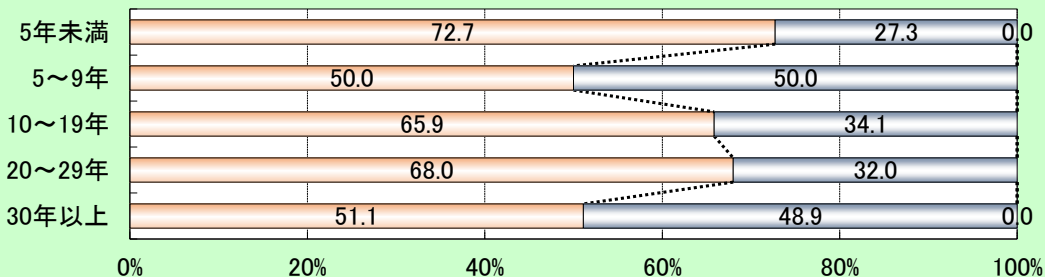
世代



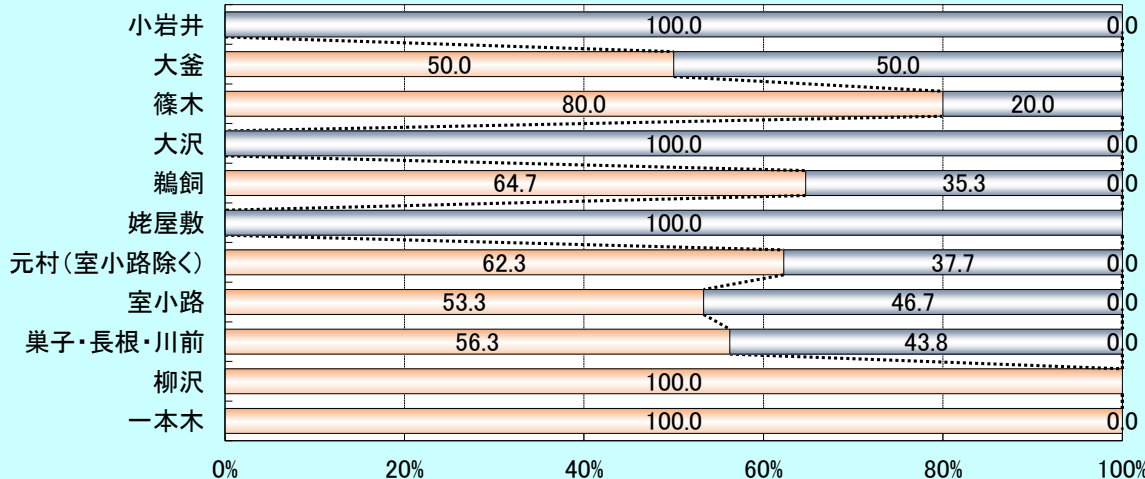
職業



居住年数



居住地



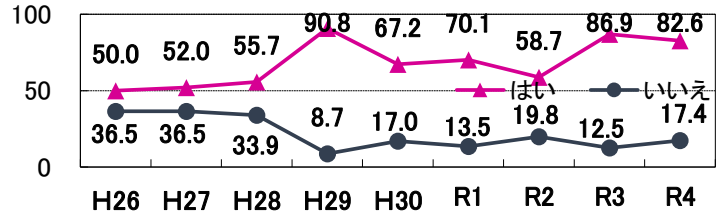
はい いいえ 無回答

## 6 子育てに関する問の分析（問5）

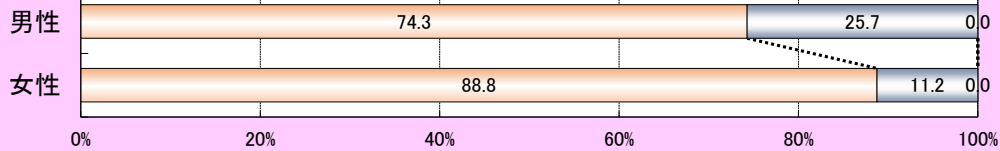
■問5-2（7）あなたは、保育園、幼稚園、小学校、中学校などの行事へ参加していますか

子育てをしている回答者で「はい」と答えた人の割合は、82.6%（前年度比▲5.3）でした。  
性別では、女性が14.5ポイント高くなっています。

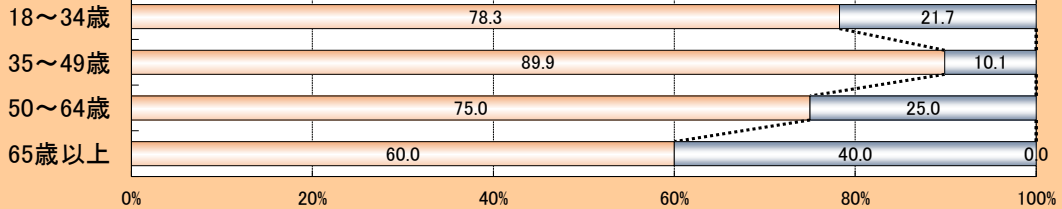
（子育てをしている回答者：経年比較：%）



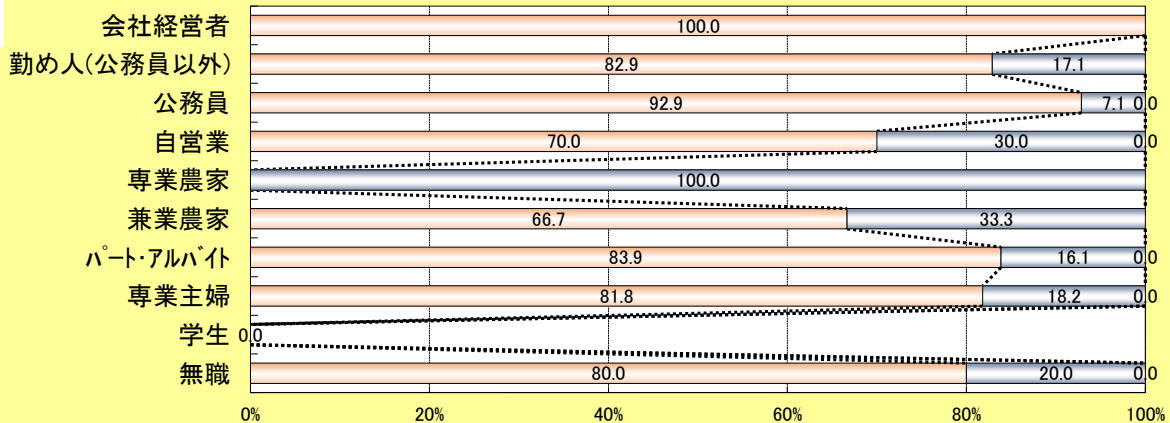
性別



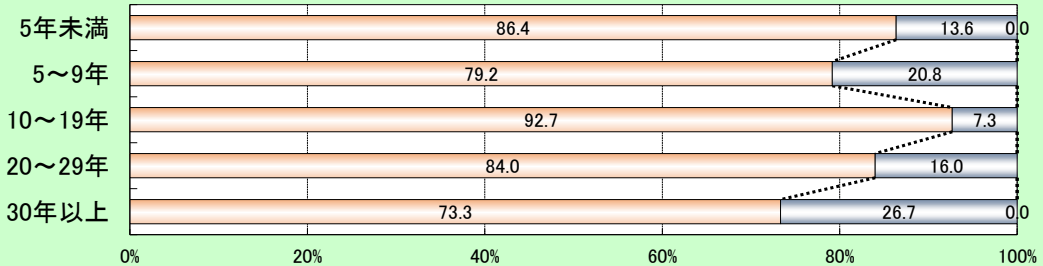
世代



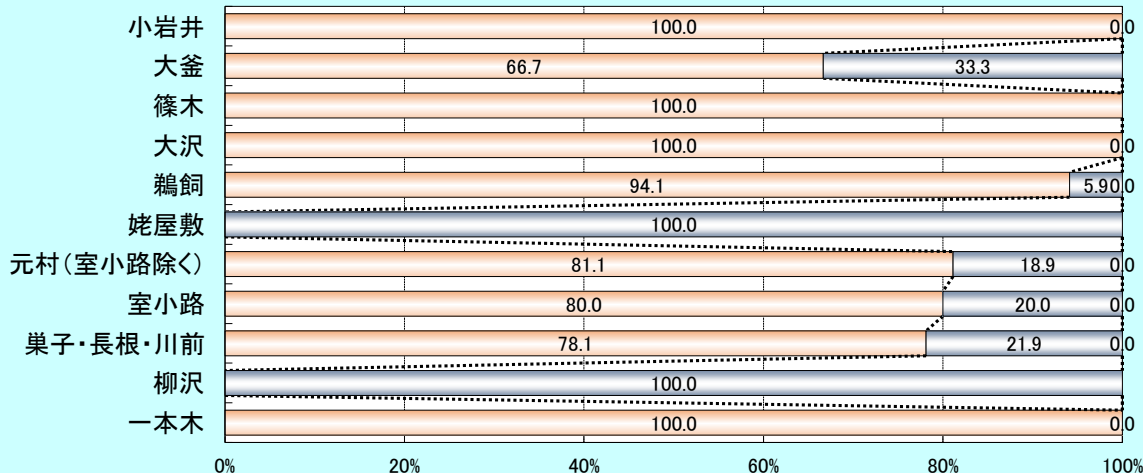
職業



居住年数



居住地



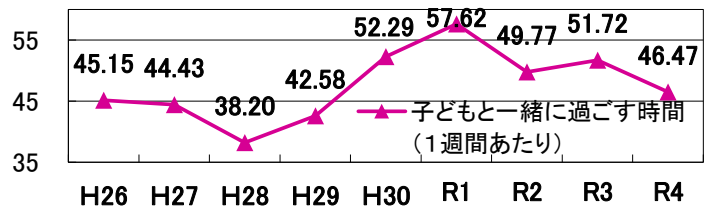
はい いいえ 無回答

## 6 子育てに関する問の分析（問5）

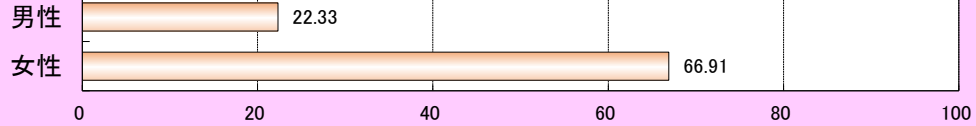
### ■問5-3（1）子どもと一緒に過ごす時間は、1週間あたりどのくらいですか

子育てをしている回答者で1週間あたりの子どもと一緒に過ごす時間の平均は、46.67時間（前年度比▲5.25）でした。性別では、女性が40時間以上多く、世代別では、18～34の世代で最も多くなっています。

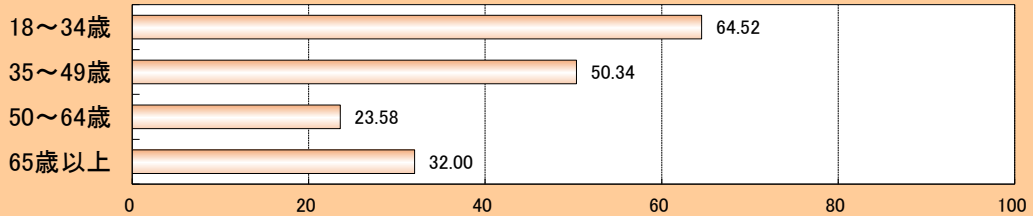
（子育てをしている回答者：経年比較：時間）



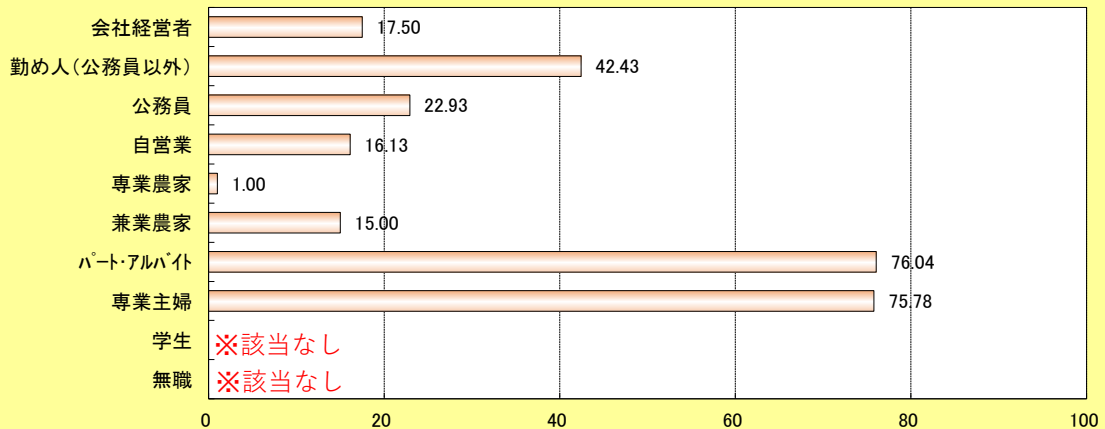
性別



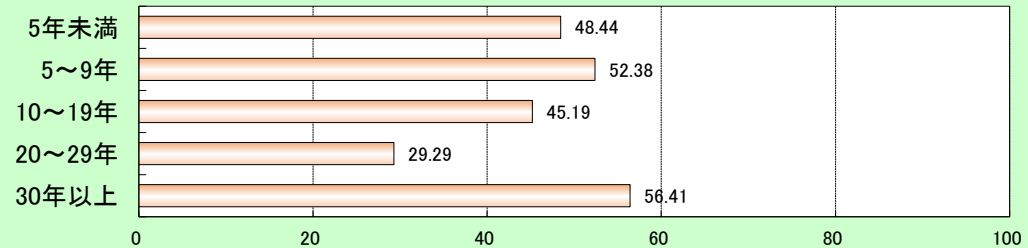
世代



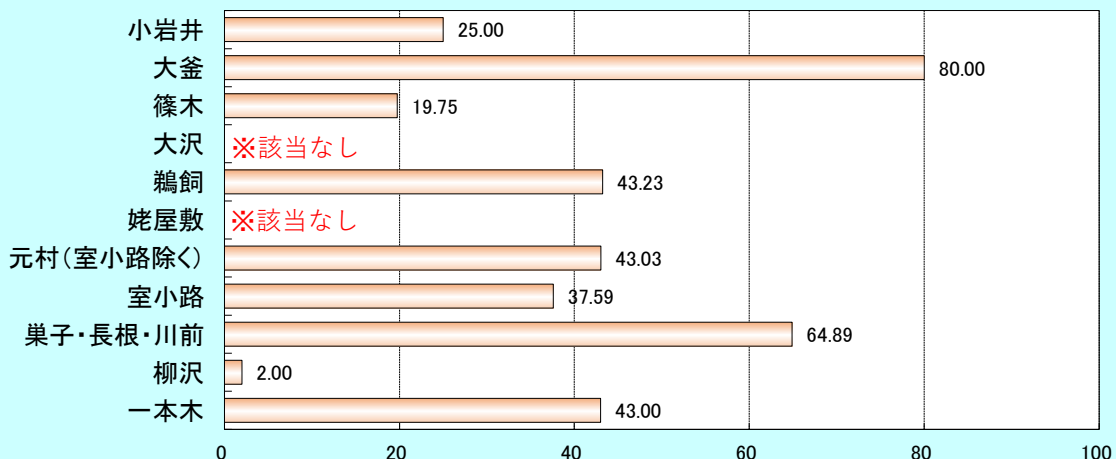
職業



居住年数



居住地域



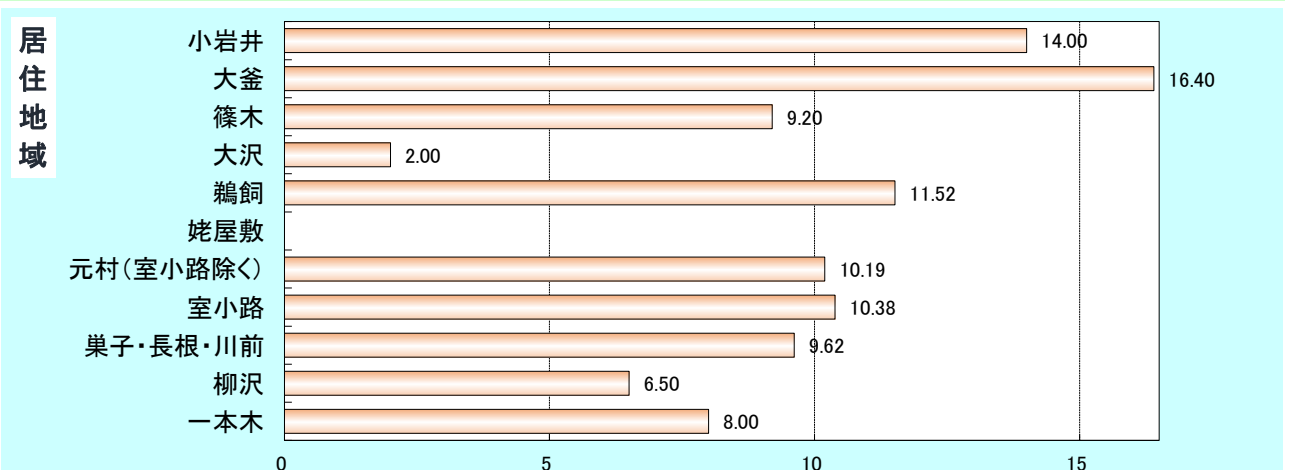
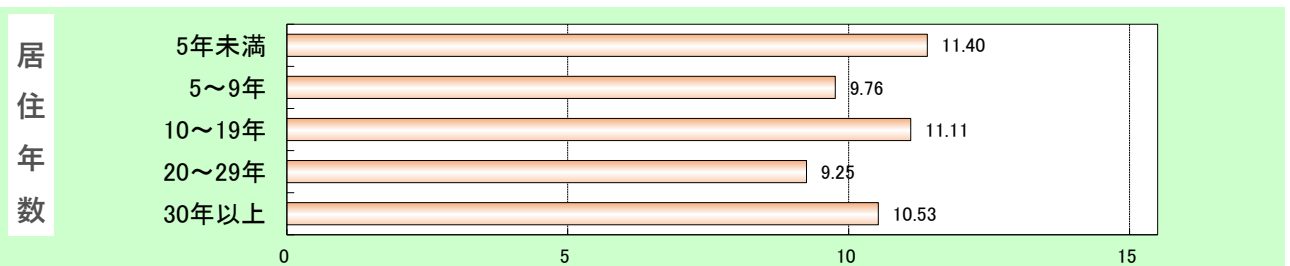
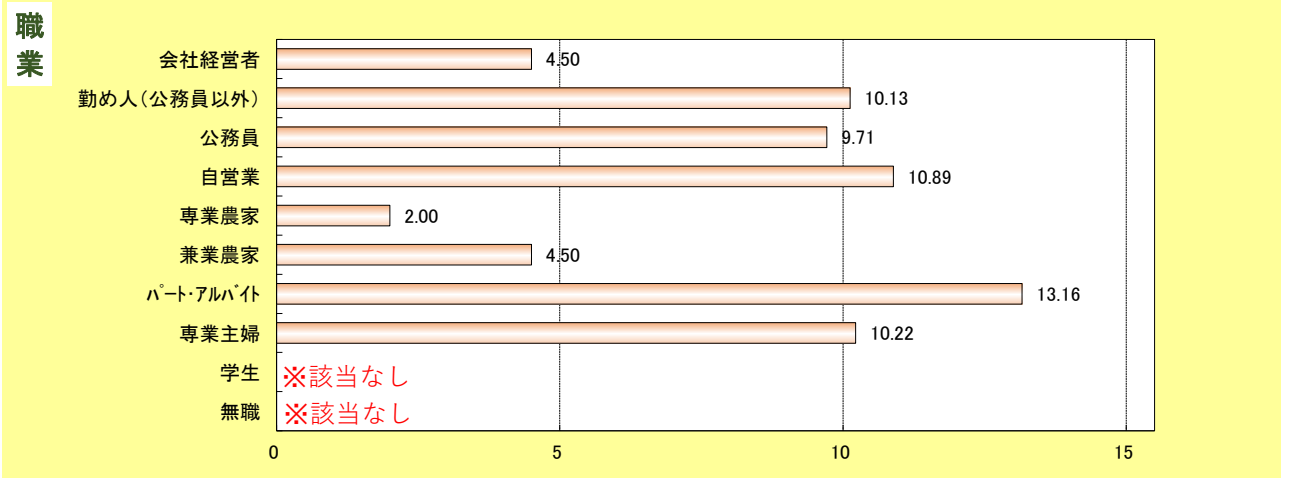
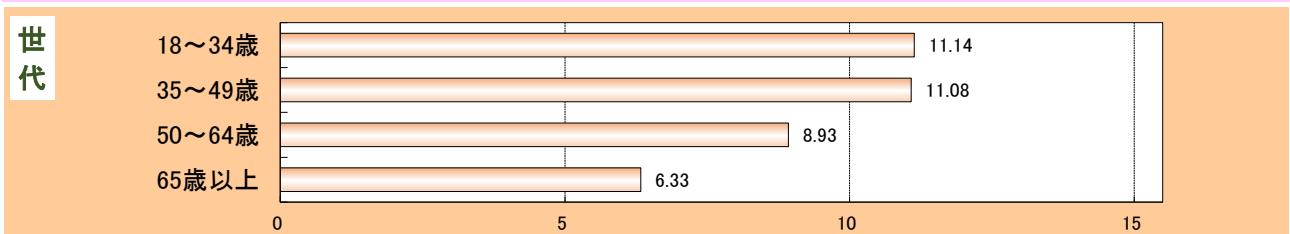
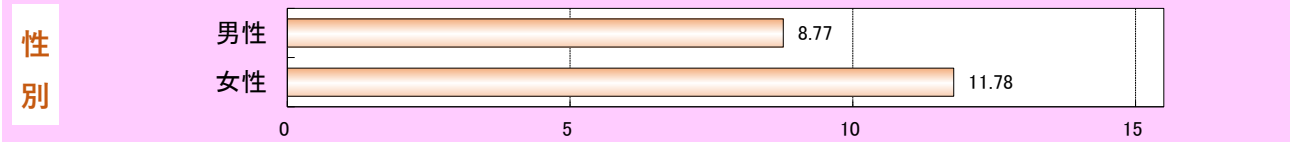
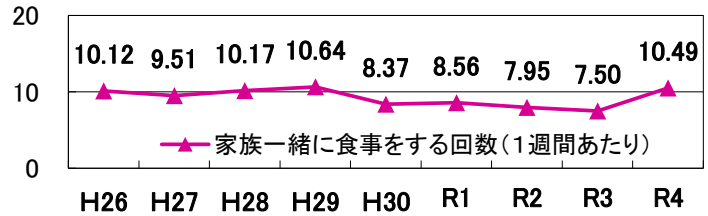
子どもと一緒に過ごす時間（1週間あたり）

## 6 子育てに関する問の分析（問5）

### ■問5-3（2）家族一緒に食事をする回数は、1週間あたりどのくらいですか

子育てをしている回答者で1週間あたりの家族一緒に食事をする回数の平均は、10.49回（前年度比+2.99）でした。経年比較では、ほぼ横ばいの状況です。世代別では、18～34歳の世代が最も多く、職業別では、パート・アルバイトが最も多くなっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：回数）



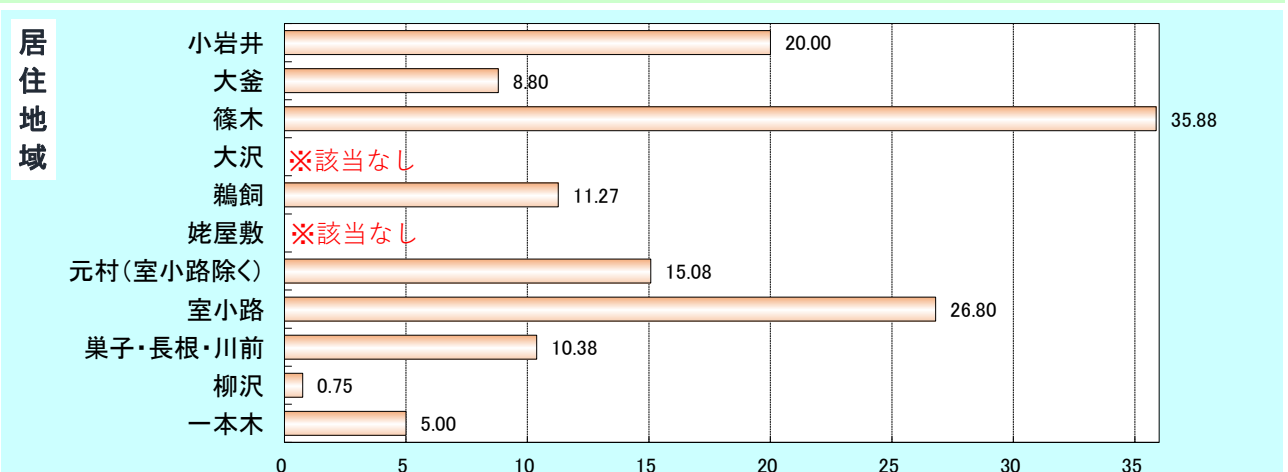
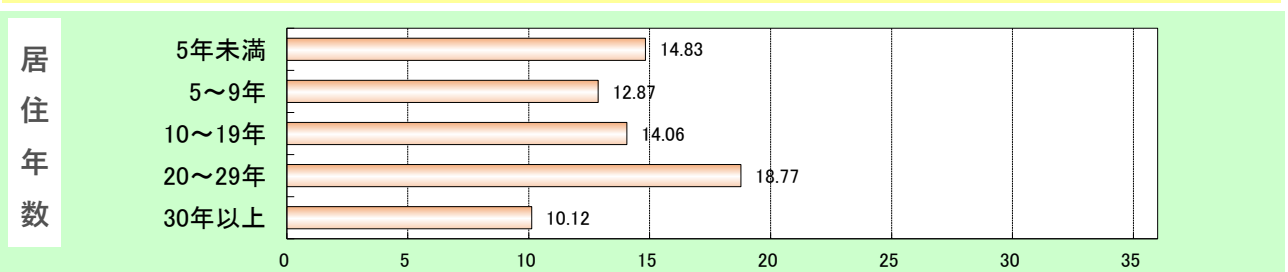
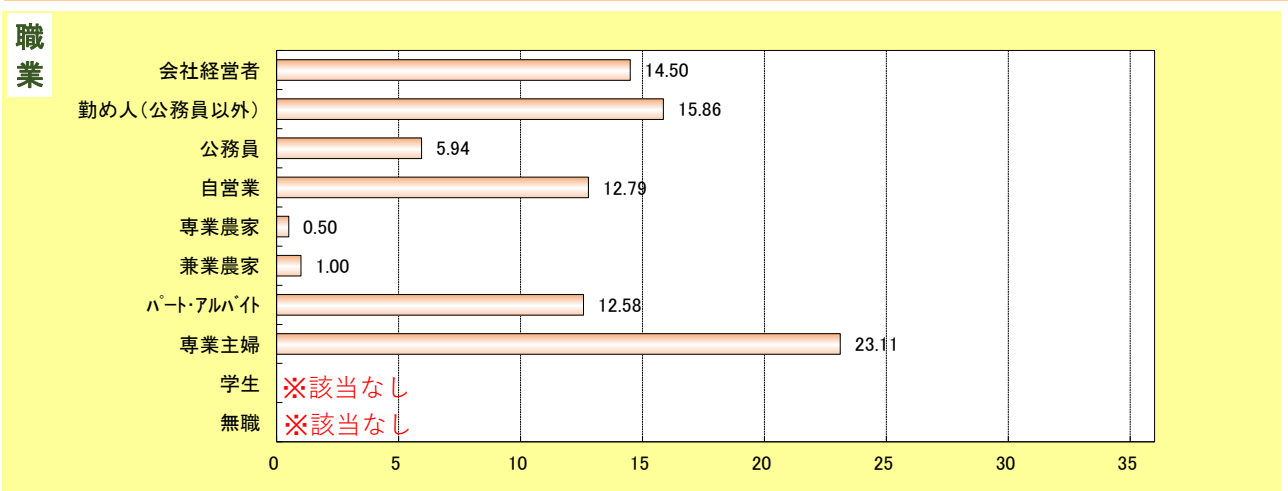
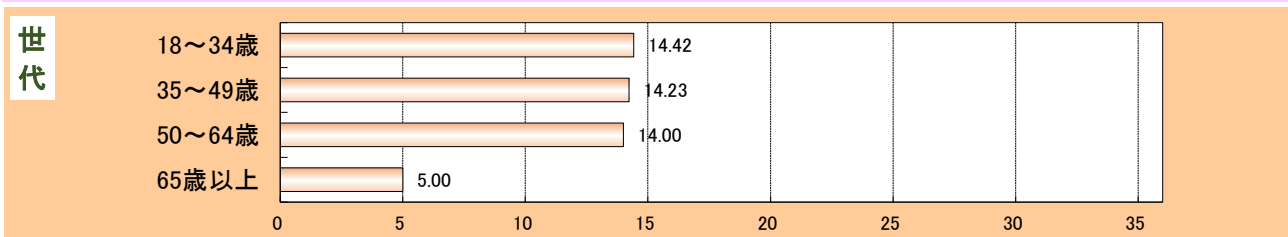
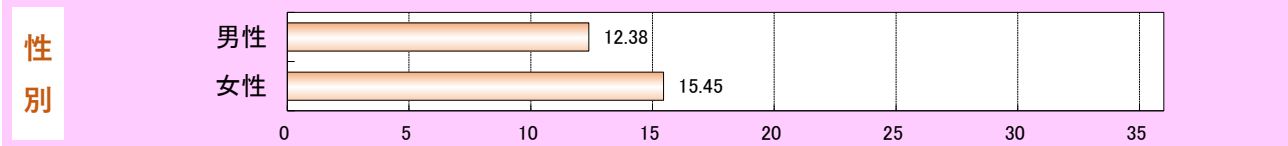
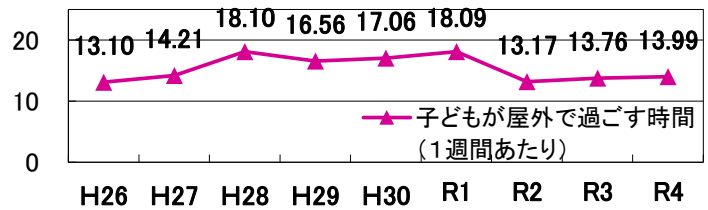
家族一緒に食事をする回数（1週間あたり）

## 6 子育てに関する問の分析（問5）

### ■問5-3（3）子どもが屋外で過ごす時間は、1週間あたりどのくらいですか

子育てをしている回答者で1週間あたりの子どもが屋外で過ごす時間の平均は、13.99時間（前年度比+0.23）でした。地域別では、篠木地区が最も多くなっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：時間）



子どもが屋外で過ごす時間（1週間あたり）

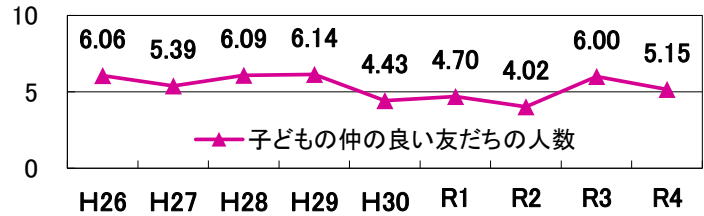


## 6 子育てに関する問の分析（問5）

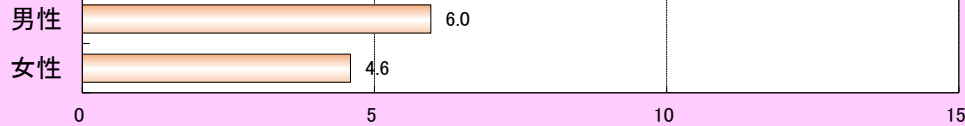
### ■問5-3（4）子どもの仲の良い友だちの人数は何人くらいですか

子育てをしている回答者で子どもの仲の良い友だちの人数の平均は、5.15人（前年度比▲0.85）でした。  
地域別では、小岩井地域が最も多くなっています。

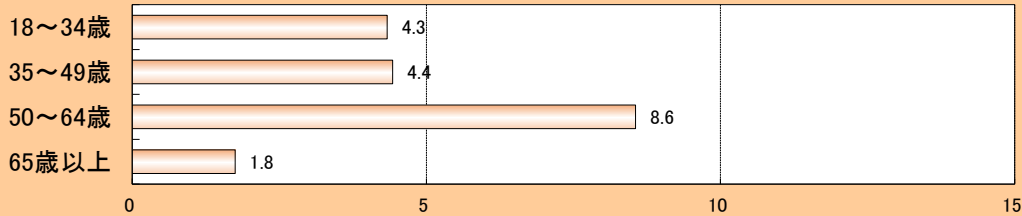
（子育てをしている回答者：経年比較：人数）



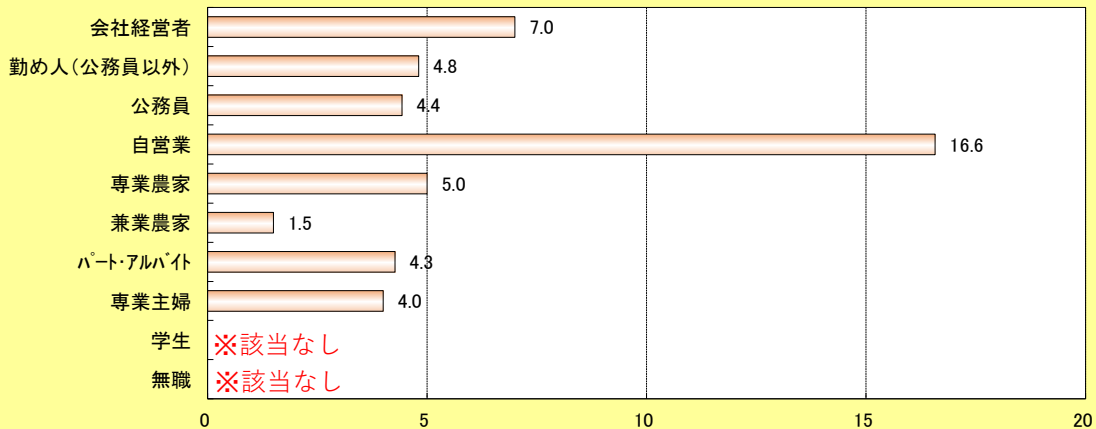
#### 性別



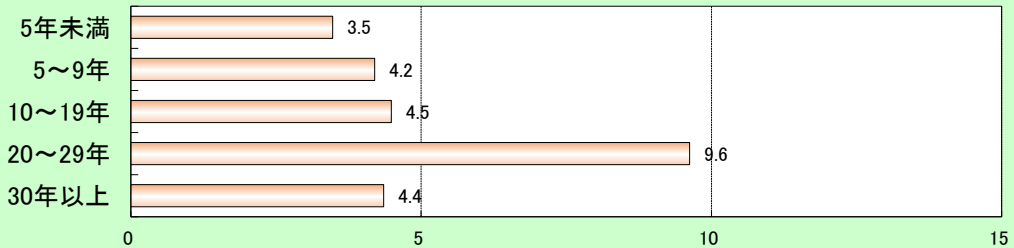
#### 世代



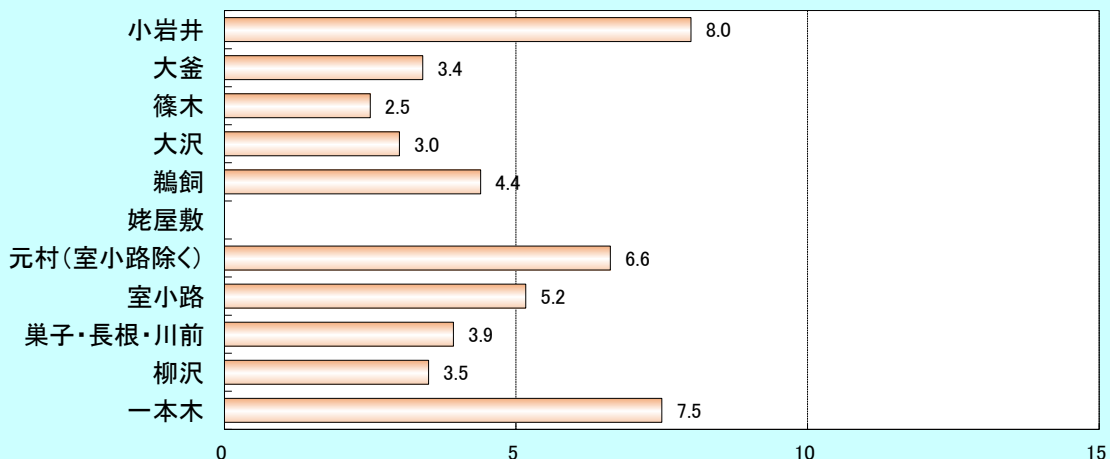
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地

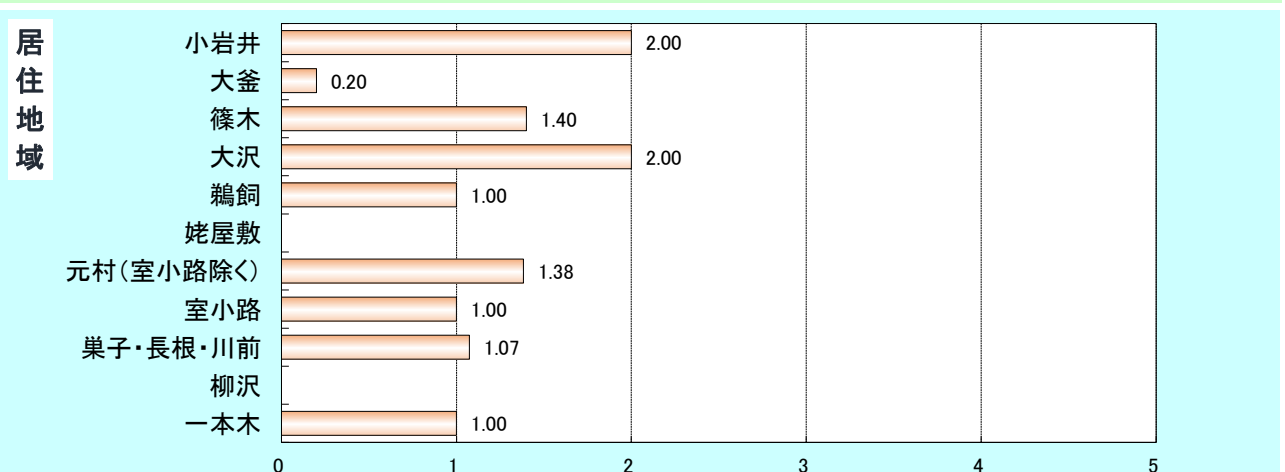
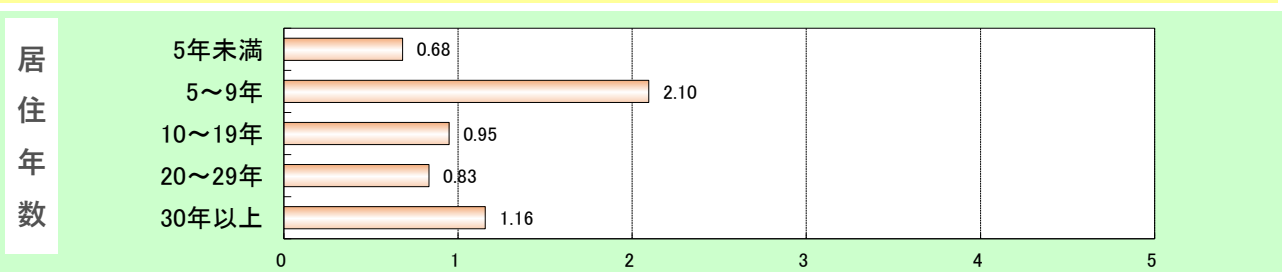
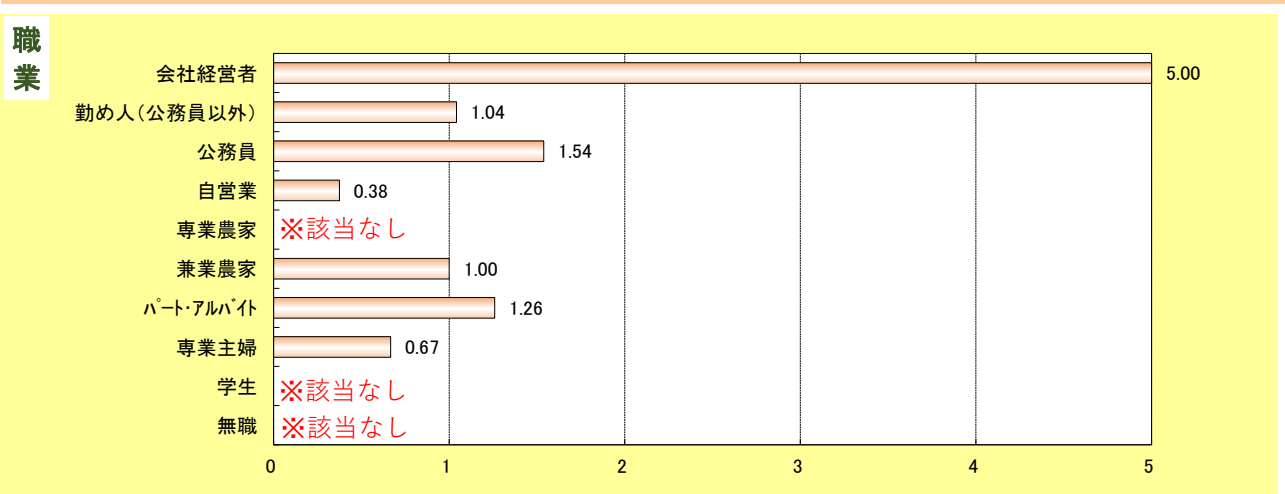
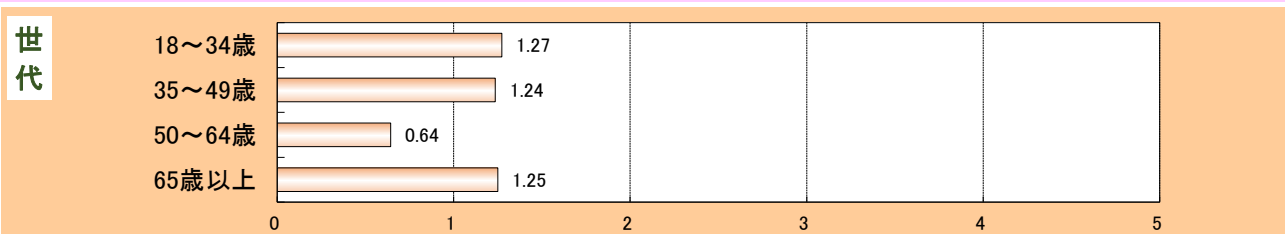
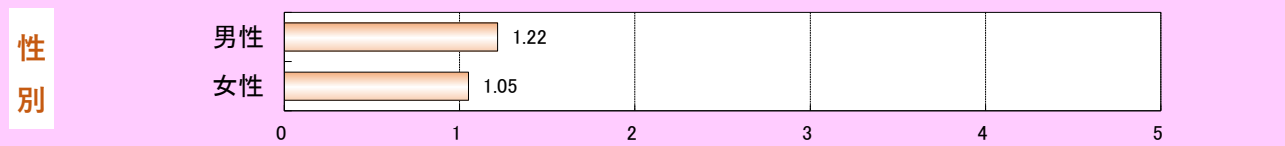
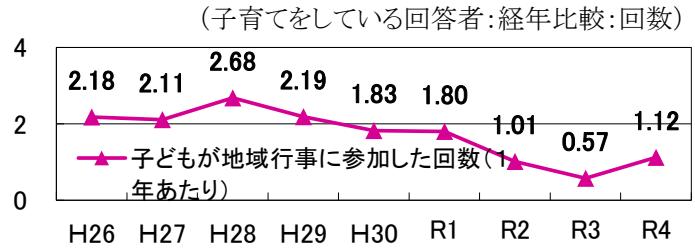


子どもの仲の良い友だちの人数

## 6 子育てに関する問の分析（問5）

### ■問5-3（5）子どもが地域行事に参加した回数はここ1年でどのくらいですか

子育てをしている回答者で、ここ1年で子どもが地域行事に参加した回数の平均は、1.12回（前年度比+0.55）でした。  
世代別では18～34歳が最も多く、職業別では会社経営者が最も多くなっています。



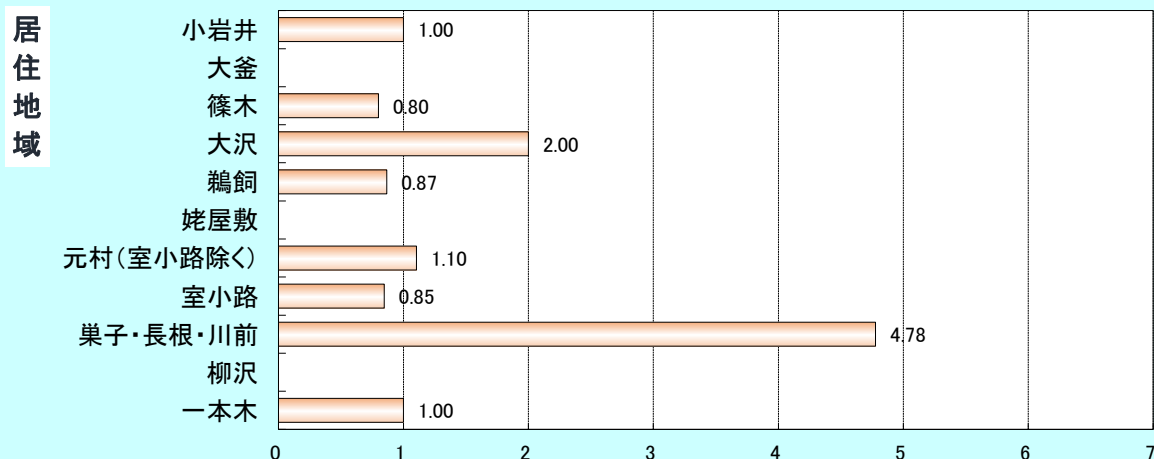
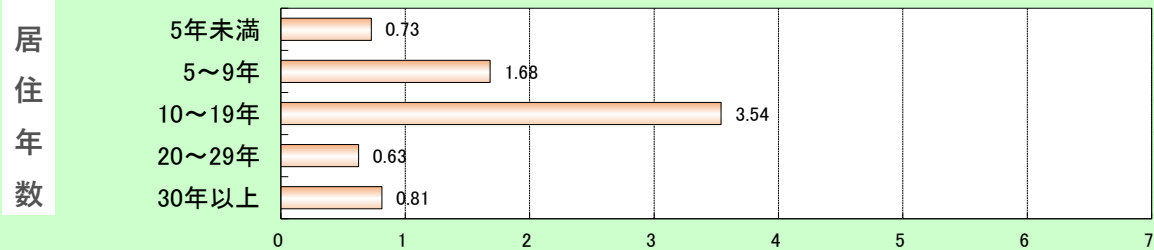
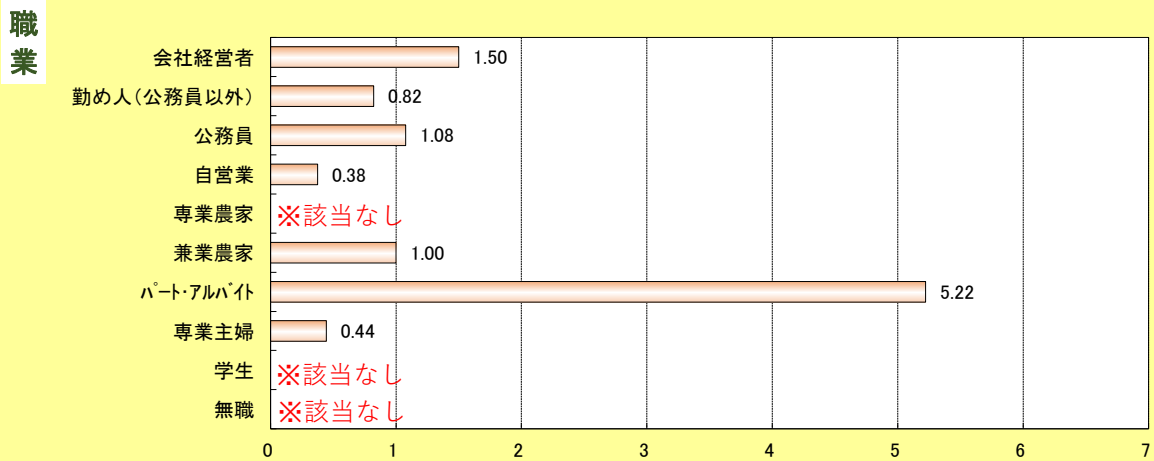
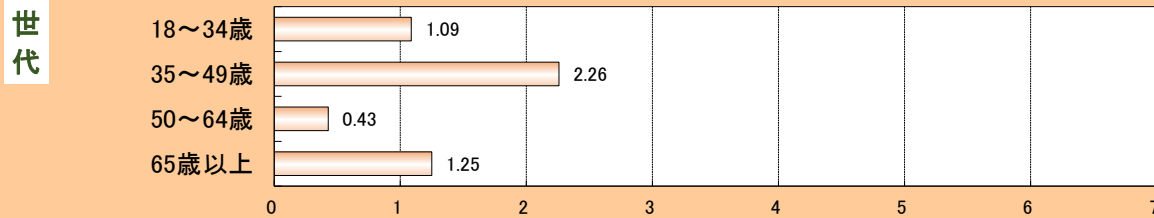
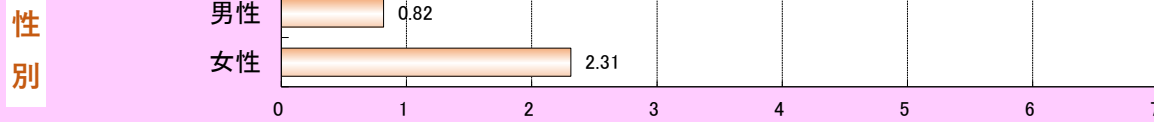
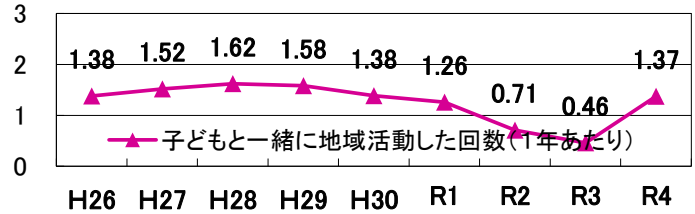
子どもが地域行事に参加した回数（1年あたり）

## 6 子育てに関する問の分析（問5）

### ■問5-3（6）子どもと一緒に地域活動した回数はここ1年でどのくらいですか

子育てをしている回答者でここ1年で子どもと一緒に地域活動した回数の平均は、1.37回（前年度比+0.91）でした。  
性別では女性が、職業別ではパート・アルバイトが高く、地域別では巣子・長根・川前地域が最も多くなっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：回数）



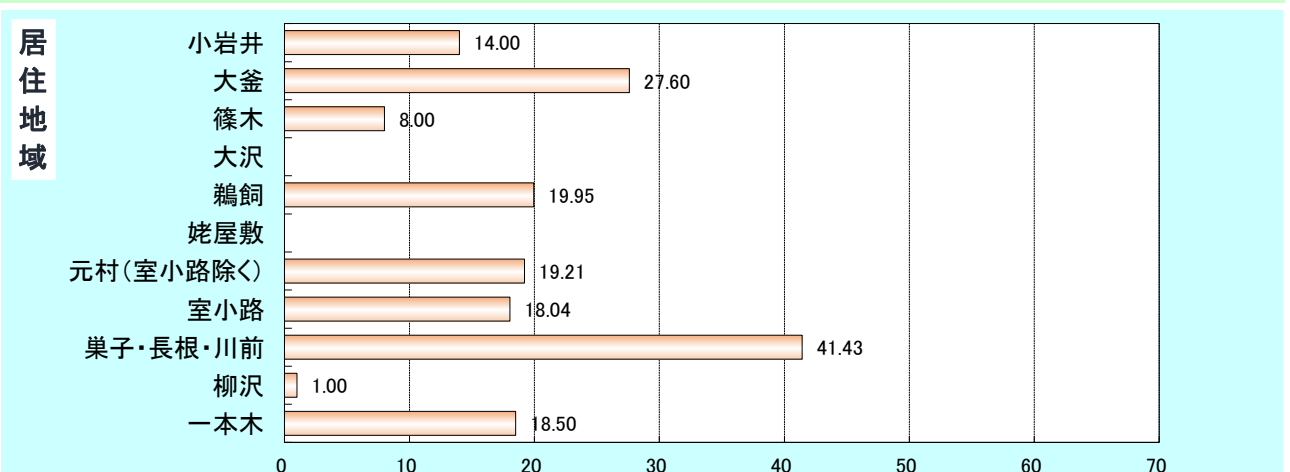
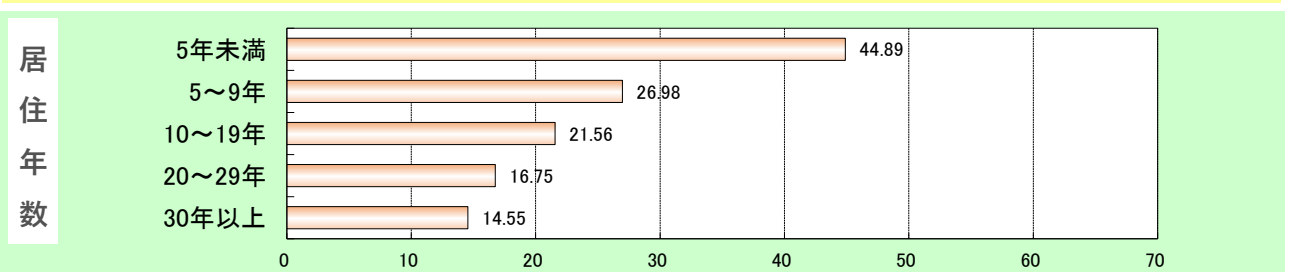
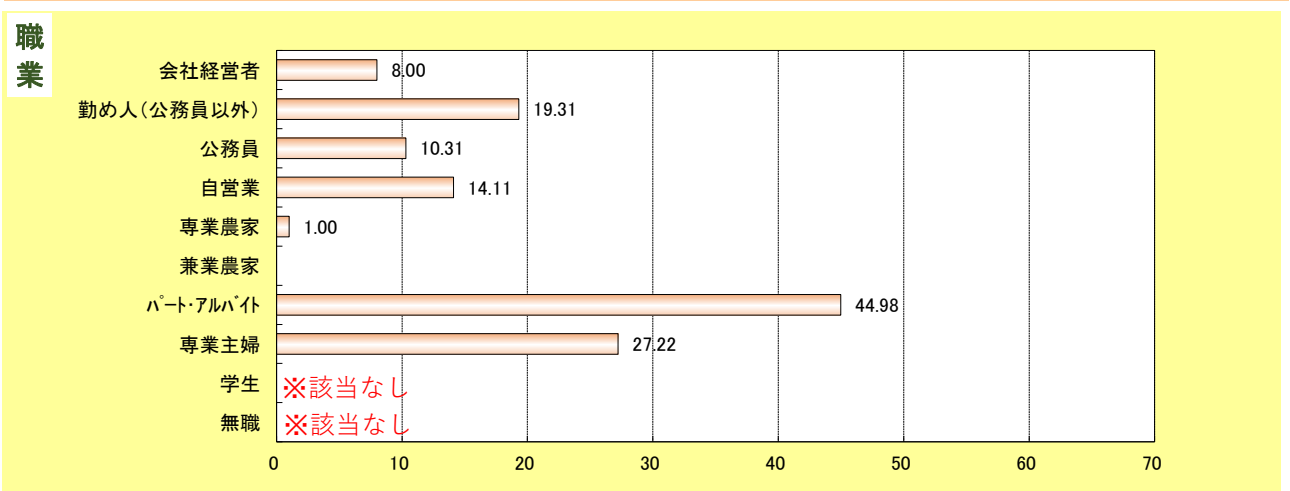
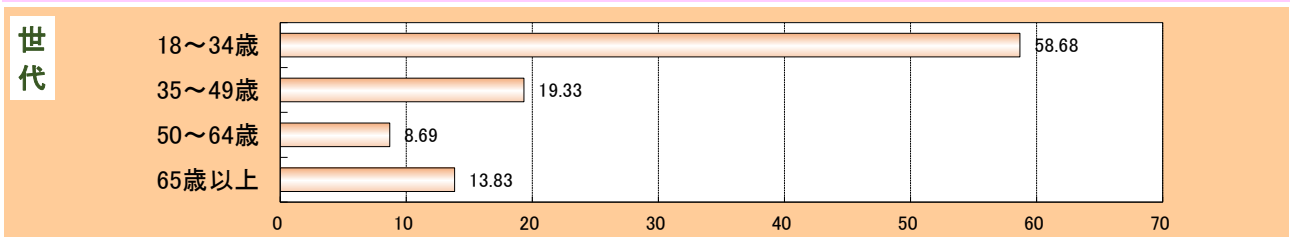
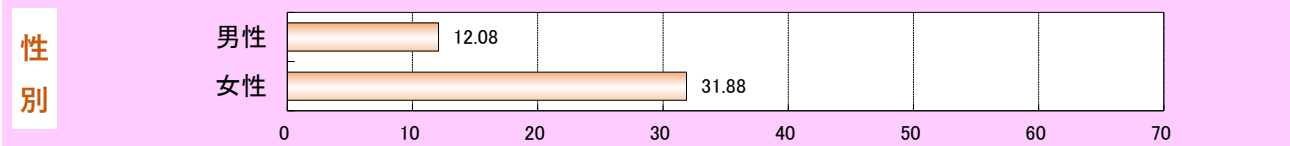
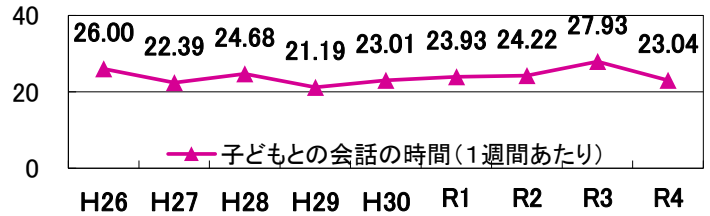
子どもと一緒に地域活動した回数（1年あたり）

## 6 子育てに関する問の分析（問5）

### ■問5-3（7）子どもとの会話の時間は、1週間あたりどのくらいですか

子育てをしている回答者で1週間あたりの子どもとの会話の時間の平均は、23.04時間（前年度比▲4.89）でした。性別では、女性の方が多く、世代別では、18～34歳が最も多く、他の世代とは大きな差があります。職業別では、パート・アルバイトが多くなっています。

（子育てをしている回答者：経年比較：時間）



子どもとの会話の時間（1週間あたり）

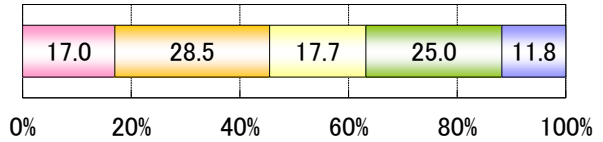
## 7 行政サービスと負担のあり方に関する問の分析（問6）

■問6 行政サービスの水準と負担のあり方について、どのように思われますか

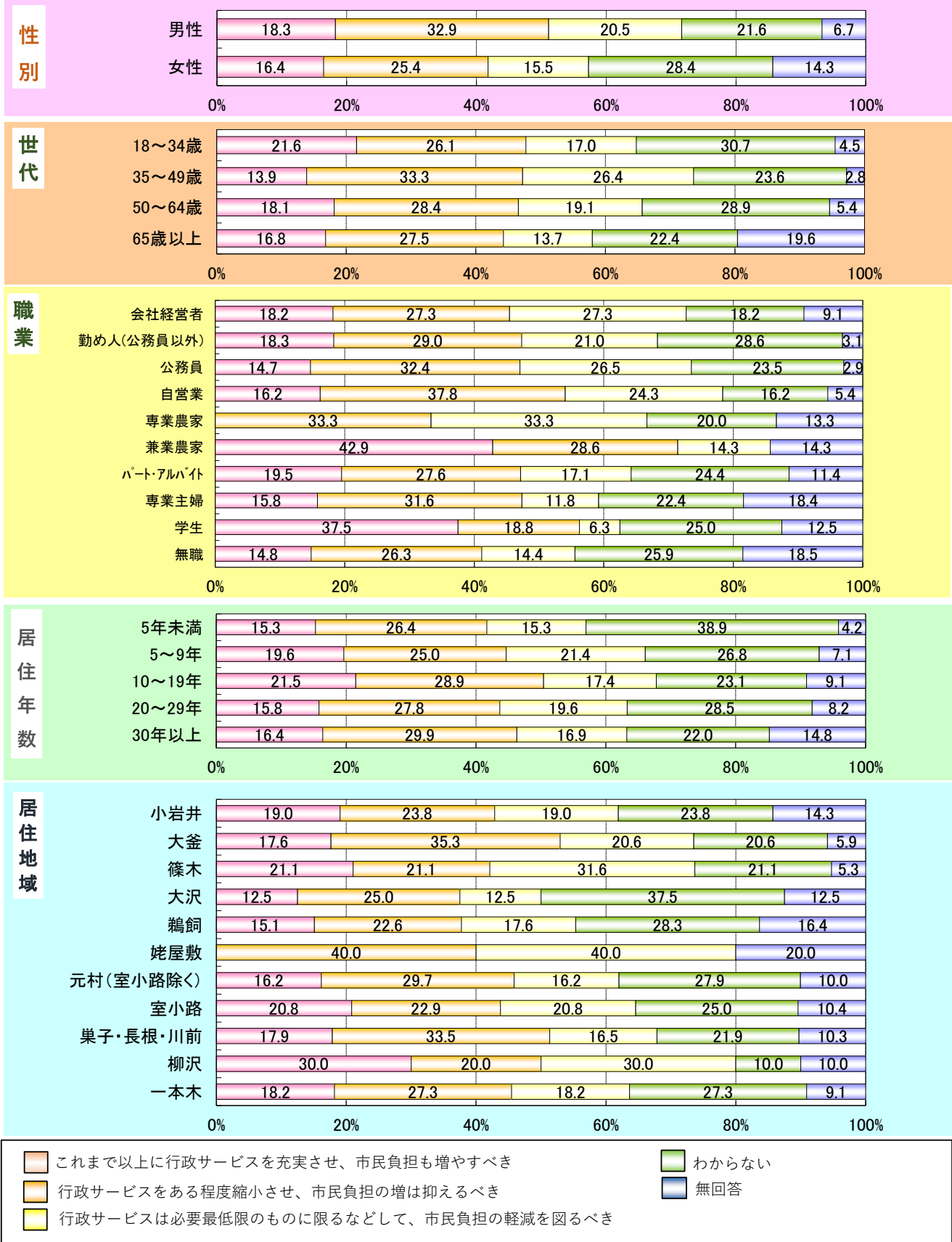
行政サービスの水準と負担のあり方について、全体で「サービス縮小、市民負担抑制」が最も高く、「サービス充実、市民負担増」が最も低くなっています。

世代別では、いずれの世代においても全体の割合と同様に「サービス縮小、市民負担抑制」が最も高く、「サービス充実、市民負担増」が最も低くなっています。

（全回答者：％）



（※選択肢については、下記記載のとおり）

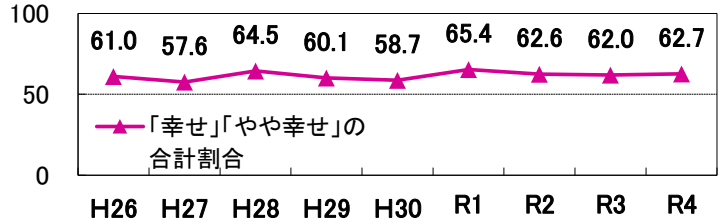


## 8 生活に対する幸福感に関する問の分析（問7）

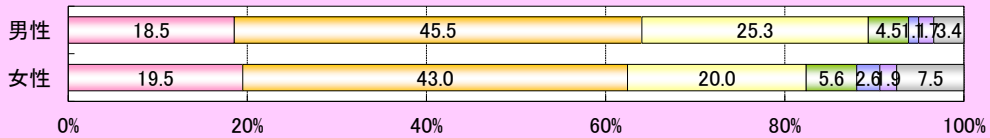
### ■問7（1）滝沢市での暮らしは幸せですか

滝沢市での暮らしについて「幸せ」「やや幸せ」と答えた人の割合は、全体で62.7%（前年度比+0.7%）でした。  
性別ではあまり差はなく、世代別では、18～34歳が最も高くなっています。

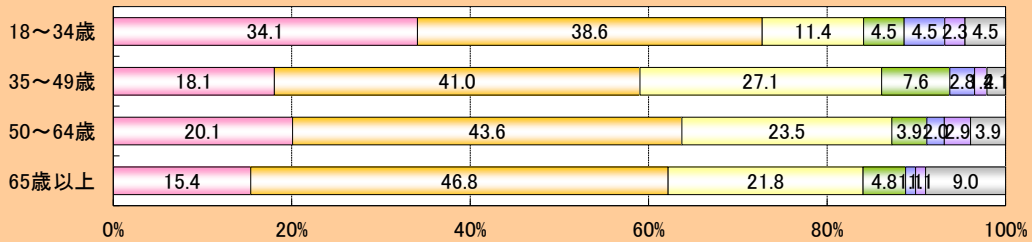
（全回答者：経年比較：%）



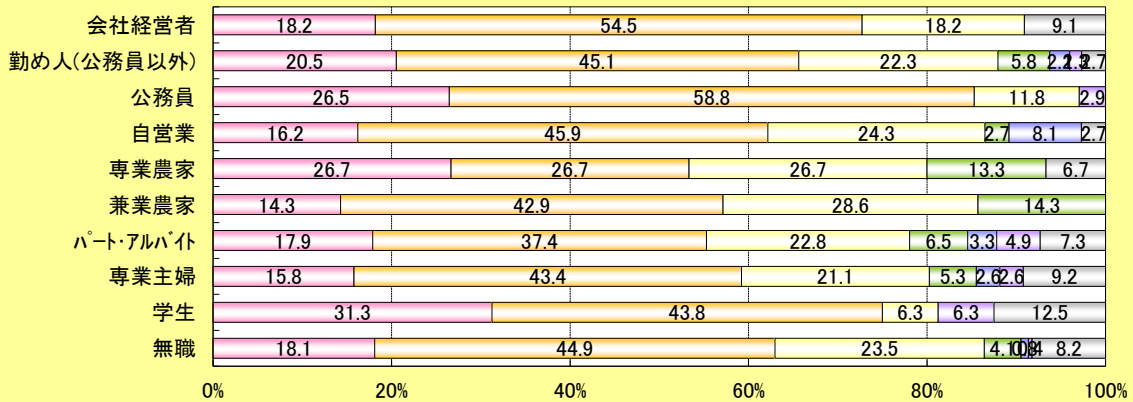
### 性別



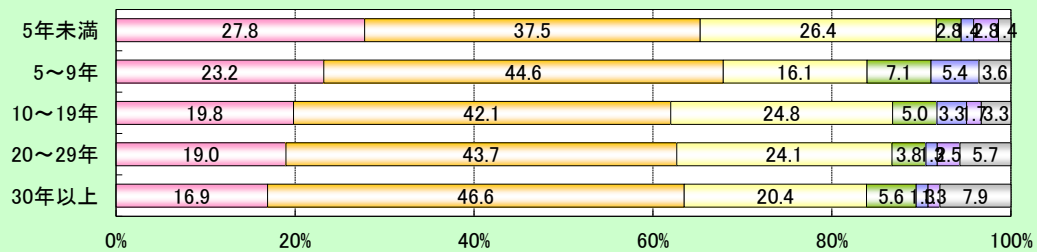
### 世代



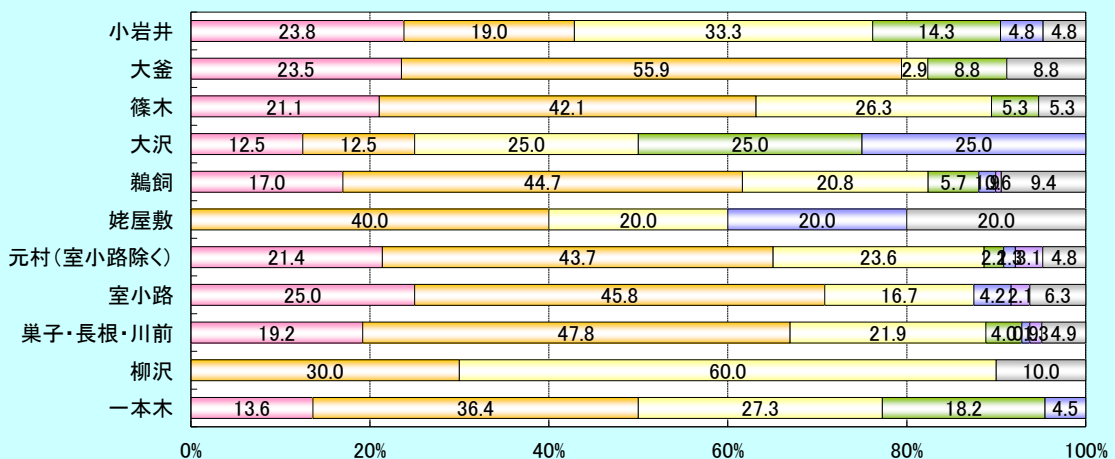
### 職業



### 居住年数



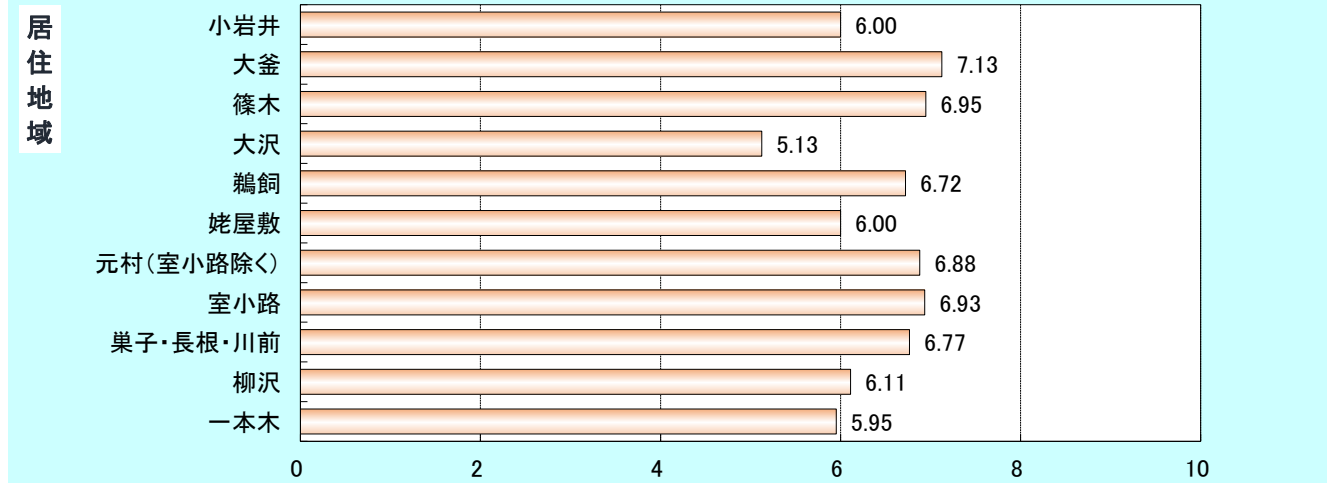
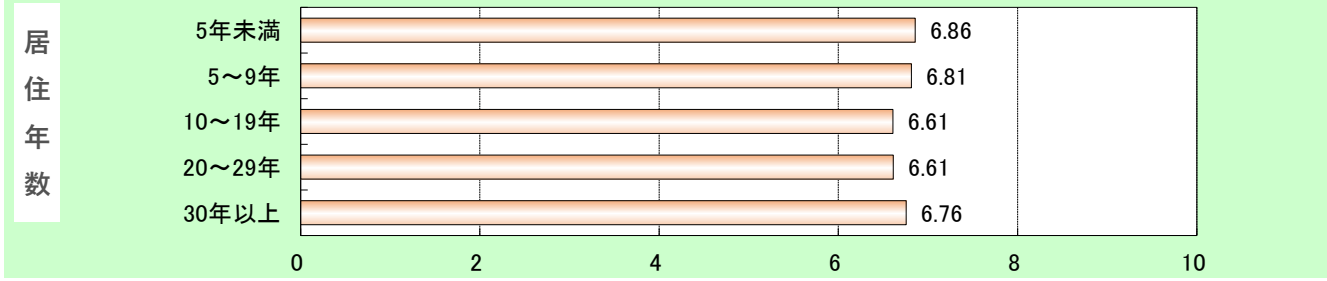
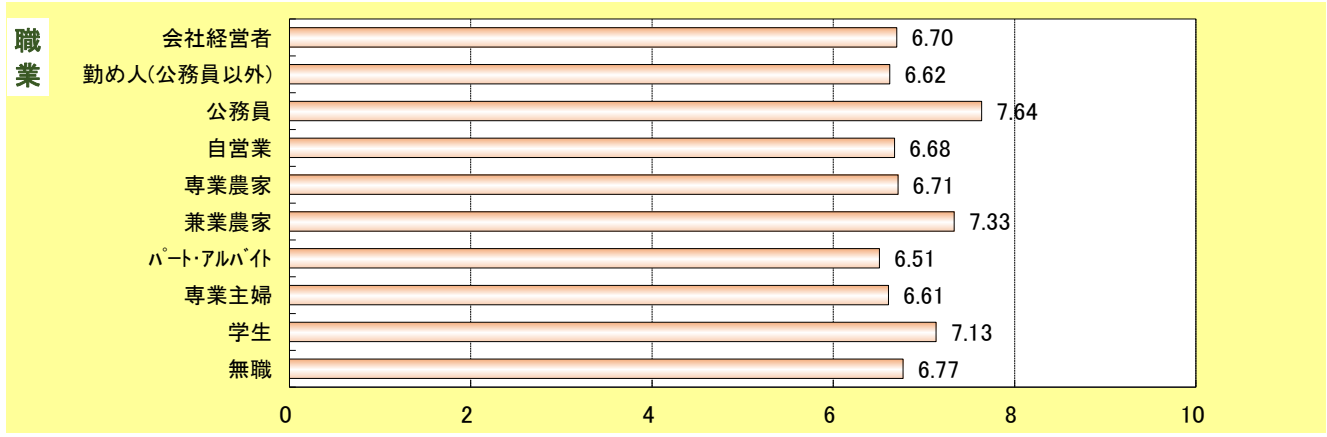
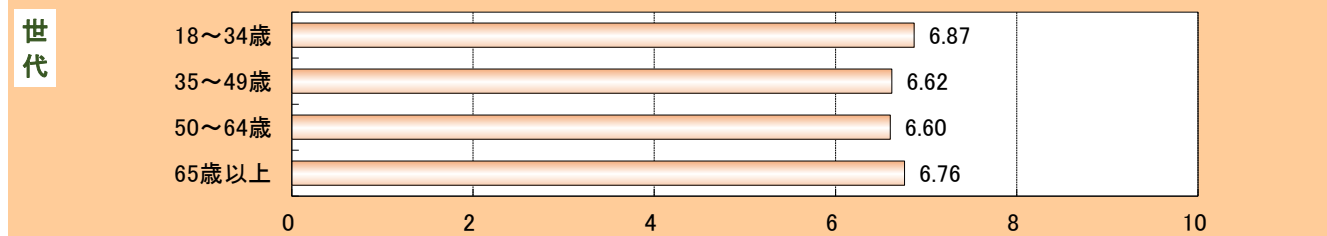
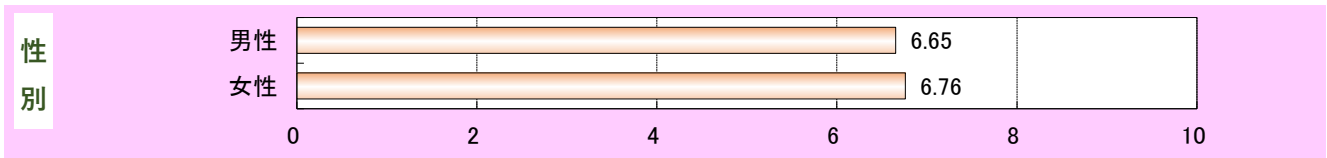
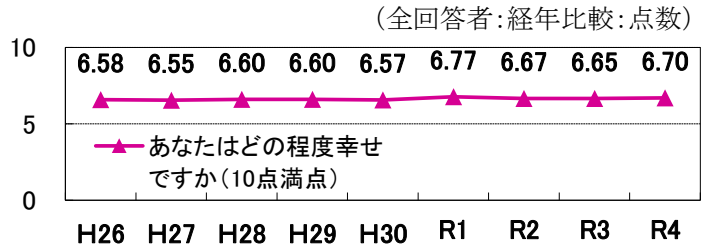
### 居住地



幸せ
  やや幸せ
  どちらともいえない
  あまり幸せではない
  幸せではない
  わからない
  無回答

■問7 (2) 現在あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると感じますか

幸福度を10点満点で数値化した平均値は、全体で6.70(前年度比+0.05)でした。経年比較では、横ばい傾向にあります。性別では大きな差はなく、地域別では大沢地区が低い結果となっています。



あなたほどの程度幸せですか (10点満点)

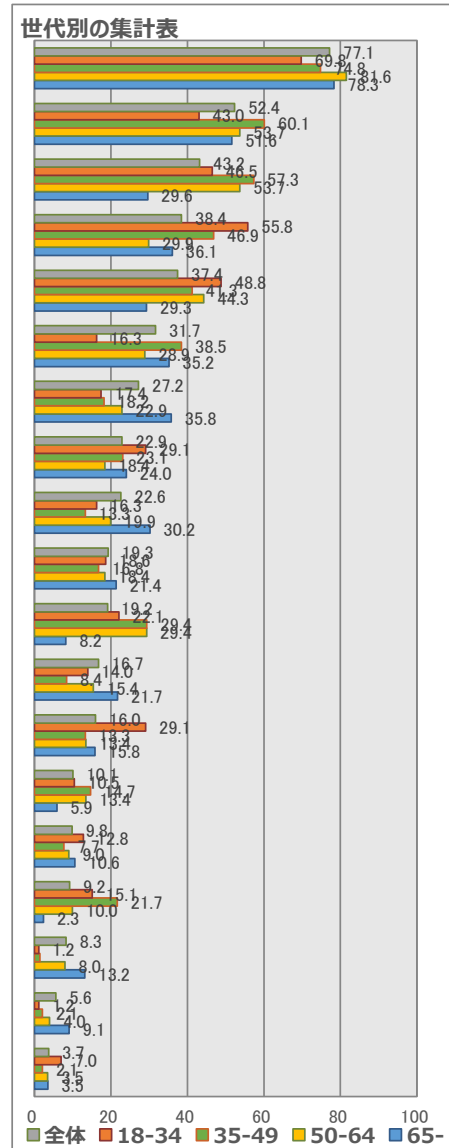
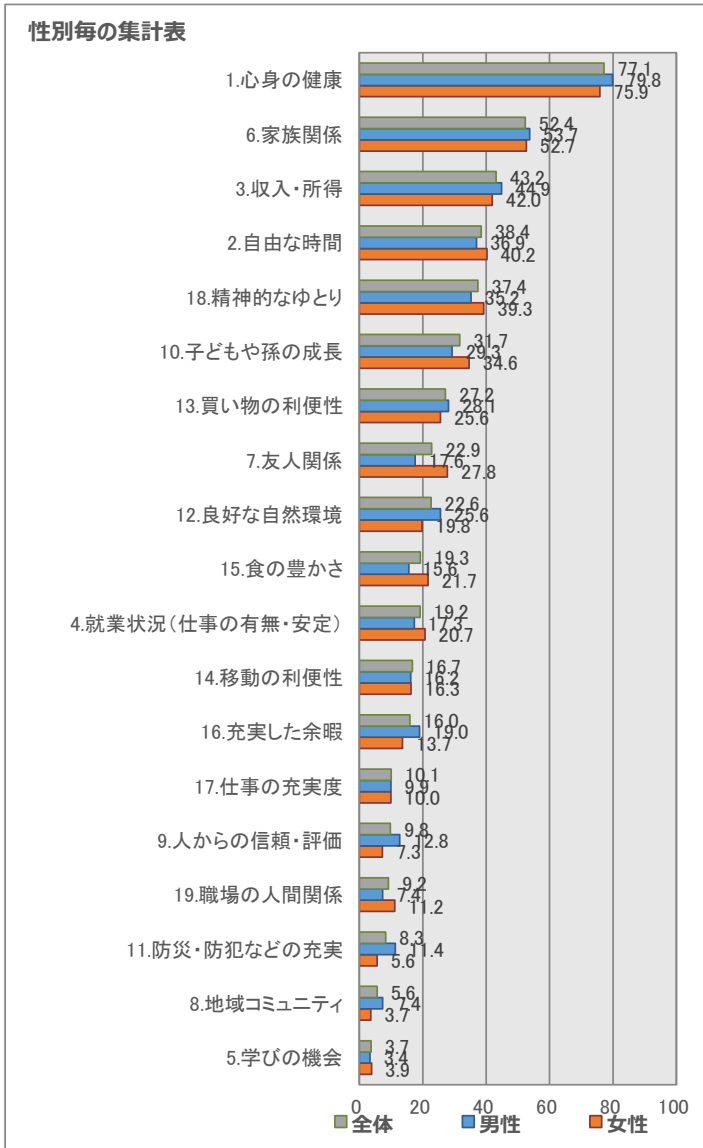
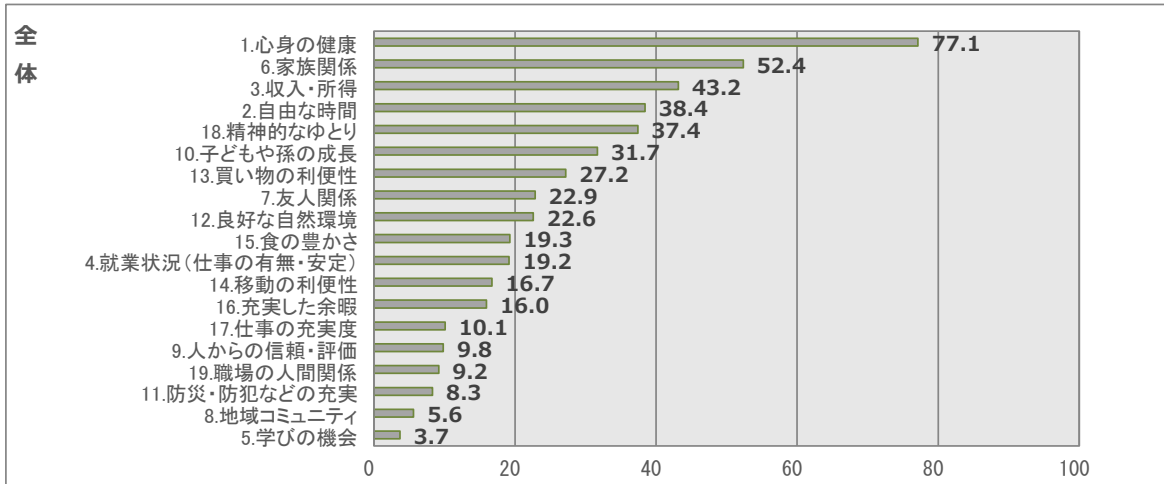


■問7 (3) あなたが日ごろ幸せを実感する上で、特に影響が大きいと思うことは何ですか

【5つ選択】

幸福を感じるための要素について、最も高い割合となったのは、「心身の健康」が77.1%で、次いで「家族関係」が52.4%、「収入・所得」が43.2%でした。

上位の項目について大きな変化はありませんでしたが、「自由な時間」や「精神的なゆとり」についても高い数値を示しており、幸せに影響の大きい項目として捉えられていることが特徴的です。

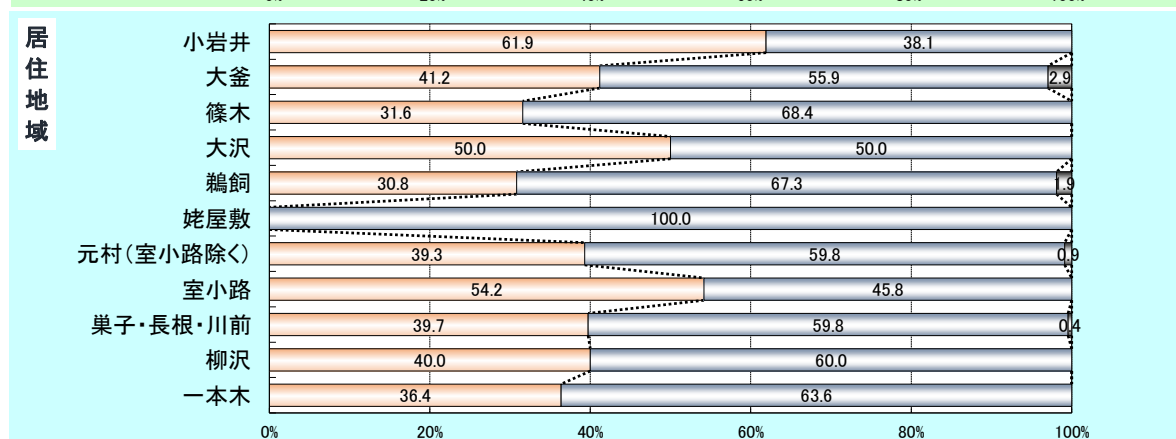
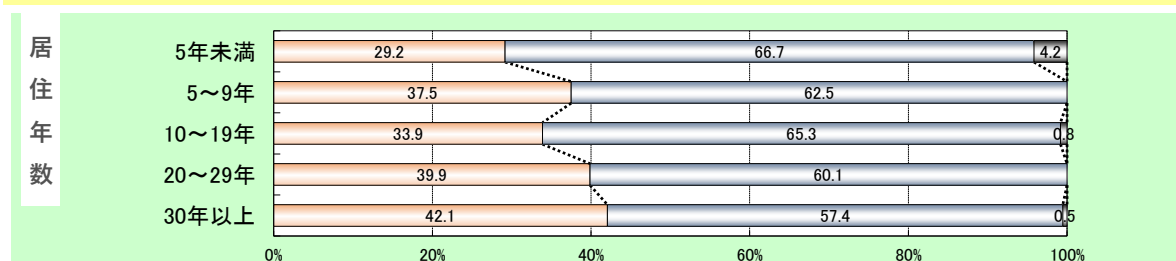
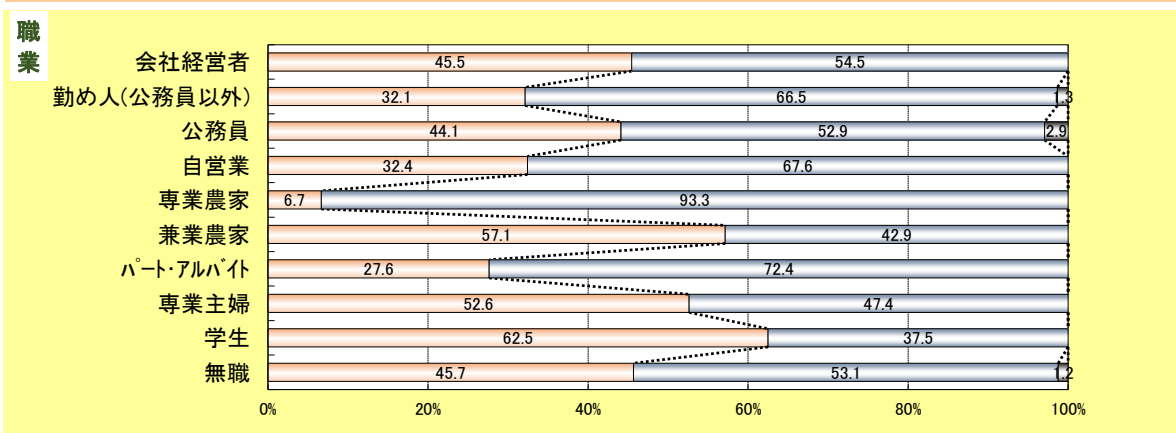
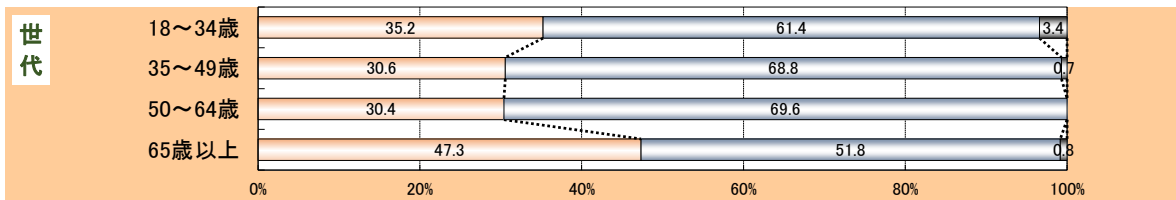
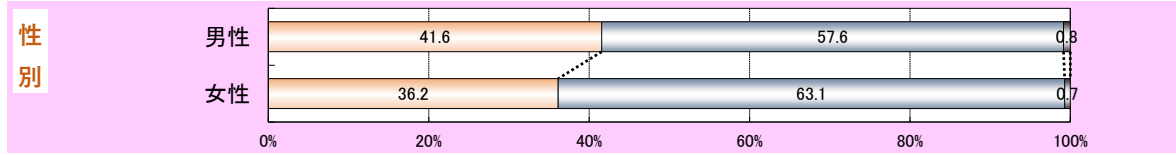
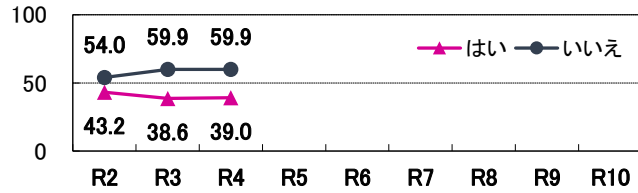


## 9 健康づくりの習慣に関する問の分析 (問8)

■問8 (1) あなたは、10分以上の運動を週に5回以上していますか。

「はい」と答えた人の割合は、全体で39.0% (前年度比+0.4%) でした。経年比較では、横ばいの傾向にあります。性別では男性の方が高く、世代別では65歳以上の世代が高くなっています。

(全回答者: 経年比較: %)



はい いいえ 無回答

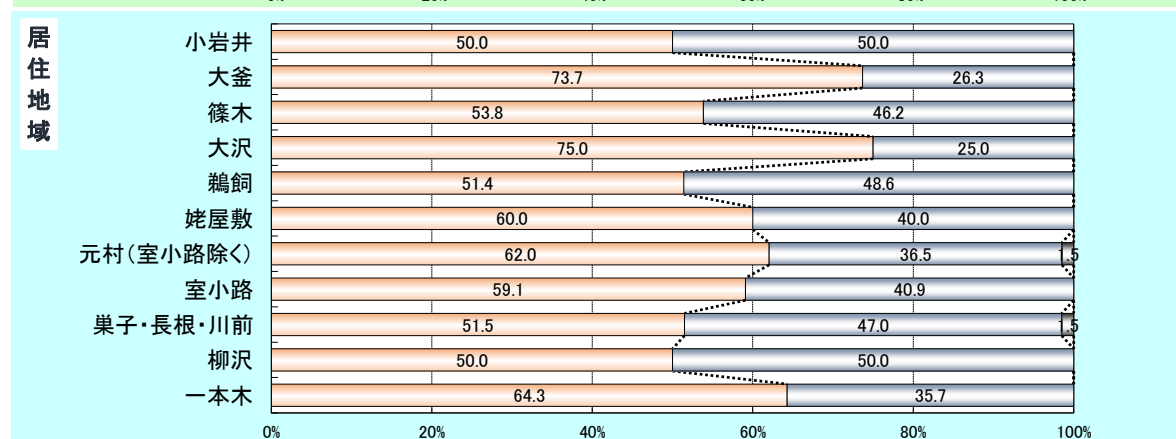
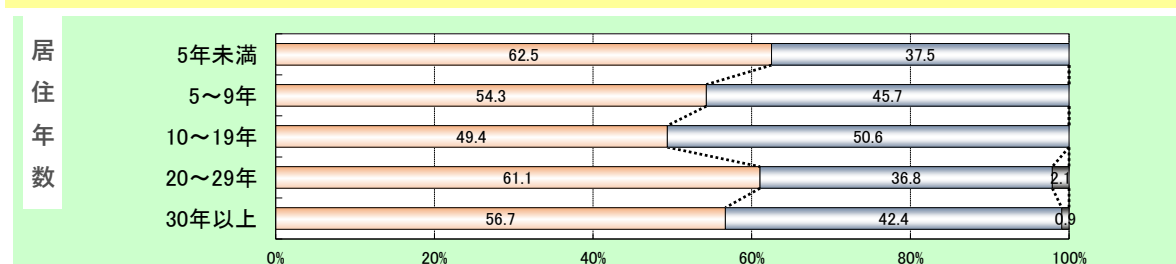
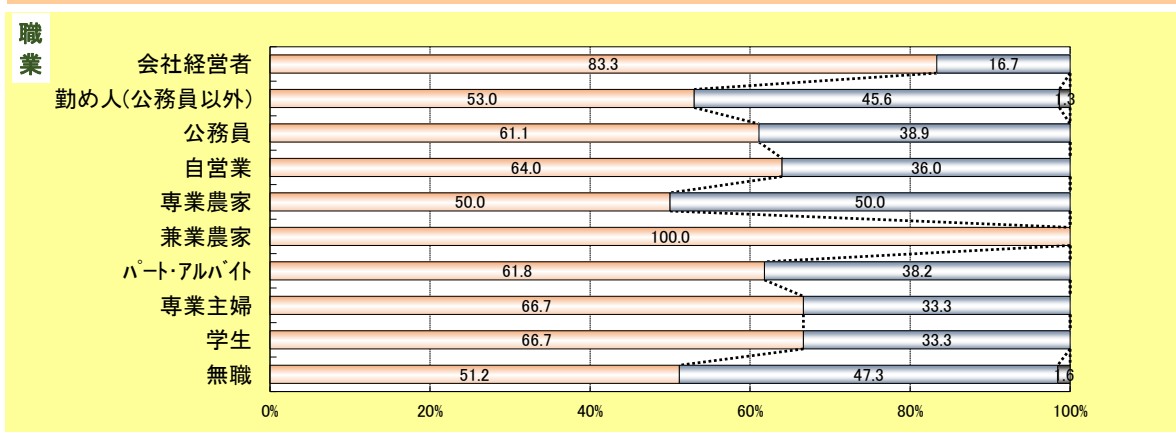
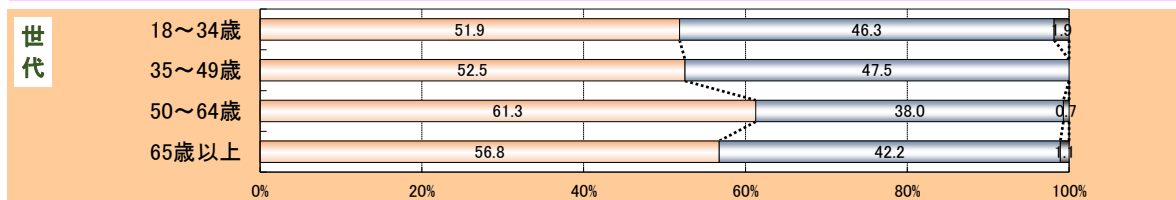
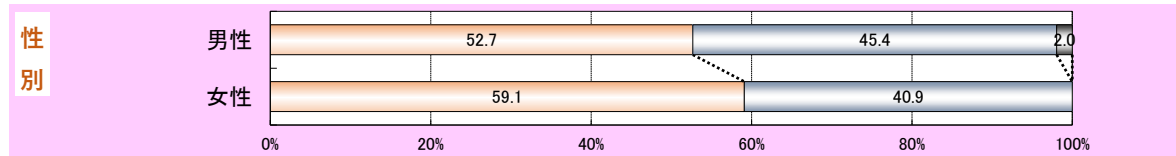
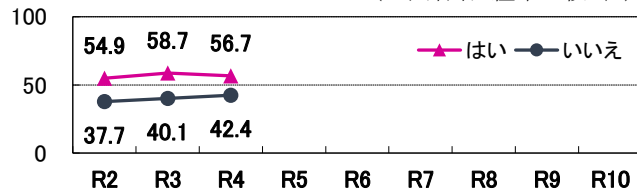
## 9 健康づくりの習慣に関する問の分析 (問8)

■問8 (2) (1)で「いいえ」と答えた方限定

今後、10分以上の運動を週に5回以上始める意思はありますか。

(全回答者:経年比較:%)

「はい」と答えた人の割合は、全体で56.7% (前年度比▲2.0)でした。経年比較では、横ばいの傾向にあります。性別では、女性の方が高く、世代別では、50～64歳の世代が高くなっています。



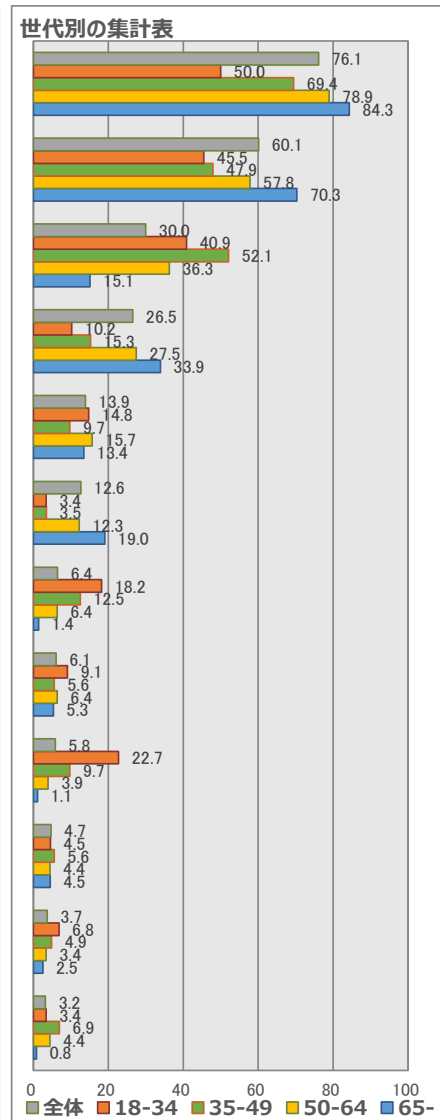
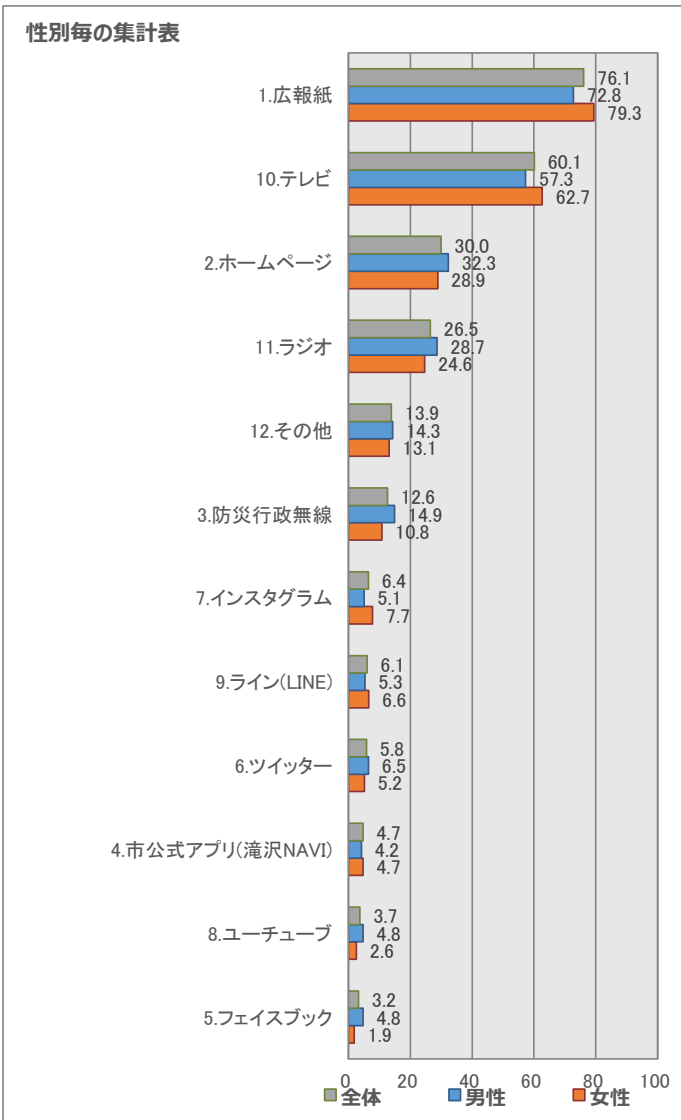
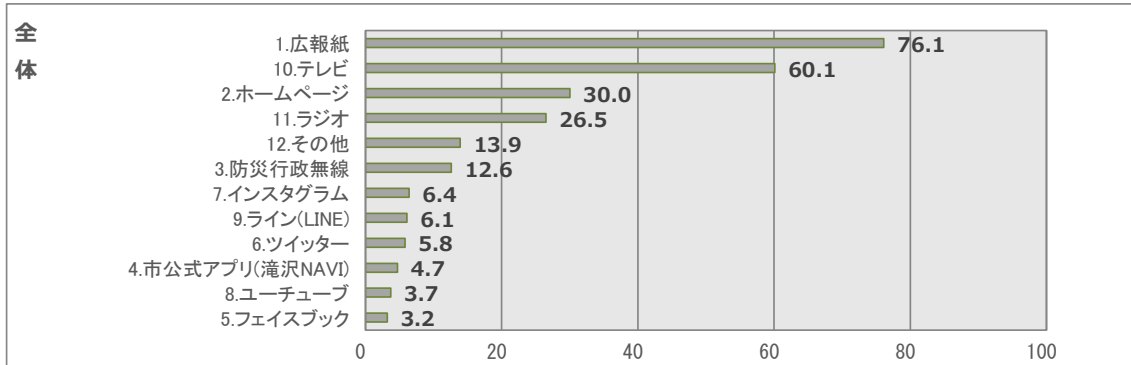
はい いいえ 無回答

## 10 情報を得る手段についてに関する問の分析（問9）

■問9(1) あなたは、お祭りなどのイベント情報を得る際にどの手段を使用しますか。

お祭りなどのイベント情報を得る手段について、最も高い割合となったものは、「広報紙」が76.1%で、次いで「テレビ」が60.1%、「ホームページ」が30.0%でした。

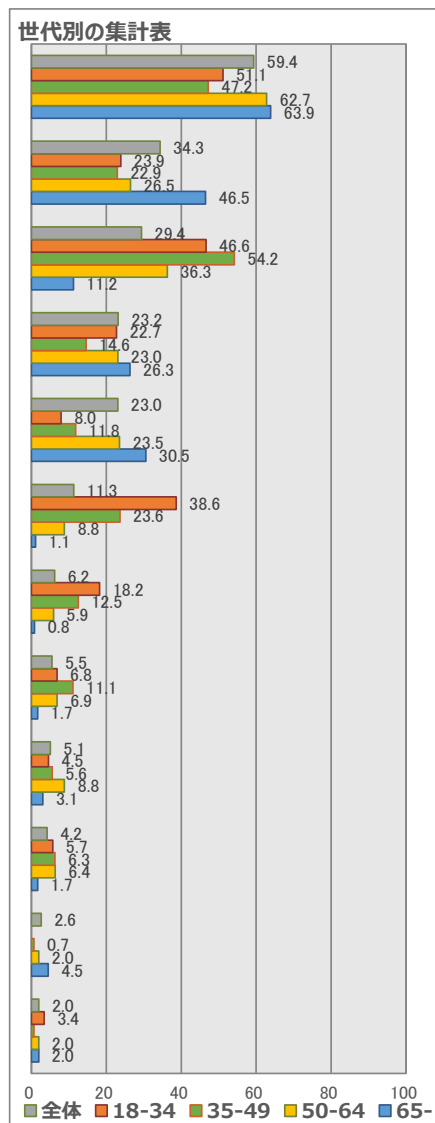
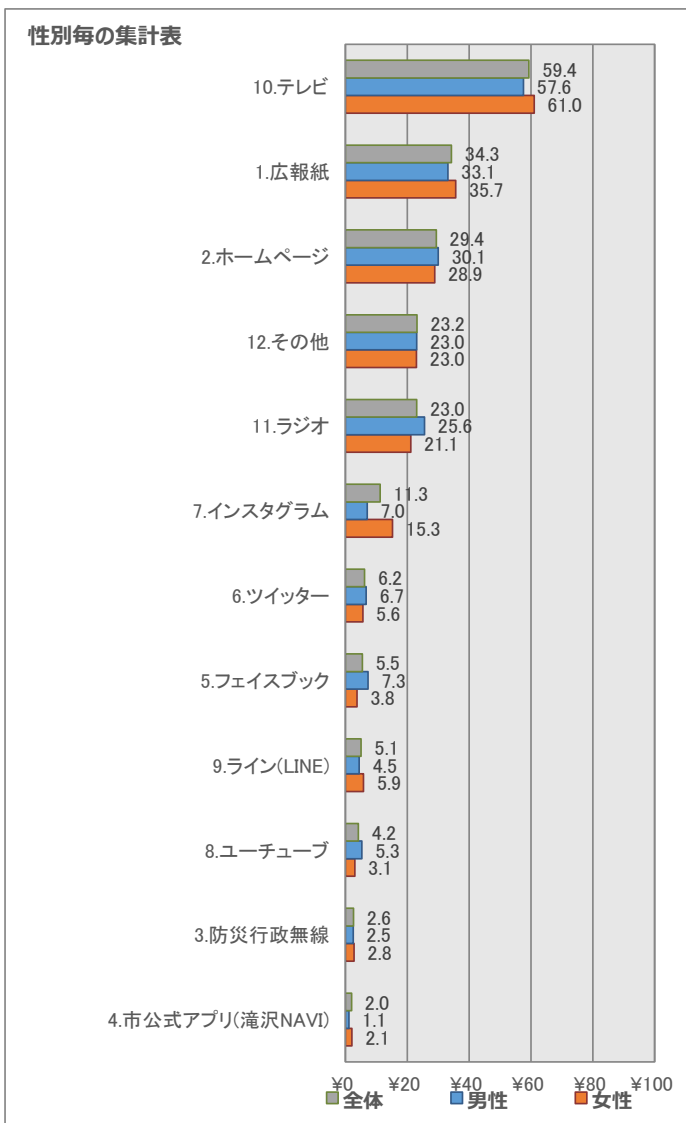
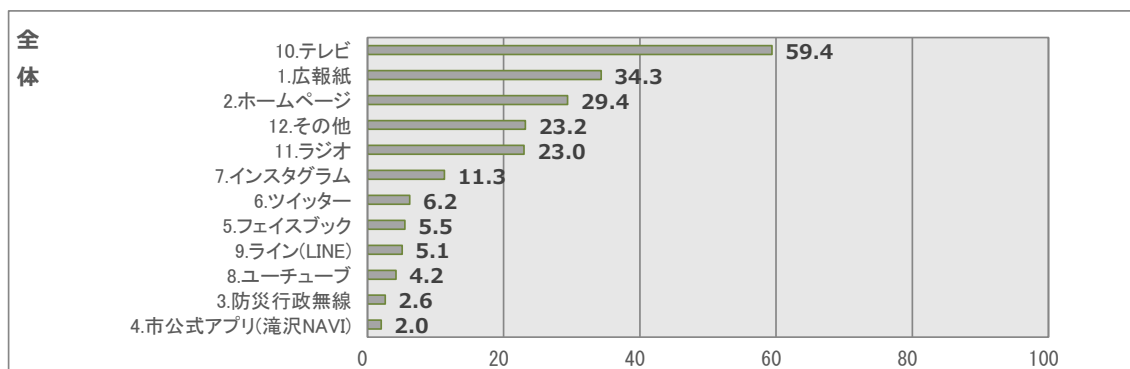
「広報紙」、「テレビ」、「ラジオ」は、世代が上がるほど割合が高くなっています。一方、これとは逆に、「インスタグラム」、「ツイッター」、「ユーチューブ」は、下の世代ほど割合が高くなっており、世代間において明確な違いが表れています。



■問9(2) あなたは、飲食店などの情報を得る際にどの手段を使用しますか。

飲食店などの情報を得る手段について、最も高い割合となったものは、「テレビ」が59.4%、次いで「広報紙」が34.3%、「ホームページ」が29.4%でした。

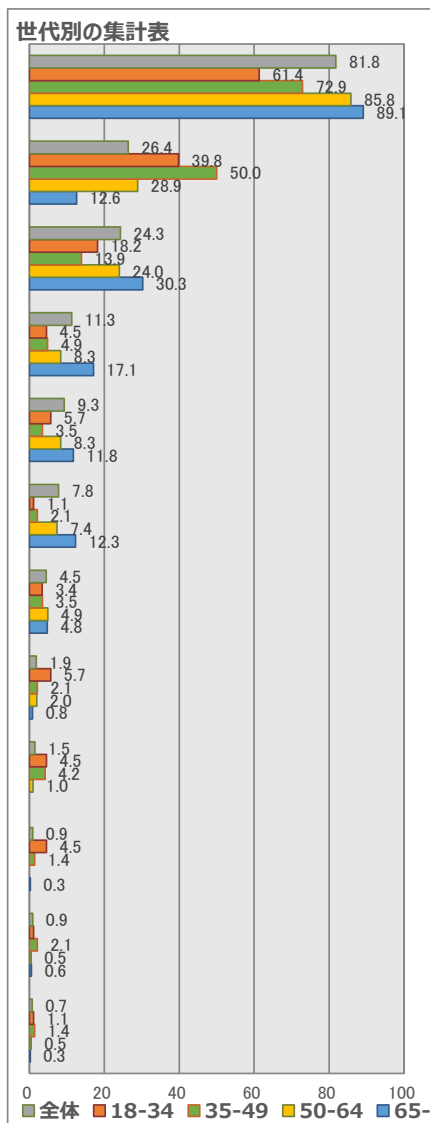
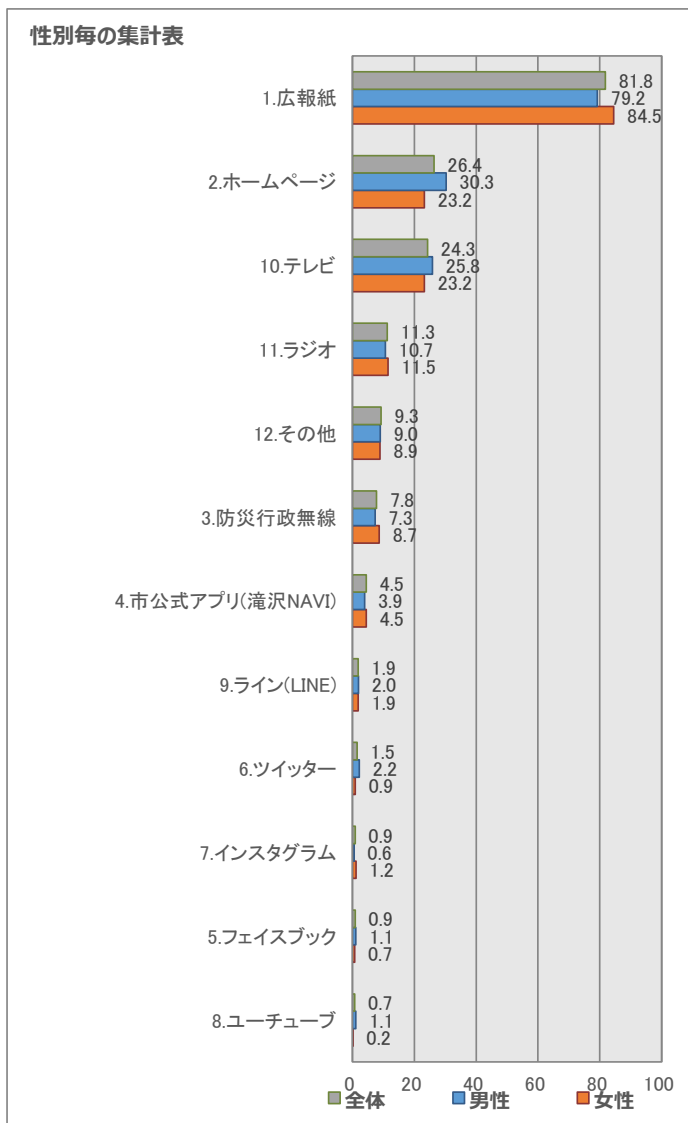
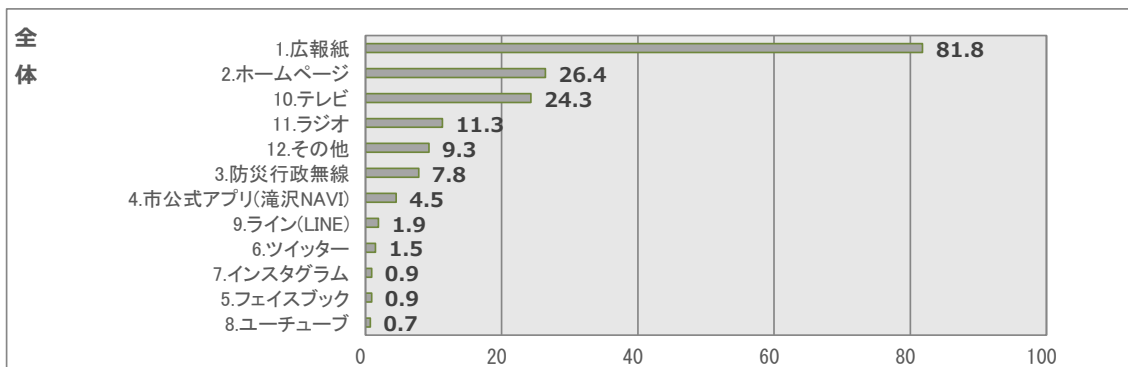
「テレビ」は、次点の「広報紙」を25.1ポイント上回っており、世代別でも35～49歳を除いて最も高くなっています。35～49歳においては、「ホームページ」が最も高く、「フェイスブック」が他世代と比較して高いことが特徴的です。また、18～34歳においては、「インスタグラム」、「ツイッター」の割合が比較的高くなっています。



■問9(3) あなたは、自治体の事業や制度、方針の情報を得る際にどの手段を使用しますか。(全回答者/当ては

自治体の事業や制度、方針の情報を得る手段について、最も高い割合となったものは、「広報紙」が81.8%で、次いで「ホームページ」が26.4%、「テレビ」が24.3%でした。

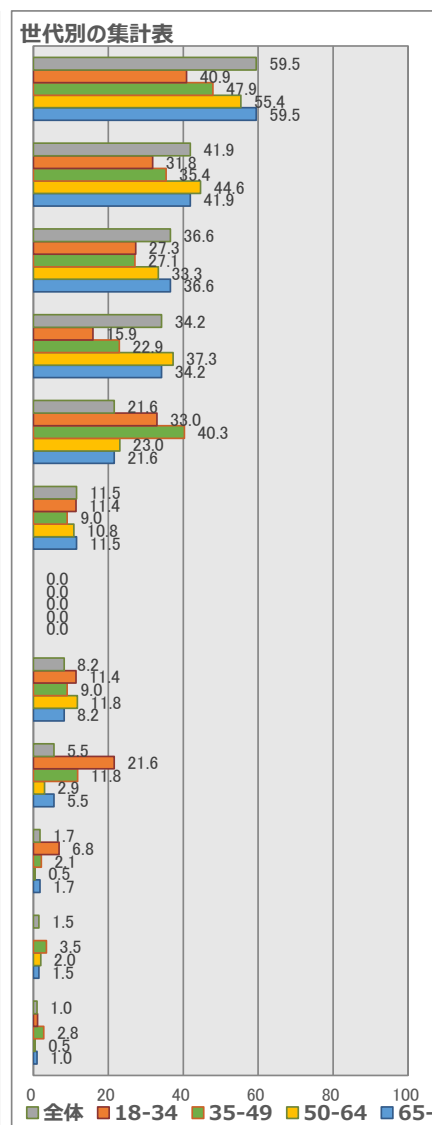
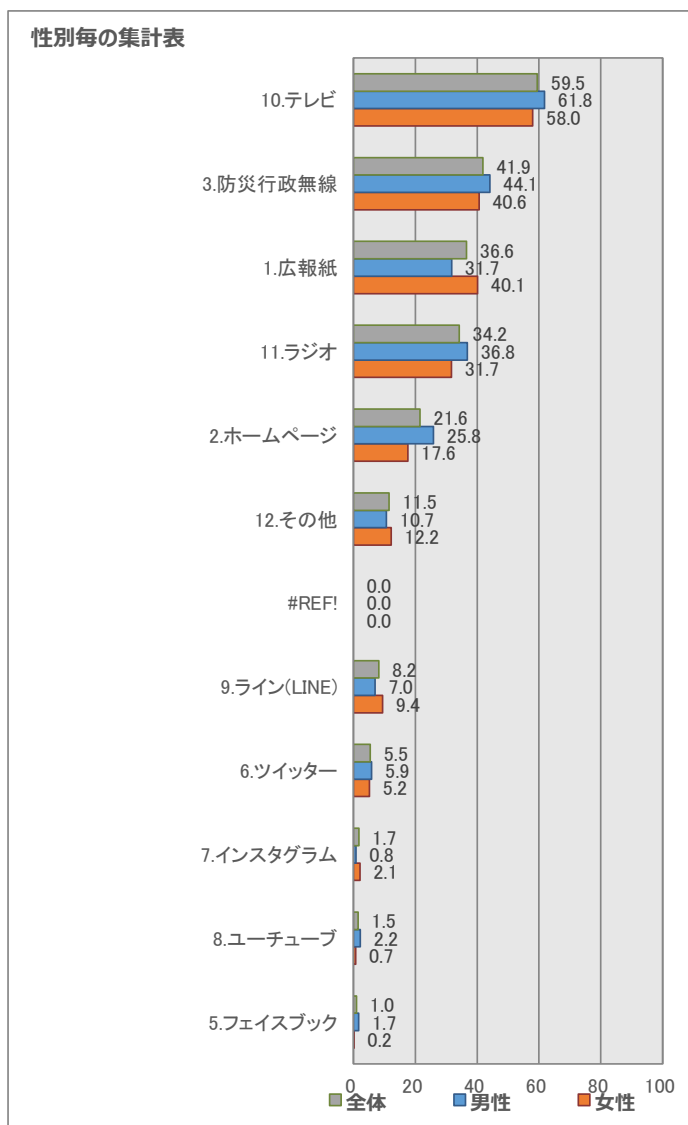
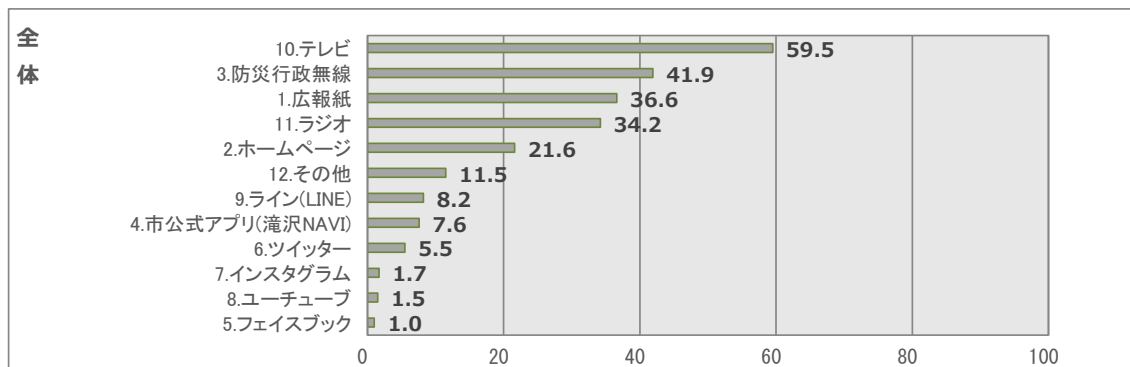
「広報紙」は、次点の「ホームページ」を55.4ポイント上回っており、世代が上がるほど高くなっています。「ホームページ」は、35～49歳の割合が最も高く、最も低い65歳以上と37.4ポイントの差があります。一方で、「テレビ」は65歳以上の割合が最も高く、35～49歳の割合は最も低くなっています。



■問9(4) あなたは、災害時など緊急時の情報を得る際にどの手段を使用しますか。

災害時など緊急時の情報を得る手段について、最も高い割合となったものは、「テレビ」が59.5%で、次いで「防災行政無線」が41.9%、「広報紙」が36.6%でした。

「テレビ」は、性別、世代別ともに割合が高くなっています。また、世代別でみたとき、次点はほとんどの世代で「防災行政無線」ですが、35～49歳のみ「ホームページ」であることが特徴的です。



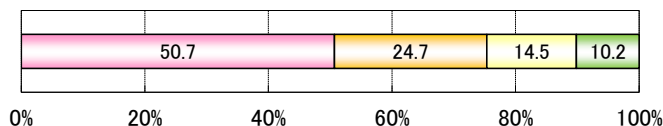


■問9-2 (1)

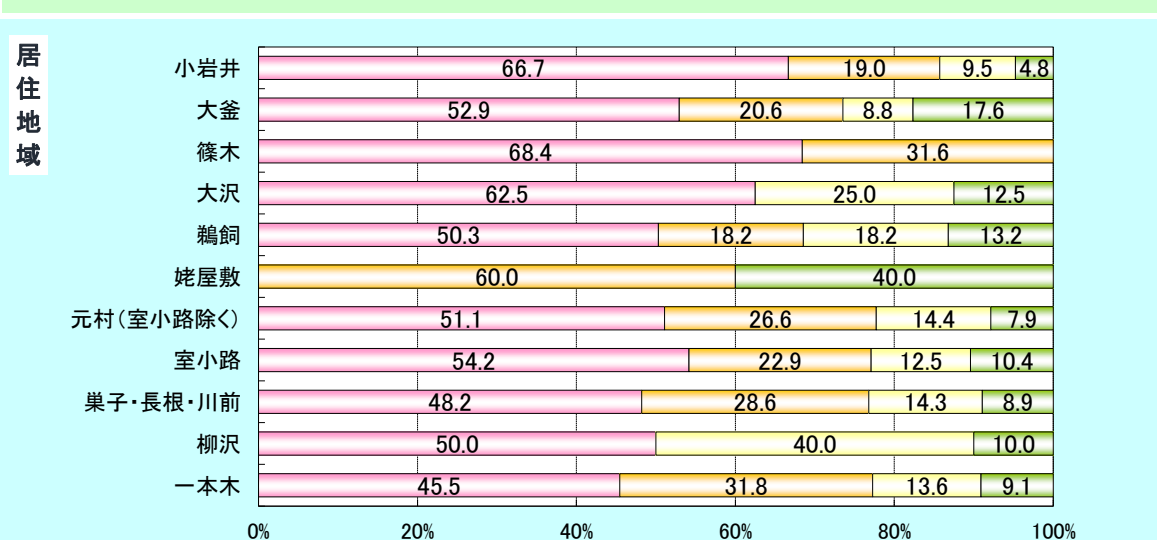
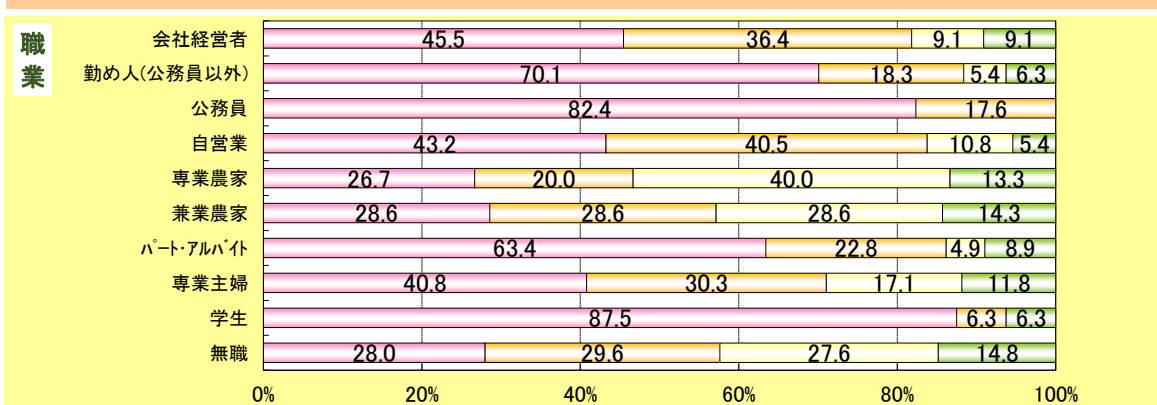
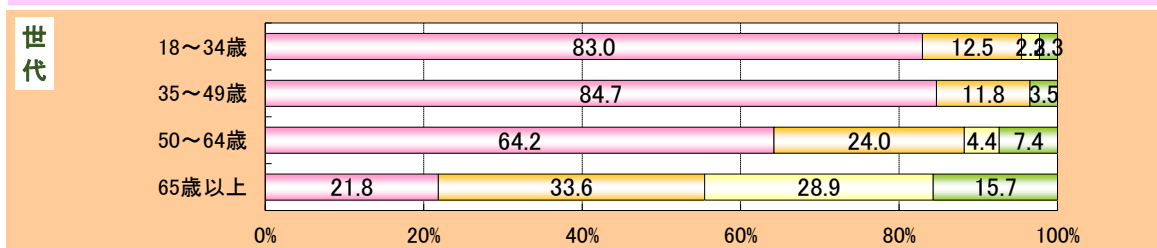
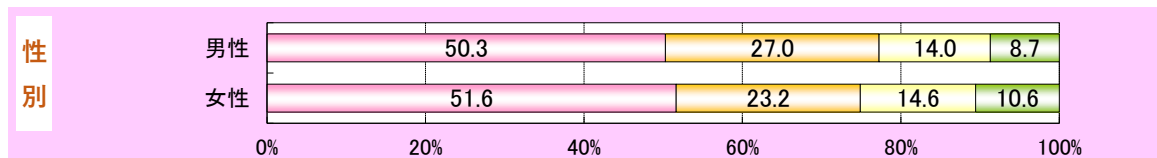
日常生活で電子機器を使用してウェブサイトやSNSを見ているかどうか

「見ている」と答えた人の割合は、全体で50.7%でした。世代別では、世代が上がるほど低くなる傾向にあり、職業別では、公務員、学生が高くなっています。

(全回答者:%)



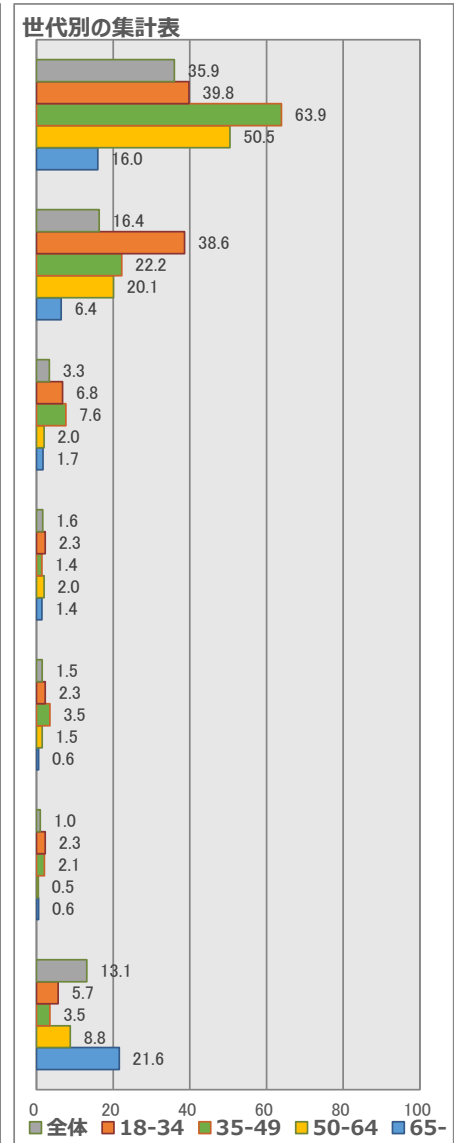
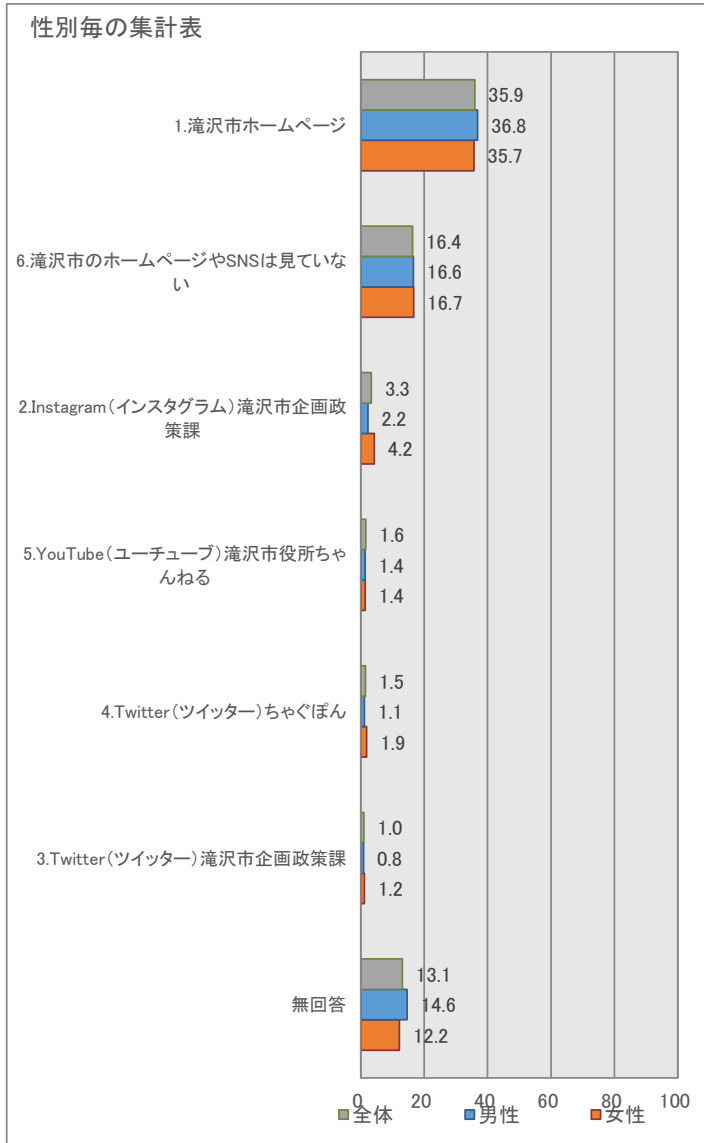
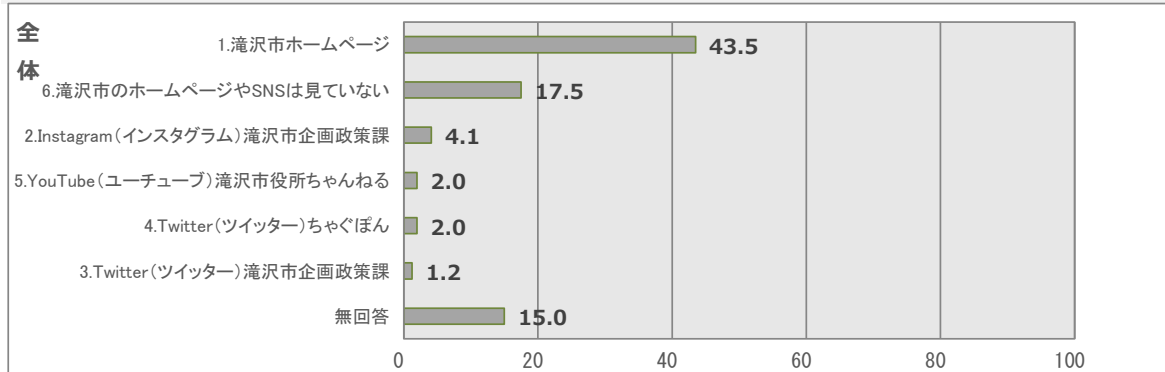
(※選択肢については、下記記載の通り)



日常生活で電子機器を使用して見ている
  電子機器は持っているが、見てはいない
  電子機器を持っていないので、見ていない
  無回答

■問9-2(2) あなたは、滝沢市のホームページやSNSをしていますか。以下の項目から、  
あてはまるものをすべて選択してください。((1)で【1 見ている】と答えた方 限定)

滝沢市のホームページやSNSを見ているかという問について、最も高い割合となったものは、「滝沢市ホームページ」が43.5%でした。一方で、「滝沢市のホームページやSNSは見えていない」が17.5%で次点に続いており、市が持つ情報発信媒体を広め、その媒体ごとの特性や強み、弱みを考慮しながら、受け手の興味関心を継続して獲得することができるコンテンツを研究し発信する必要があります。

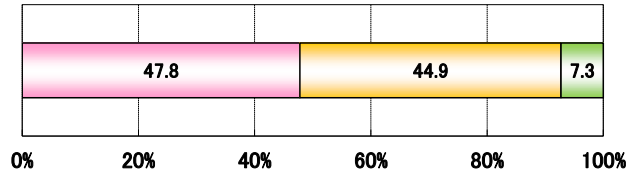


■問9-2 (3) 今後、あなたは市のホームページやSNSを見たいと思うかについて

(1) で【2 電子機器は持っているが、見てはいない】【3 電子機器を持っていないので、見ていない】と答えた方限定

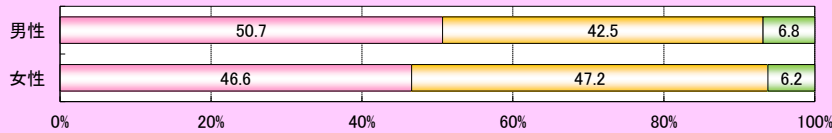
(全回答者:%)

「見たいと思う」と答えた人の割合は、全体で47.8%でした。  
 世代別では、65歳以上が最も高く、職業別では、会社経営者が最も高くなっています。また、学生が0%であることが特徴的です。

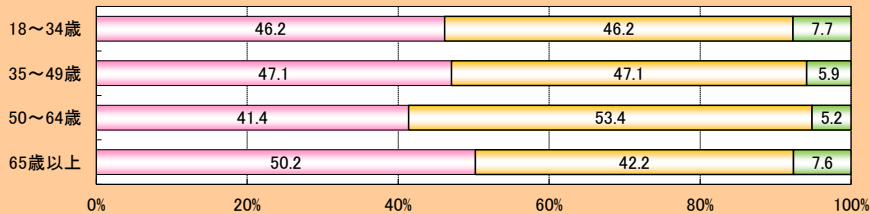


(※選択肢については、下記記載の通り)

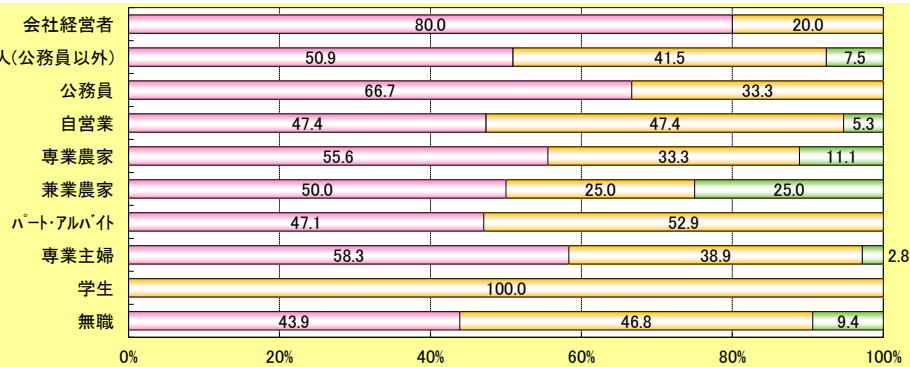
性別



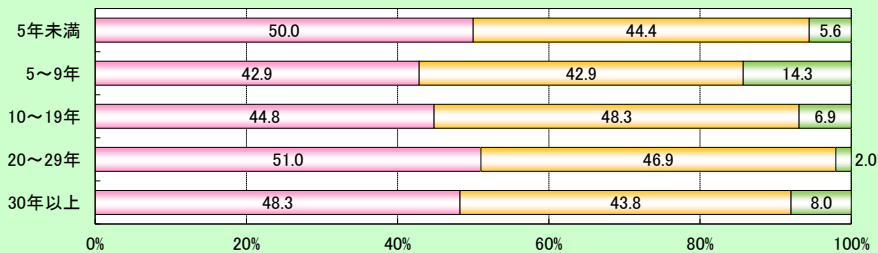
世代



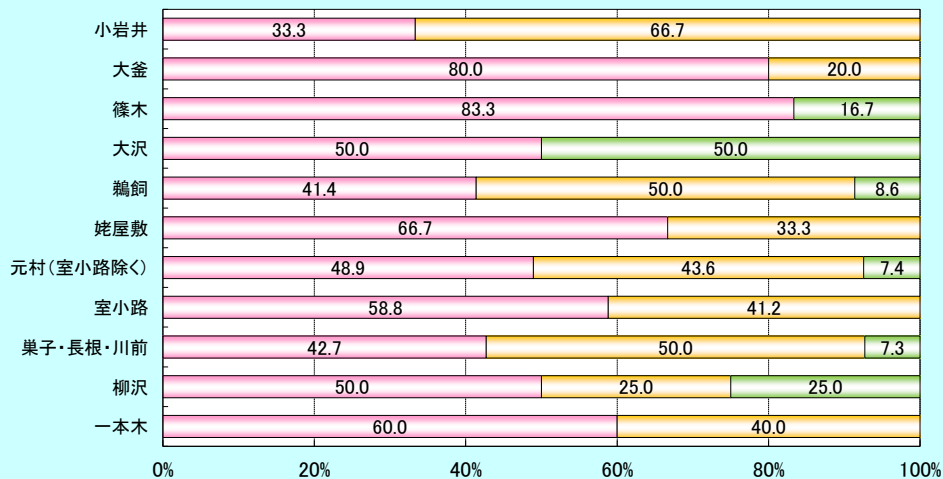
職業



居住年数



居住地

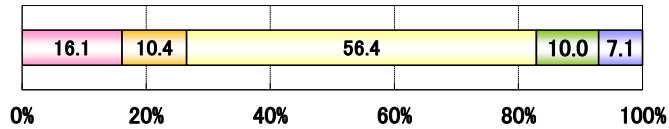


見たい 見たいと思わない 無回答

■問9-2 (4) 今後、時代の変化に合わせたインターネットによる市の情報発信の強化について

「(広報紙などの紙媒体とインターネットの)どちらも併用してほしい」と答えた人が最多で、全体の56.4%でした。  
 世代別では、「広報紙や回覧板のみで良い」の割合は65歳以上、「インターネットでの情報発信のみで良い」の割合は18~34歳が最も高くなっています。

(全回答者:%)



(※選択肢については、下記記載の通り)

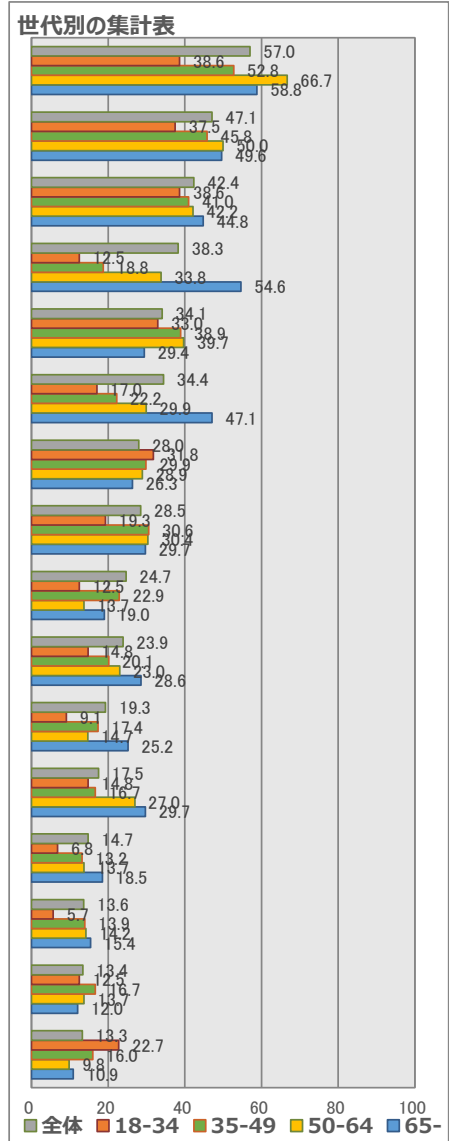
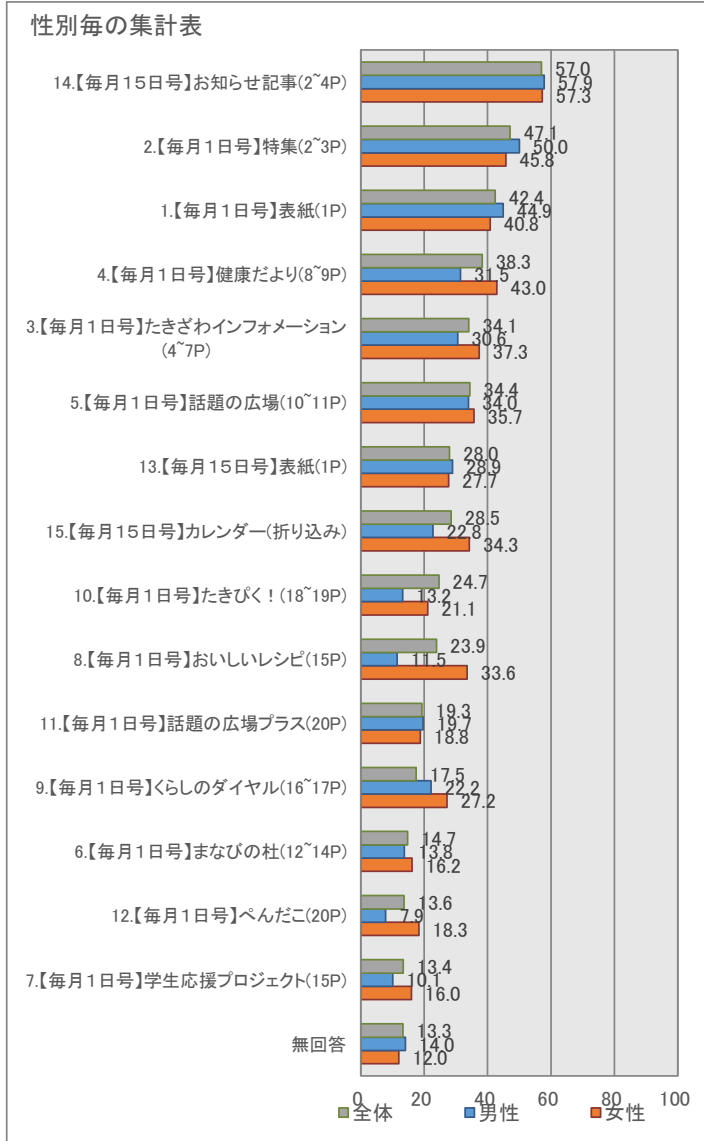
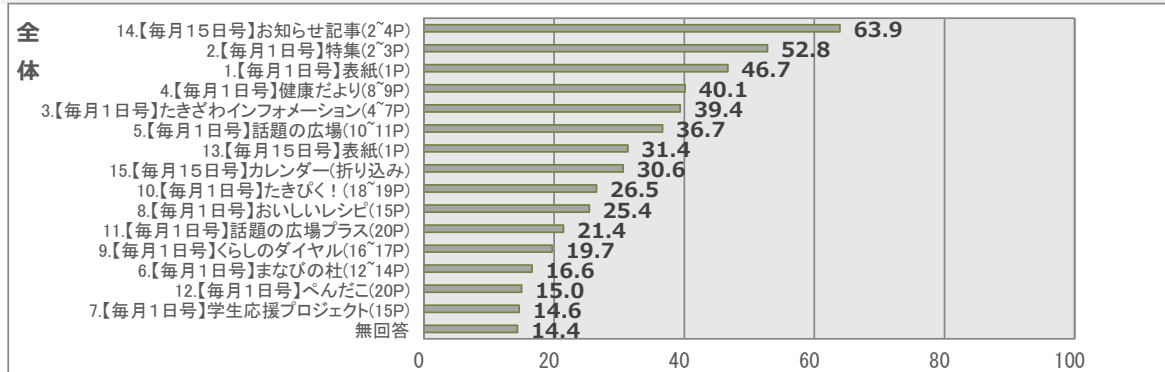


広報紙や回覧板のみでよい
  インターネットでの情報発信のみでよい
  広報紙等紙媒体とインターネットの「併用」
  わからない
  無回答

■問9-2(b) 「広報たきざわ」で、あなたが特に読む記事について、  
下記の項目からあてはまる選択肢の番号すべてに○をつけてください。(全回答者)

「広報たきざわ」で特に読む記事について、最も高い割合となったものは、「【毎月15日号】お知らせ記事(2~4P)」が63.9%で、次いで「【毎月1日号】特集(2~3P)」が52.8%、「【毎月1日号】表紙(1P)」が46.7%、「【毎月1日号】健康だより(8~9P)」が40.1%でした。

内容の趣旨が類似する「【毎月15日号】お知らせ記事(2~4P)」と「【毎月1日号】くらしのダイヤル(16~17P)」に40ポイント以上の大きな差がある要因については、調査研究が必要です。

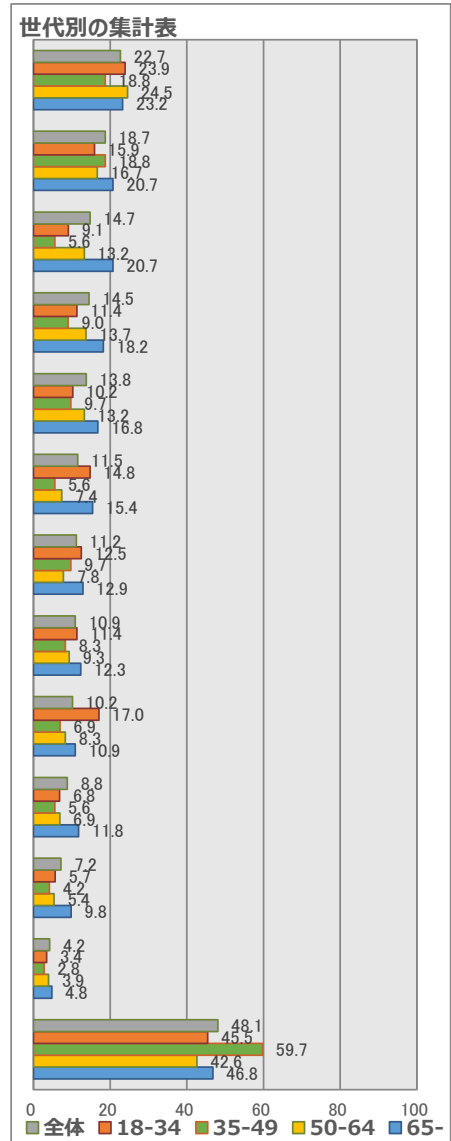
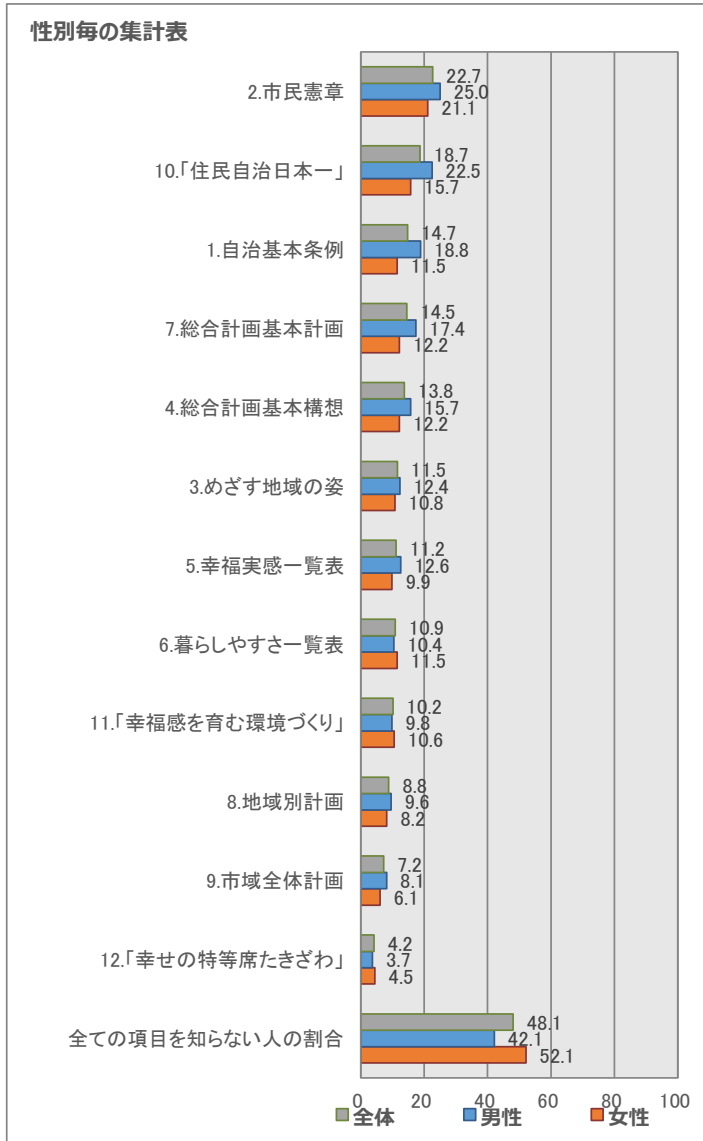
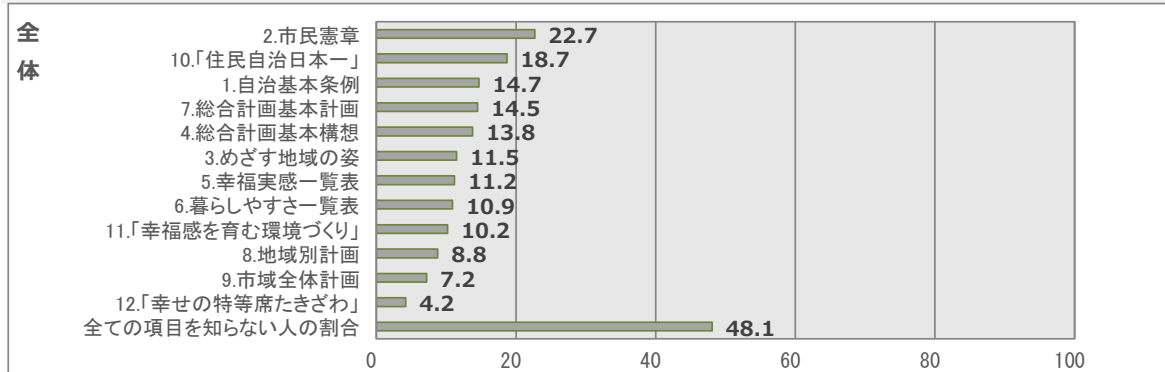


## 11 地域づくり体系の浸透度に関する問の分析（問10）

■問10 地域づくりを進める仕組みにおける主な条例、計画、キーワードについてあなたが「知っている」または、「聞いたことがある」項目をすべて選んでください(全回答者)

地域づくりに関する条例、計画、キーワードについて、最も認知度が高かった項目は、「市民憲章」が22.7%、次いで「住民自治日本一」が18.7%、「自治基本条例」が14.7%となっています。

また、最も認知度が低かった項目は、「幸せの特等席たきざわ」が4.2%、次いで「市域全体計画」が7.2%、「地域別計画」が8.8%となっています。

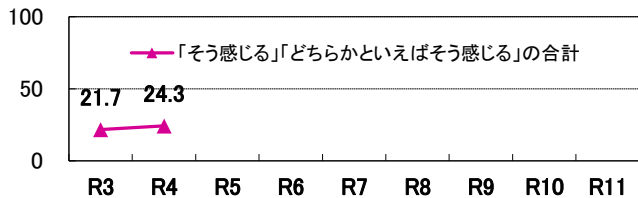


## 12 滝沢市の気風に関する問の分析（問11）

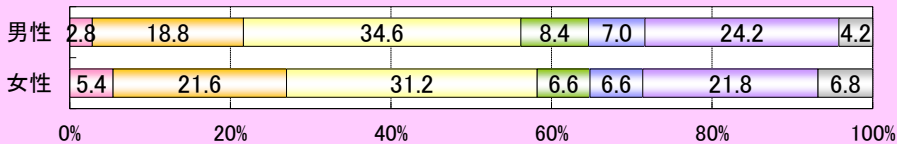
### ■問11（1）若者のチャレンジを応援する気風がある

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で24.3%（前年度比+2.6）でした。経年比較では、上昇傾向にあります。  
性別では女性の方がやや高く、世代別では、18～34歳で最も高くなっています。

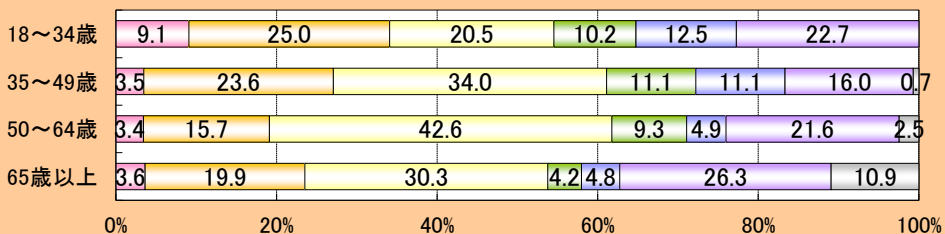
（全回答者：経年比較：%）



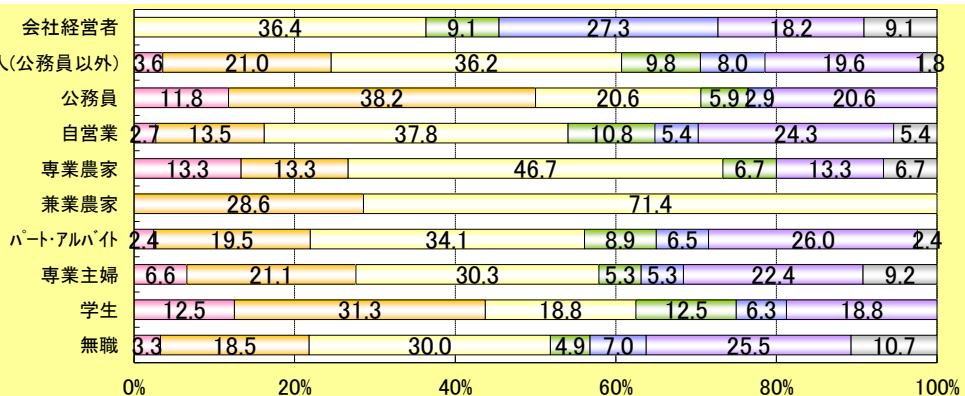
#### 性別



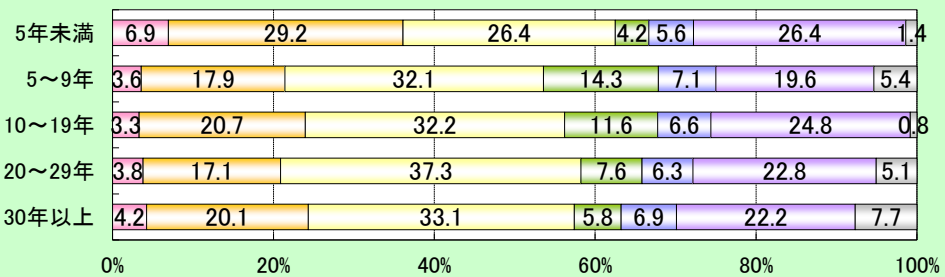
#### 世代



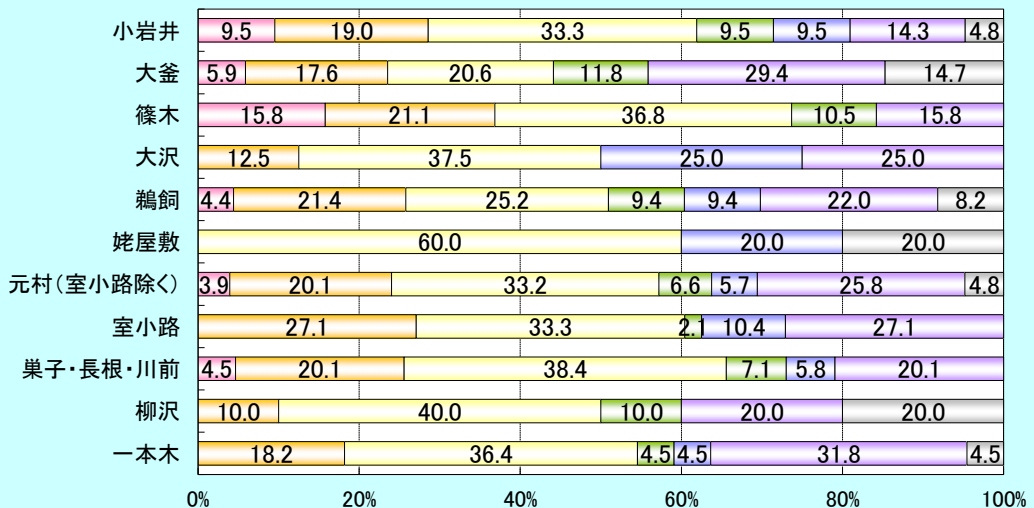
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



そう感じる
  どちらかといえばそう感じる
  どちらともいえない
  どちらかといえばそう感じない
  そう感じない
  わからない
  無回答



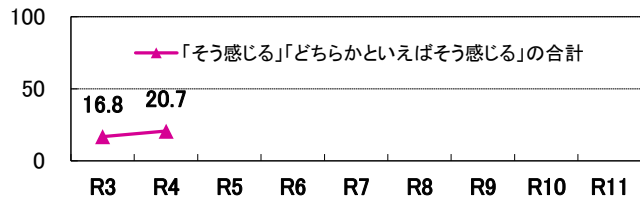
## 12 滝沢市の気風に関する問の分析（問11）

■問11（2）活躍している若者が多いまちである

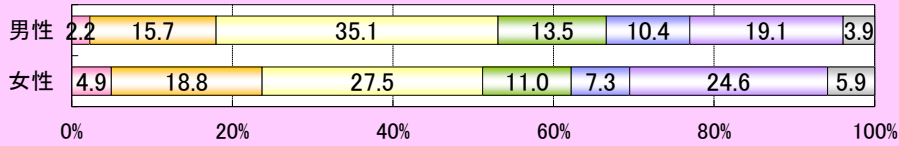
「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で20.7%（前年度比+3.9）でした。経年比較では、上昇傾向にあります。

性別では女性の方がやや高く、世代別では、年代が上がるにつれて緩やかに下がっていく傾向があります。職業別では、公務員が最も高くなっています。

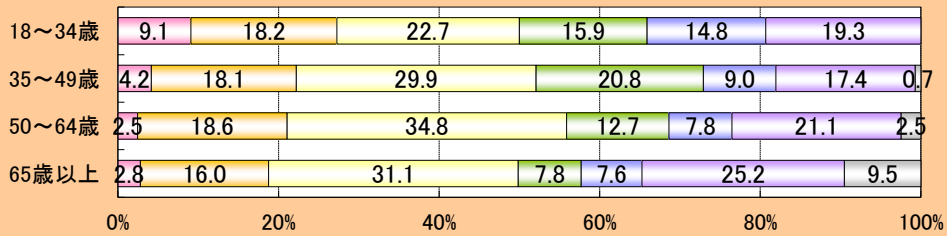
（全回答者：経年比較：%）



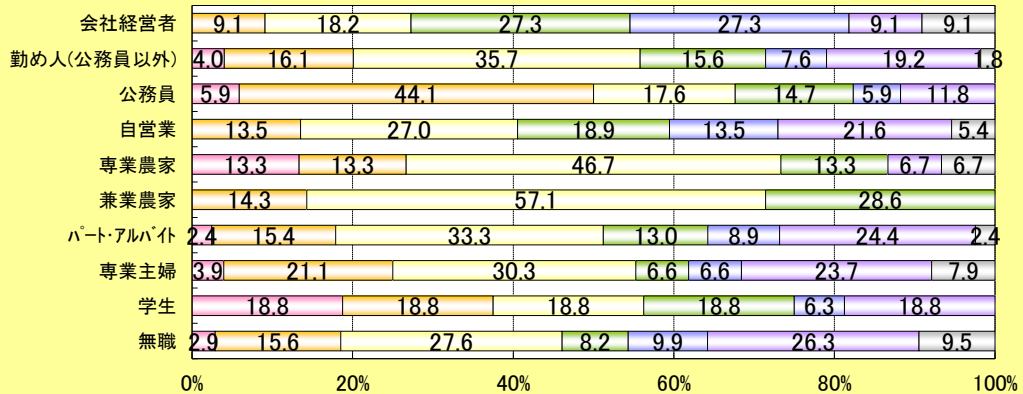
性別



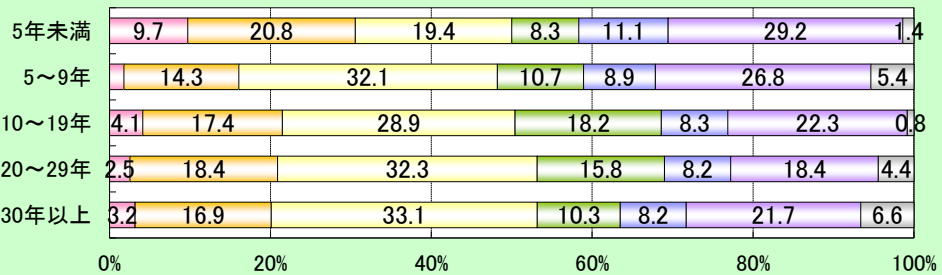
世代



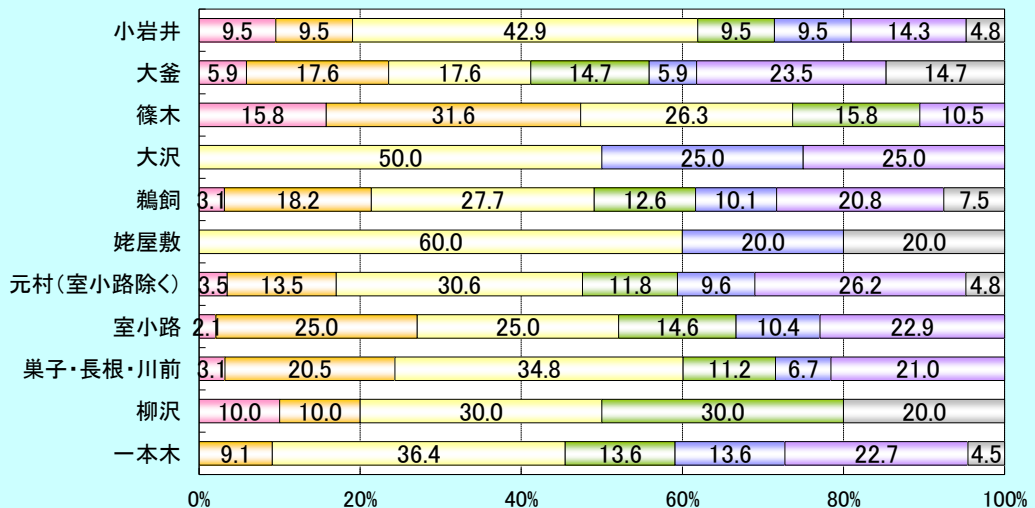
職業



居住年数



居住地



そう感じる
 
 どちらかといえばそう感じる
 
 どちらともいえない
 
 どちらかといえばそう感じない
 
 そう感じない
 
 わからない
 
 無回答

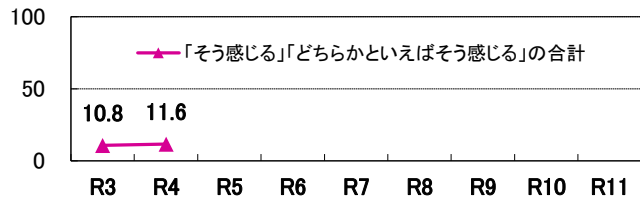
## 12 滝沢市の気風に関する問の分析 (問11)

### ■問11 (3) リスクがあってもチャレンジする人が尊敬される気風がある

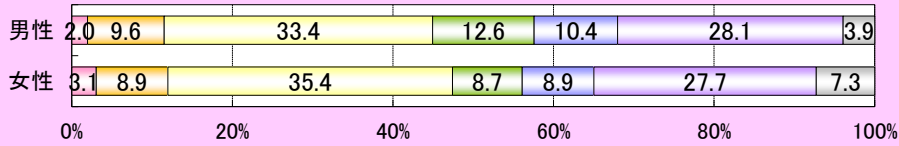
「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で11.6%(前年度比+0.8)でした。経年比較では、上昇傾向にあります。

職業別では公務員と学生で高く、居住年数別では5～9年が最も低くなっています。

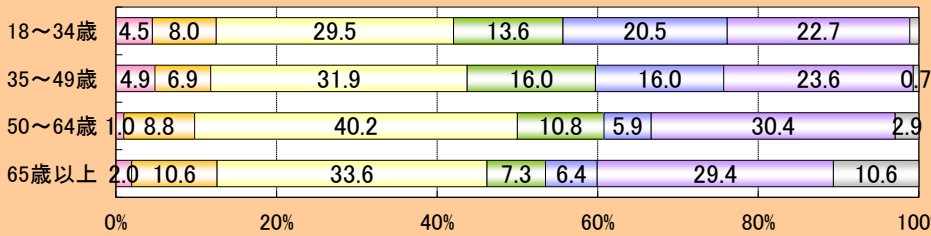
(全回答者:経年比較:%)



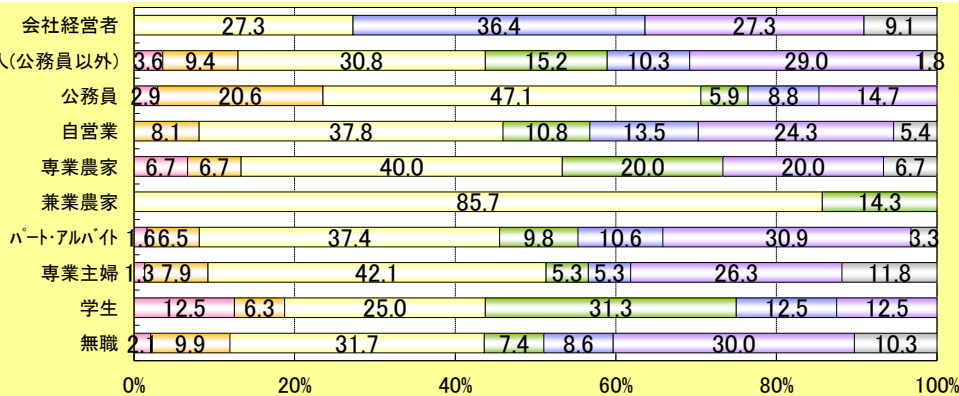
#### 性別



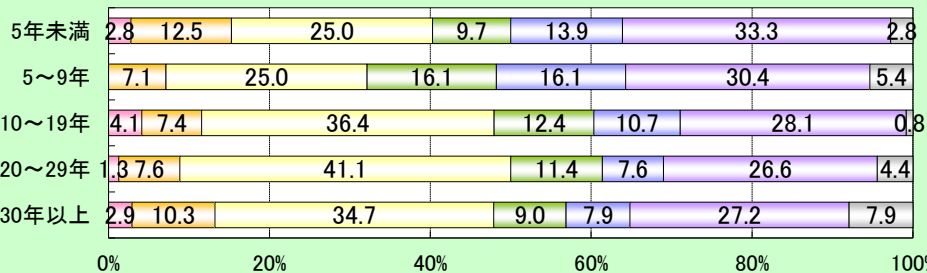
#### 世代



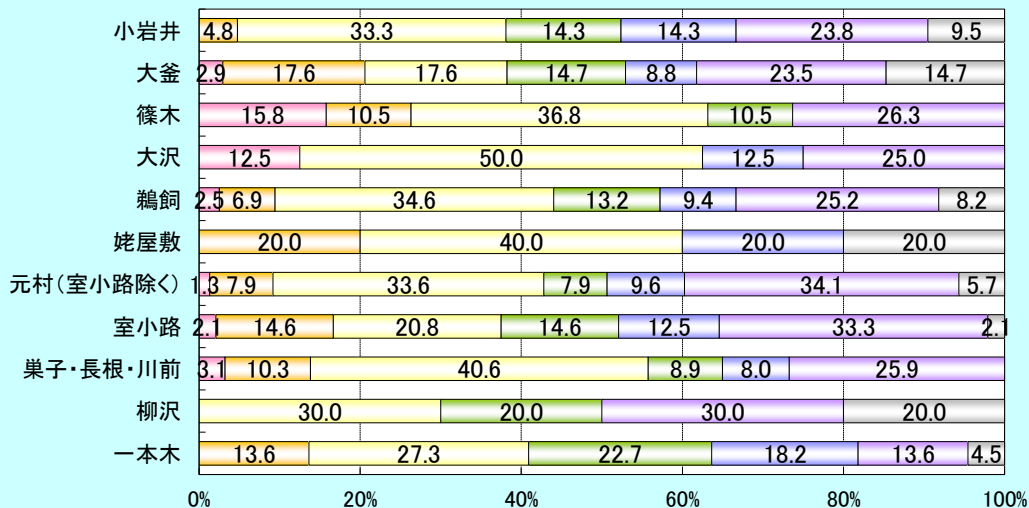
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



そう感じる
  どちらかといえばそう感じる
  どちらともいえない
  どちらかといえばそう感じない
  そう感じない
  わからない
  無回答

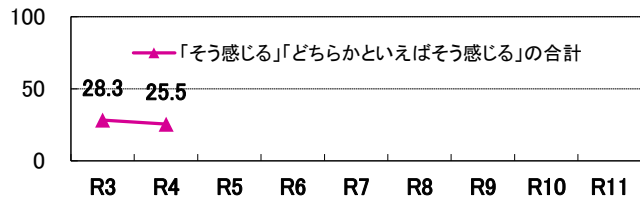
## 12 滝沢市の気風に関する問の分析（問11）

■問11（4）長く積み上げてきたルールややり方を変えることに抵抗する気風がある

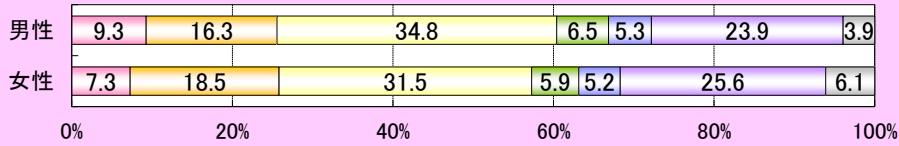
「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で25.5%（前年度比▲2.8）でした。経年比較では、減少傾向にあります。

性別では、大きな差はなく、世代別では、年代が上がるにつれ減少する傾向にあります。

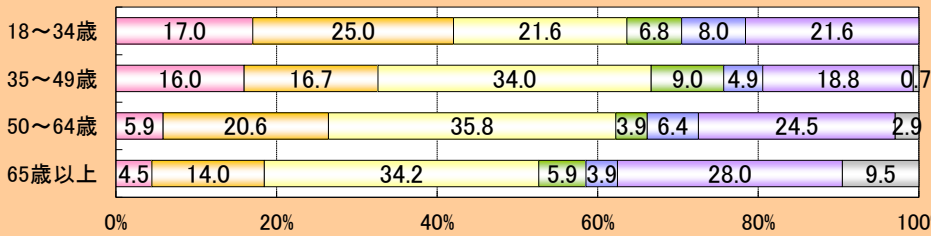
（全回答者：経年比較：%）



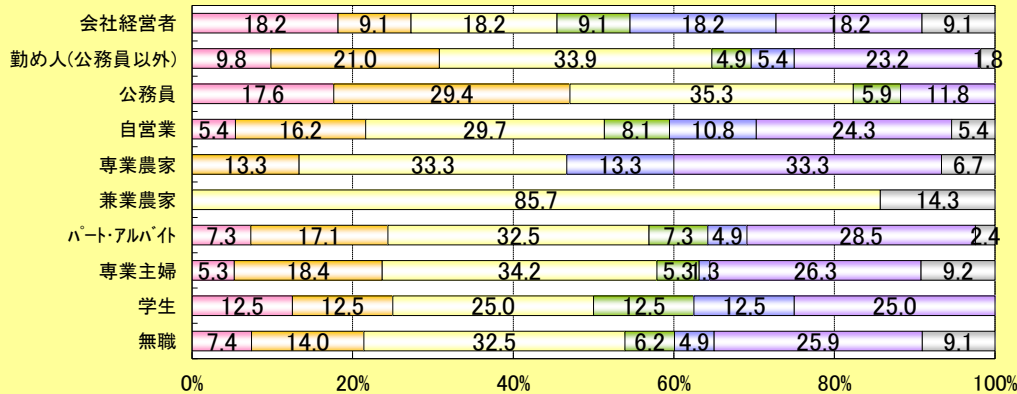
性別



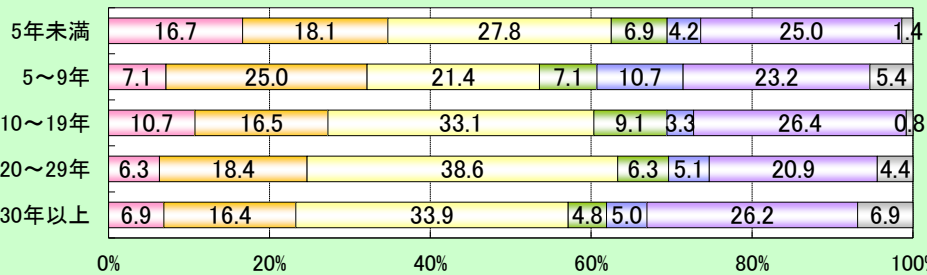
世代



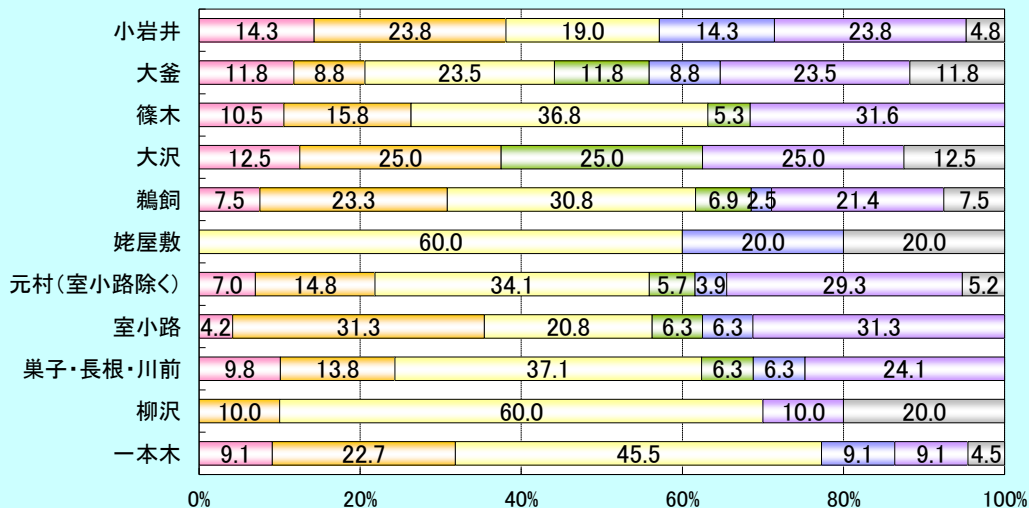
職業



居住年数



居住地



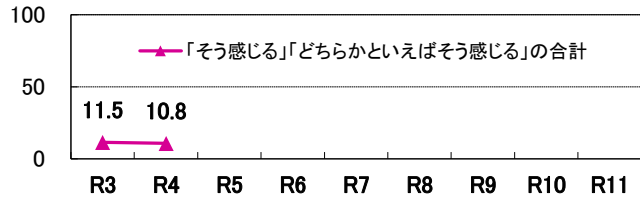
そう感じる
  どちらかといえばそう感じる
  どちらともいえない
  どちらかといえばそう感じない
  そう感じない
  わからない
  無回答

## 12 滝沢市の気風に関する問の分析（問11）

### ■問11（5）女性の頑張りを積極的に応援する気風がある

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で10.8%（前年度比▲0.7）でした。経年比較では、減少傾向にあります。  
性別では、大きな差はなく、世代別では、50～64歳の世代が最も低くなっています。

（全回答者：経年比較：%）



そう感じる
  どちらかといえばそう感じる
  どちらともいえない
  どちらかといえばそう感じない
  そう感じない
  わからない
  無回答

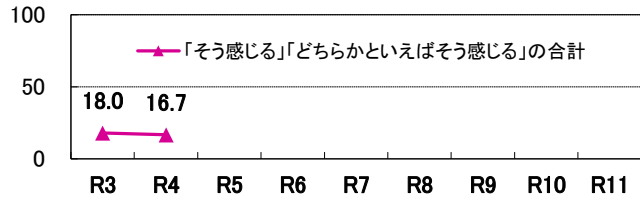
## 12 滝沢市の気風に関する問の分析（問11）

### ■問11（6）高齢者の力になりたいと思う人が多い

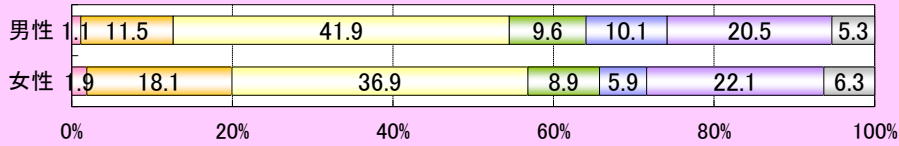
「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で16.7%（前年度比▲1.3）でした。経年比較では、減少傾向にあります。

性別では女性の方がやや高くなっており、世代別では、18～34歳で最も高くなっていきます。

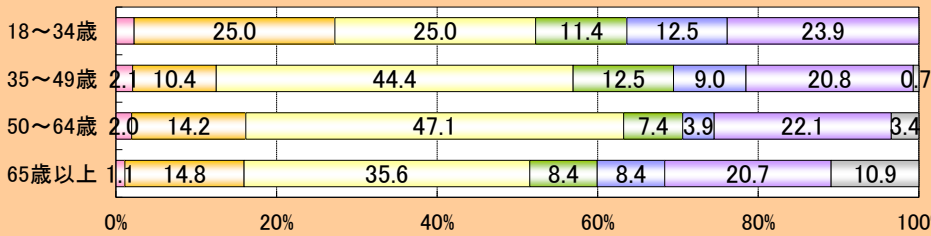
（全回答者：経年比較：%）



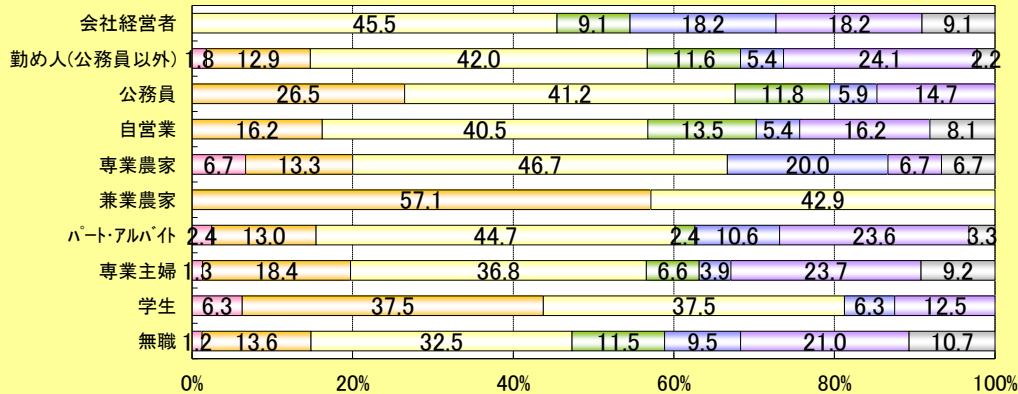
#### 性別



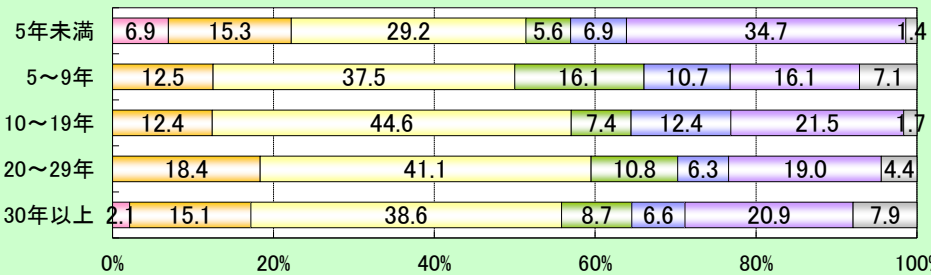
#### 世代



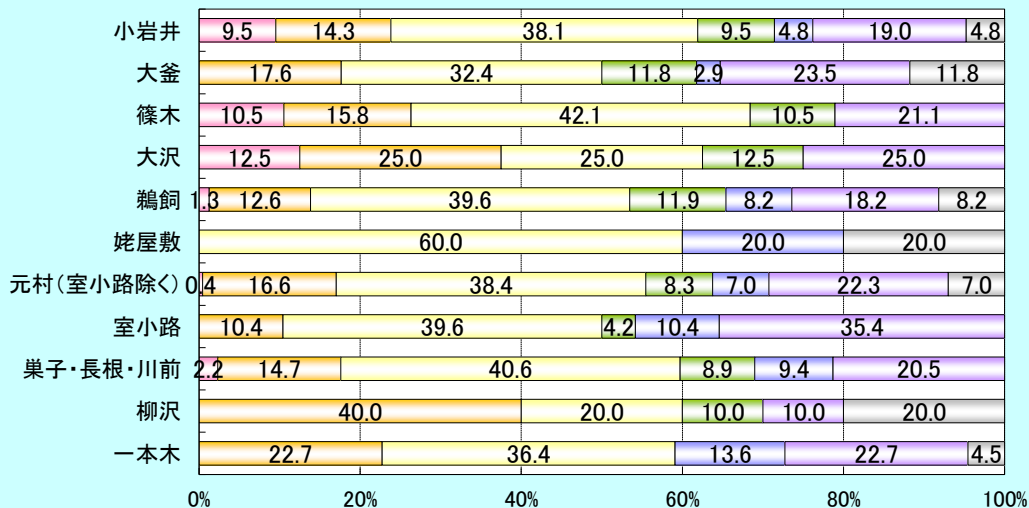
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



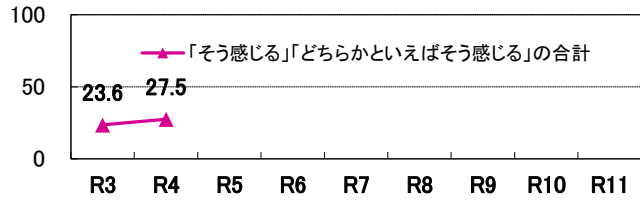
そう感じる
  どちらかといえばそう感じる
  どちらともいえない
  どちらかといえばそう感じない
  そう感じない
  わからない
  無回答

## 12 滝沢市の気風に関する問の分析（問11）

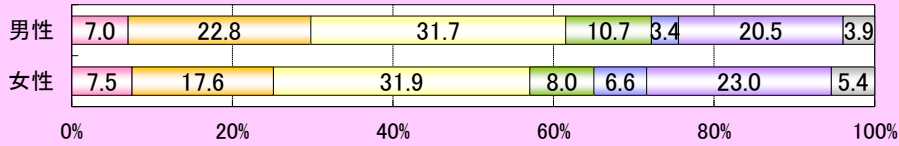
■問11（7）地域活動のあり方や仕組みは、時代とともに変化していくべきと考えている人が多い

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で27.5%（前年度比+3.9）でした。経年比較では、上昇傾向にあります。  
性別では男性の方がやや高く、世代別では、18～34歳が最も高くなっています。

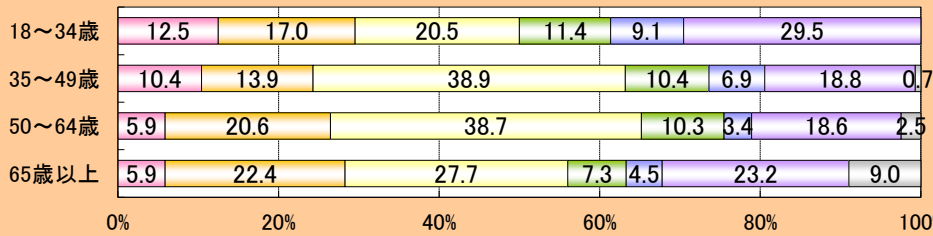
（全回答者：経年比較：%）



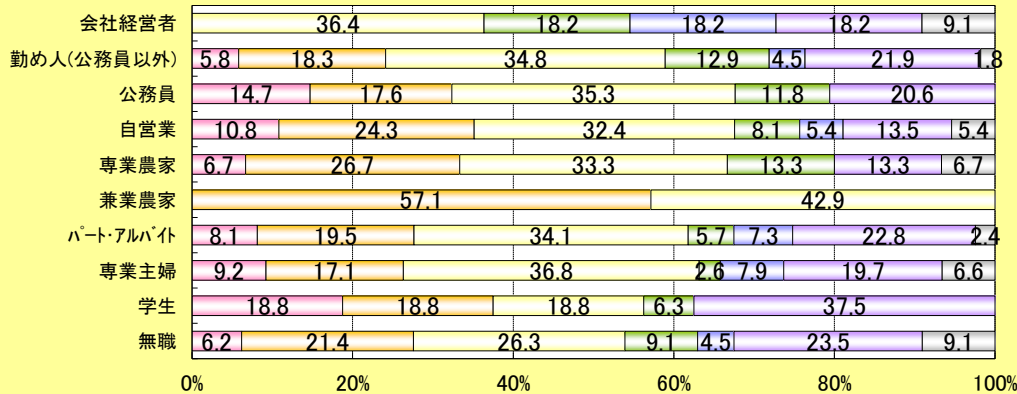
### 性別



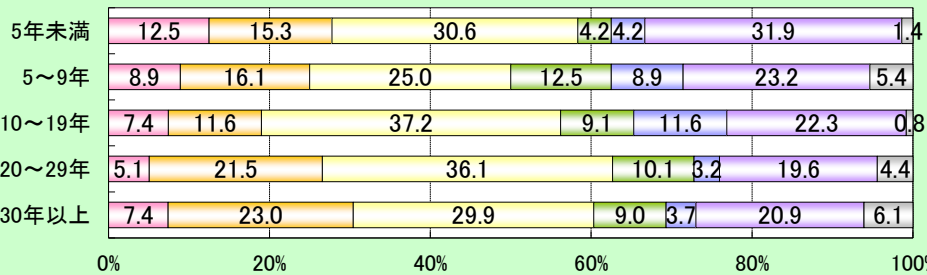
### 世代



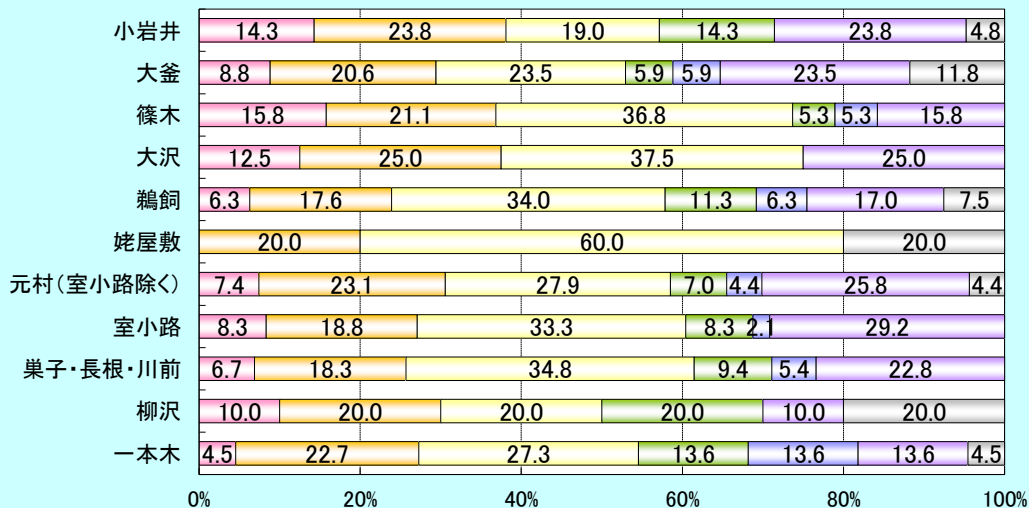
### 職業



### 居住年数



### 居住地



そう感じる
  どちらかといえばそう感じる
  どちらともいえない
  どちらかといえばそう感じない
  そう感じない
  わからない
  無回答

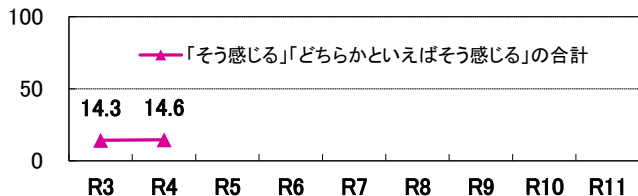


## 12 滝沢市の気風に関する問の分析（問11）

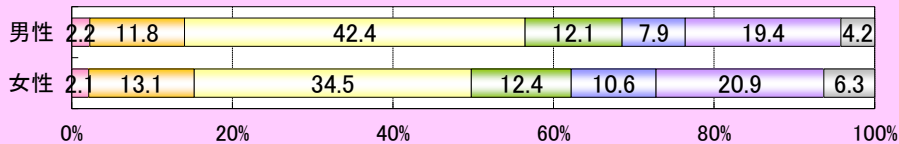
■問11（8）地域活動のあり方や仕組みを、時代とともに変えることができているまちである

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で14.6%（前年度比+0.3）でした。経年比較では、横ばい傾向にあります。  
性別では、大きな差はなく、世代別では、35～49歳が最も低くなっています。

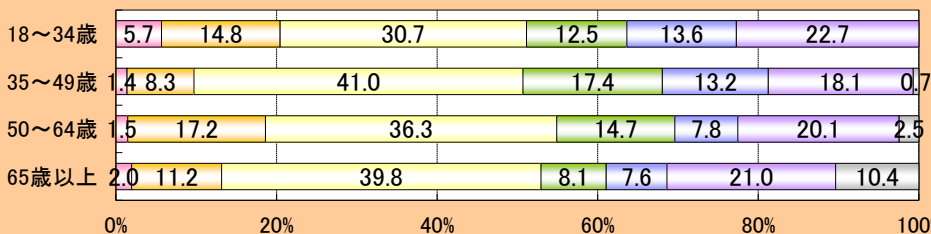
（全回答者：経年比較：%）



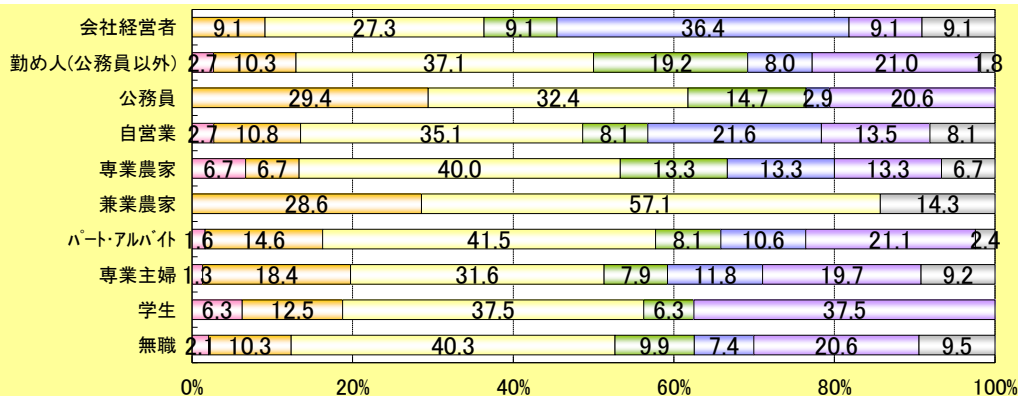
### 性別



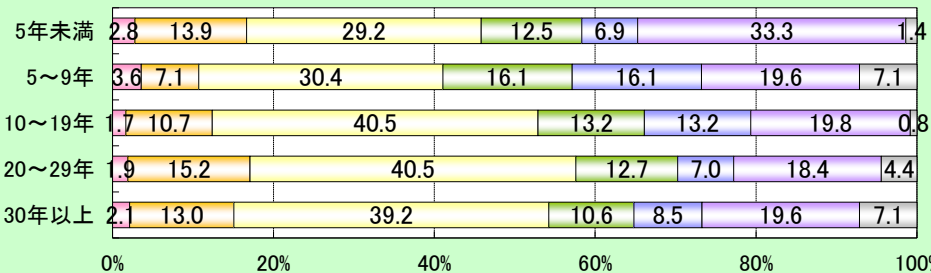
### 世代



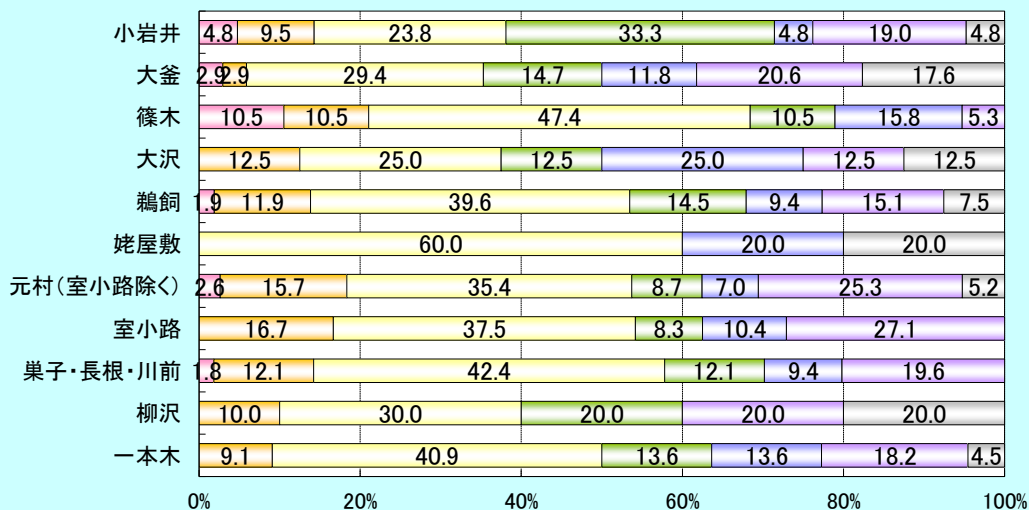
### 職業



### 居住年数



### 居住地



そう感じる
  どちらかといえばそう感じる
  どちらともいえない
  どちらかといえばそう感じない
  そう感じない
  わからない
  無回答

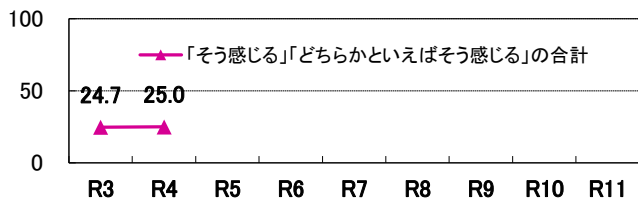


## 12 滝沢市の気風に関する問の分析（問11）

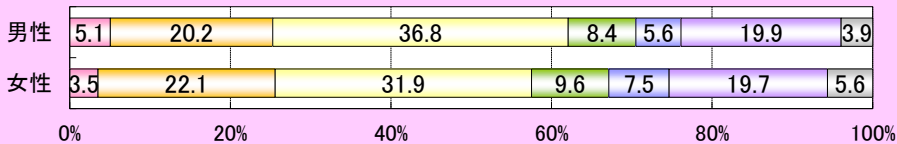
■問11（9）仕事や家庭が忙しく、地域活動に参加できない人を許容する気風がある

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で25.0%（前年度比+0.3）でした。経年比較では、横ばい傾向にあります。  
性別では、大きな差はなく、世代別では、35～49歳で最も低くなっています。

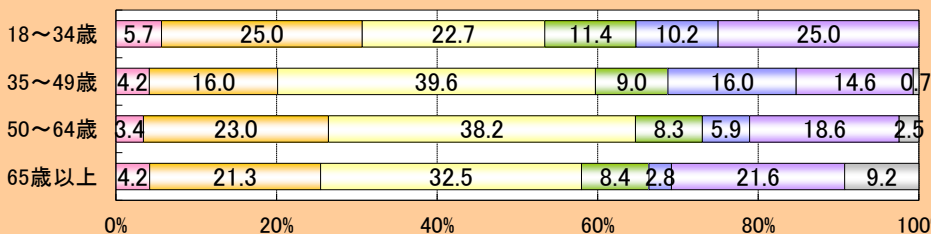
（全回答者：経年比較：%）



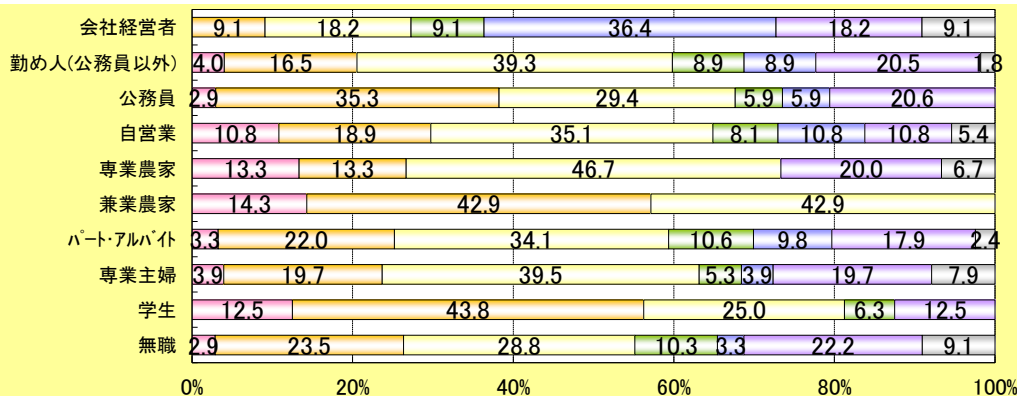
性別



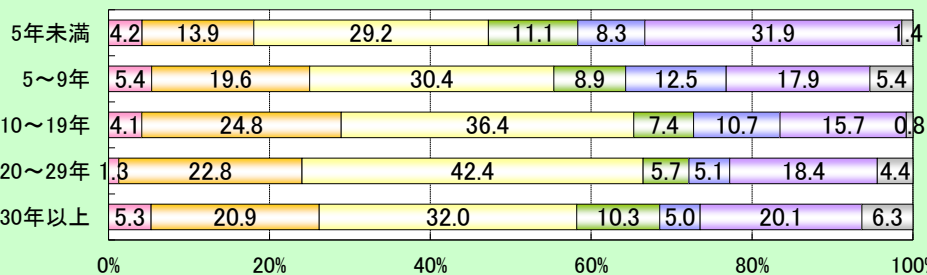
世代



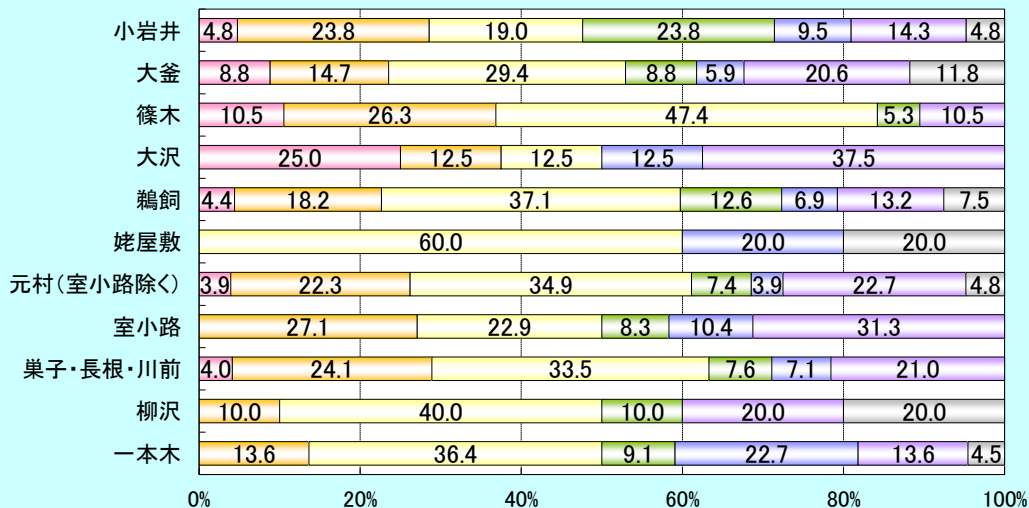
職業



居住年数



居住地



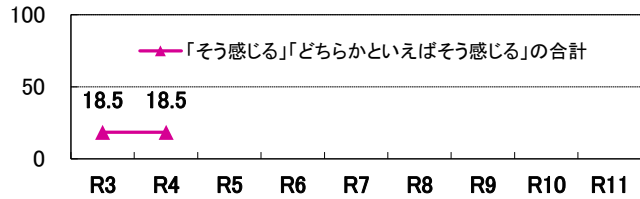
そう感じる
  どちらかといえばそう感じる
  どちらともいえない
  どちらかといえばそう感じない
  そう感じない
  わからない
  無回答

## 12 滝沢市の気風に関する問の分析（問11）

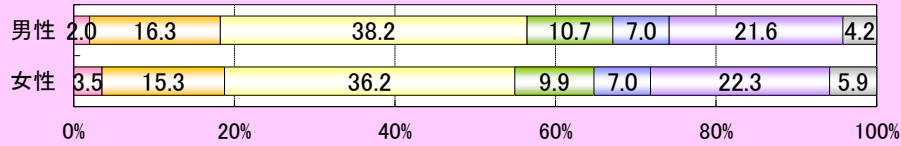
■問11（10）自分のやりたい事（趣味や自主的な活動など）をやりやすい気風がある

「そう感じる」「どちらかといえばそう感じる」と答えた人の割合は、全体で18.5%（前年度比±0）でした。  
性別では、大きな差はなく、世代別では、18～34歳と65歳以上で高くなっています。

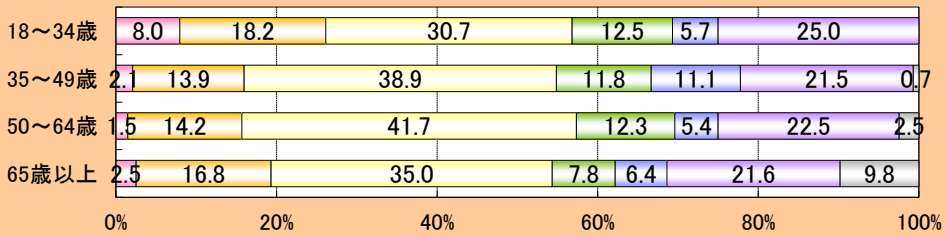
（全回答者：経年比較：%）



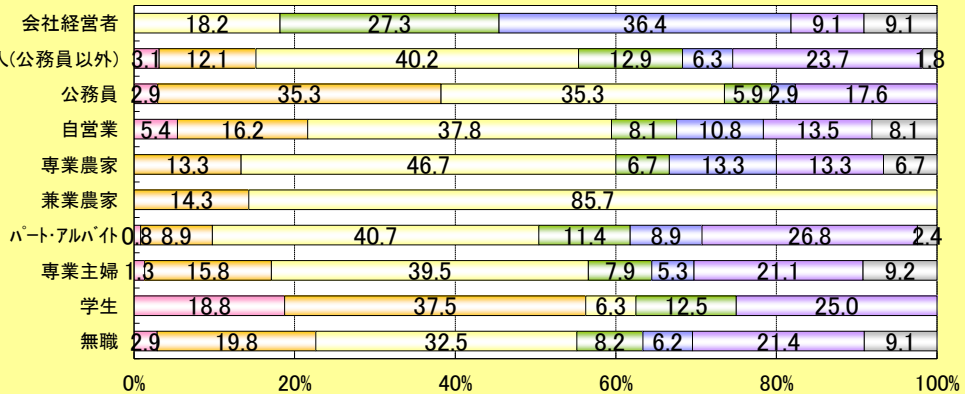
### 性別



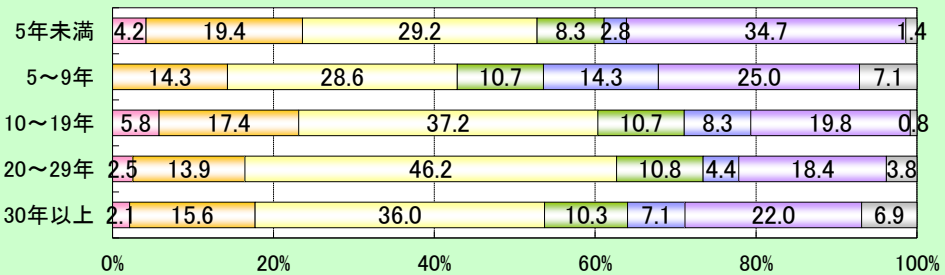
### 世代



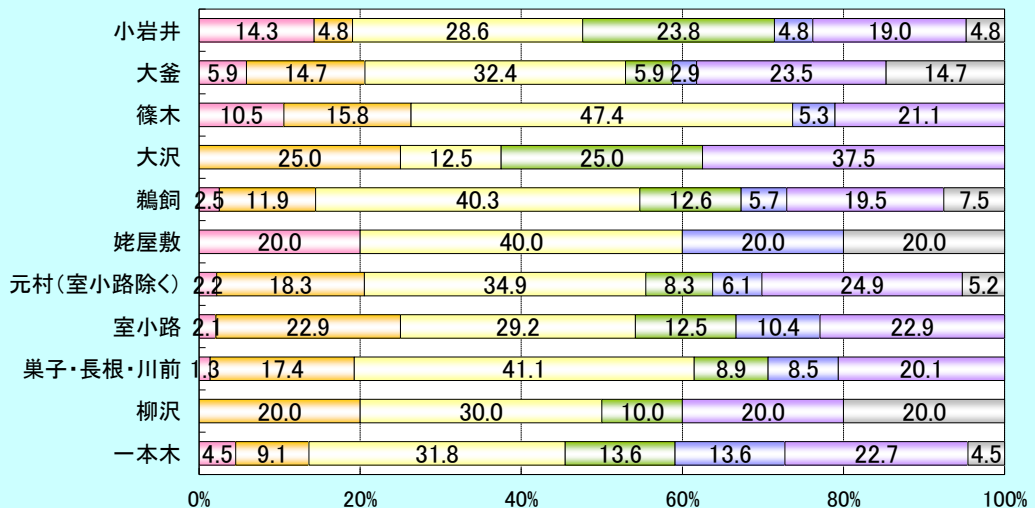
### 職業



### 居住年数



### 居住地



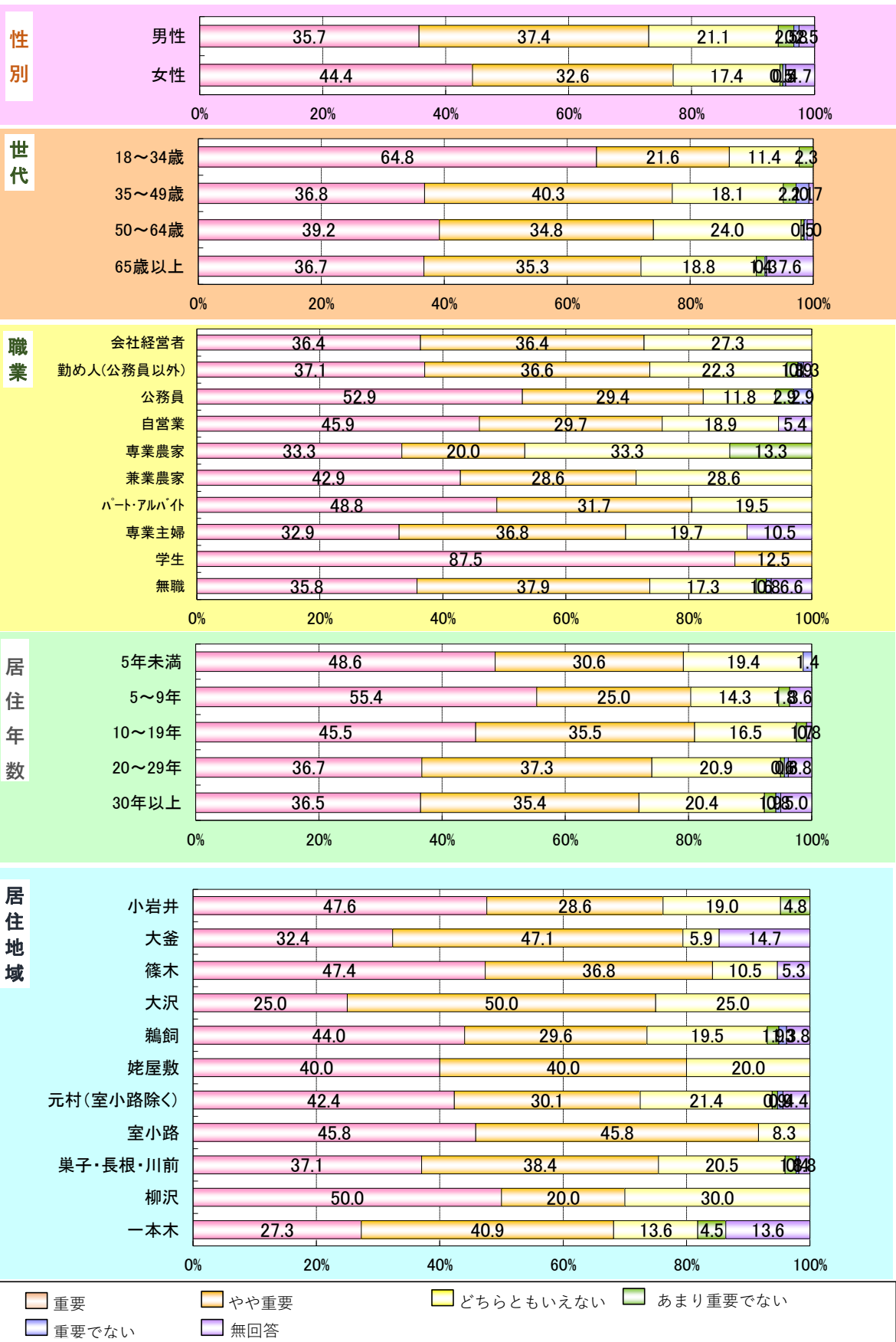
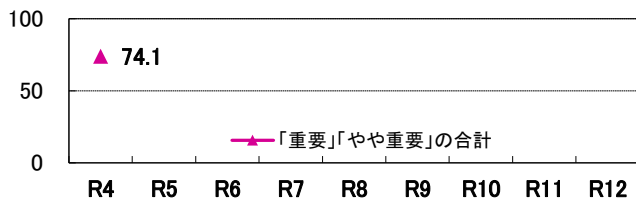
そう感じる
  どちらかといえばそう感じる
  どちらともいえない
  どちらかといえばそう感じない
  そう感じない
  わからない
  無回答

### 13 滝沢市民の幸せについて重要だと感じることにに関する問の分析（問12）

■問12（1） 個々人の生き方や考え方について『寛容さ』があること

「重要」「やや重要」と答えた人の割合は、全体で74.1%でした。  
 税別では、女性の方がやや高く、世代別では、18～34歳が最も高くなっています。  
 （問12は、総合計画策定の参考とするため、令和4年度のみ設定した問です。）

（全回答者：経年比較：%）

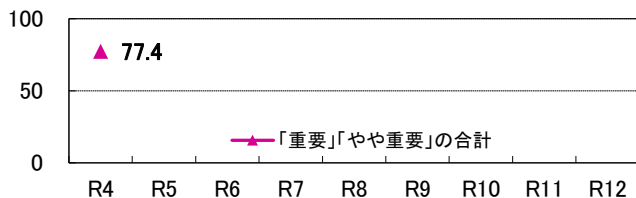


### 13 滝沢市民の幸せについて重要だと感じることにに関する問の分析（問12）

■問12（2）物事の考え方や人の生き方に『多様性』があること

「重要」「やや重要」と答えた人の割合は、全体で77.4%でした。  
性別では大きな差はなく、世代別では、65歳以上が最も低くなっています。  
(問12は、総合計画策定の参考とするため、令和4年度のみ設定した問です。)

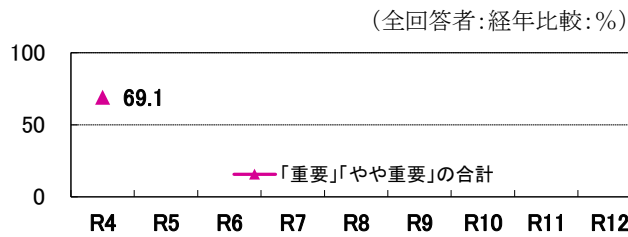
(全回答者:経年比較:%)



### 13 滝沢市民の幸せについて重要だと感じることにに関する問の分析（問12）

■問12（3）物事に集中したり、没頭するなど『充実』していること

「重要」「やや重要」と答えた人の割合は、全体で69.1%でした。  
性別では、女性の方がやや高く、世代別では18～34歳が最も高くなっています。  
(問12は、総合計画策定の参考とするため、令和4年度のみ設定した問です。)

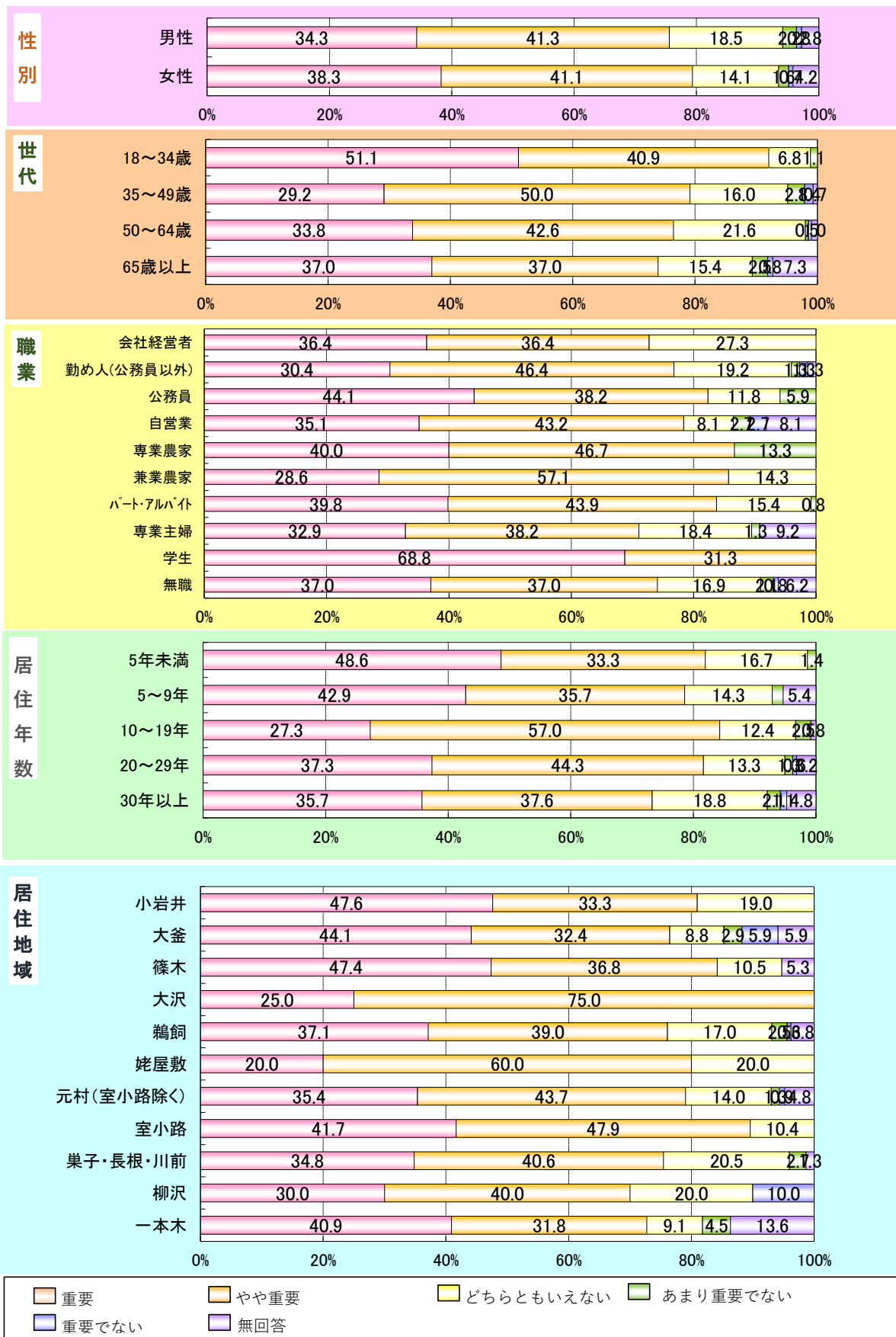
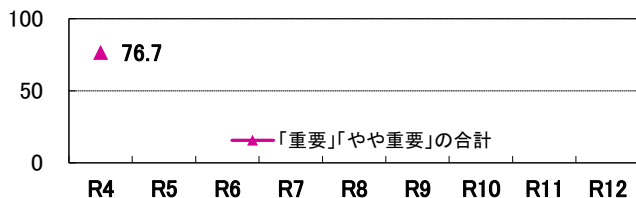


### 13 滝沢市民の幸せについて重要だと感じることにに関する問の分析（問12）

■問12（4）目標の『達成』に向かって行動していくこと

「重要」「やや重要」と答えた人の割合は、全体で76.7%でした。  
性別では女性の方がやや高く、世代別では18～34歳が最も高くなっています。  
(問12は、総計画策定の参考とするため、令和4年度のみ設定した問です。)

(全回答者:経年比較:%)

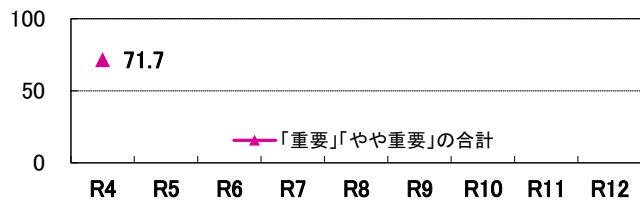


### 13 滝沢市民の幸せについて重要だと感じることにに関する問の分析（問12）

#### ■問12（5）新しい物事や環境に『挑戦』していくこと

「重要」「やや重要」と答えた人の割合は、全体で71.7%でした。  
性別では大きな差はなく、世代別では18～34歳が最も高くなっています。  
(問12は、総合計画策定の参考とするため、令和4年度のみ設定した問です。)

(全回答者:経年比較:%)



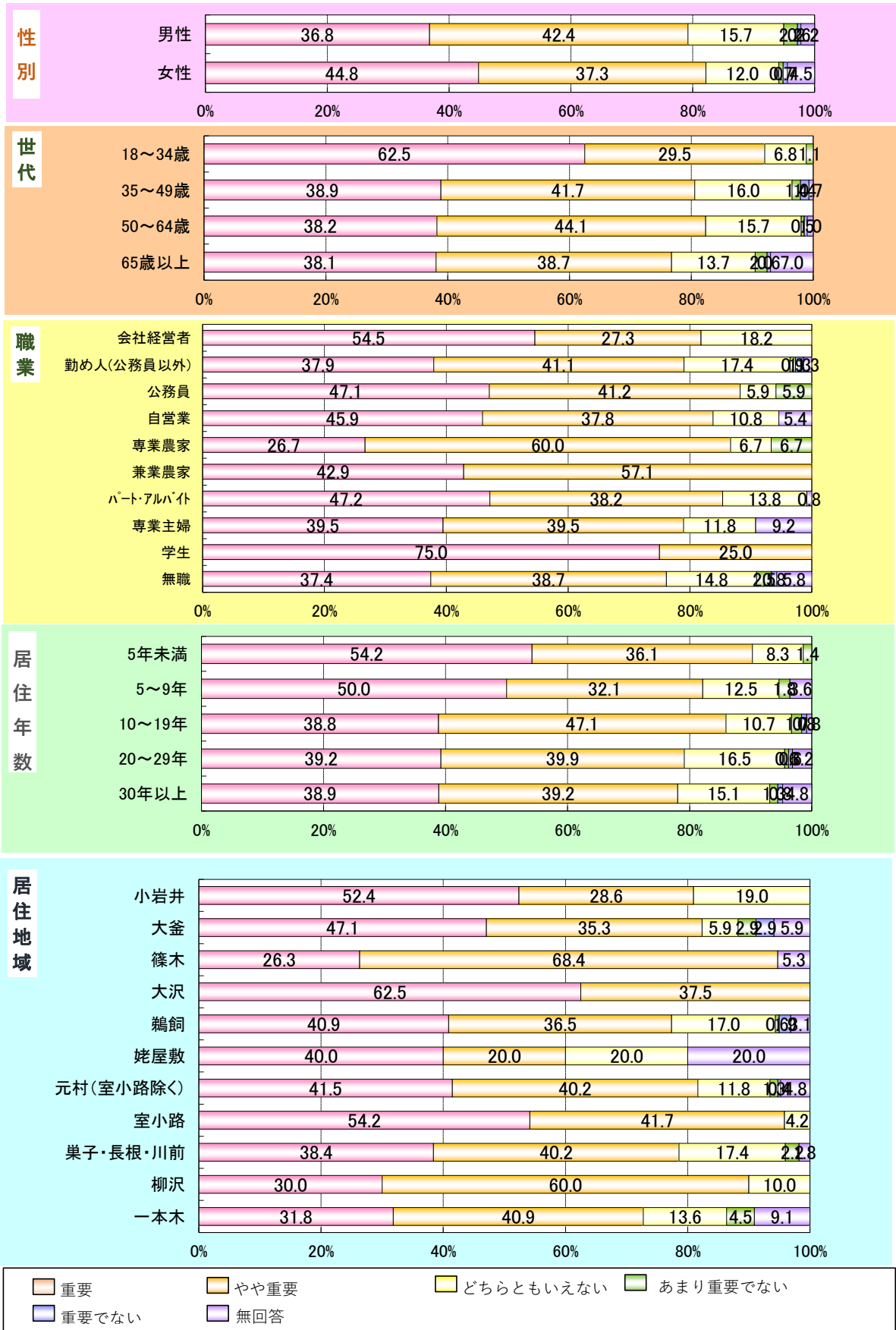
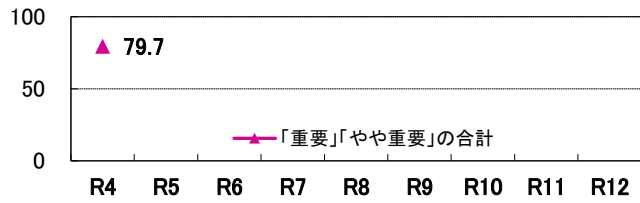


### 13 滝沢市民の幸せについて重要だと感じることにに関する問の分析（問12）

#### ■問12（6）様々な体験や経験から『学び』を得ること

「重要」「やや重要」と答えた人の割合は、全体で79.7%でした。  
性別では女性の方がやや高く、世代別では18～34歳が最も高くなっています。  
(問12は、総計画策定の参考とするため、令和4年度のみ設定した問です。)

(全回答者:経年比較:%)



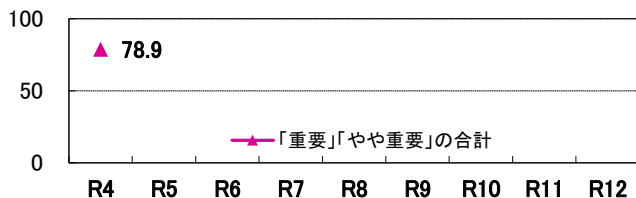


### 13 滝沢市民の幸せについて重要だと感じることにに関する問の分析（問12）

#### ■問12（7）周囲の人と頼り合える『信頼関係』があること

「重要」「やや重要」と答えた人の割合は、全体で78.9%でした。  
性別では大きな差はなく、世代別では18～34歳が最も高くなっています。  
(問12は、総計画策定の参考とするため、令和4年度のみ設定した問です。)

(全回答者:経年比較:%)

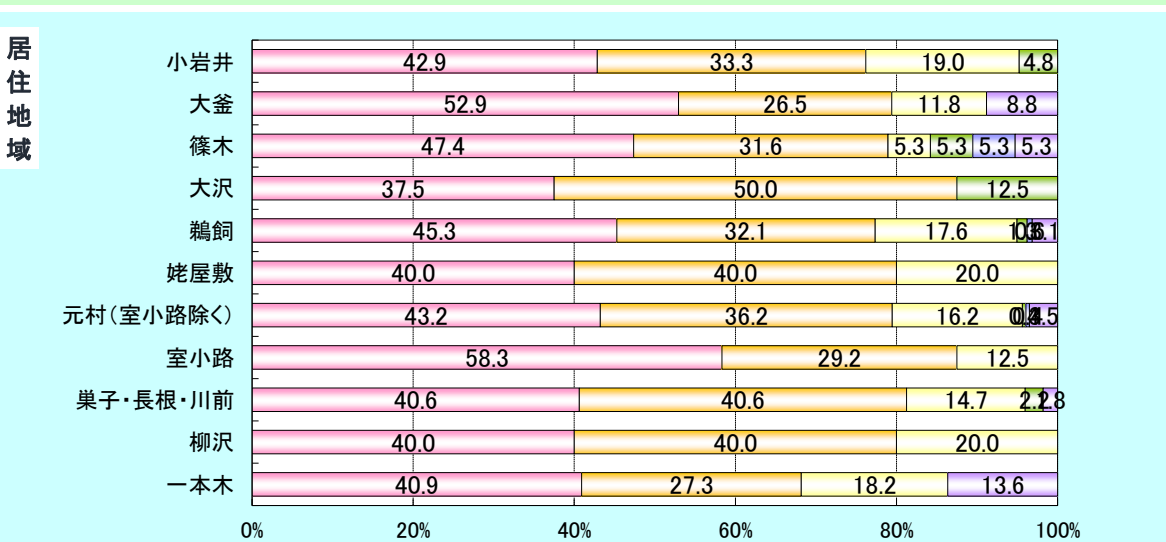
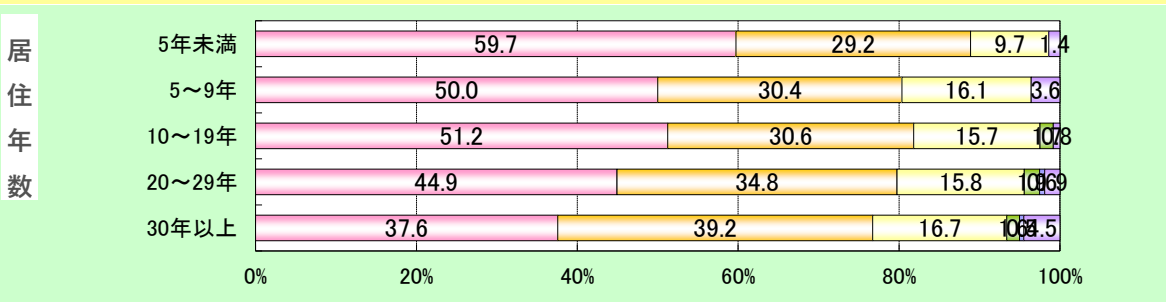
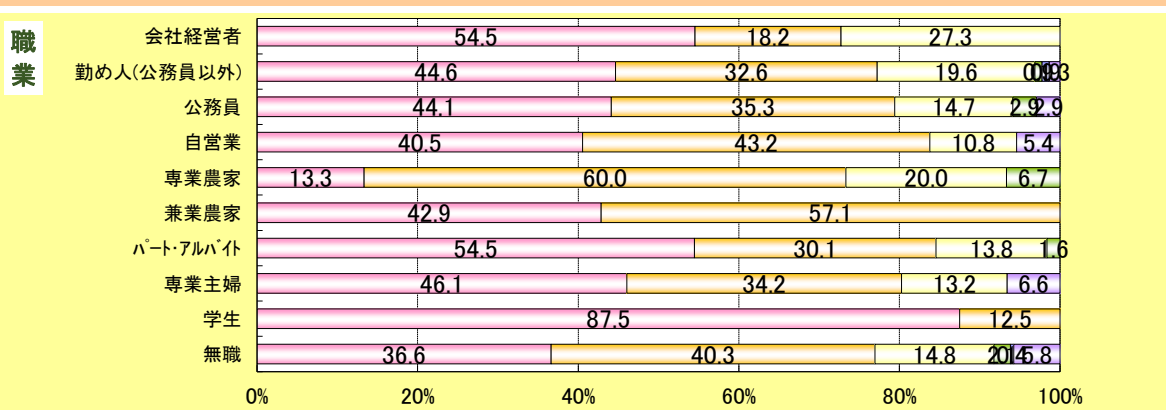
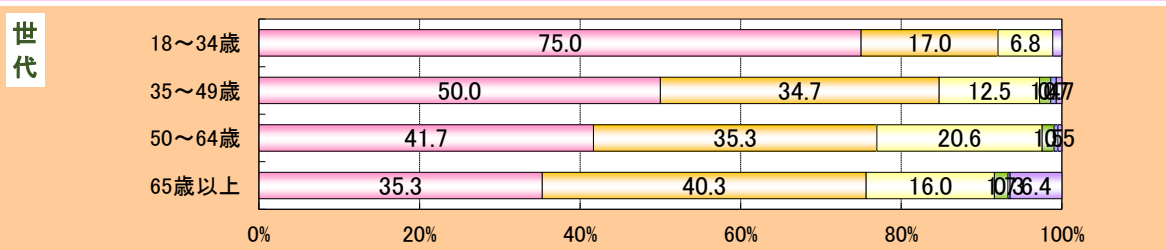
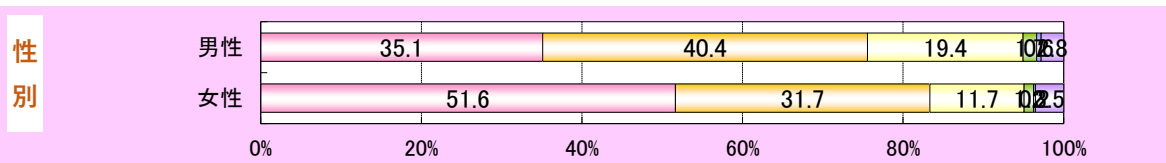
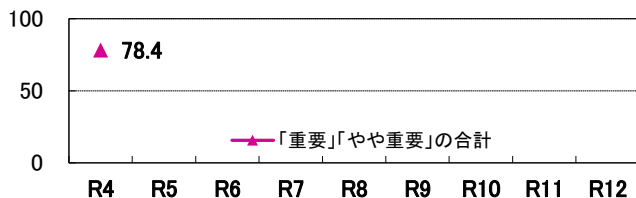


### 13 滝沢市民の幸せについて重要だと感じることにに関する問の分析（問12）

■問12（8）自分らしくふるまえる『居心地の良さ』があること

「重要」「やや重要」と答えた人の割合は、全体で78.4%でした。  
性別では女性の方が高く、世代別では18～34歳が、居住年数別では5年未満の人が最も高くなっています。  
(問12は、総合計画策定の参考とするため、令和4年度のみ設定した問です。)

(全回答者:経年比較:%)



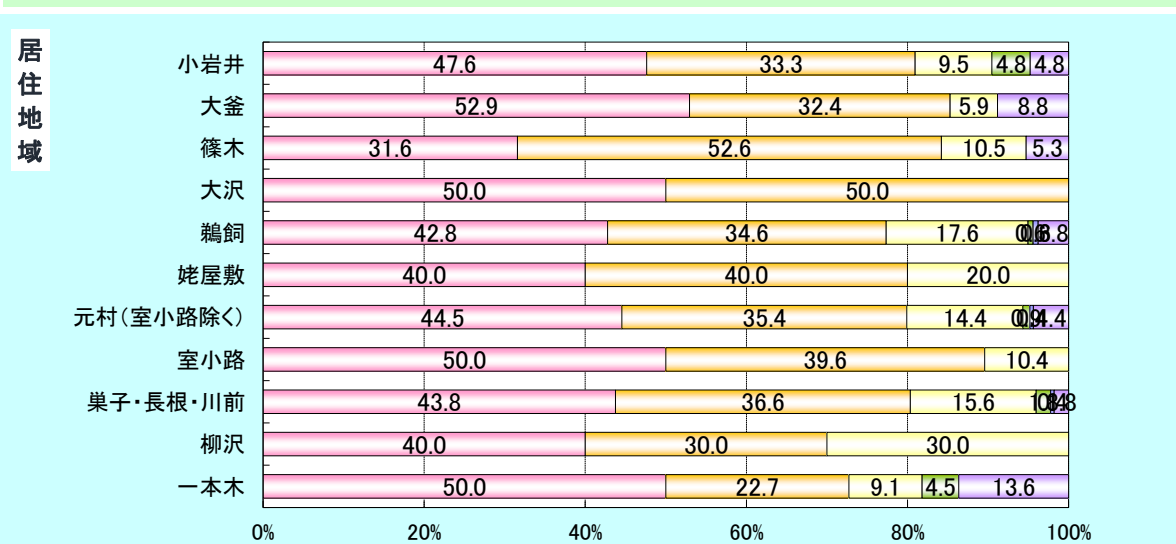
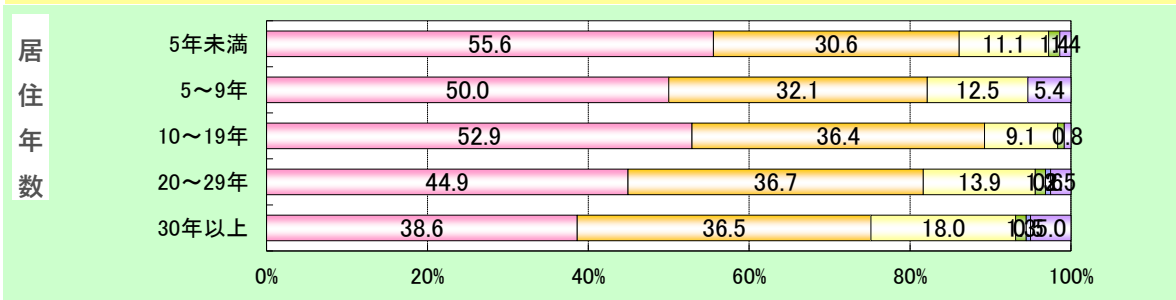
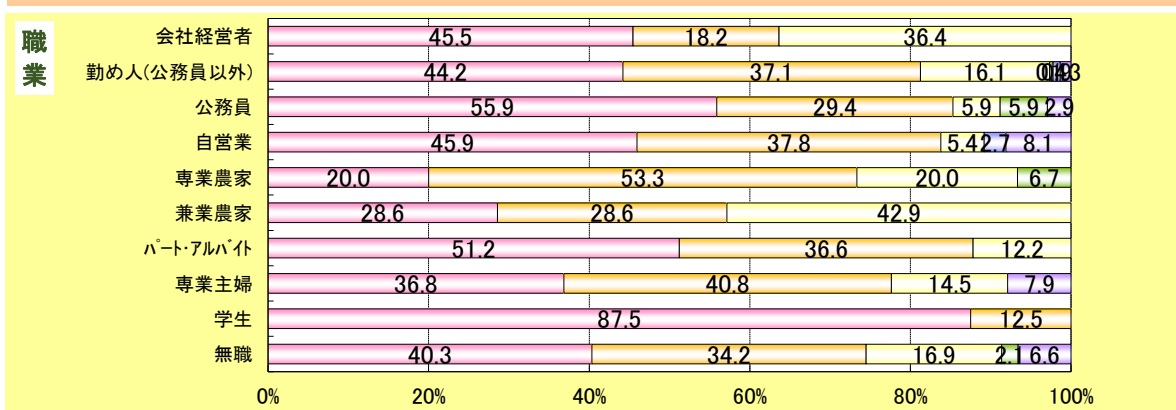
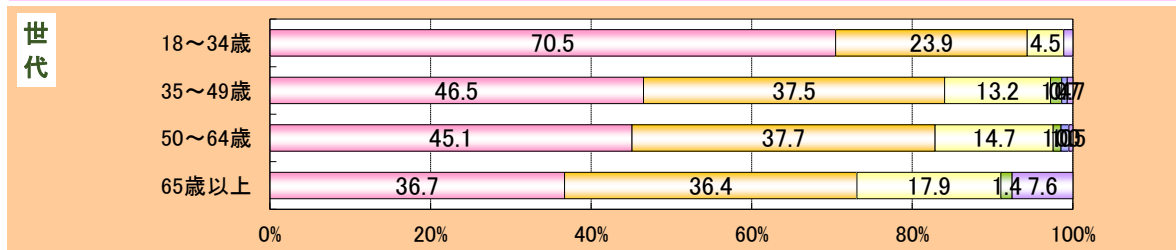
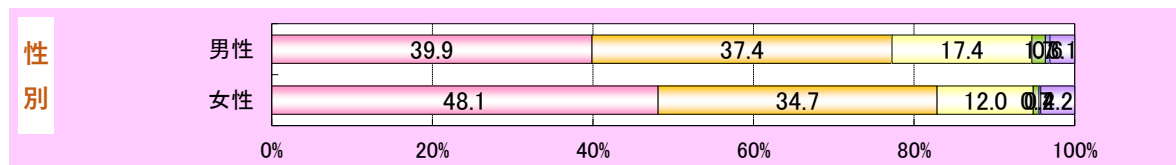
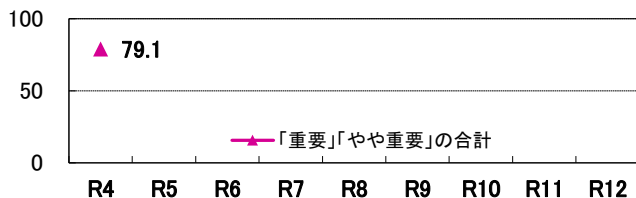
重要
  やや重要
  どちらともいえない
  あまり重要でない  
 重要でない
  無回答

### 13 滝沢市民の幸せについて重要だと感じることにに関する問の分析（問12）

■問12（9）自新しい物事や人を受け入れる『柔軟性』があること

「重要」「やや重要」と答えた人の割合は、全体で79.1%でした。  
性別では女性の方が高く、世代別では18～34歳で高く、65歳以上が最も低くなっています。  
(問12は、総合計画策定の参考とするため、令和4年度のみ設定した問です。)

(全回答者:経年比較:%)



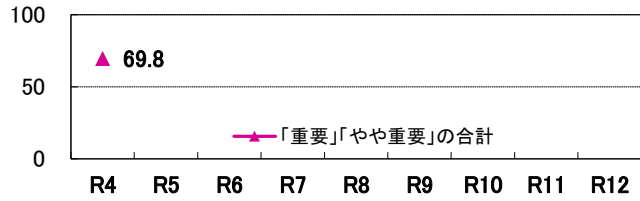
重要      やや重要      どちらともいえない      あまり重要でない  
重要でない      無回答

### 13 滝沢市民の幸せについて重要だと感じることにに関する問の分析（問12）

■問12（10）将来にわたり受け継いでいく『持続可能性』があること

「重要」「やや重要」と答えた人の割合は、全体で69.8%でした。  
性別では女性の方がやや高く、世代別では18～34歳が最も高くなっています。  
(問12は、総合計画策定の参考とするため、令和4年度のみ設定した問です。)

(全回答者:経年比較:%)

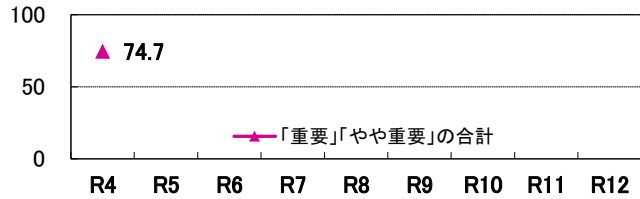


### 13 滝沢市民の幸せについて重要だと感じることにに関する問の分析（問12）

■問12（11）新しいことを考える、取り組んだりする『創造性』があること

「重要」「やや重要」と答えた人の割合は、全体で74.7%でした。  
性別では女性の方がやや高く、世代別では18～34歳が最も高くなっています。  
(問12は、総合計画策定の参考とするため、令和4年度のみ設定した問です。)

(全回答者:経年比較:%)

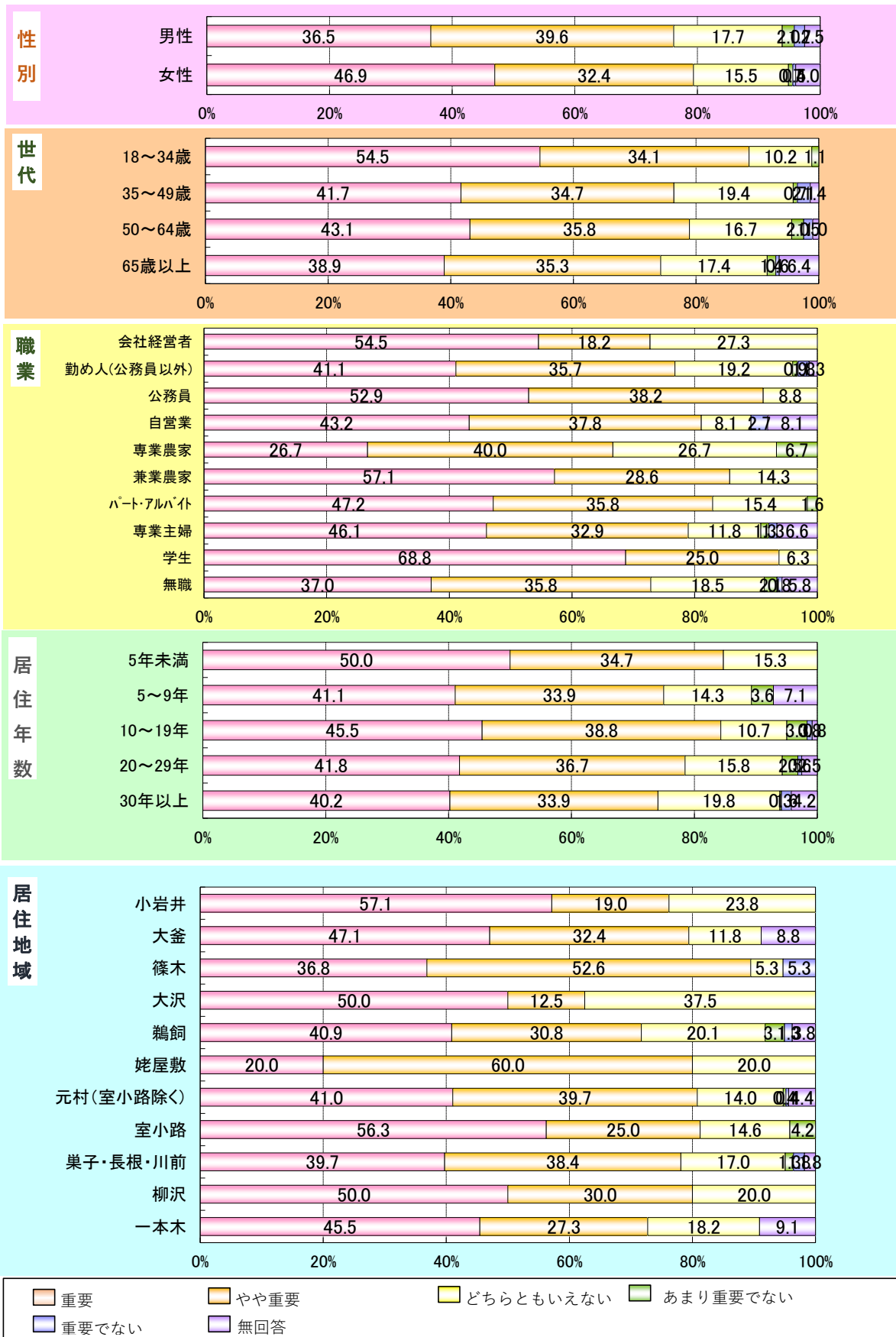
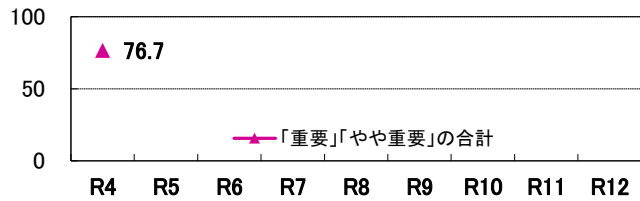


### 13 滝沢市民の幸せについて重要だと感じることにに関する問の分析（問12）

■問12（12）周囲の人たちと『お互い様』の関係性があること

「重要」「やや重要」と答えた人の割合は、全体で76.7%でした。  
性別では女性の方がやや高く、世代別では18～34歳が最も高くなっています。  
(問12は、総合計画策定の参考とするため、令和4年度のみ設定した問です。)

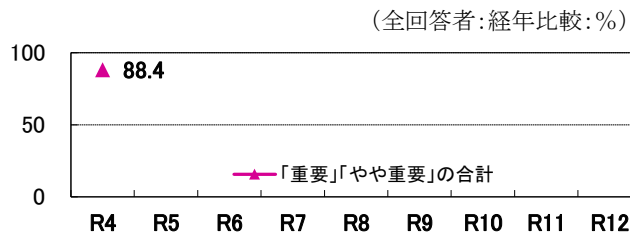
(全回答者:経年比較:%)



### 13 滝沢市民の幸せについて重要だと感じることにに関する問の分析（問12）

■問12（13）自分がやりたいことを出来るよう『心身が健康』であること

「重要」「やや重要」と答えた人の割合は、全体で88.4%でした。  
性別では女性の方がやや高く、世代別では18～34歳が最も高くなっています。  
(問12は、総合計画策定の参考とするため、令和4年度のみ設定した問です。)

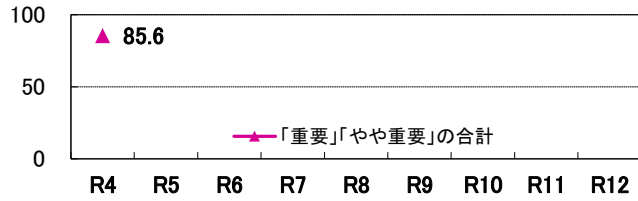


### 13 滝沢市民の幸せについて重要だと感じることにに関する問の分析（問12）

■問12（14）安心・満足した生活が送れる『経済基盤』があること

「重要」「やや重要」と答えた人の割合は、全体で85.6%でした。  
性別では大きな差はなく、世代別では18～34歳が最も高くなっています。  
(問12は、総計画策定の参考とするため、令和4年度のみ設定した問です。)

(全回答者:経年比較:%)



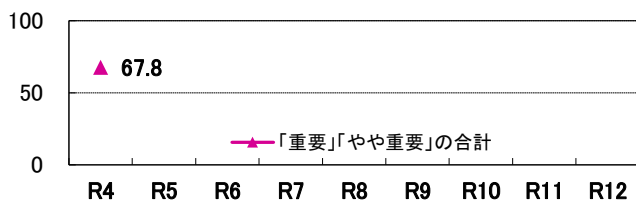


### 13 滝沢市民の幸せについて重要だと感じることにに関する問の分析（問12）

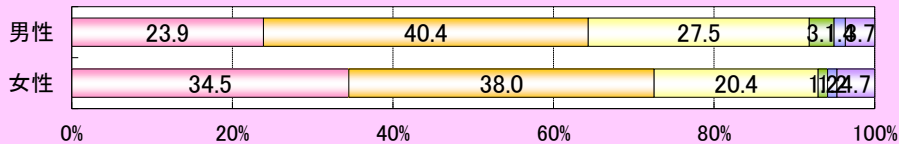
■問12（15）ボランティアや育児、勉強など多様な『キャリア』が形成できること

「重要」「やや重要」と答えた人の割合は、全体で67.8%でした。  
性別では女性の方がやや高く、世代別では18～34歳が最も高くなっています。  
(問12は、総合計画策定の参考とするため、令和4年度のみ設定した問です。)

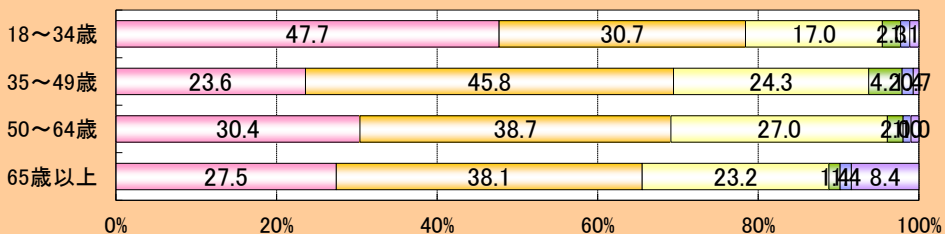
(全回答者:経年比較:%)



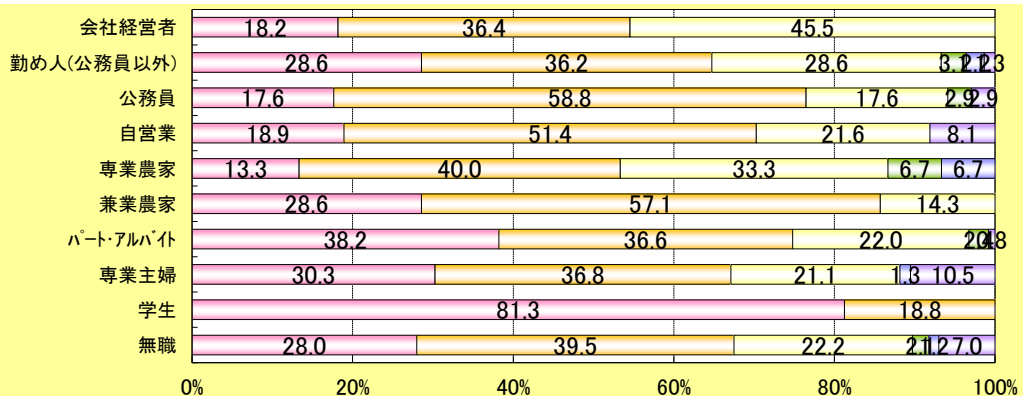
#### 性別



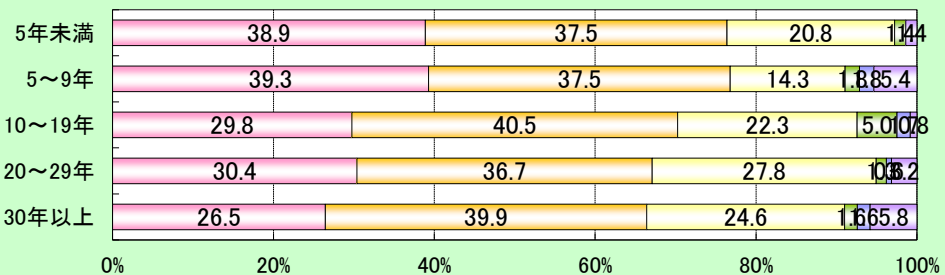
#### 世代



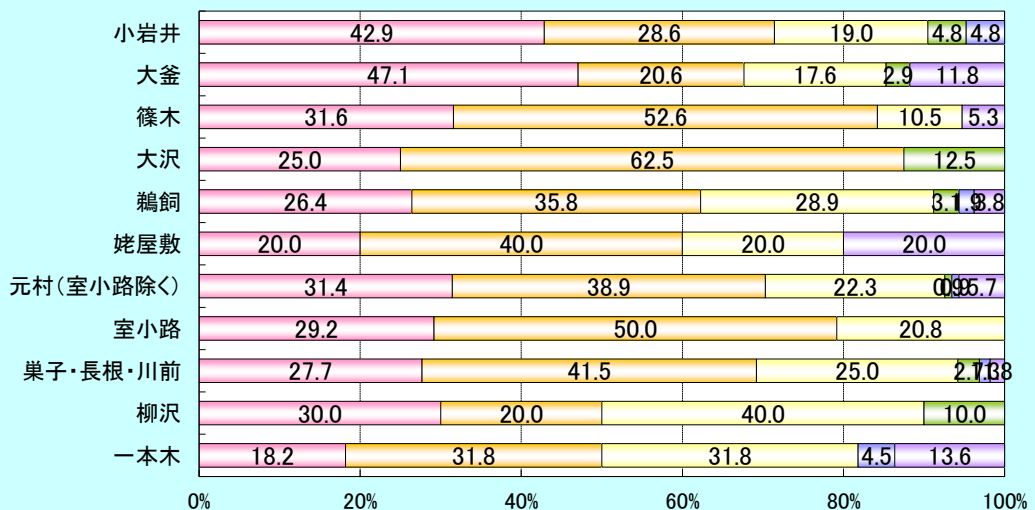
#### 職業



#### 居住年数



#### 居住地



重要 (orange)      やや重要 (yellow)      どちらともいえない (light green)      あまり重要でない (green)      重要でない (blue)      無回答 (purple)



**令和4年度 たきざわ幸福実感アンケート報告書**  
(滝沢地域社会に関するアンケート調査)

**発行 滝沢市**  
**電話:019-656-6561**  
**FAX:019-684-1517**